



うつくしま、ふくしま。

福島県の橋梁

平成10年度版

(平成4年度～平成9年度)



福島県土木部道路建設課

福島県の橋梁

平成10年度版

(平成4年度～平成9年度)

福島県土木部道路建設課

は じ め に

一つの橋を建設するにあたっては、地域における役割や歴史を参考にし、地域にあった親しみのもてる橋梁形式・景観に配慮し、20世紀の総仕上げとして21世紀に誇れる文化遺産となるよう懸命な努力を積み重ねてきたところであります。開通に至るまでの、関係された皆さんの並々ならぬご苦勞に対しまして、心より感謝申し上げます。

昨今、公共事業の縮減が閣議決定されるなど、公共事業への風当たりが、一段と強まる中、道路事業においては、道路特定財源が他に転用されることなく確保され、新たな道路計画が平成10年度よりスタートするわけですが、今後の道路計画においても、21世紀を見据えた的確な事業の展開が望まれております。

特に、小子化等の時代に対応して、社会福祉等に目を向けた住みやすい都市の形成とともに、自然環境に優れた地域の特性を生かしていくことなど、7つの生活圏の連携を強化し、県土の均衡ある発展を図っていくことが強く望まれております。その中で大きな役割を担うのは道路であり、構造物である橋梁については、とりわけその技術の向上とともにコスト縮減などの取り組みも含め、より一層の発展に努めなければなりません。

本書は、昭和58年に初版を発刊して以来、今回で第7版を数え、収録された橋梁は551橋にのぼっておりますが、今後の橋梁計画に携わる方の一助となりますことを願っております。

福島県土木部道路建設課長 里 見 修 平

完成橋梁 総目次

12 橋梁の設計と施工

32 橋梁の設計と施工

38 橋梁の設計と施工

42 橋梁の設計と施工

46 橋梁の設計と施工

50 橋梁の設計と施工

54 橋梁の設計と施工

58 橋梁の設計と施工

62 橋梁の設計と施工

66 橋梁の設計と施工

70 橋梁の設計と施工

74 橋梁の設計と施工

78 橋梁の設計と施工

82 橋梁の設計と施工

86 橋梁の設計と施工

90 橋梁の設計と施工

94 橋梁の設計と施工

98 橋梁の設計と施工

102 橋梁の設計と施工

完成橋梁の設計と施工

52 橋梁の設計と施工

56 橋梁の設計と施工

60 橋梁の設計と施工

64 橋梁の設計と施工

68 橋梁の設計と施工

72 橋梁の設計と施工

76 橋梁の設計と施工

80 橋梁の設計と施工

84 橋梁の設計と施工

完成橋梁の設計と施工

10 橋梁の設計と施工

14 橋梁の設計と施工

18 橋梁の設計と施工

22 橋梁の設計と施工

26 橋梁の設計と施工

30 橋梁の設計と施工

完成橋梁の設計と施工

34 橋梁の設計と施工

38 橋梁の設計と施工

42 橋梁の設計と施工

46 橋梁の設計と施工

50 橋梁の設計と施工

54 橋梁の設計と施工

58 橋梁の設計と施工

62 橋梁の設計と施工

66 橋梁の設計と施工

70 橋梁の設計と施工

74 橋梁の設計と施工

78 橋梁の設計と施工

82 橋梁の設計と施工

完成橋梁の設計と施工

86 橋梁の設計と施工

90 橋梁の設計と施工

94 橋梁の設計と施工

98 橋梁の設計と施工

102 橋梁の設計と施工

総 目 次

完成橋梁位置図

平成4年度完成橋梁位置図	2
平成5年度完成橋梁位置図	3
平成6年度完成橋梁位置図	4
平成7年度完成橋梁位置図	5
平成8年度完成橋梁位置図	6
平成9年度完成橋梁位置図	7

平成4年度完成橋梁

1 数 間 沢 橋	10
2 大 穴 川 橋	11
3 雷 神 新 橋	12
4 小 野 川 橋	13
5 大 槻 橋	14
6 石 井 橋	15
7 馬 場 平 橋	16
8 坂 下 橋	17
9 片 栗 橋	18
10 堂 島 橋	19
11 宇 津 野 橋	20
12 願 成 時 橋	21
13 倭 橋	22
14 三 森 大 橋	23

平成5年度完成橋梁

1 浅 布 橋	26
2 長 原 橋	27
3 木 地 小 屋 橋	28
4 大 内 3 号 橋	29
5 釜 灰 橋	30

6 田 ノ 入 2 号 橋	31
7 沢 入 橋	32
8 ナ コ 沢 橋	33
9 狐 堰 橋	34
10 湯 川 橋	35
11 鍛 冶 屋 川 橋	36
12 小 針 橋	37
13 辺 栗 橋	38
14 高 吉 橋	39
15 清 水 側 道 橋	40
16 天 神 前 橋	41
17 栗 の 宮 橋	42
18 広 瀬 橋	43
19 石 渡 戸 橋	44
20 木 戸 川 橋	45
21 黒 沢 橋	46
22 仁 井 田 橋	47
23 猪 苗 代 跨 線 橋	48
24 西 郷 跨 線 橋	49

平成6年度完成橋梁

1 百 合 山 1 号 橋	52
2 百 合 山 2 号 橋	53
3 下 白 津 川 橋	54
4 仁 井 町 橋	55
5 田 ノ 入 3 号 橋	56
6 新 下 沢 橋	57
7 鹿 水 橋	58
8 日 影 橋	59
9 北 台 木 橋	60

10	須川橋	61
11	産が沢橋	62
12	新日橋川橋	63
13	胡桃橋	64
14	泡の巻橋	65
15	日の倉橋	66
16	笠石高架橋	67
17	西郷高原大橋	68

平成7年度完成橋梁

1	金山沢橋	70
2	田沢橋	71
3	回顧橋	72
4	五味橋	73
5	土羅入橋	74
6	境橋	75
7	東吾妻橋	76
8	黒森沢橋	77
9	田ノ入4号橋	78
10	七色橋	79
11	殿小路橋	80
12	花かつみ橋	81
13	小川橋	82
14	所布側道橋	83
15	南小高橋	84
16	清沼橋	85
17	岩之作橋	86
18	水無川橋	87
19	奥州松の大橋	88
20	高野大橋	89

21	十島橋	90
22	渡利大橋	91

平成8年度完成橋梁

1	塩沢川橋	94
2	岩崎橋	95
3	浜志田橋	96
4	小布瀬川橋	97
5	新布入川橋	98
6	八木沢2号橋	99
7	奥杉谷入橋	100
8	五来橋	101
9	塩生跨線橋	102
10	西光寺橋	103
11	下守屋橋	104
12	七窪橋	105
13	松緑橋	106
14	滝川11号橋	107
15	湯川橋	108
16	桜橋	109
17	高柳橋	110
18	下針生橋	111
19	障子跨道橋	112
20	小十朗田橋	113
21	向橋	114
22	荒川橋	115
23	親不知橋	116
24	大竹東大橋	117
25	落合橋	118
26	出ヶ原天神橋	119

27	湯ノ花大橋	120
28	細越橋	121
29	龍神橋	122
30	西山大橋	123
31	鍋倉橋	124
32	滝川6号橋	125
33	檜原大橋	126
34	矢吹大橋	127

平成9度完成橋梁

1	峯崎橋	130
2	亀田橋	131
3	狐北橋	132
4	滝川10号橋	133
5	堰向橋	134
6	入新田3号橋	135
7	代田橋	136
8	千本橋側道橋	137
9	芝原橋	138
10	平石橋	139
11	蔵久橋	140
12	石沢橋	141
13	町田橋	142
14	上江川橋	143
15	堀の内橋	144
16	西迫橋	145
17	月見橋	146
18	白馬橋	147
19	新高野原橋	148
20	野鳥の森橋	149

21	浅布大橋	150
22	上人坦橋	151
23	大仏大橋	152
24	瑞穂橋	153
25	高田橋	154

完成橋梁一覧表

平成4年度完成橋梁一覧表	156
平成5年度完成橋梁一覧表	158
平成6年度完成橋梁一覧表	160
平成7年度完成橋梁一覧表	162
平成8年度完成橋梁一覧表	164
平成9年度完成橋梁一覧表	166

完成橋梁索引

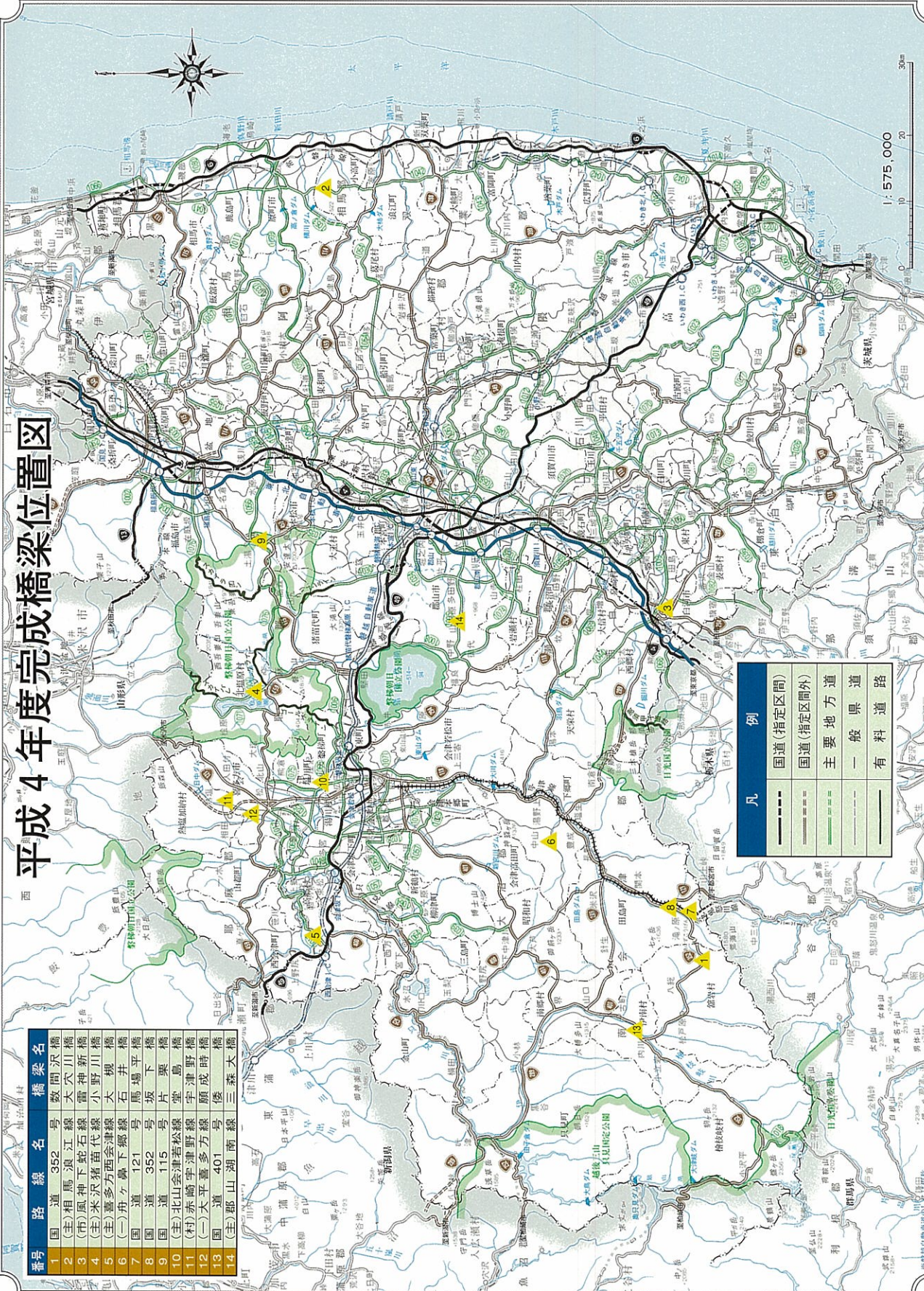
年度別五十音順索引	170
年度別橋長順索引	172
全橋梁五十音順索引	174
全橋梁橋長順索引	176

完成橋梁 --- 位置図

平成4年度完成橋梁位置図

番号	路線名	橋梁名
1	国道352号	数間沢橋
2	(主)相馬浪江線	大穴川橋
3	(市)風神下蛇石線	雷神新橋
4	(主)米沢猪苗代線	小野川橋
5	(主)意多西会津線	大槻橋
6	(一)舟ヶ鼻下郷線	石井橋
7	国道121号	馬場平橋
8	国道352号	坂下橋
9	国道115号	片栗橋
10	(主)北山会津若松線	宇野野橋
11	(村)赤崎宇津津線	願成時橋
12	(一)大平意多方線	宇野野橋
13	国道401号	倭橋
14	(主)郡山湖南線	三森大橋

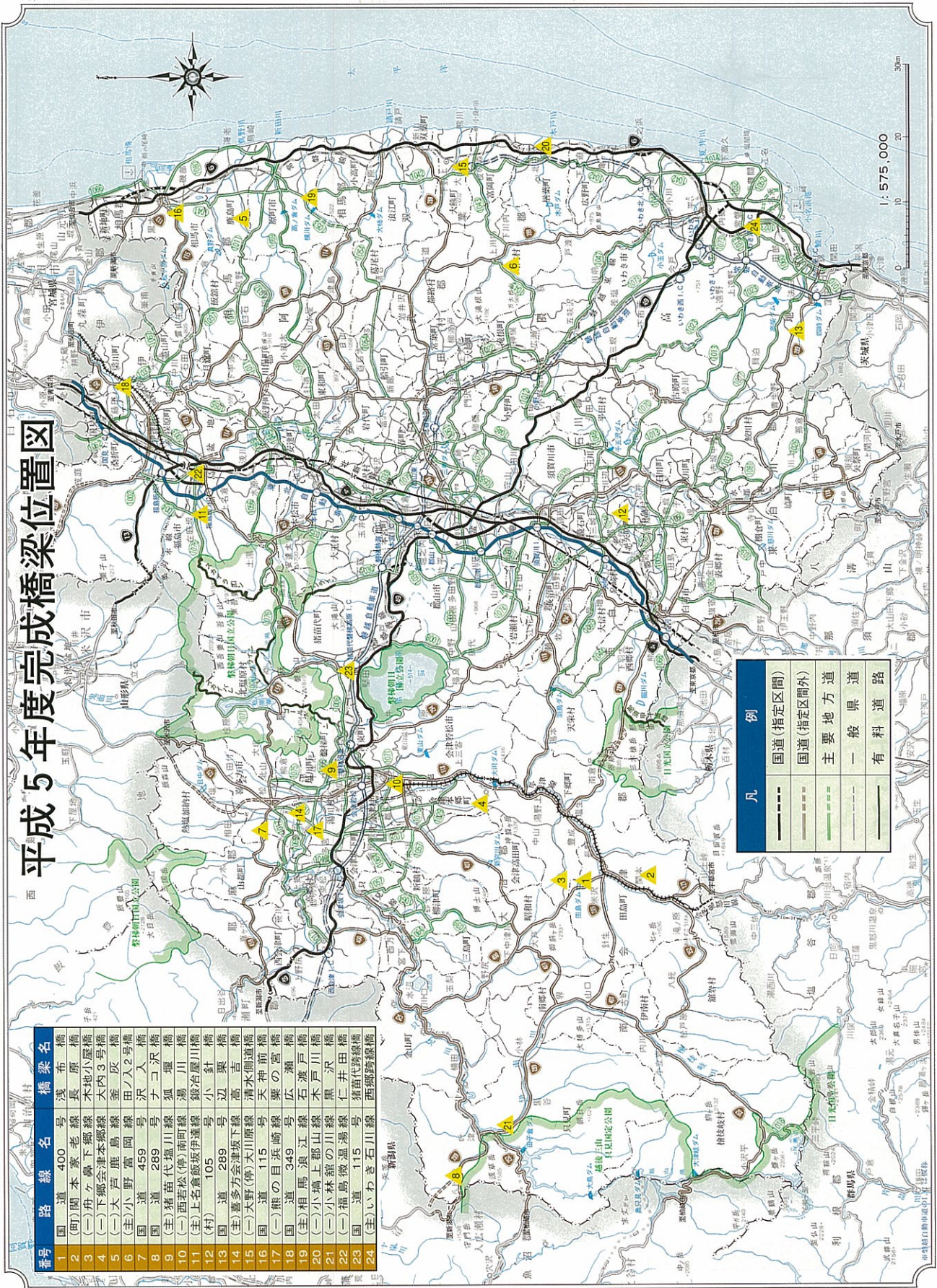
凡	例
——	国道(指定区間)
——	国道(指定区間外)
——	主要地方道
——	一般県道
——	有料道路



平成5年度完成橋梁位置図

番号	路線名	橋梁名
1	国道400号	浅布橋
2	(国)関本家老線	長原橋
3	(一)舟ヶ島下郷線	木柵小郷橋
4	(一)下郷会津本郷線	大内3号橋
5	(一)下郷会津本郷線	釜灰橋
6	(主)大野富岡線	田ノ入2号橋
7	(主)大野富岡線	沢ノ入橋
8	(主)猪苗代堀川線	ナノ沢橋
9	(主)猪苗代堀川線	狐堰橋
10	(一)西岩松(幹)南河線	湯川橋
11	(主)上名倉飯坂伊達線	郷治原川橋
12	(村)105号	小針橋
13	国道289号	辺栗橋
14	(主)東多方会津坂下線	高吉橋
15	(一)大野(幹)大川原線	湊水側道橋
16	国道115号	天神前橋
17	(一)熊の目浜崎線	栗の宮橋
18	国道349号	広瀬橋
19	(主)相馬浪江線	石渡戸橋
20	(一)小橋上郡山線	木戸川橋
21	(一)小林館の川線	黒沢橋
22	(一)福島微温湯線	仁井田橋
23	国道115号	猪苗代跨線橋
24	(主)いわき石川線	西郷跨線橋

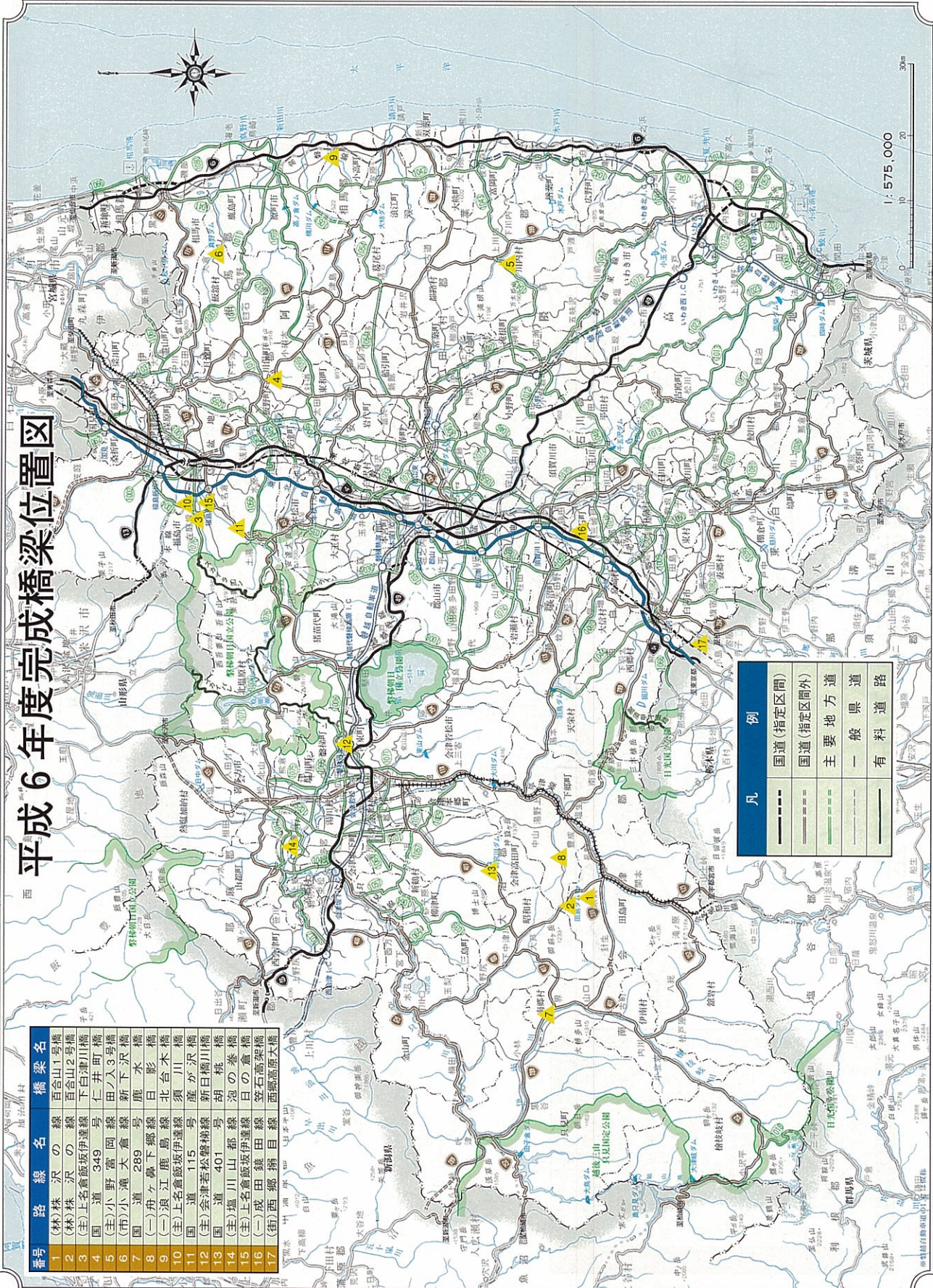
凡	例
——	国道(指定区間)
——	国道(指定区間外)
——	主要地方道
——	一般県道
——	有料道路



平成6年度完成橋梁位置図

番号	路線名	橋梁名
1	(林)株 沢 の 線	百合山1号橋
2	(林)株 沢 の 線	百合山2号橋
3	(主)上名倉飯坂伊達線	下白津川橋
4	国 道 349 号	仁井町橋
5	(主)小 野 富岡線	田ノ入3号橋
6	(主)小 湊 大倉線	新下沢橋
7	国 道 289 号	鹿 水 橋
8	(一)舟ヶ鼻下郷線	日 影 橋
9	(一)浪江鹿島線	北台木橋
10	(主)上名倉飯坂伊達線	須 川 橋
11	国 道 115 号	産 が 沢 橋
12	(主)会津若松磐梯線	新日橋川橋
13	国 道 401 号	胡 桃 橋
14	(主)塩 川 山 都線	泡 の 巻 橋
15	(主)上名倉飯坂伊達線	日の高架橋
16	(一)成 田 鏡 田線	安石高架橋
17	(一)成 田 鏡 田線	西郷高原大橋

凡 例
—— 国道(指定区間)
—— 国道(指定区間外)
—— 主要地方道
—— 一般県道
—— 有料道路



平成7年度完成橋梁位置図

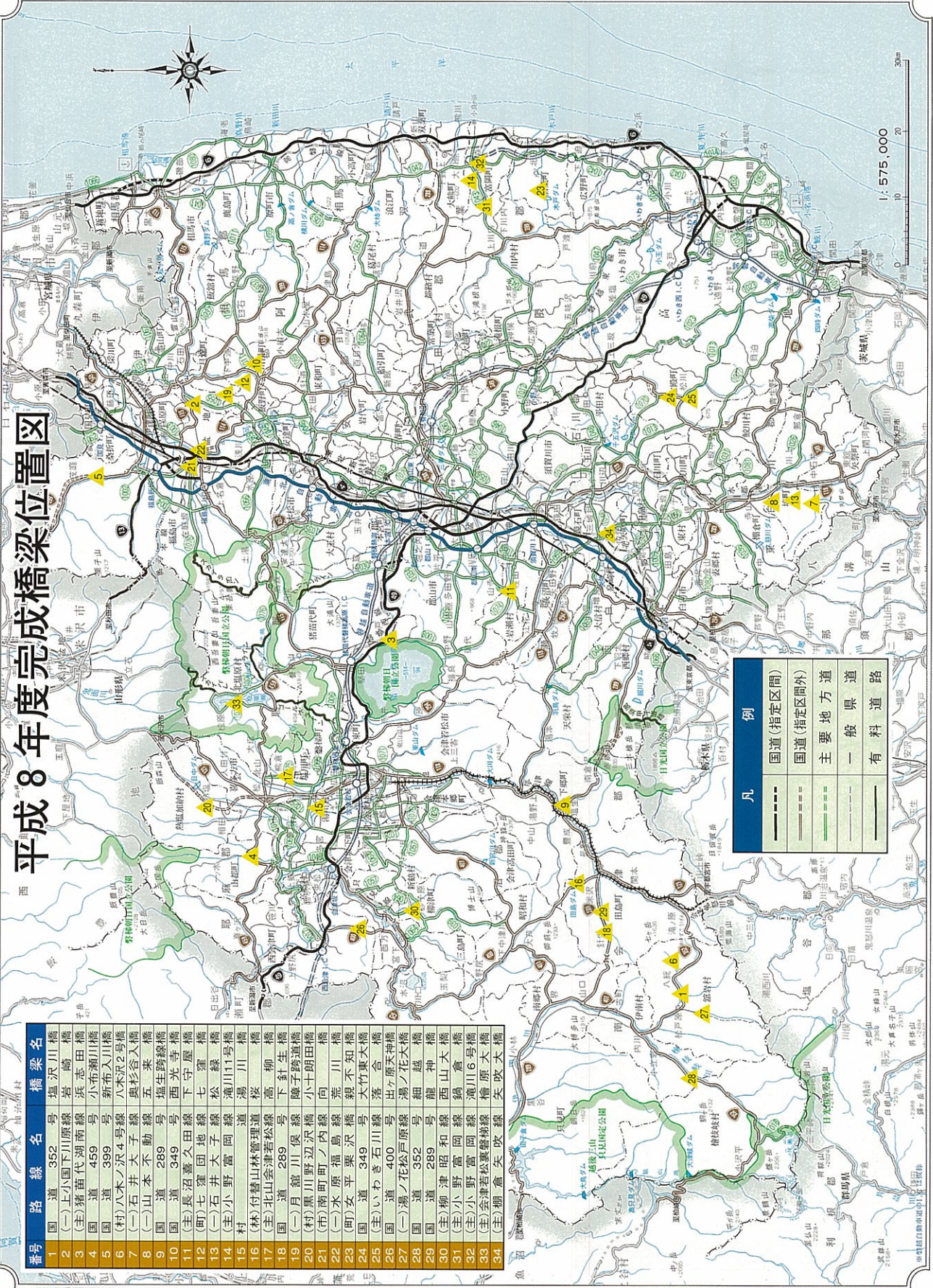
番号	路線名	橋梁名
1	(一)丹ヶ鼻下郷線	金山沢橋
2	(一)高橋田島線	田沢橋
3	(主)米沢猪苗代線	回音橋
4	(主)小野四倉線	五味橋
5	(一)丹ヶ鼻下郷線	土曜入橋
6	(主)原町浪江線	境東妻橋
7	(主)土湯温泉線	黒森沢橋
8	(主)小野富岡線	田入4号橋
9	(主)小野富岡線	田入4号橋
10	(主)女平栗沢線	七色橋
11	(主)須賀川二本松線	花かつみ橋
12	(主)須賀川二本松線	花かつみ橋
13	(主)勿来浅川線	所布側道橋
14	(主)いわき浪江線	南小高橋
15	(一)浪江鹿島線	清沼橋
16	(一)石筵本宮線	岩之作橋
17	(主)道288号線	水無川橋
18	(一)高橋田島線	奥州松の大橋
19	(一)須賀川二本松線	高野大橋
20	(主)道400号線	高野大橋
21	(主)道400号線	高野大橋
22	(主)道114号線	渡利大橋

凡	例
—	国道(指定区間)
—	国道(指定区間外)
—	主要地方道
—	一般県道
—	有料道路

平成8年度完成橋梁位置図

番号	路線名	橋梁名
1	国道352号	堀沢川橋
2	(主)猪苗代湖南線	岩崎橋
3	(主)猪苗代湖南線	浜志田橋
4	国道459号	小布瀬川橋
5	国道399号	新布入川橋
6	(主)八木ノ沢4号線	八木沢2号橋
7	(主)八木ノ沢4号線	奥杉谷入橋
8	(主)山本不動線	五米橋
9	国道289号	堀生跨線橋
10	国道349号	西光寺橋
11	(主)長沼喜久田線	下守屋橋
12	(主)七窪田地線	七窪橋
13	(主)石井大子線	松緑橋
14	(主)小野富岡線	滝川11号橋
15	村道	道湯川橋
16	(林)付替山林管理道	桜橋
17	(主)北山会津若松線	高柳橋
18	国道289号	下針生橋
19	(主)月館川俣線	障子跨道橋
20	(主)黒川野辺沢橋	小十郎田橋
21	(市)南町町ノ内線	向橋
22	(主)水原福島荒川	荒川橋
23	(主)女平栗沢	親不知橋
24	国道349号	大竹重橋
25	(主)いわき石川線	落合橋
26	国道400号	出ヶ原天神橋
27	(主)湯之花松戸原線	湯之花大橋
28	国道352号	細越橋
29	国道289号	龍神橋
30	(主)柳津昭和線	西山大橋
31	(主)小野富岡線	鍋倉橋
32	(主)小野富岡線	滝川6号橋
33	(主)会津若松裏磐梯線	榎原大橋
34	(主)棚倉矢吹線	矢吹大橋

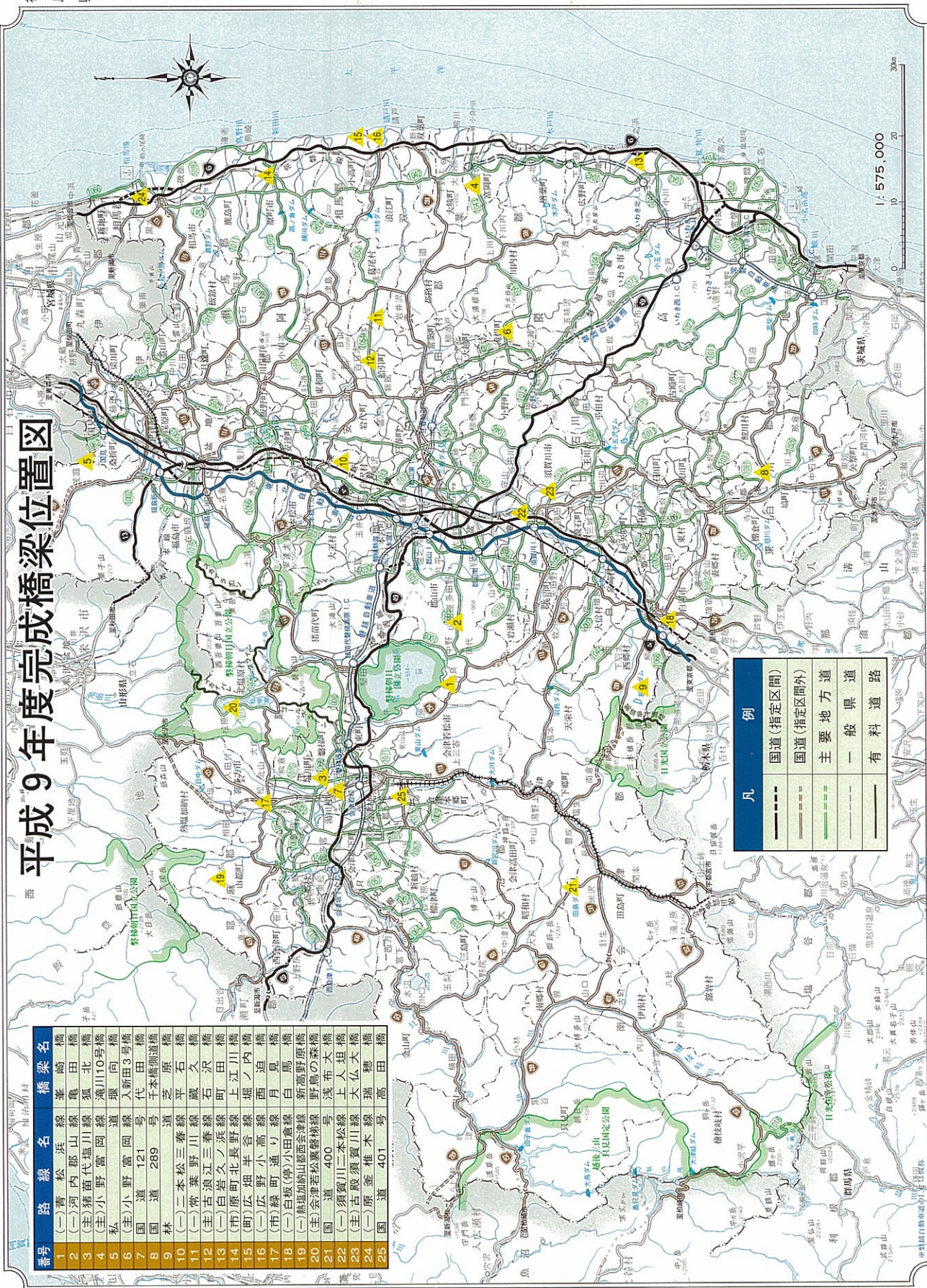
凡	例
——	国道(指定区間)
---	国道(指定区間外)
---	主要地方道
---	一般県道
---	有料道路



平成9年度完成橋梁位置図

番号	路線名	橋梁名
1	(一)喜松浜線	峯崎橋
2	(一)河内郡山線	龜田北橋
3	(主)猪苗代塩川線	涌川110号橋
4	(主)小野富岡線	堀向橋
5	私	入新田3号橋
6	(主)小野富岡線	代田橋
7	国道121号	千本橋側道橋
8	国道289号	芝原橋
9	林	二本公三春線
10	(一)常葉野川線	蔵久沢橋
11	(主)古浪江三春線	石沢橋
12	(一)白岩久ノ浜線	町田橋
13	(市)原町北長野線	上江川橋
14	(市)原町北長野線	堀ノ内橋
15	(市)緑町通線	西見橋
16	(市)緑町通線	白馬橋
17	(市)緑町通線	新高野原橋
18	(一)白坂(停)小田倉線	野黒の森橋
19	(主)会津若松磐梯線	浅布大橋
20	国道400号	上人垣橋
21	(一)須賀川二本松線	大仏大橋
22	(主)白殿須賀川線	瑞穂橋
23	(主)白殿須賀川線	瑞穂橋
24	(一)原金椎木線	高田橋
25	国道401号	高田橋

凡	例
——	国道(指定区間)
——	国道(指定区間外)
——	主要地方道
——	一般県道
——	有料道路



告知問題

平成4年度 完成橋梁

1

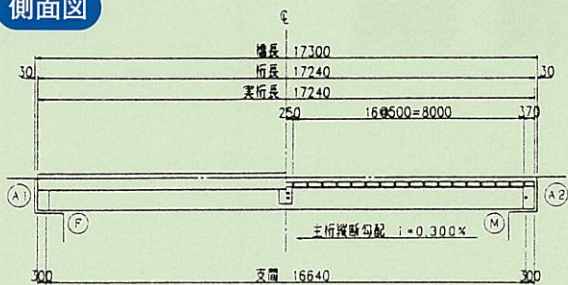
数間沢橋

単純PCプレテンT桁

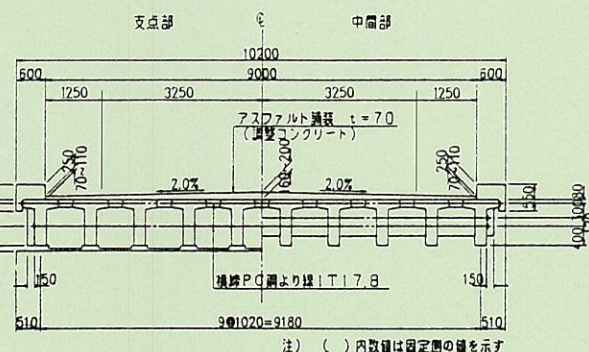


戸坪沢に架かる旧橋は、昭和33年に架設された延長 $L=16.4\text{m}$ 、幅員 $W=5.5$ (6.0) mのRC橋で、老朽化、幅員狭小により交通ネックとなっているため、平成4年度より整備された橋梁である。

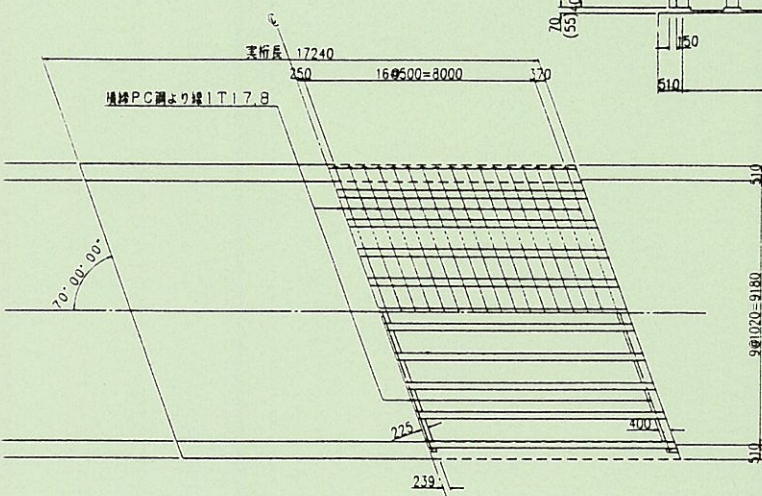
側面図



断面図



平面図



路 線 名	国道352号			使用 P C 鋼材	P C 鋼線				
架 設 場 所	南会津郡館岩村大字八総			P C 鋼材量	9.10 t				
河 川 名	戸坪沢	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	17.300m			橋 台 形 式	逆 T 式（ A 1、 A 2）				
支 間 割	16.640m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.25+3.25+3.25+1.25=9.00m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋（ T L — 20）			総工事費(百万円)	100	上部工(百万)	29	下部工(百万)	20

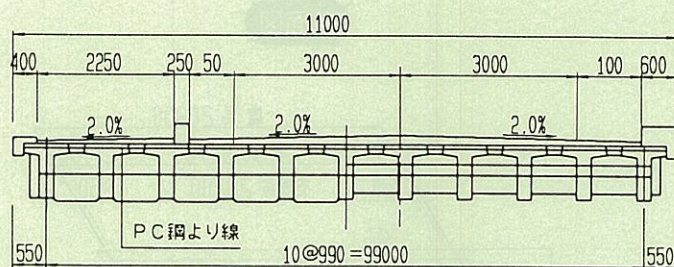
2

大穴川橋

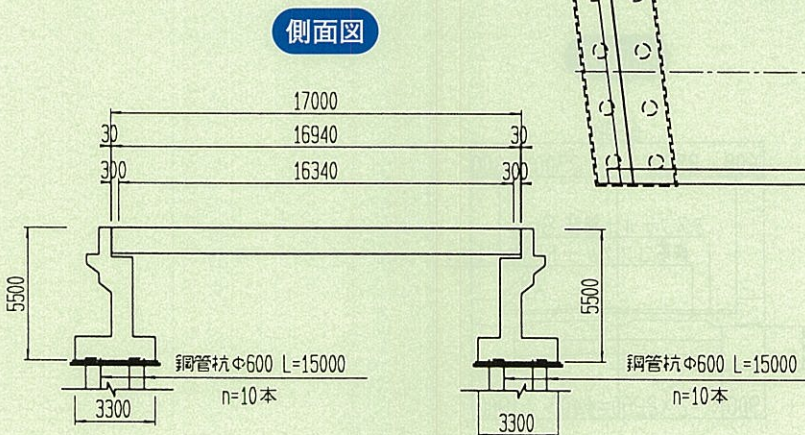
単純PCプレテンT桁



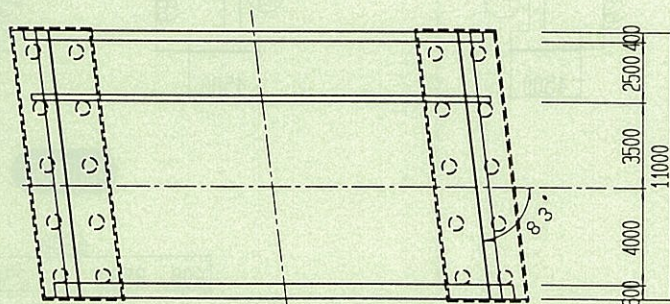
本橋は、緊急地方道整備事業により平成4年度に完成したものである。本路線は平成7年国民体育大会馬術競技会場への輸送経路となるため整備された改良関連橋梁である。



断面図



平面図



路 線 名	(主) 相馬浪江線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	相馬郡小高町大富字大穴			P C 鋼材量	0.45 t				
河 川 名	二級河川大穴川	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	17.000m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	16.340m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	基 礎 工	A 1：鋼管杭基礎、φ 600mm、L＝15.0m×10本				
	2.5	0.5	3.0		A 2：鋼管杭基礎、φ 600mm、L＝15.0m×10本				
橋 格	一等橋 (T L -20)			総工事費(百万円)	126	上部工(百万)	26	下部工(百万)	25

3

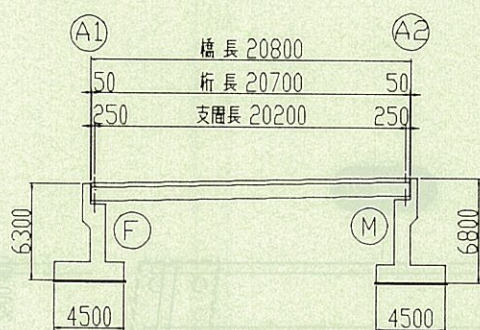
雷神新橋

単純合成H桁橋

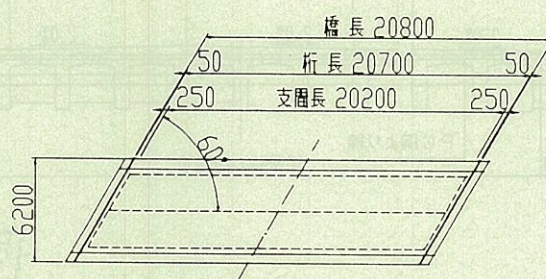


本橋は、白河市管理の既設橋梁架替えの付帯工事にて施工した。

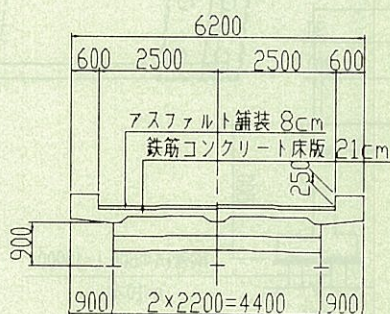
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(市) 風神下蛇石線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	白河市字寺小路			P C 鋼材量	—				
河 川 名	谷津田川	流 量	100m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	20.800m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	20.200m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 5.0m			基 礎 工	A 1 A 2 鋼管杭 φ 600mm A 1 : L = 6.5m × 14本、A 2 : L = 6.0m × 13本				
橋 格	—			総工事費(百万円)	47	上部工(百万)	20	下部工(百万)	27

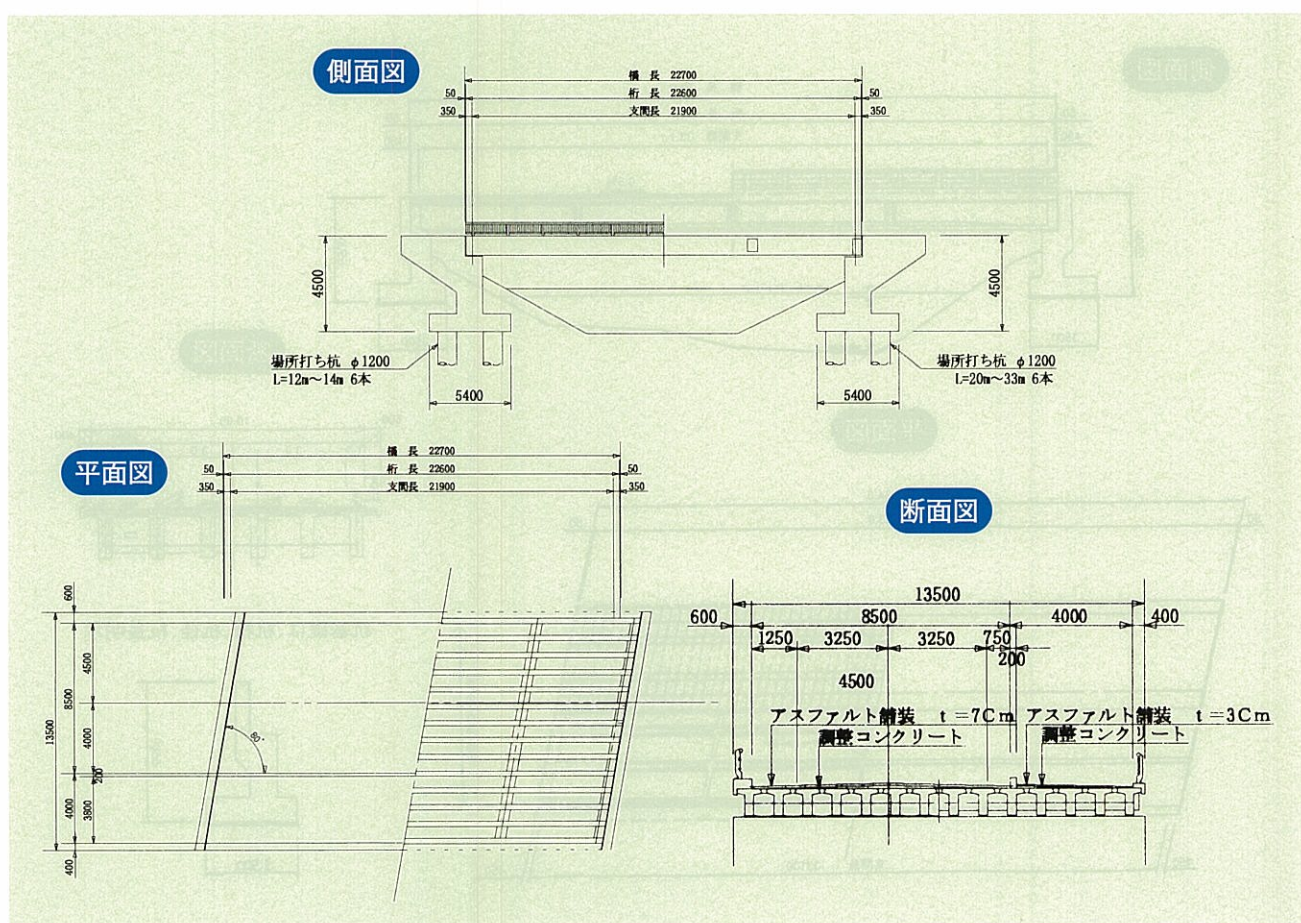
4

小野川橋

単純P C プレテン T 桁



米沢・猪苗代線の小野川橋付近は檜原湖と小野川湖に挟まれた観光道路で、橋梁架替の際、現状交通を確保する為、現橋を利用し一次・二次施工の二段階施工を行った。又、地質状況では、火山左砕屑流堆積物の軟弱層で杭基礎を必要とするが、一部転石が散在する為、全周回転切削式オールケーシング工法を採用した。



路線名	(主) 米沢猪苗代線			使用P C 鋼材	P C 鋼棒 (S B P R 785/930 ϕ 23)			
架設場所	耶麻郡北塩原村大字檜原			P C 鋼材量	2,438kg			
河川名	長瀬川	流量	80 m^3/sec	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	22.700m			橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	21.900m			橋脚形式	—			
幅員構成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基礎工	
	1.25	3.25	3.25	0.75	4.0	12.5m	場所打ち杭 (ϕ 350mm、L = 12.0~33.0m $\times$ 12本)	
橋格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	—	下部工(百万)

5

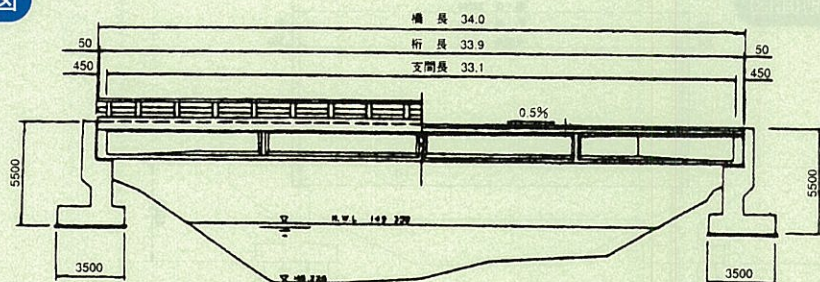
大 槻 橋

単純P CポステンT桁

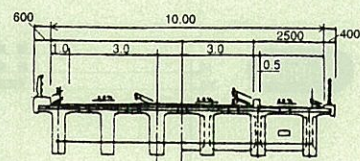


本橋梁は、喜多方市と西会津町を結ぶ幹線道路であり、産業発展、輸送路としての役割を果たすため付替工事が実施され、平成4年度に完成したものである。

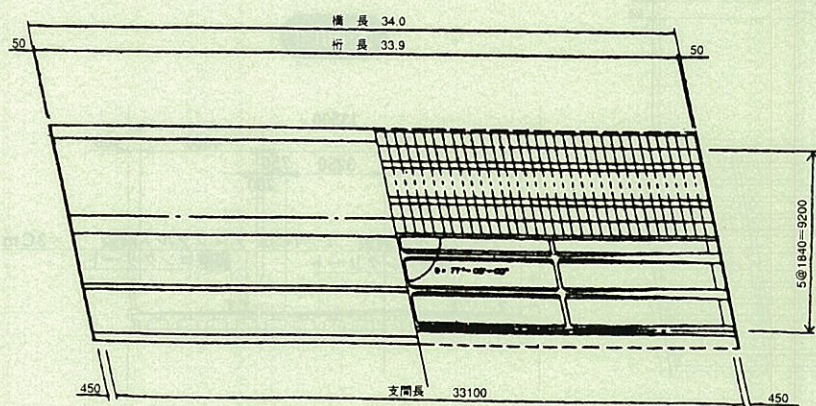
側面図



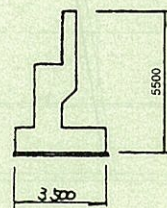
断面図



平面図



杭基礎は、杭種、杭径、杭長明示



路 線 名	(主) 喜多方西会津線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線12 T 12.4				
架 設 場 所	西会津町大字尾野本～大字野沢本			P C 鋼材量	9,000kg				
河 川 名	長谷川	流 量	450m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	34.000			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	33.100			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 1.0+3.0+3.0+0.5+2.5=10.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	165	上部工(百万)	70	下部工(百万)	27

6

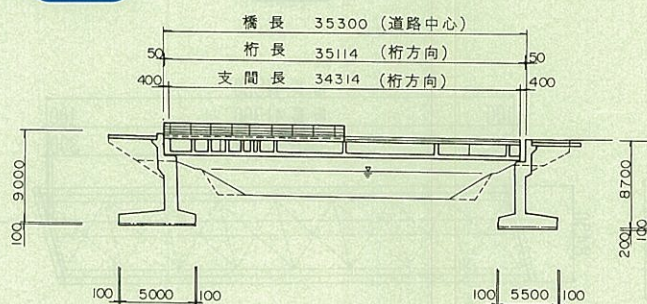
石井橋

単純P CポステンT桁

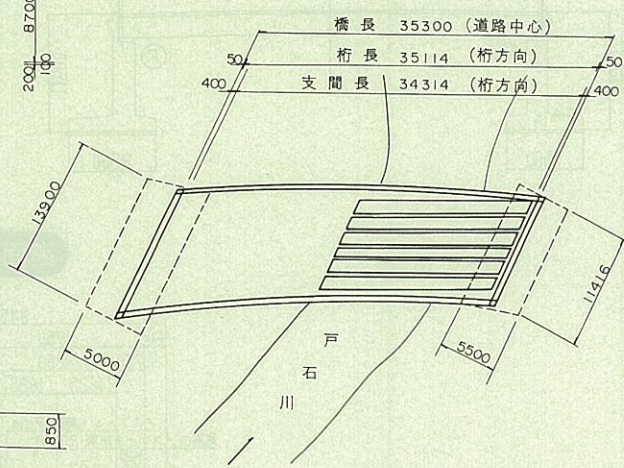


石井橋は、福島県南会津郡下郷町大字新開地内において（一）舟ヶ鼻下郷線の道路付替工事に伴い新たに戸石川に架かる橋梁であり、平成3年度に下部工（A1、A2橋台）施工し、平成4年度に上部工（P C単純T桁）を完成させている。

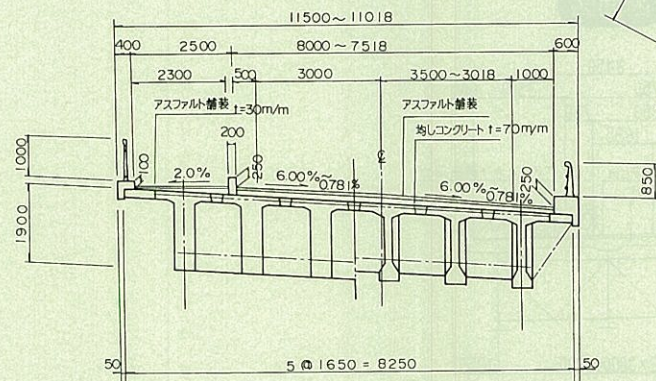
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 舟ヶ鼻下郷線			使用 P C 鋼材	P C 鋼線				
架 設 場 所	南会津郡下郷町大字新開			P C 鋼材量	9.5 t				
河 川 名	一級戸石川 (阿賀川支流)	流 量	320m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	35.300m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	34.314m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 2.5+0.5+3.0+3.0+1.0=10.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	130	上部工(百万)	82	下部工(百万)	31

7

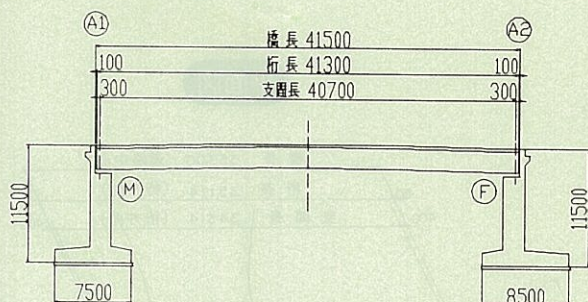
馬場平橋

鋼単純鈹桁（耐候性）

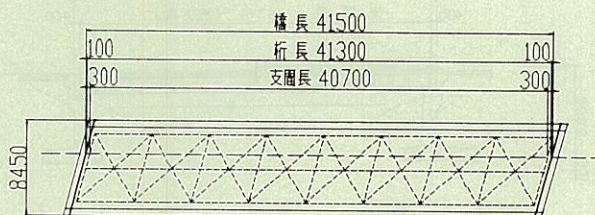


会津鉄道に架かる旧橋は、昭和16年に架設された延長16.3m・幅員3.0（5.5）mのRC橋で老朽化が著しいため、平成2年より整備されたもので、住民の通勤通学路としての利用を始めとして、地域産業経済文化の発展に大きな役割を担っている。

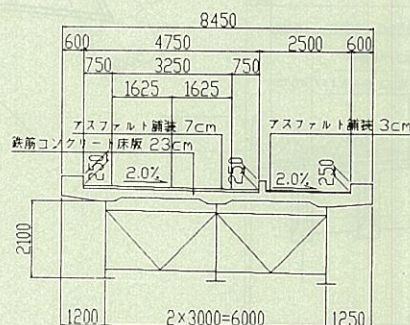
側面図



平面図



断面図



路 線 名	国道121号			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	南会津郡田島町大字糸沢			P C 鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	41.500m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	40.700m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 路肩 歩道 全幅 0.75+3.25+0.75+2.5=7.25m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋（ T L - 20 ）			総工事費(百万円)	374	上部工(百万)	86	下部工(百万)	75

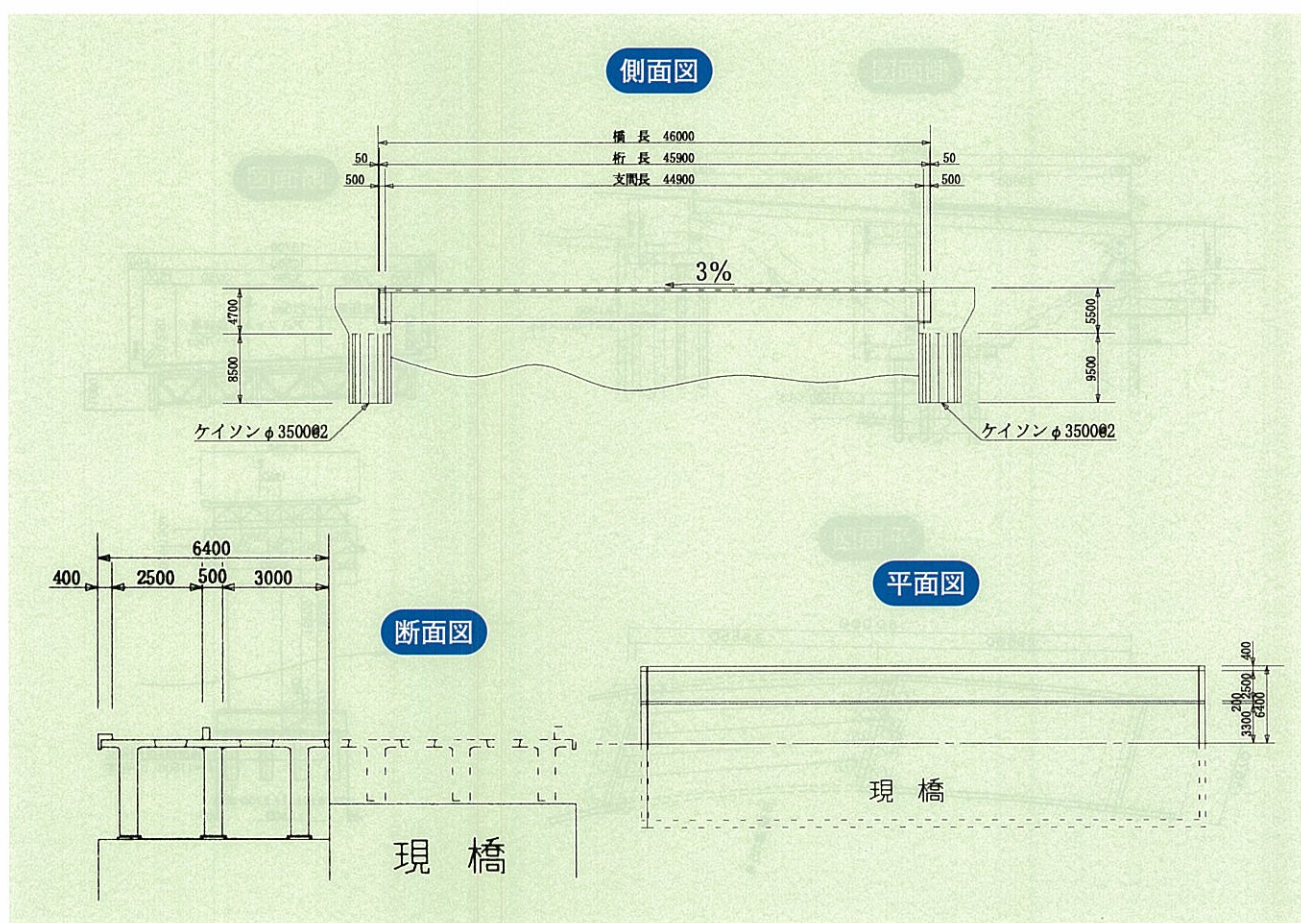
8

坂下橋

単純PCボステンT桁



1級河川山王川に架かる旧橋は、昭和42年に架設された延長 $L=42.06\text{m}$ 、幅員 $W=5.5$ (6.0) mのPC橋で、老朽化、幅員狭小により交通のネックとなっていたため、平成3年度から平成4年度に整備された橋梁である。



路 線 名	国道352号			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線12 T 12.4					
架 設 場 所	南会津郡田島町大字系沢			P C 鋼材量	8,376kg					
河 川 名	一級河川山王川	流 量	250m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設					
橋 長	46.000m			橋 台 形 式	壁式（大口径深礎杭） A 1 、 A 2					
支 間 割	44.900m			橋 脚 形 式	—					
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	車道	車道	路肩	全幅			
	2.5+0.5+3.0+2.75+3.0+0.5=12.25m							基礎 工		大口径深礎基礎、φ 3,500mm、L =9.5m
橋 格	一等橋（ T L - 20 ）			総工事費(百万円)	222	上部工(百万)	79	下部工(百万)	31	

9

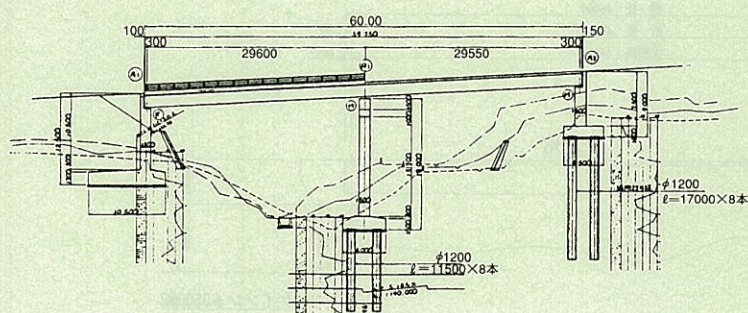
片栗橋

鋼2径間連続鈑桁

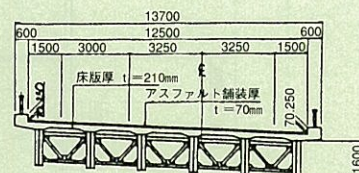


本橋は、国道115号土湯工区の国道改築事業の関連橋梁であり、平成2年度から3年の歳月をかけ完成した橋である。縦断勾配5.185%、曲線橋（ $R=160\text{m}$ ）となっており、車道部は追越車線を含めて3車線（ $W=9.5\text{m}$ ）となっている。

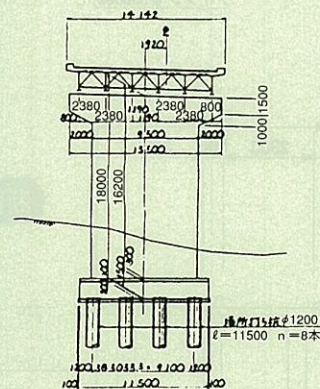
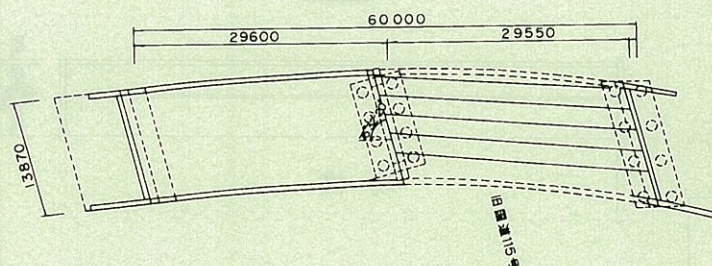
側面図



断面図



平面図



路 線 名	国道115号			使用 P C 鋼材	S M 490 Y S S 400				
架 設 場 所	福島市土湯温泉町			P C 鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	60.000m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	29.600+29.550m			橋 脚 形 式	P 2 鉄筋コンクリート張出式				
幅 員 構 成	路肩 付加車線 車道 車道 路肩 全幅 1.5+3.0+3.25+3.25+1.5=12.5m			基 礎 工	A 1 直接基礎、P 1 P 2 φ1,200mm、場所打杭				
橋 格	一等橋（ T L — 20 t ）			総工事費(百万円)	292	上部工(百万)	134	下部工(百万)	90

10

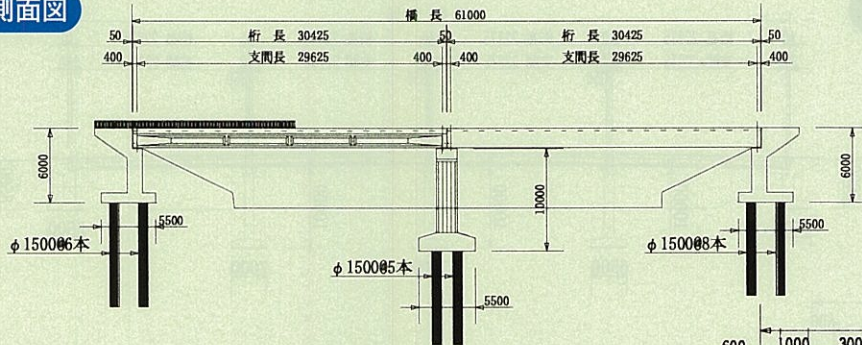
堂島橋

単純PC2径間ポステンT桁

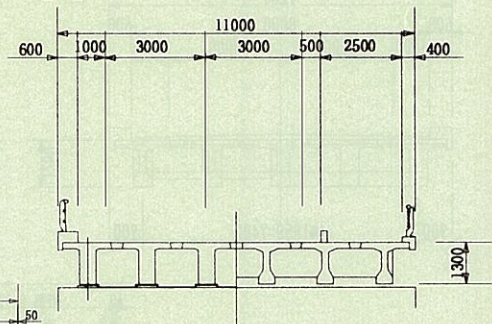


北山・会津若松線は起点の北塩原村北山地区から喜多方市、塩川町、河東町を経て会津若松市に至る重要な生活道路であるが、日橋川に架かる堂島橋は幅員が狭小かつ線形不良なため平成3年度から工事に着手し2ヶ年で完成したものである。

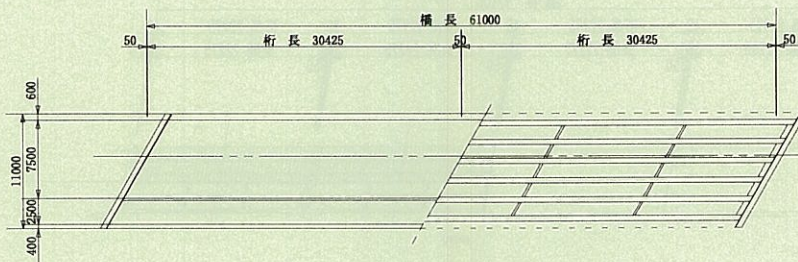
側面図



断面図



平面図



路 線 名	(主) 北山会津若松線			使用PC鋼材	P C 鋼より線12 T 12.4				
架 設 場 所	耶麻郡塩川町大字金橋			P C 鋼材量	16,411kg				
河 川 名	一級河川日橋川	流 量	900m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	61.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@29.625m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート張出し式小判型				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基 礎 工		場所打杭 (φ 1,200mm、L = 9.0～10.0m×19本)
	1.0	3.0	3.0	0.5	2.5	10.0m			
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	197	上部工(百万)	110	下部工(百万)	87

11

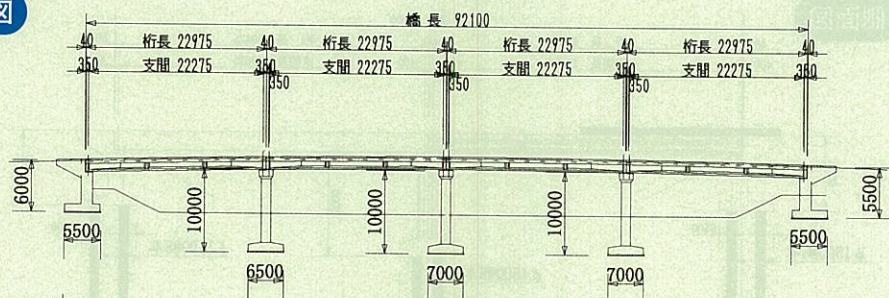
宇津野橋

単純PC4径間ポステンT桁

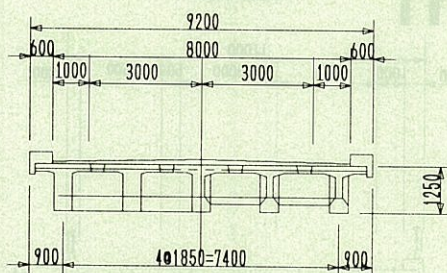


旧宇津野橋は、昭和38年の架設で老朽化が進み、また、幅員も3.6mと狭小で隘路となっていたため、民生の安全を図るため市長村道整備事業により架替し、平成4年度に完成したものである。

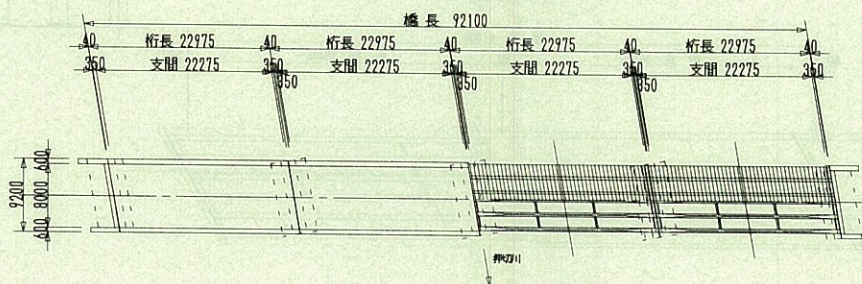
側面図



断面図



平面図



路 線 名	(村) 赤碓宇津野線			使用 P C 鋼材	P C 鋼線12 ϕ 7				
架 設 場 所	耶麻郡熱塩加納村大字山田字赤碓			P C 鋼材量	14,100kg				
河 川 名	一級河川押切川	流 量	485m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	92.100m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	4@22.275			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート小判型壁式				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L -20)			総工事費(百万円)	365	上部工(百万)	123.6	下部工(百万)	84

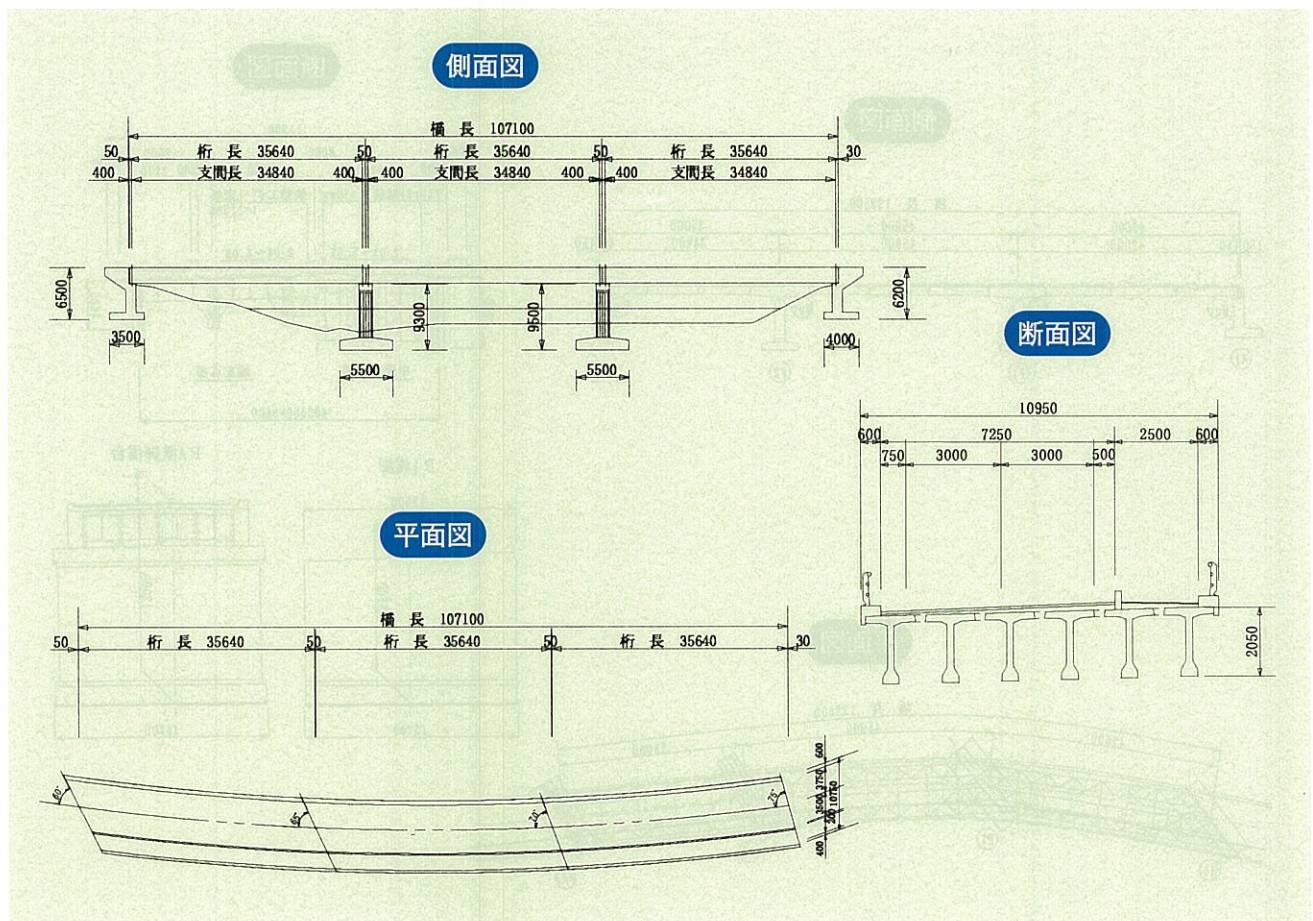
12

願成寺橋

単純PC3径間ポステンT桁



地方道橋梁整備工事業にて平成2年度に着工し、3ヶ年で完成したものであり、地域の歴史・文化などを反映して橋面工のグレードアップを行っている。



路 線 名	(一) 大平喜多方線			使用PC鋼材	P C 鋼より線 12 T 12.4				
架 設 場 所	喜多方市松山町村松字上三原			P C 鋼材量	34,000kg				
河 川 名	一級河川押切川	流 量	485m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	107.100m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	3@34.840m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート張出式				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 0.75+3.0+3.0+0.5+2.5=9.75m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L ー 20)			総工事費(百万円)	676	上部工(百万)	191	下部工(百万)	34

13

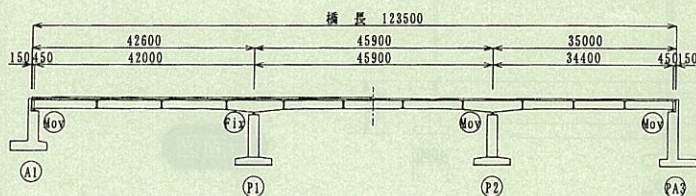
倭 橋

3 径間連続非合成鈑桁

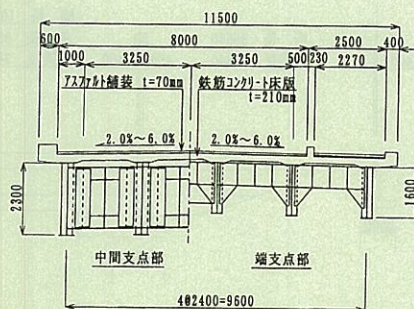


国道401号は、会津若松市を起点とし南会津を経て群馬県沼田市とを結ぶ重要な路線であり、周辺に高畑スキー場、小豆温泉、三ツ岩岳等があり、南会津観光の重要幹線道路であるが、伊南村白沢地区で伊南川に架かる旧倭橋は幅員狭小、及び老朽化も著しいために車両の安全な通行に支障をきたしていた。このような状況を解消し、今後の交通量の増加にも十分対応できるよう、国道橋りょう整備事業により昭和63年着工、平成4年度完成したものである。

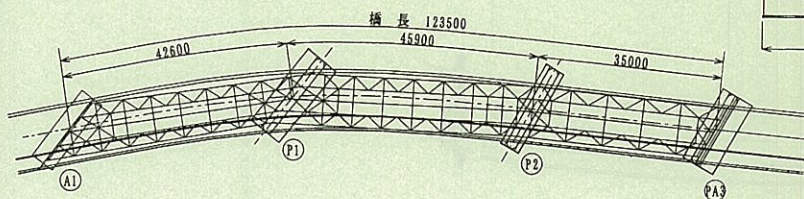
側面図



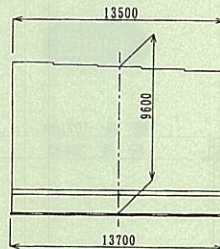
断面図



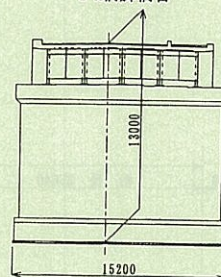
平面図



P1橋脚



PA橋脚橋台



路 線 名	国道401号			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	南会津郡伊南村大字白沢～浜野			P C 鋼材量	—				
河 川 名	伊南川	流 量	2,650m ³ /sec	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン架設				
橋 長	123.500m			橋 台 形 式	A 1、P A 3 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	42.000+45.900+34.400m			橋 脚 形 式	P 1、P 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基 礎 工 直接基礎		
	1.0	3.25	3.25	0.5	2.5	10.5m			
橋 格	一等橋（T L－20）			総工事費(百万円)	620	上部工(百万)	262	下部工(百万)	67

14

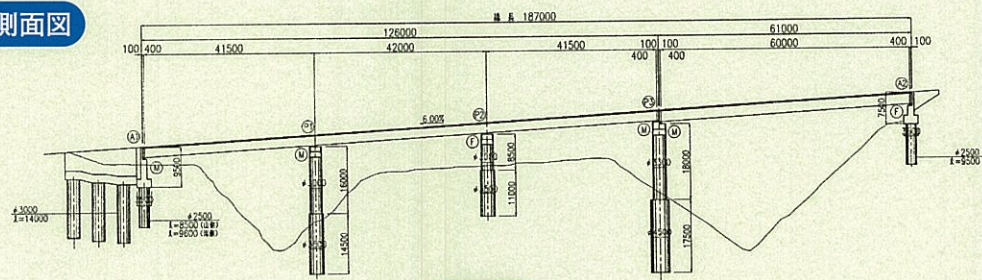
三森大橋

3 径間連続非合成鈑桁＋単純非合成鈑桁

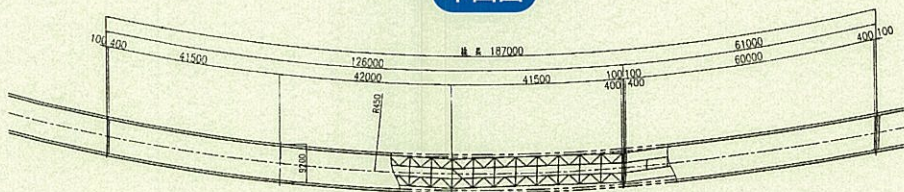


本路線の整備については、最大の難所である三森隧道を頂点とする約10km区間は、急峻な地形に阻まれ急カーブ、急勾配のうえ幅員も狭く、特に冬期間は豪雪のため通行の大きな障害となっており、このような交通状況を解消するため、現道の南側に三森トンネル及び三森大橋を含んだバイパスを計画し、昭和58年度に事業着手し平成4年度に完成した。冬期間の生活の安定、地場産業の発展など住民の期待は大きい。

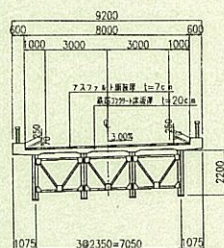
側面図



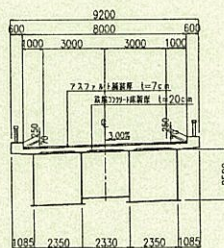
平面図



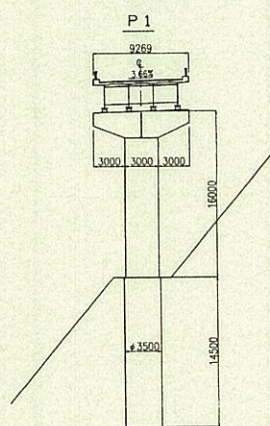
(A1) ~ (P3)



(P3) ~ (A2)



断面図



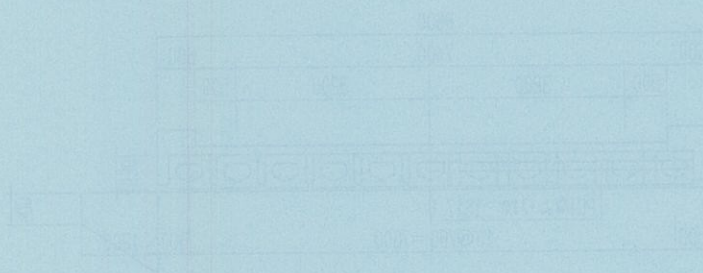
路 線 名	(主) 郡山湖南線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	郡山市逢瀬町大字多田野			P C 鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	架設桁による送出＋トラッククレーン架設				
橋 長	187.000m			橋 台 形 式	A 1、A 2 逆 T 式				
支 間 割	41.500＋42.000＋41.500＋60.000m			橋 脚 形 式	P 1、P 2、P 3 張出式				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0＋3.0＋3.0＋1.0＝8.0m			基 礎 工	A 1、A 2、P 1、P 2、P 3 深礎杭 (φ 2,500～3,500mm)				
橋 格	一等橋 (T L － 20)			総工事費(百万円)	781	上部工(百万)	518	下部工(百万)	146

副 市 誌

昭和27年12月1日発行

001号図面より複製し、印刷し、
本誌掲載の各記事の権利を保持する

平成5年度 完成橋梁



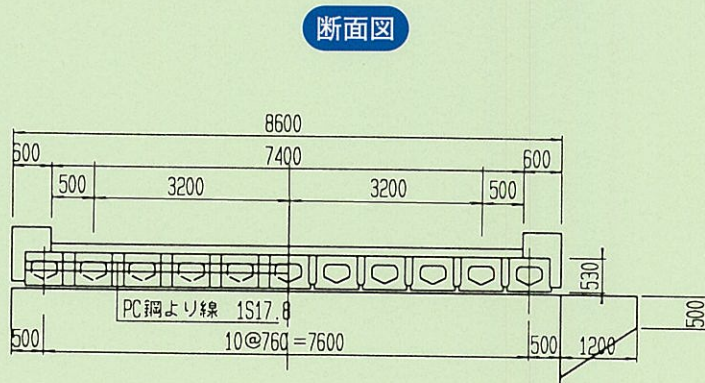
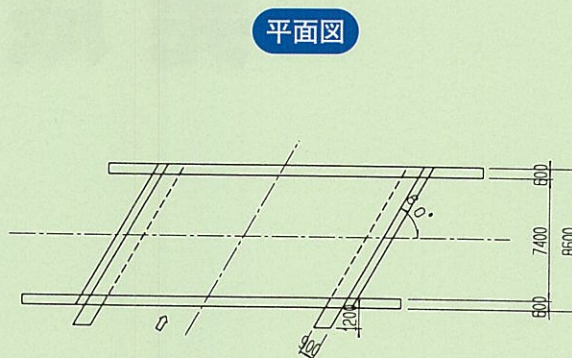
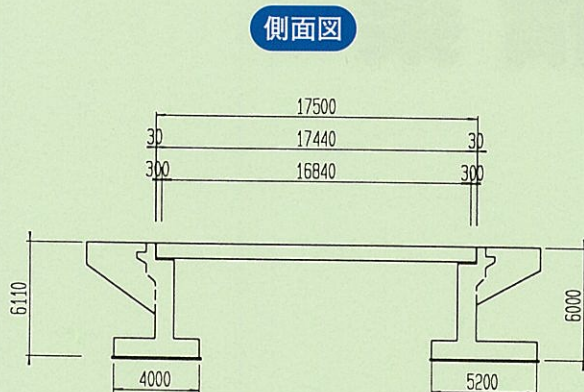
橋名	橋長	橋幅	橋高	橋脚	橋台	橋梁	橋脚	橋台	橋梁
1. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m
2. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m
3. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m
4. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m
5. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m
6. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m
7. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m
8. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m
9. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m
10. 昭和橋	100m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m	10m

浅 布 橋

単純P Cプレテン中空床版



浅布橋は、田島ダム建設による国道400号の付け替えに伴い建設された橋梁である。



路 線 名	国道400号			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線 (1 T 15.2, 1 T 17.8)				
架 設 場 所	南会津郡田島町大字高野字浅布地内			P C 鋼材量	3.590 t				
河 川 名	高野川	流 量	72m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	17.500m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	16.840m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 0.5+3.2+3.2+0.5=7.4m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	51	上部工(百万)	21	下部工(百万)	30

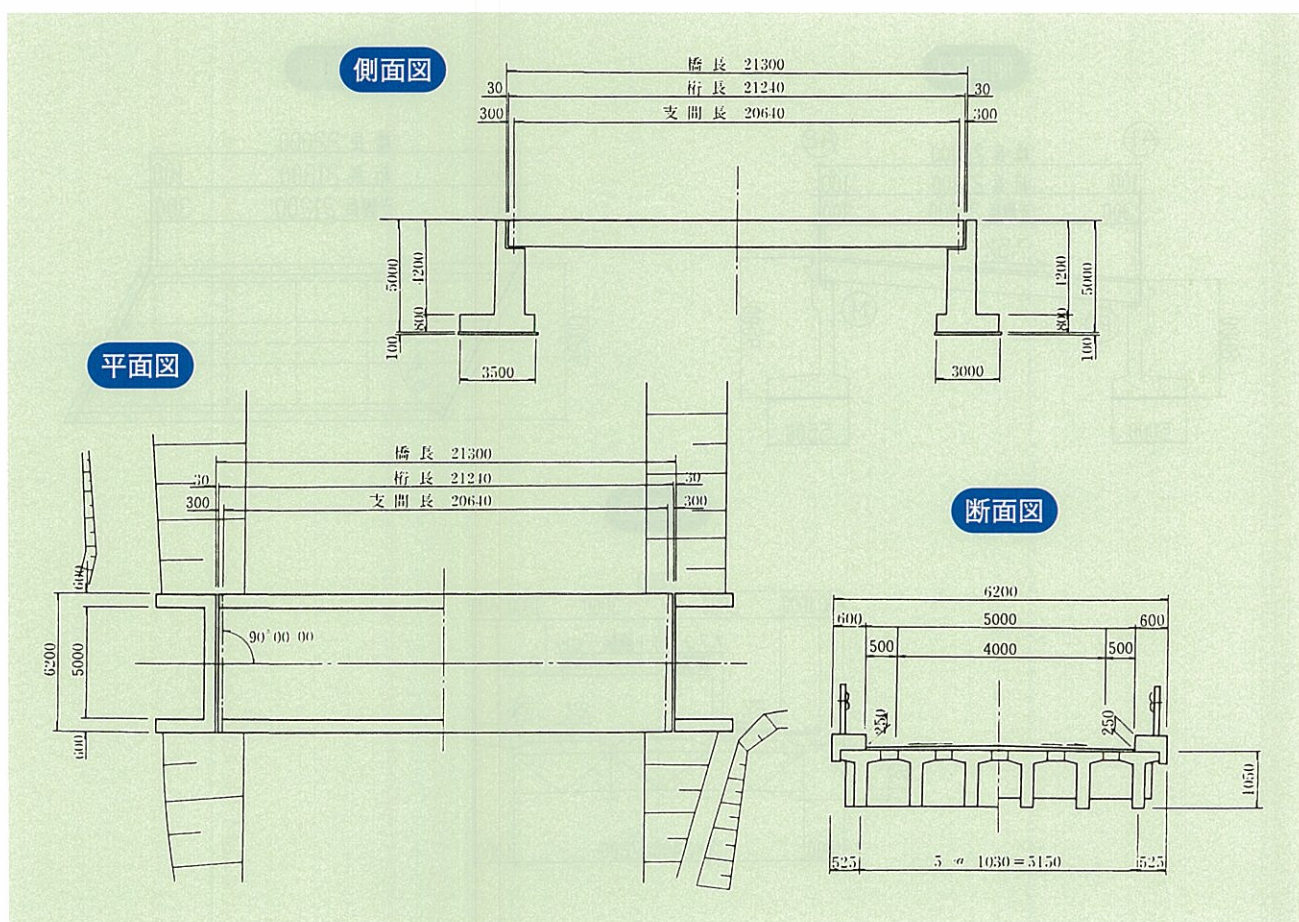
2

長原橋

単純P C ポステンT桁



長原橋は、南会津郡田島町大字関本地内において、穴沢川筋・通常砂防工事に伴い田島町とアロケーションにより架替をしたものであり、穴沢川上流域への交通を確保したものである。



路線名	(町) 関本家老線			使用P C鋼材	P C 鋼棒 φ 23			
架設場所	南会津郡田島町大字関本字長原			P C 鋼材量	905kg			
河川名	穴沢川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	21.300m			橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	20.640m			橋脚形式	—			
幅員構成	路肩 車道 路肩 全幅 0.5+4.0+0.5=5.0m			基礎工	直接基礎			
橋格	二等橋 (T L - 11)			総工事費(百万円)	34	上部工(百万)	22	下部工(百万) 6

3

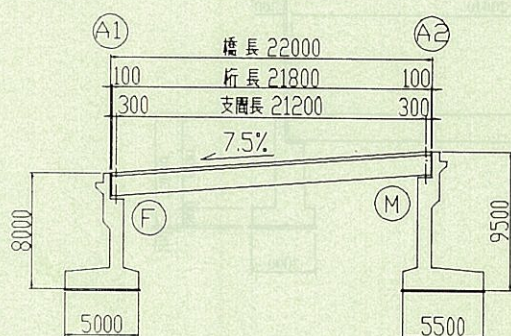
木地小屋橋

鋼単純鈑桁

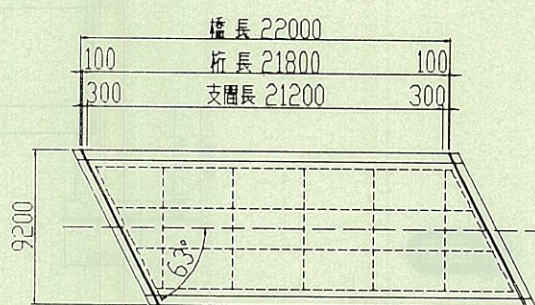


本橋は、南会津郡下郷町大字戸赤地内において、舟ヶ鼻下郷線拡幅工事に伴い、新たに戸石川に架かる橋梁であり、平成4年度に着手し、平成5年度に完成したものである。

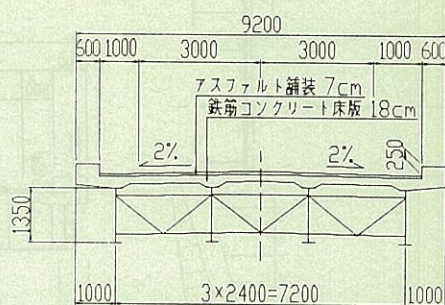
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 舟ヶ鼻下郷線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	南会津郡下郷町大字戸赤			P C 鋼材量	—				
河 川 名	一級河川戸石川	流 量	320m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	22.000m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	21.200m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	95	上部工(百万)	24	下部工(百万)	47

4

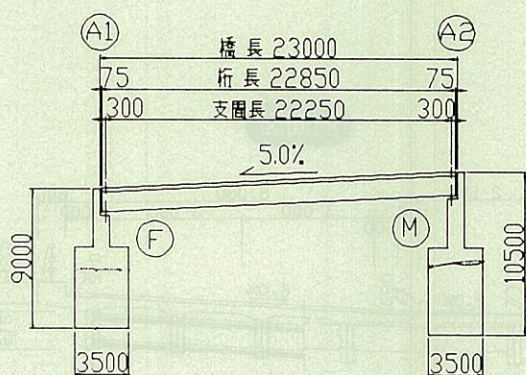
大内 3 号橋

鋼単純合成鈑桁橋

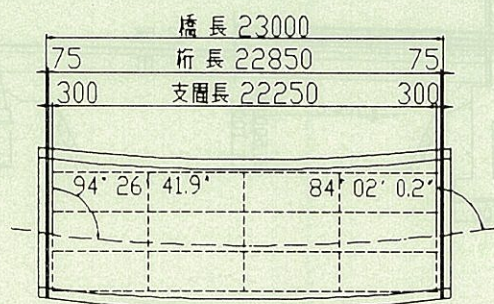


本橋は、南会津郡下郷町大字大内字氷玉地内において、一般県道下郷会津本郷線の通行不可能区間解消のため、平成5年度に完成したものである。

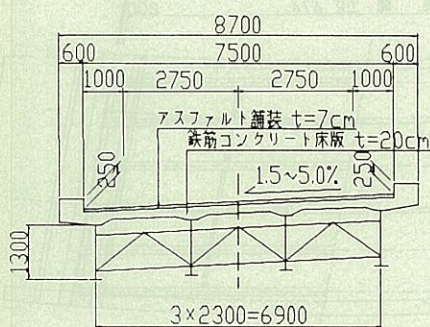
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 下郷会津本郷線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	南会津郡下郷町大字大内字氷玉			P C 鋼材量	—				
河 川 名	水沢川	流 量	—	架 設 工 法	—				
橋 長	23.000m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	22.250m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+2.75+2.75+1.0=7.5m			基 礎 工	杭基礎、φ 2,500mm				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	75.5	上部工(百万)	36.5	下部工(百万)	39

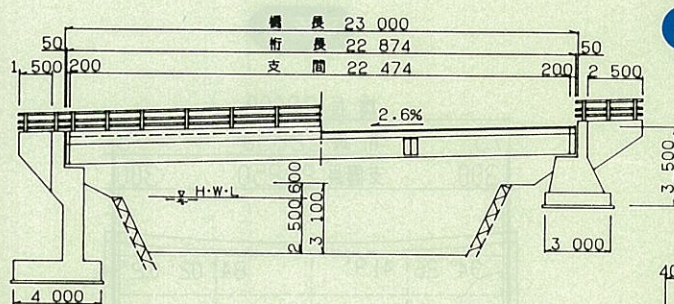
5

釜 灰 橋

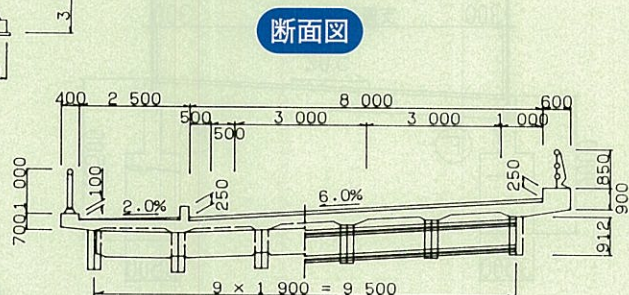
鋼単純合成H橋



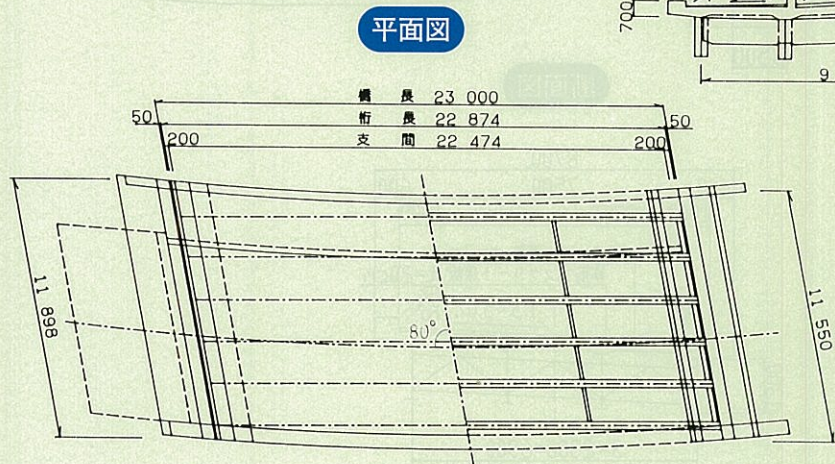
本橋は、旧橋が老朽橋で幅員狭小のため県単橋りょう整備事業において、平成5年度に架け替えられた橋梁である。本橋の架け替えに伴い線形の改良もされ、交通難も解消された。



側面図



断面図



平面図

路 線 名	(一) 大芦鹿島線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	相馬郡鹿島町檜原			P C 鋼材量	186 t				
河 川 名	二級河川上真野川	流 量	400m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	23.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式・重力式				
支 間 割	22.474m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 2.5+1.0+3.0+3.0+1.0=10.5m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L -20)			総工事費(百万円)	111	上部工(百万)	44	下部工(百万)	22

6

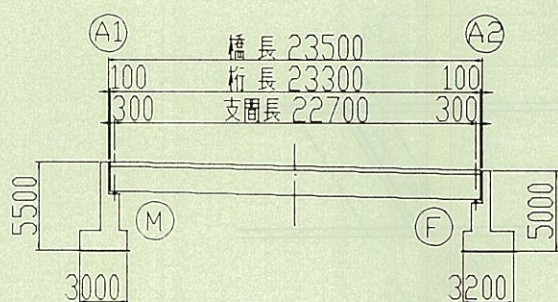
田ノ入 2 号橋

鋼単純鈑桁

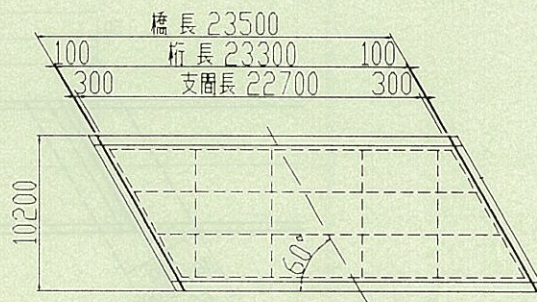


本橋は、川内村割山峠の難所解消のため、トンネルを含むバイパス工事の一環として新設されたものである。(H 5 完)

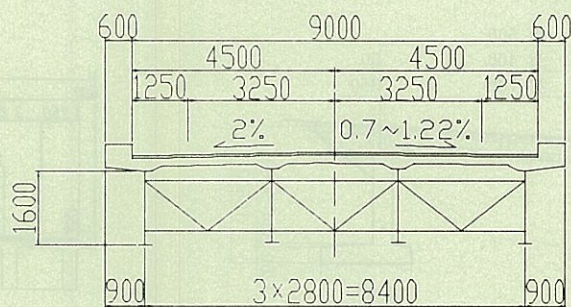
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 小野富岡線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	双葉郡川内村下川内			P C 鋼材量	—				
河 川 名	普通河川鍋倉川	流 量	60m ³ /sec	架 設 工 法	ベント併用 クレーン架設				
橋 長	23.500m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート 逆 T 式				
支 間 割	22.700m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.25+3.25+3.25+1.25=9.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	84	上部工(百万)	44.9	下部工(百万)	21.2

7

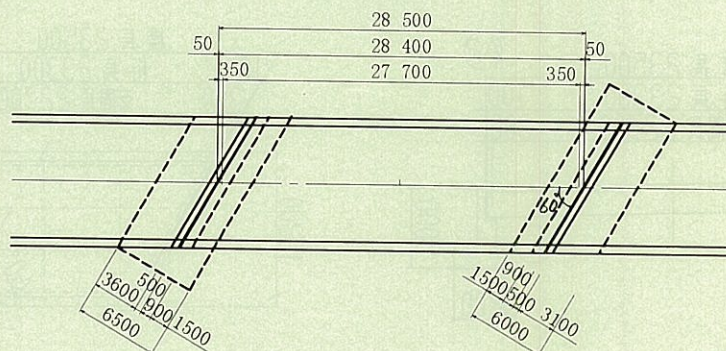
沢 入 橋

単純PCポステンT桁

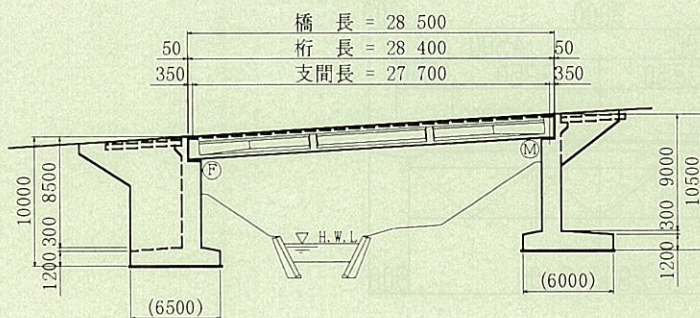


本路線は、平成5年に国道昇格となった路線であり、福島県広域道路整備基本計画により、地域形成型の広域道路として位置づけられた幹線道路であるが、本工区は幅員が狭く急カーブが連続し、円滑かつ安全な交通の確保が困難となっており、さらに冬期間は除雪が不可能で通行止めの状況にある。本橋梁はこれらを解消する改築事業の一環として計画され、完成したものである。

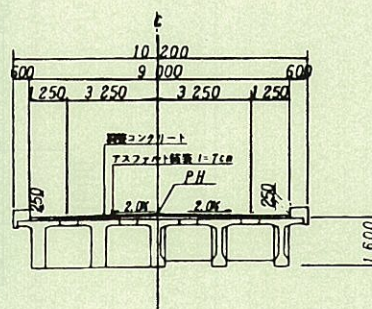
平面図



側面図



断面図



路 線 名	国道459号			使用 P C 鋼材	P C 鋼線より線 12 T 12.4				
架 設 場 所	喜多方市上三宮町上三宮			P C 鋼材量	7,000kg				
河 川 名	沢入沢	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	28.500m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	27.700m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.25+3.25+3.25+1.25=9.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	125.156	上部工(百万)	68.256	下部工(百万)	56.900

8

ナコ沢橋

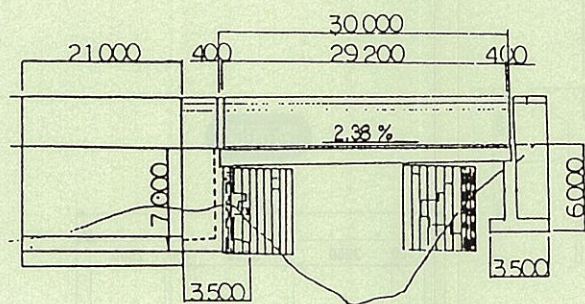
鋼単純鈑桁



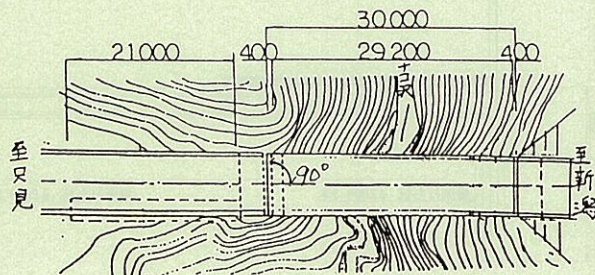
国道289号の、新潟県との県境区間は八十里越といわれ越後山脈の急峻な地形と厳しい気象条件から重要路線にもかかわらず車両が通行不能となっている。

そのため新潟県、建設省、福島県の三者により、地域の経済開発文化交流、及び沿線地域の生活の安定を図るため改築工事が施工されており、ナコ沢に架かる本橋もその一環として平成4年着工、同5年完成したものである。

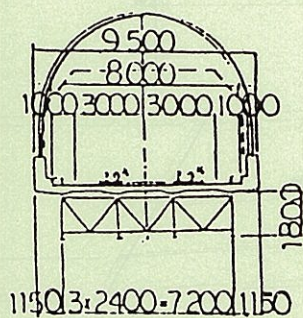
側面図



平面図



断面図



路線名	国道289号	使用PC鋼材	—
架設場所	南会津只見町大字叶津字木ノ根山地内	PC鋼材量	—
河川名	普通河川ナコ川	架設工法	トラッククレーン架設
橋長	30.000m	橋台形式	A1A2鉄筋コンクリート逆T式
支間割	29.200m	橋脚形式	—
幅員構成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m	基礎工	直接基礎
橋格	一等橋 (TL-20)	総工事費(百万円)	118
		上部工(百万)	65
		下部工(百万)	44

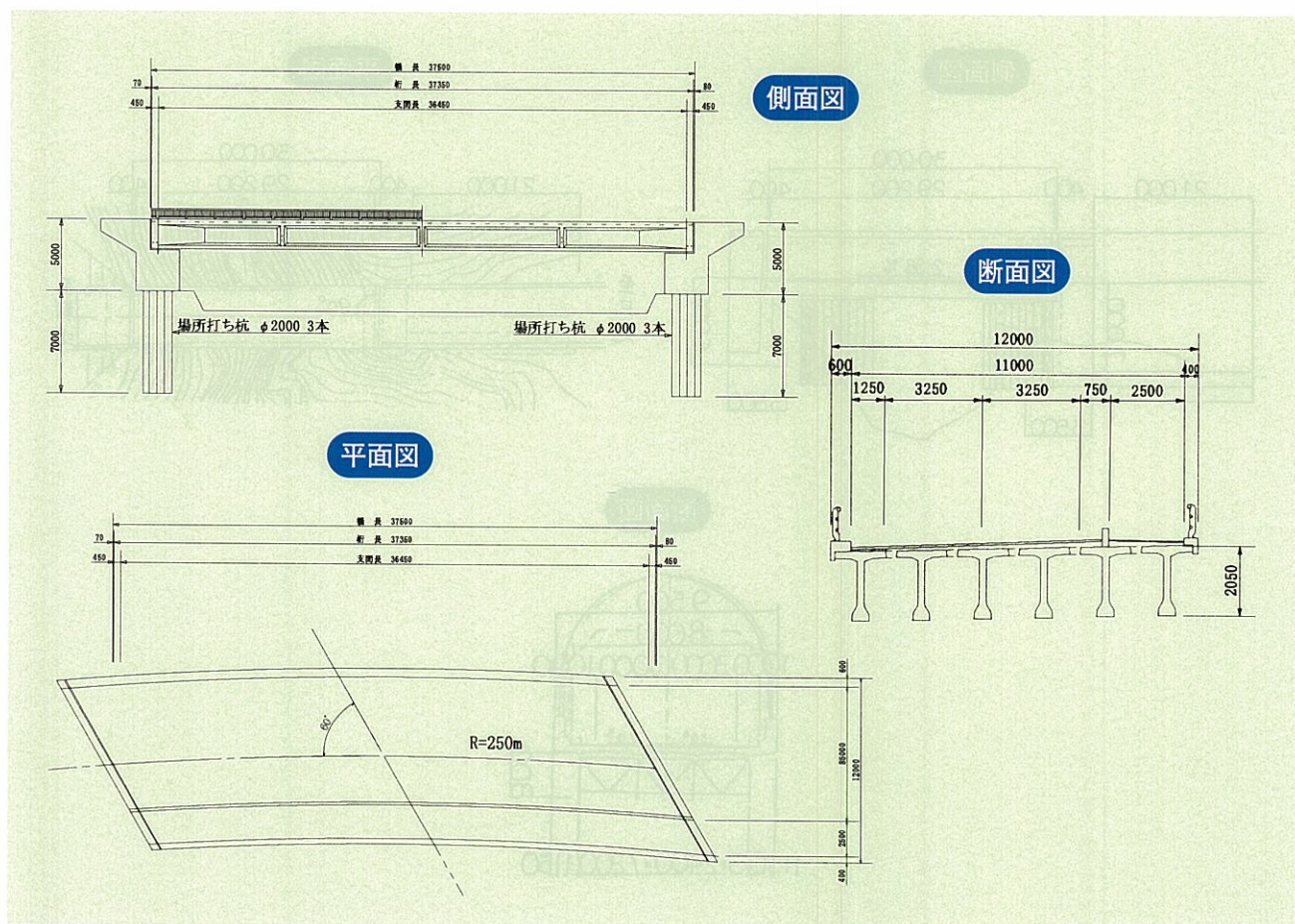
9

狐 堰 橋

単純PCポステンT桁



本箇所は、猪苗代～塩川間を結ぶ幹線で、緊急時は国道49号の代替道路として特に重要な路線であるが、高欄の破損線形不良、幅員狭小、及び近年特にスキー等の観光で交通量の増加、週末の渋滞が激しくなり、架替の必要が生じたため、取付道路も合せて、平成3年度から3年の歳月で完成したものである。



路線名	(主) 猪苗代塩川線			使用PC鋼材	PC鋼より線12T 12.4				
架設場所	耶麻郡塩川町大字金橋字切立			PC鋼材量	12,000kg				
河川名	金川取水	流量	—	架設工法	架設桁架設				
橋長	37.500m			橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式				
支間割	36.450m			橋脚形式	—				
幅員構成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基礎工		
	1.25	3.25	3.25	0.75	2.5	11.0m	直接基礎		
橋格	一等橋 (TL-20)			総工事費(百万円)	211	上部工(百万)	65	下部工(百万)	30

10

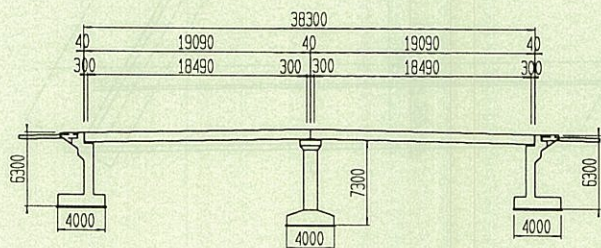
湯 川 橋

単純P C 2 径間プレテン中空床橋

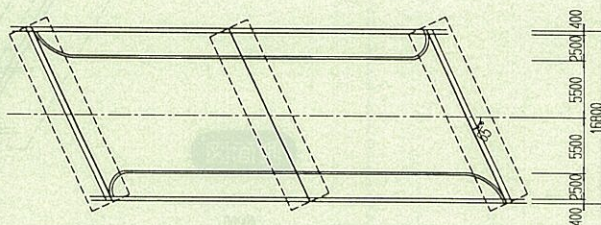


西若松（停）南町線は街路事業の幕の内小田線として、会津若松市幕の内地区から西若松駅を経て、同市小田線を結ぶ重要な幹線として整備しているところであり、その関連橋梁とし平成 4 年度に工事に着手し、平成 5 年度に町並みとの一体性や文化の香り高い橋として完成した。

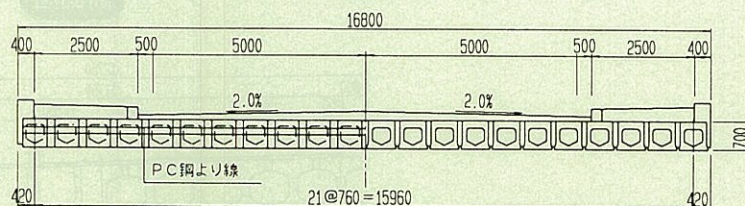
側面図



平面図



断面図



路線名	(一) 西若松（停）南町線			使用P C鋼材	P C鋼より線		
架設場所	会津若松市川原町			P C鋼材量	17.211 t		
河川名	湯川	流量	300m ³ /sec	架設工法	トラッククレーン架設		
橋長	38.300m			橋台形式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆T式		
支間割	2@18.490m			橋脚形式	P 1：張り出し式小判型		
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅
	2.5	0.5	5.0	5.0	0.5	2.5	16.0m
橋格	一等橋（T L - 20）			総工事費(百万円)	146	上部工(百万)	106
						下部工(百万)	40

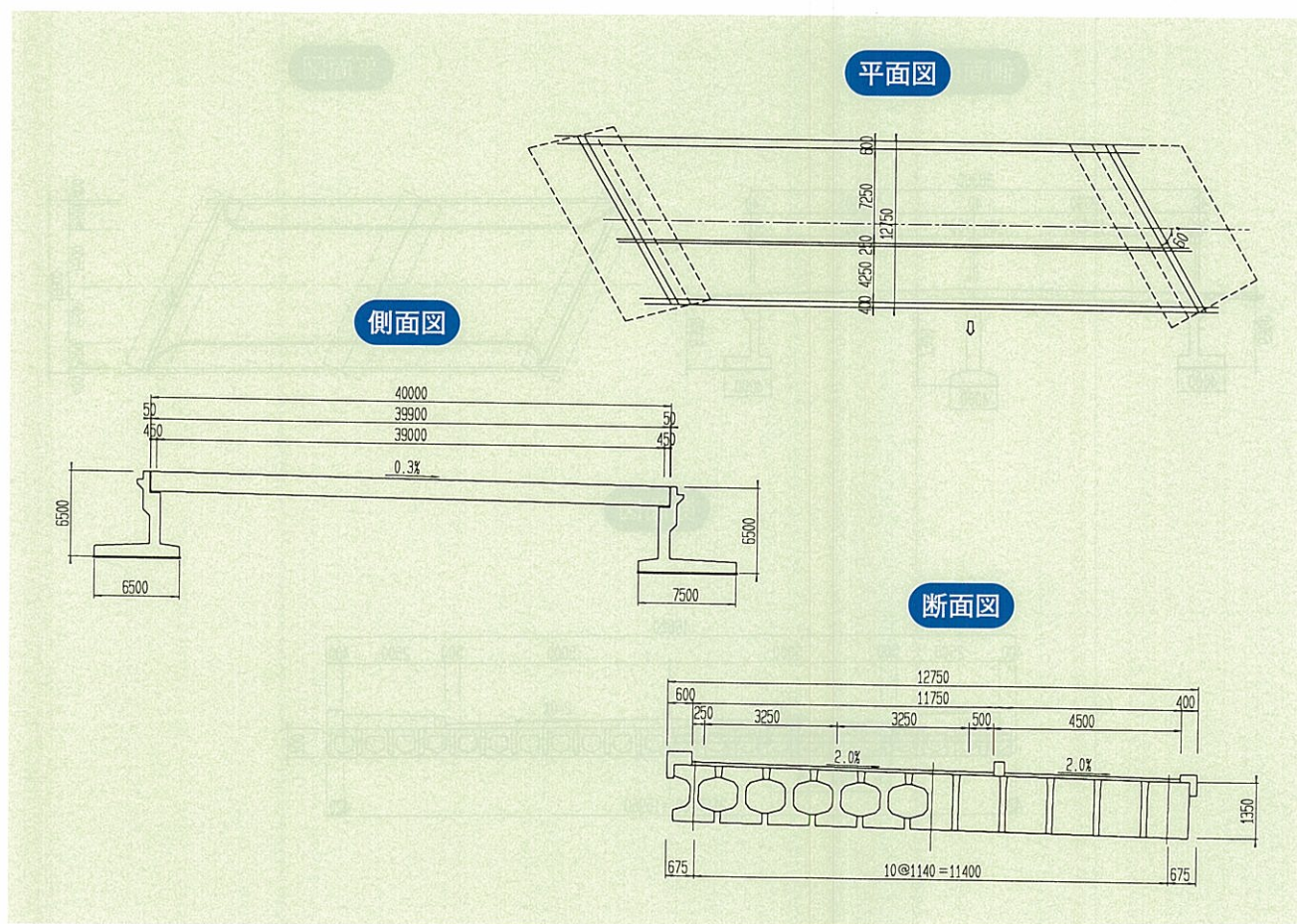
11

鍛冶屋川橋

単純PCポステンバイプレI桁



上名倉飯坂伊達線の4車線化に伴い、平成3年度に着工し3ヶ年で完了したものであり、旧橋と新橋を合わせて4車線となっている。



路 線 名	(主) 上名倉飯坂伊達線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	福島市土船字西			P C 鋼材量	35 t				
河 川 名	鍛冶屋川	流 量	150m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	40.000m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	39.000m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基 礎 工		
	0.25+3.25+3.25+0.5+4.5=11.75m						直接基礎		
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	248	上部工(百万)	165	下部工(百万)	53

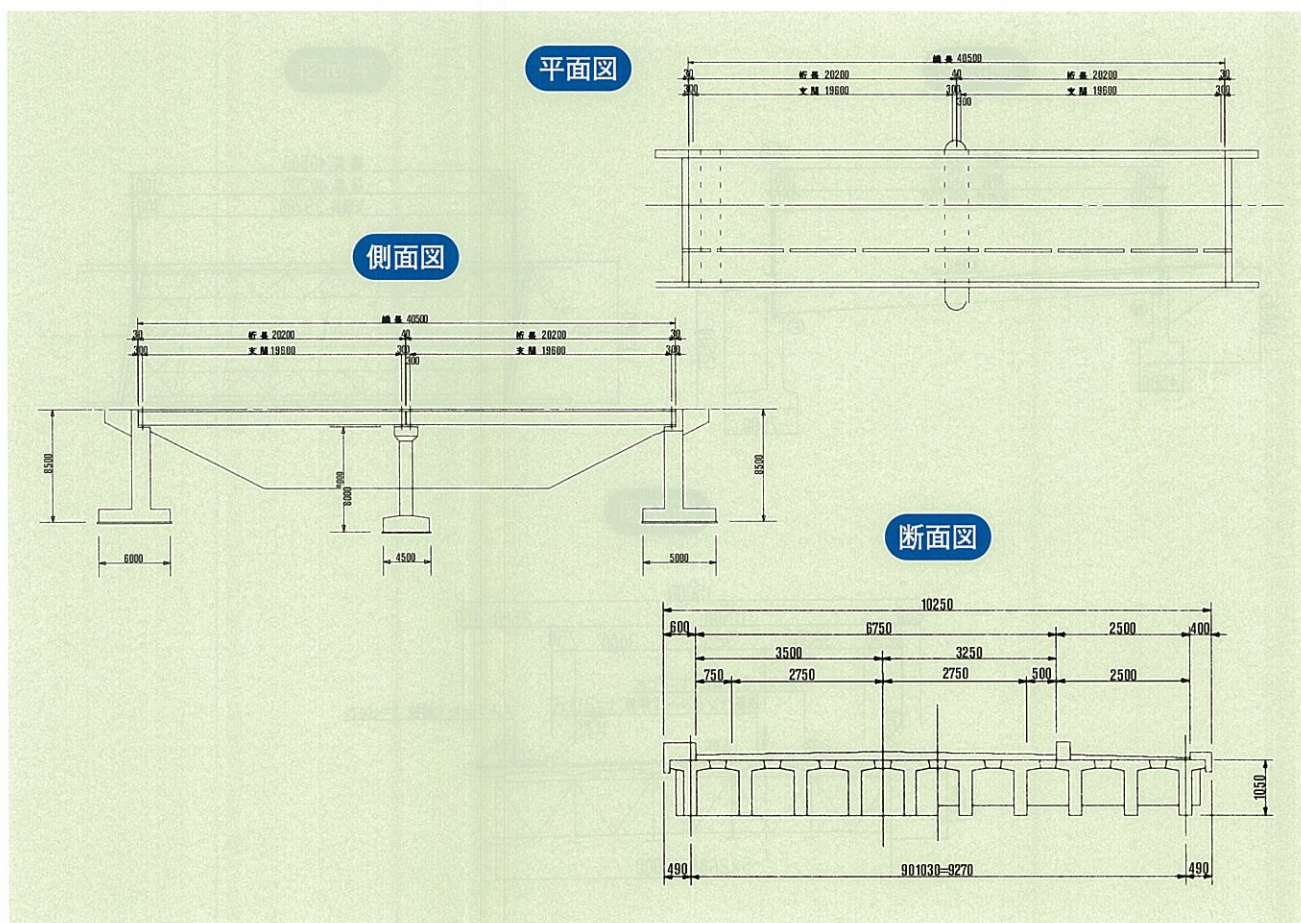
12

小 針 橋

単純 P C 2 径間プレテン T 桁



緊急地方道整備事業により平成3年度に着工し3ヶ年間で完成したものであり、老朽橋の解消により地域交通の確保及び歩行者の安全性も考慮している。



路 線 名	(村) 105号			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線1 T 17.8				
架 設 場 所	西白河郡中島村大字滑津字釜池南～泉川			P C 鋼材量	1,534kg				
河 川 名	一級河川泉川	流 量	250m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	40.500m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@19.400m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート張出式				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 0.75+2.75+2.75+0.5+2.5=9.25m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	239	上部工(百万)	52	下部工(百万)	44

13

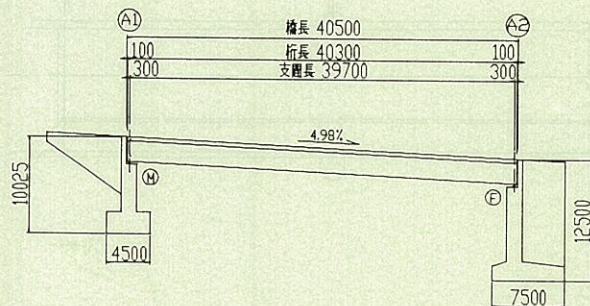
辺 栗 橋

鋼単純鈑桁

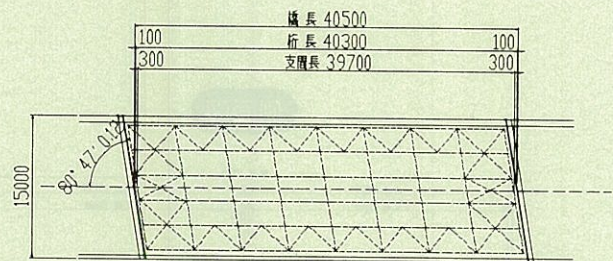


本橋は、国道289号田人工区において、国道橋梁整備事業により平成4年に着工し平成5年度に竣工した。本橋は、山岳部に位置し、沢を横架している。

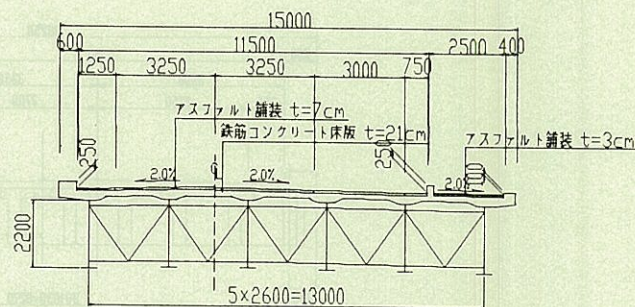
側面図



平面図



断面図



路 線 名	国道289号			使用PC鋼材	—				
架 設 場 所	いわき市田人町南大平字辺栗			PC鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン架設				
橋 長	40.500m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	39.700m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 付加車線 路肩 歩道 全幅 1.25+3.25+3.25+3.0+0.75+2.5=14.0m			基 礎 工	A 1 深礎、杭基礎φ3,000mm L=14.5m×3本				
橋 格	一等橋 (TL—20)			総工事費(百万円)	238	上部工(百万)	131	下部工(百万)	107

14

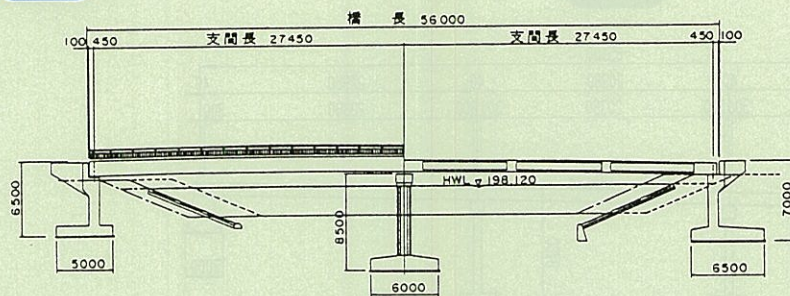
高 吉 橋

P C 2 径間連続ポステン中空床版

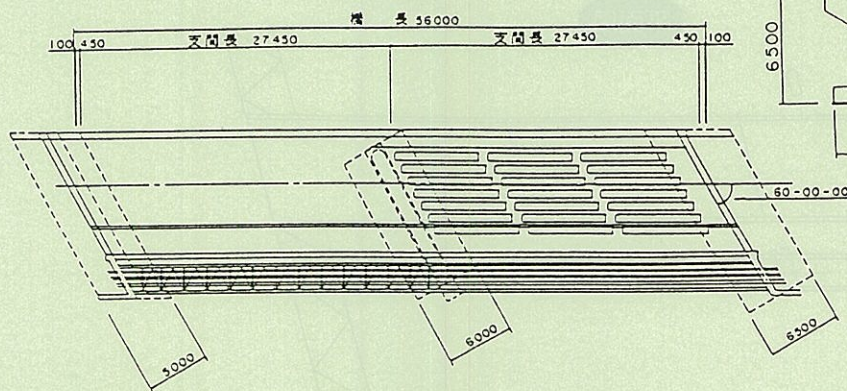


旧高吉橋は昭和17年の架設で老朽化が進み、幅員も4.0mと狭小で隘路となっており、また、大型車交通量の増加に伴い、円滑かつ安全な交通を確保するため地方道橋梁整備により架替し、平成5年度に完成したものである。

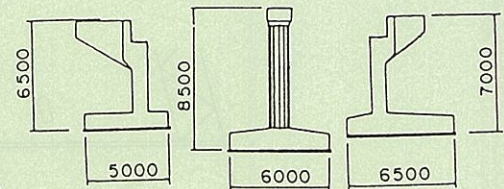
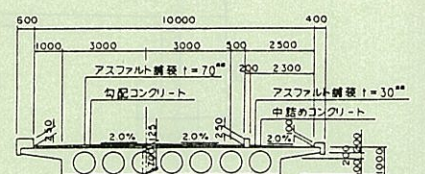
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 喜多方会津坂下線			使用PC鋼材	P C 鋼より線12 T 12.4				
架 設 場 所	喜多方市豊川町米室字地藏免～宮ノ中			P C 鋼材量	17,500kg				
河 川 名	一級河川田付川	流 量	275㎡／sec	架 設 工 法	オールステージング工法				
橋 長	56.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@27.450m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート小判形壁式				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 1.0+3.0+3.0+0.5+2.5=10.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	235	上部工(百万)	92	下部工(百万)	67

15

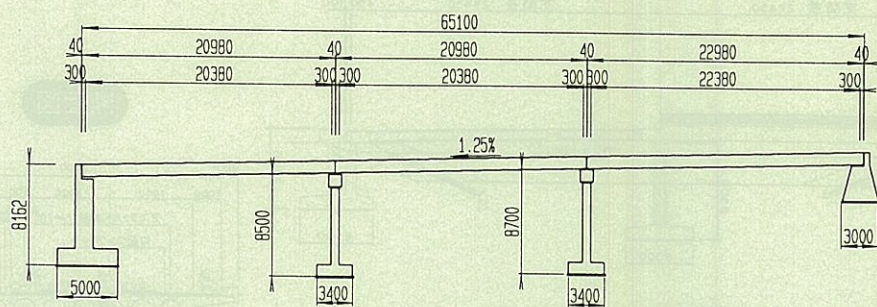
清水側道橋

単純PC3径間プレテンT桁

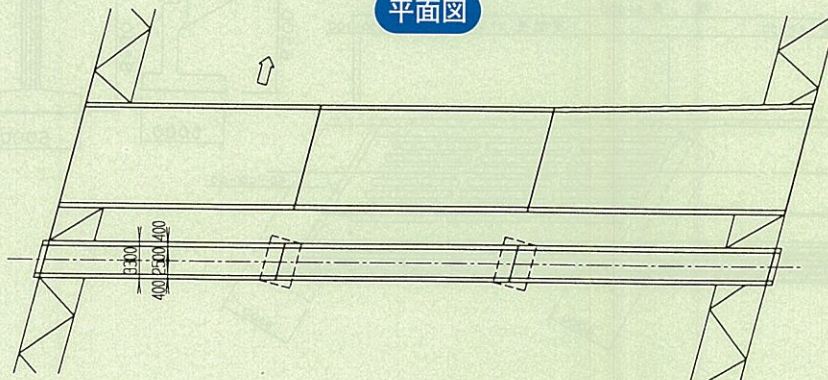


交通安全施設第1種事業にて平成3年に着工し、3ヵ年が完成したものである。本箇所は、朝夕の通勤通学時には非常に交通量が多いため、交通安全の確保に寄与するとともに、地域に親しまれる側道橋となっている。

側面図



平面図



路 線 名	(一) 大野 (停) 大川原線			使用PC鋼材	P C 鋼棒A種 φ 17.0				
架 設 場 所	双葉郡大熊町大字下野上地内			P C 鋼材量	0.73 t				
河 川 名	二級河川 熊川	流 量	—	架 設 工 法	自走式クレーン車工法				
橋 長	65.100m			橋 台 形 式	A 1：鉄筋コンクリート逆T式 A 2：鉄筋コンクリート重力式				
支 間 割	2@20.380+22.380m			橋 脚 形 式	P 1、 P 2：鉄筋コンクリート小判型				
幅 員 構 成	歩道 2.5m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	—			総工事費(百万円)	62	上部工(百万)	31	下部工(百万)	31

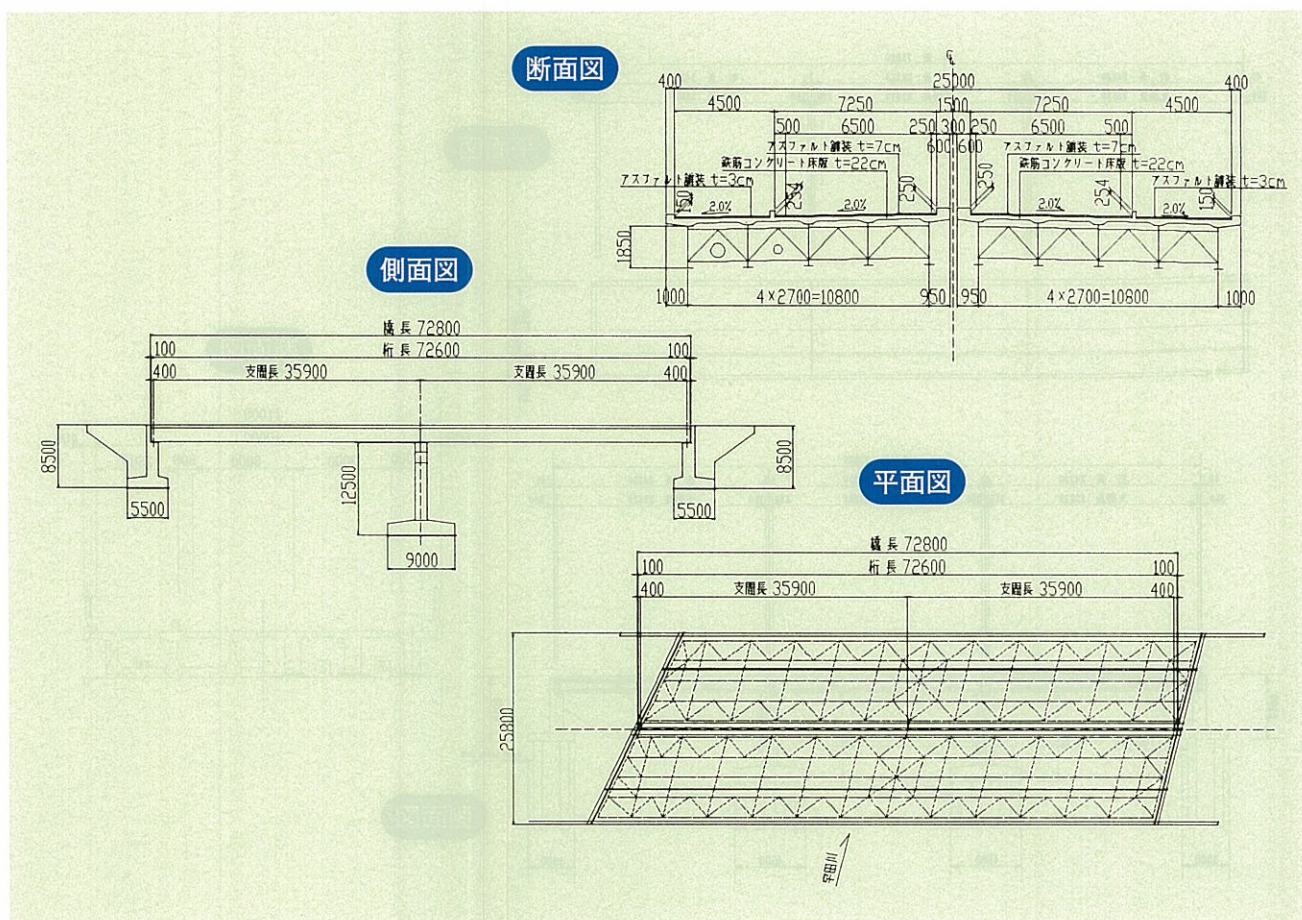
16

天神前橋

鋼2径間連続鈑桁



相馬市内を通る現国道115号は幅員が狭く、交通渋滞が著しく近年の交通需要に対応できない状況にある。そこで相馬南バイパスが計画され、本橋は改良関連橋梁として国道改良整備事業にて平成5年度に完成したものである。(上部工は上り線のみ暫定供用)



路 線 名	国道115号			使用P C鋼材	—				
架 設 場 所	相馬市今田字天神～天神前			P C鋼材量	—				
河 川 名	宇多川	流 量	950㎡／sec	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン架設				
橋 長	72.800m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	2@35.900m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート張出式				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 中央帯 車道 路肩 歩道 全幅 4.5+0.5+6.5+2.0+6.5+0.5+4.5=25.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋（TL-20）			総工事費(百万円)	530	上部工(百万)	297	下部工(百万)	160

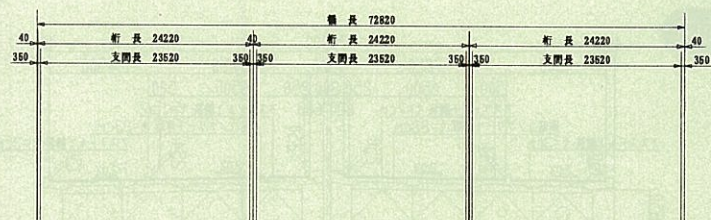
17

栗の宮橋

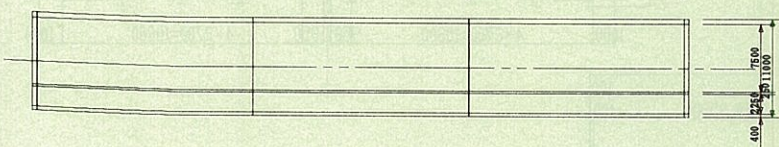
単純PC3径間プレテンT桁



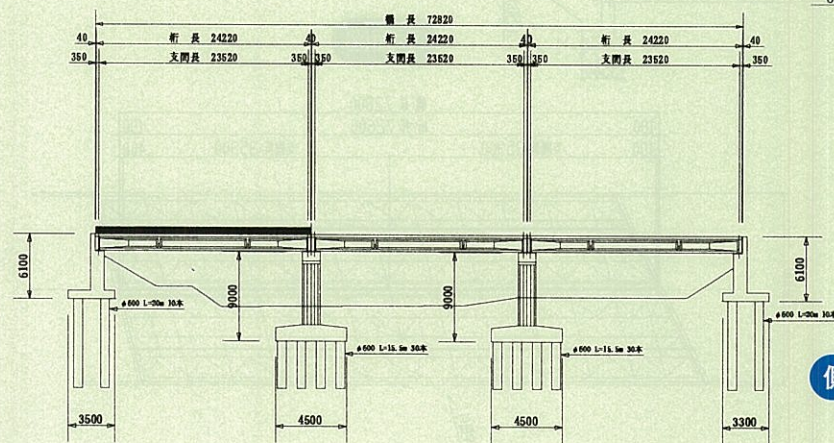
熊の目浜崎線は起点の湯川村熊の目地区から湯川村浜崎地区に至る重要な生活道路であるが、旧湯川に架かる栗の宮橋は老朽化が進みかつ幅員狭小で冬期交通に支障を来していたため、これを解消すべく平成3年に工事に着手し、平成5年に完了したものである。



平面図



断面図



側面図

路 線 名	(一) 熊の目浜崎線			使用 P C 鋼材	P C 鋼線12 ϕ 7				
架 設 場 所	河沼郡湯川村大字勝常			P C 鋼材量	15,728kg				
河 川 名	旧湯川	流 量	490m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	72.820m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	3@23.520m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート張出式小判型				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅			
	1.0	3.0	3.0	0.5	2.5	10.0m			
橋 格	一等橋 (T L ー 20)			総工事費(百万円)	131	上部工(百万)	112	下部工(百万)	19

18

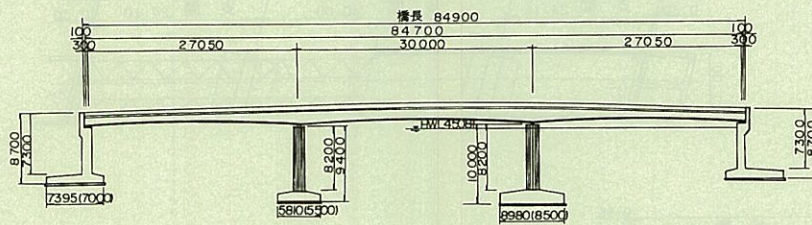
広瀬橋

鋼3径間連続鈑桁

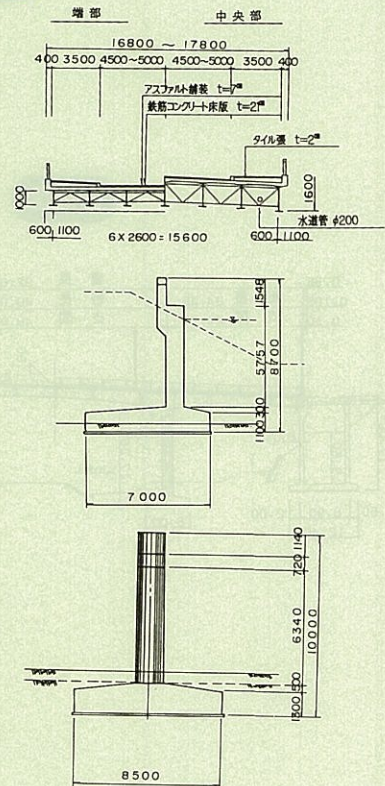


昭和61年8月5日～6日の広瀬川災害発生により河川激特事業（直轄施工）に採択され、河川事業と街路事業との合併施工として整備された。橋梁工事は、平成3年に着工し、平成5年完成。

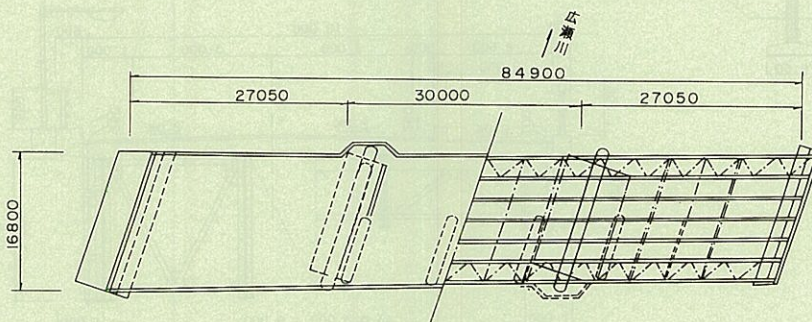
側面図



断面図



平面図



路 線 名	国道349号			使用PC鋼材	—				
架 設 場 所	伊達郡梁川町中町～伊達郡梁川町右城町			P C鋼材量	—				
河 川 名	広瀬川	流 量	1,200m ³ /sec	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン				
橋 長	84.900m			橋 台 形 式	逆T式架設				
支 間 割	27.050+30.000+27.050m			橋 脚 形 式	小判型架設				
幅 員 構 成	歩道 停車帯 車道 車道 停車帯 歩道 全幅 3.5+1.5+3.0+3.0+1.5+3.5=16.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋（TL-20）			総工事費(百万円)	550	上部工(百万)	250	下部工(百万)	83

19

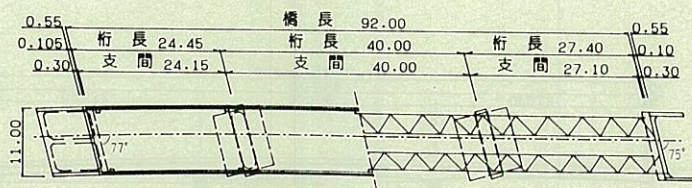
石 渡 戸 橋

鋼 3 径間連続鈑桁

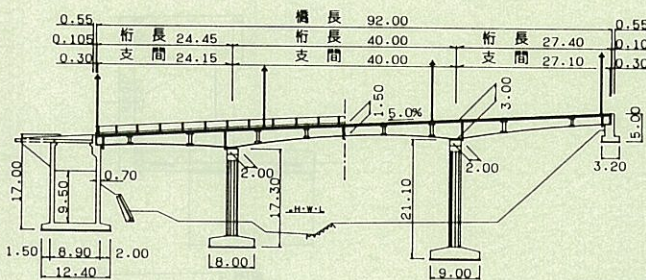


地方道特殊改良第 1 種事業（片倉工区）の改良関連橋梁であり、地方道橋梁整備事業にて平成 4 年度に着手し、2 ヶ年で完成したものである。沿線には、平成 7 年度国民体育大会馬術競技が開催され、また、太田川により形成された峡谷を越えるため、橋上から眺める景色は絶景である。

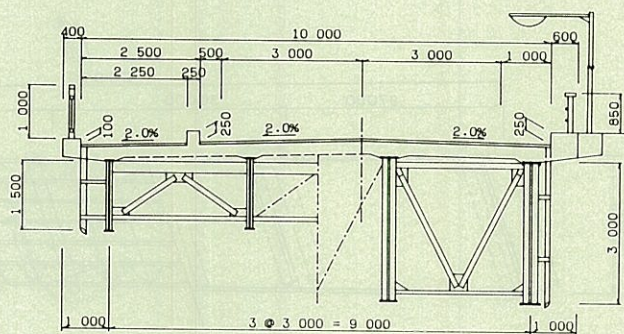
平面図



側面図



断面図



路 線 名	(主) 相馬浪江線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	原町市片倉			P C 鋼材量	186 t				
河 川 名	二級河川太田川	流 量	400m ³ /sec	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン架設				
橋 長	92.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式・箱式				
支 間 割	24.150+40.000+27.100m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 2.5+0.5+3.0+3.0+1.0=10.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	355	上部工(百万)	172	下部工(百万)	134

20

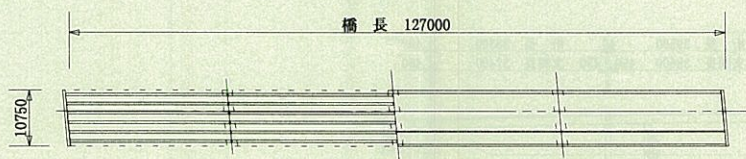
木戸川橋

P C 4 径間連結ポステン T 桁

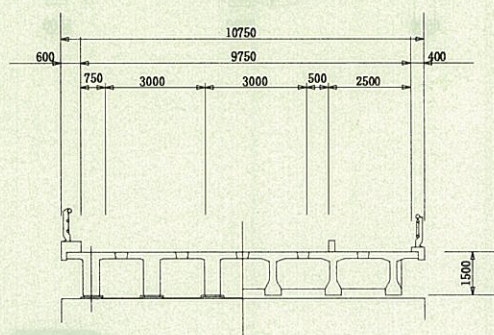


本橋は、緊急地方道整備事業にて昭和63年度に着手し、6ヶ年で完成したものである。本箇所は、桁・床版・高欄などの老朽化が著しく幅員狭小であるため、これらの状況を解消するため架替工事を行った。本橋からは、木戸川の鮭・鮎などの魚を見る事ができ地域住民に親しまれる橋となっている。

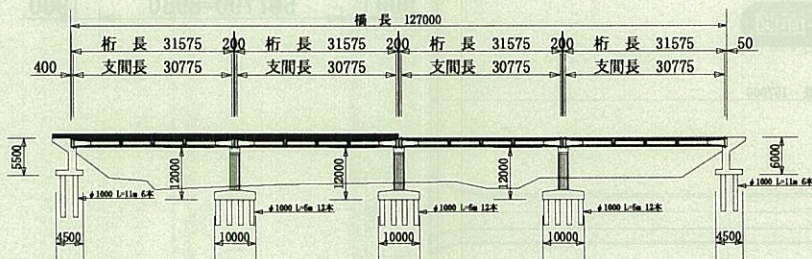
平面図



断面図



側面図

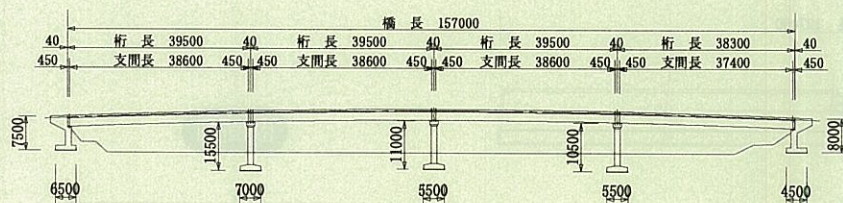


路 線 名	(一) 小塙上郡山線			使用P C鋼材	P C 鋼より線12 T 12.4				
架 設 場 所	双葉郡楮葉町大字前原～北田			P C鋼材量	26,000kg				
河 川 名	二級河川木戸川	流 量	1,400m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	127.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	4@30.775m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート張出式				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 0.75+3.0+3.0+0.5+2.5=9.75m			基 礎 工	場所打杭、径1,000mm				
橋 格	一等橋 (T L -20)			総工事費(百万円)	877	上部工(百万)	215	下部工(百万)	192

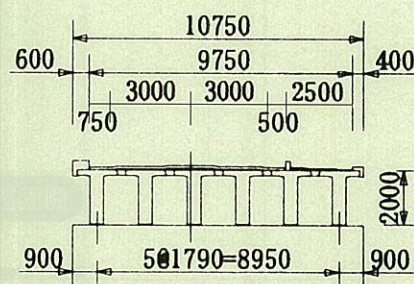


伊南川に架かる旧橋は、昭和40年に架設された延長 $L=150.0\text{m}$ 、幅員 $W=3.0$ (4.0) mの鋼橋で、老朽化、幅員狭小により交通のネックになっており、平成3年度より3ヶ年で地方道橋梁整備事業により整備され、住民の通勤通学路としての利用をはじめとして地域の産業経済文化の発展に大きな役割を担っている。

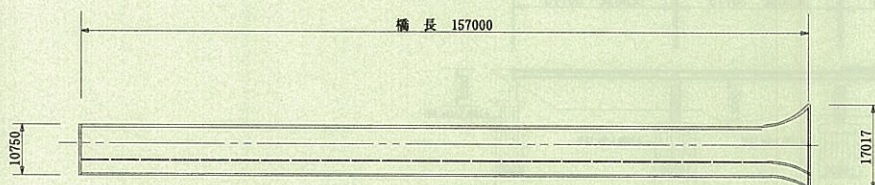
側面図



断面図



平面図



路 線 名	(一) 小林館の川線			使用 P C 鋼材	P C 鋼線12 T 12.4				
架 設 場 所	南会津郡只見町大字黒沢～楢戸			P C 鋼材量	46,700kg				
河 川 名	一級河川伊南川	流 量	3,600m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	157.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	3@38.600+37.400m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基 礎 工		
	0.75	3.0	3.0	0.5	2.5	9.75m	直接基礎		
橋 格	一等橋 (T L -20)			総工事費(百万円)	722	上部工(百万)	291	下部工(百万)	254

22

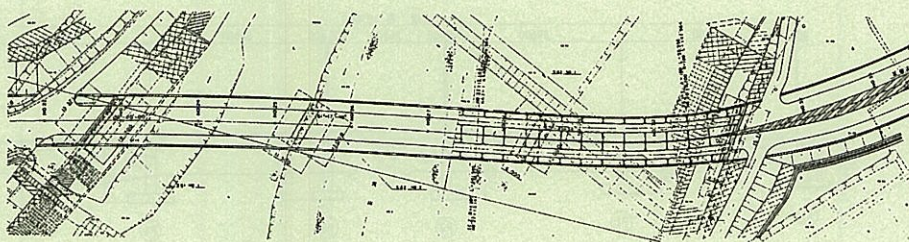
仁井田橋

3 径間連続非合成箱桁

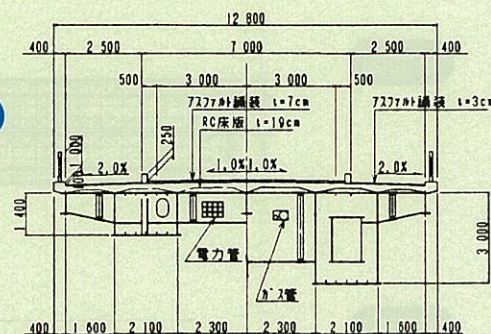


旧橋の老朽化に伴い、地方道橋梁整備事業にて昭和63年度に着工し、7 ヶ年で完成したものである。

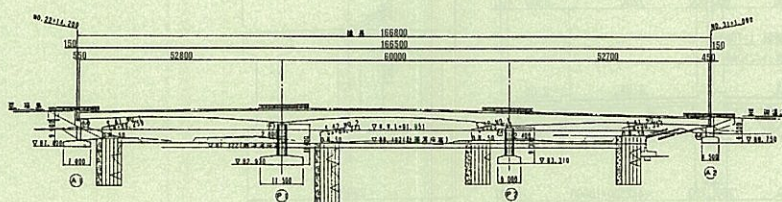
平面図



断面図



側面図



路 線 名	(一) 福島微温湯線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	福島市仁井田			P C 鋼材量	—				
河 川 名	荒川	流 量	1,000m ³ /sec	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン架設				
橋 長	166.800m			橋 台 形 式	逆 T 式橋台				
支 間 割	52.800+60.000+52.800m			橋 脚 形 式	逆 T 式橋脚				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 2.5+0.5+3.0+3.0+0.5+2.5=12.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	1604	上部工(百万)	537	下部工(百万)	88

23

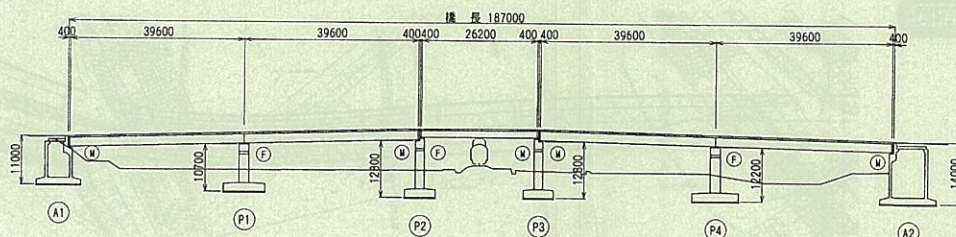
猪苗代跨線橋

2 径間連続非合成鈑桁 * 2 + 単純非合成鈑桁

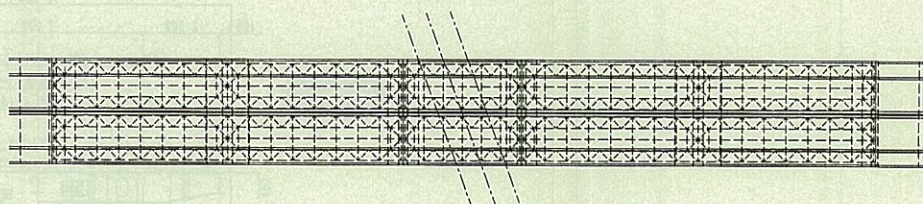


雄大な磐梯山や猪苗代湖を背景とした 3 連構造の長大橋で、親柱、ガードパイプは、白鳥や自然をモチーフにしており、また、歩道についても周辺環境に配慮したカラー舗装を施している。

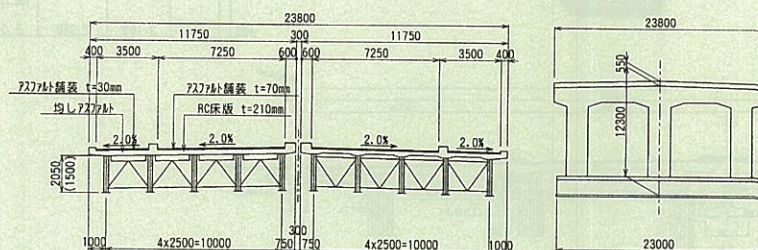
側面図



平面図



断面図



路 線 名	国道115号			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	耶麻郡猪苗代町大字千代田			P C 鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン架設				
橋 長	187.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート箱式				
支 間 割	2@39.600+26.200+2@39.600			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリートラーメン式				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 中央帯 車道 路肩 歩道 全幅 3.5+0.5+6.5+2.0+6.5+0.5+3.5=23.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	1,100	上部工(百万)	745	下部工(百万)	355

24

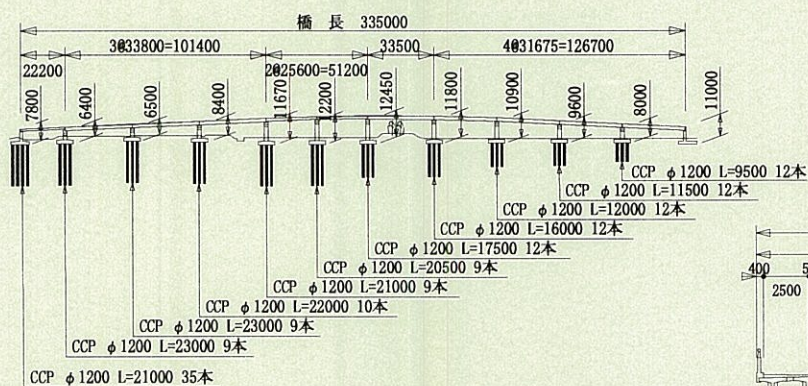
西郷跨線橋

単純P C 10径間ポステンT桁+単純P C プレテンT桁

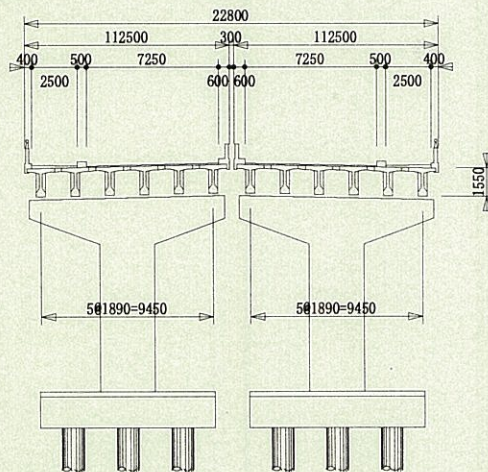


本橋は、昭和63年3月の常磐自動車道
開通時に合わせて2／4車線が暫定供用開
始されており緊急地方道整備事業により平
成5年に2期工事が竣工し、全面供用開始
となった。

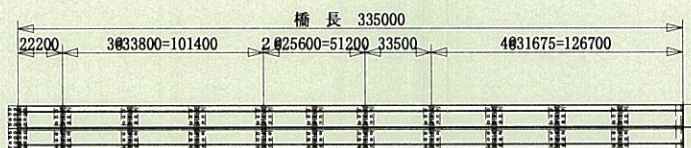
側面図



断面図



平面図



路 線 名	(主) いわき石川線			使用P C鋼材	P C 鋼より線12 T 12.4				
架 設 場 所	いわき市常磐下船尾西郷町字銭田			P C鋼材量	155,516kg				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	クレーン架設				
橋 長	335.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	22.200+3@33.800+2@25.600+33.500+4@31.675m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート張出式				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 中央帯 車道 路肩 歩道 全幅 3.0+0.75+6.5+1.5+6.5+0.75+3.0=22.0m			基 礎 工	杭基礎（場所打杭）				
橋 格	一等橋（T L —20）			総工事費(百万円)	862	上部工(百万)	541	下部工(百万)	321

平成6年度 完成橋梁

1

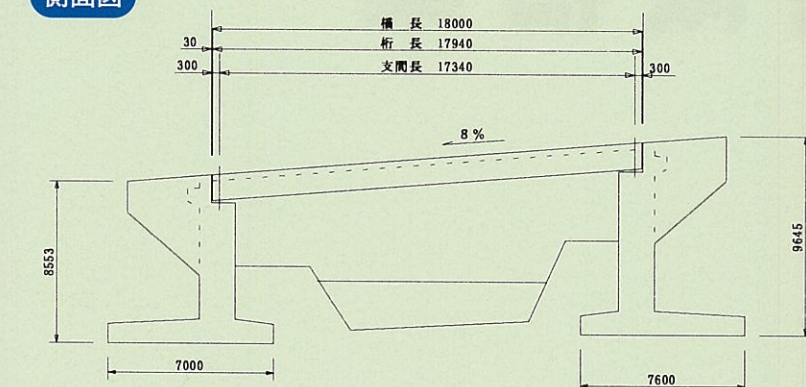
百合山 1 号橋

単純 P C プレテン中空床版

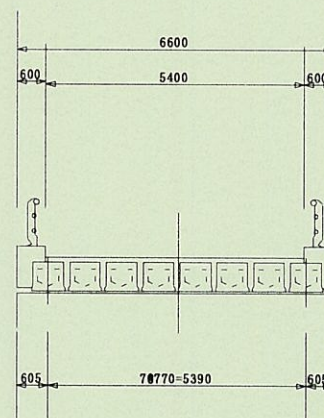


田島ダム建設により、寸断される林道株沢の線の付替道路に建設された橋梁で、平成4年に着工し、平成6年に完成している。

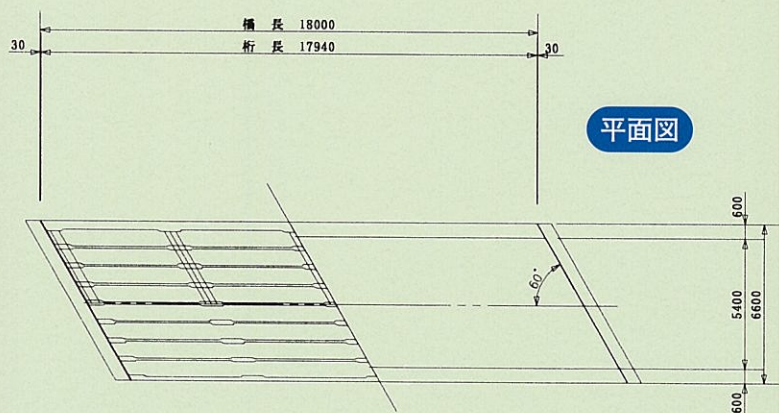
側面図



断面図



平面図



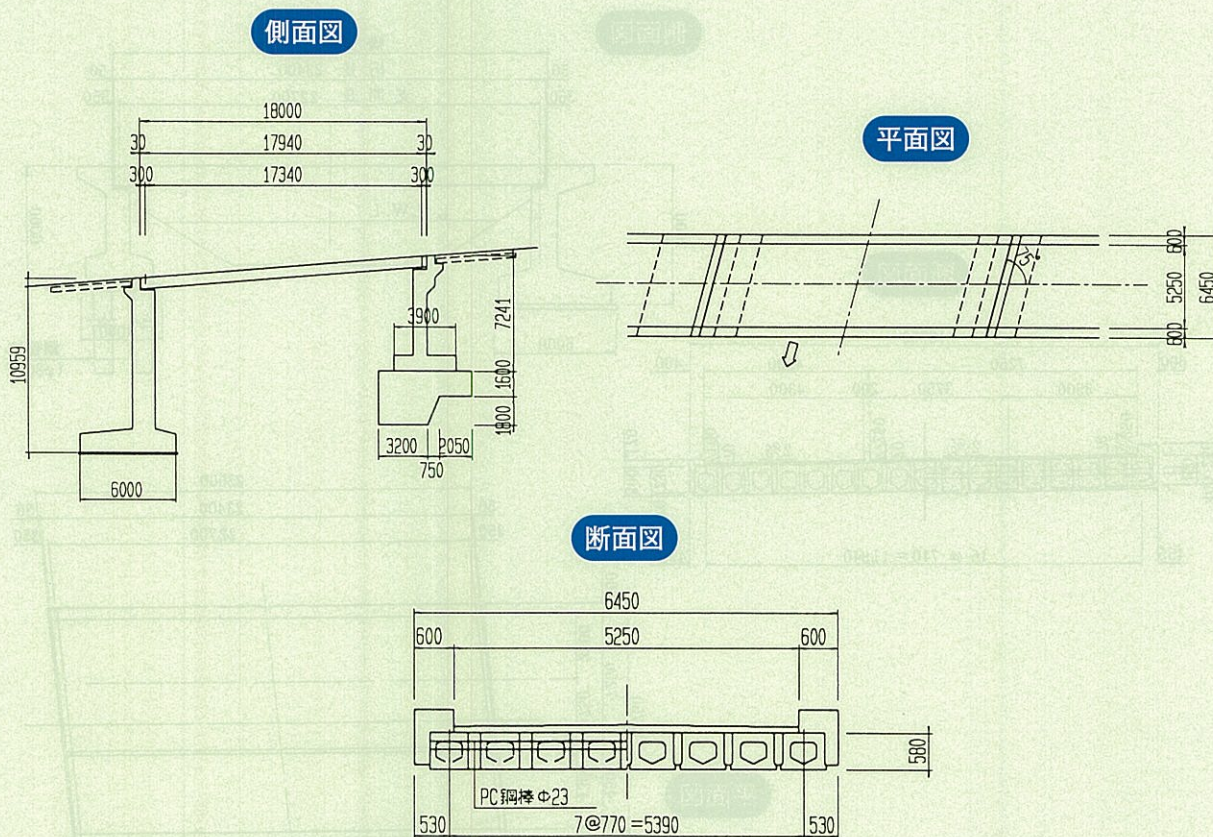
路 線 名	(林) 株沢の線			使用 P C 鋼材	S W P R 7 B－15.2、 P C 鋼棒 ϕ 23				
架 設 場 所	南会津郡田島町大字高野			P C 鋼材量	3,461kg				
河 川 名	大形平山沢	流 量	485㎡／sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	18.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	17.340m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 5.4m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L－20)			総工事費(百万円)	49	上部工(百万)	19	下部工(百万)	30

百合山 2 号橋

単純PCプレテン中空床版



田島ダム建設により寸断される、林道株沢の線の付替道路に建設された橋梁である。平成4年に着工し、平成6年に完成している。



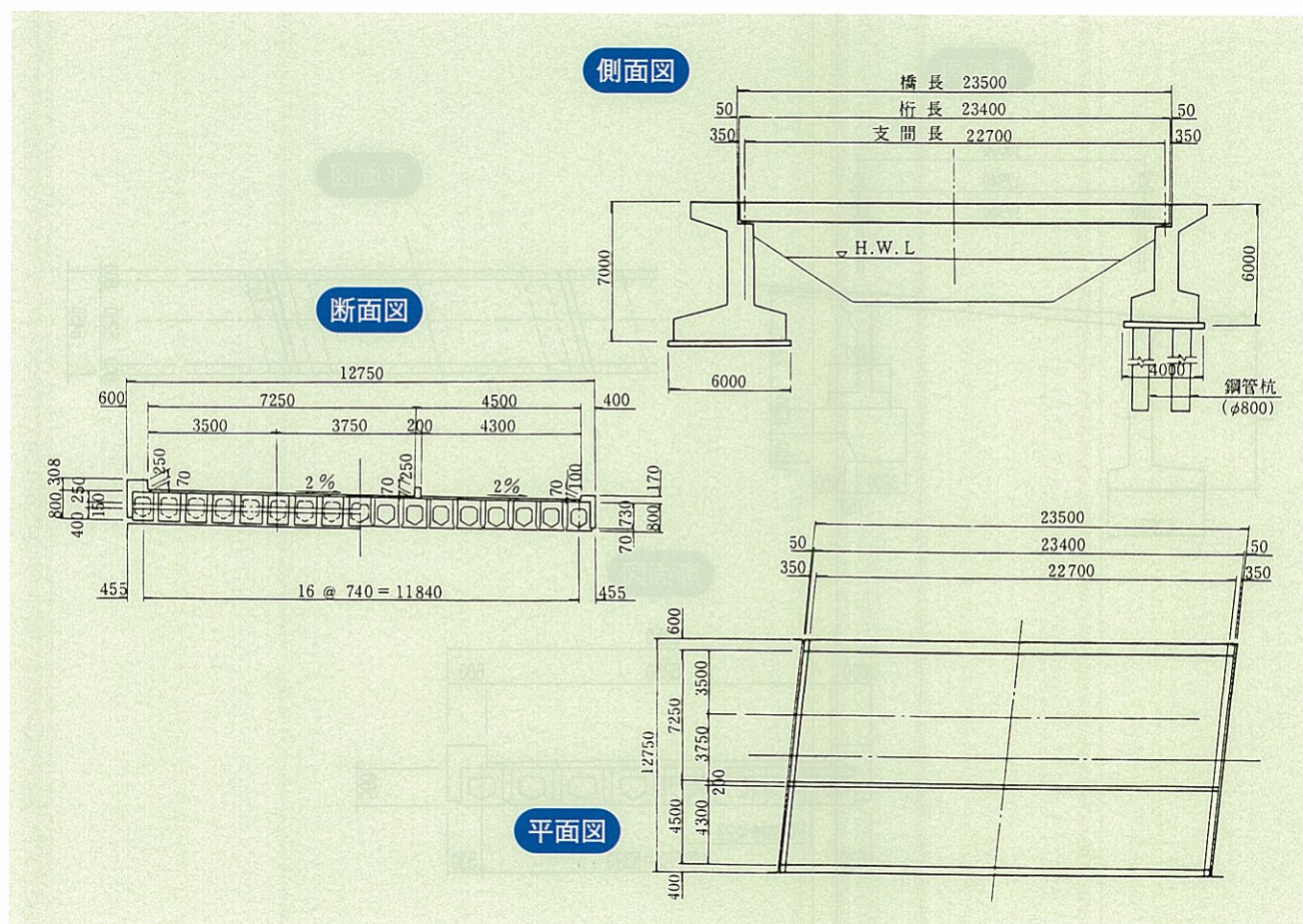
路 線 名	(林) 株沢の線			使用 P C 鋼材	P C 鋼棒 (φ 23)				
架 設 場 所	南会津郡田島町大字高野			P C 鋼材量	3,0 t				
河 川 名	大形平山沢	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	18.000m			橋 台 形 式	A 1 、 A 2 : 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	17.340m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 5.25m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	47	上部工(百万)	16	下部工(百万)	31

下白津川橋

単純P Cプレテン中空床版



上名倉飯坂伊達線の4車線化に伴い、平成6年度に施工したものであり、旧橋と新橋を合わせて4車線となっている。



路 線 名	(主) 上名倉飯坂伊達線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線 1 S 17.8				
架 設 場 所	福島市桜本			P C 鋼材量	660kg				
河 川 名	白津川	流 量	110m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	23.500m			橋 台 形 式	逆 T 式橋台				
支 間 割	22.700m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 0.25+3.25+3.25+0.5+4.5=11.75m			基 礎 工	A 1 直接基礎、A 2 杭基礎 (鋼管杭 φ 800mm)				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	175	上部工(百万)	66	下部工(百万)	68

4

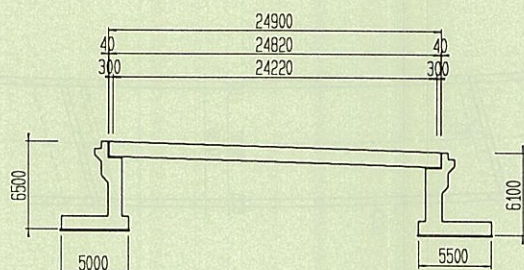
仁井町橋

単純PCポステンT桁

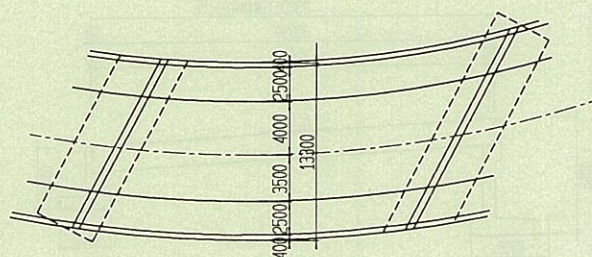


国道第1種改良工事にて、平成4年に着手し3ヶ年で完成したものであり、又、高根川河川改修計画がありこれと整合性を図りながら、特に法線については周辺の地形に溶け込む様に穏やかな曲線となるように配慮した。

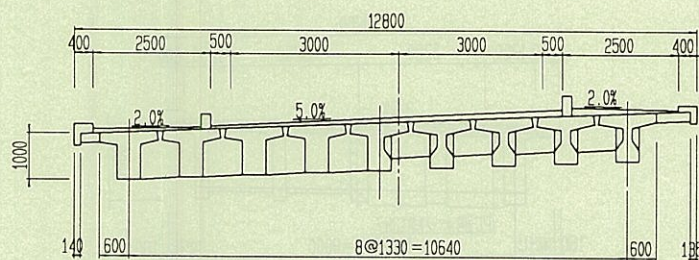
側面図



平面図



断面図



路 線 名	国道349号			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線（12 T 12.4）				
架 設 場 所	伊達郡川俣町字仲ノ町～仁井町			P C 鋼材量	8 t				
河 川 名	一級河川高根川	流 量	144m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	24.900m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	24.220m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 2.5+0.5+3.0+3.0+0.5+2.5=12.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋（T L -20）			総工事費(百万円)	134	上部工(百万)	71	下部工(百万)	26

5

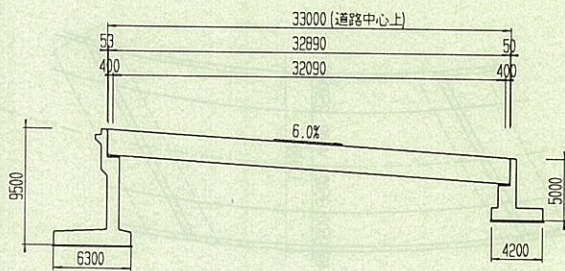
田ノ入 3 号橋

単純 P C ポステン T 桁

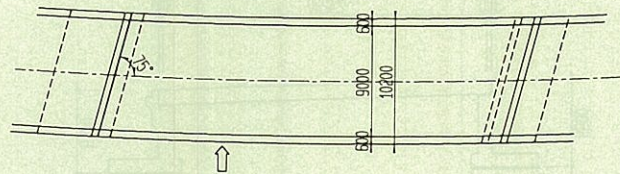


本橋は、浜通りと中通りを結ぶ主要地方道小野富岡線の改良工事に伴い、普通河川鍋倉川を跨ぐために新設された。本箇所は割山峠があり、急勾配、急カーブ、又冬期間の積雪や凍結で危険であったが、トンネルを含むバイパスが完成し、安全が確保された。

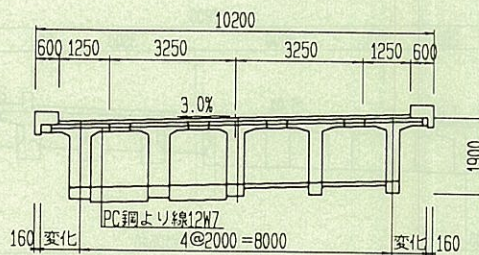
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 小野富岡線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	双葉郡川内村大字下川内字田ノ入			P C 鋼材量	8.037 t				
河 川 名	普通河川鍋倉川	流 量	60m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	33.000m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	32.090m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.25+3.25+3.25+1.25=9.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	112.5	上部工(百万)	81.5	下部工(百万)	31

6

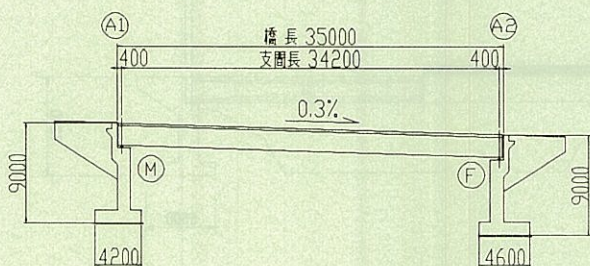
新 下 沢 橋

鋼単純鈹桁

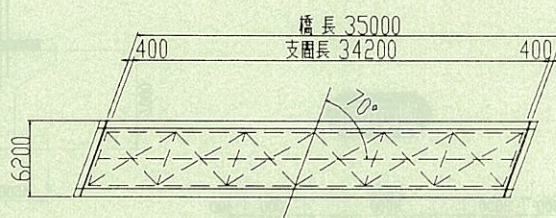


本橋は、市町村道整備事業により、平成5年度に着手し、平成6年度に完成した橋梁であり、耐候性鋼材の使用により塗装の塗り替えを不要とし、維持費の軽減を図っている。

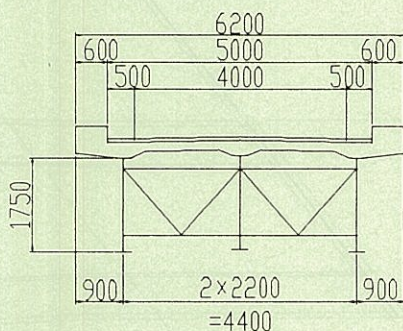
側面図



平面図



断面図



路線名	(村)小滝大倉線		使用PC鋼材	—				
架設場所	相馬郡飯舘村大倉		PC鋼材量	—				
河川名	—	流量	16.3m ³ /sec	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	35.000m			橋台形式	A1 A2 鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	34.200m			橋脚形式	—			
幅員構成	路肩 車道 路肩 全幅 0.5+4.0+0.5=5.0m			基礎工	直接基礎			
橋格	二等橋 (TL-14)		総工事費(百万円)	95	上部工(百万)	45	下部工(百万)	24

7

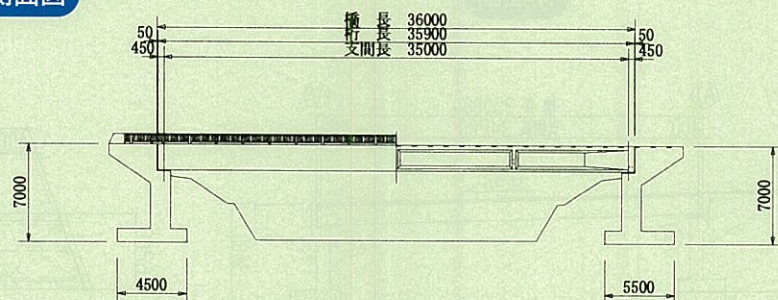
鹿 水 橋

単純P C ポステンT 桁

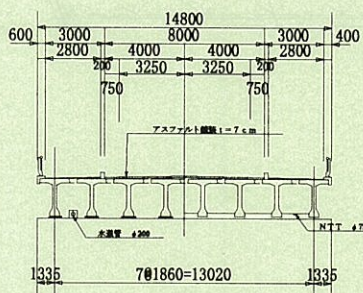


鹿水橋は、国道289号南会津郡南郷村大字塚地内において、幅員狭小・線形不良箇所のバイパス計画に伴い架替えしたものである。

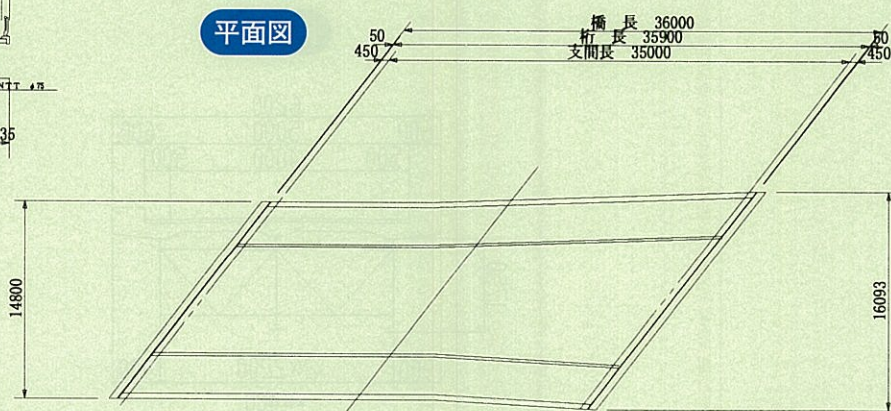
側面図



断面図



平面図



路 線 名	国道289号			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線12 T 12.4				
架 設 場 所	南会津郡南郷村大字塚			P C 鋼材量	14,900kg				
河 川 名	一級河川鹿水	流 量	80m³/sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	36.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	35.000m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅		
	3.0+0.75+3.25+3.25+0.75+3.0=14.0m								
橋 格	一等橋 (T L -20)			総工事費(百万円)	165	上部工(百万)	119	下部工(百万)	46

8

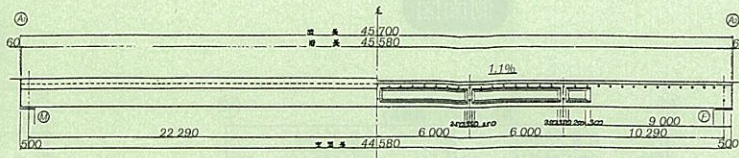
日影橋

単純PCバイプレストレッシングI桁

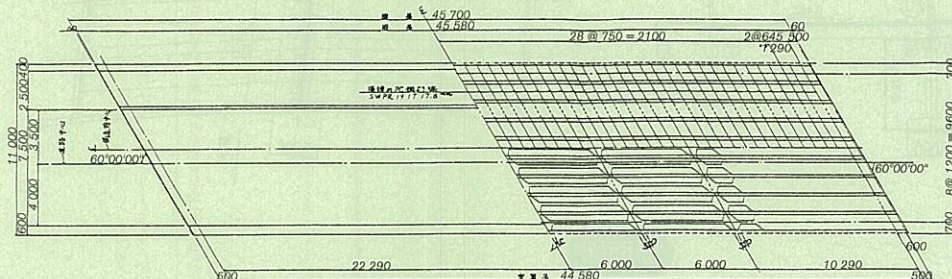


日影橋は、福島県南会津郡下郷町大字日影地内において、一般県道舟ヶ鼻下郷線の付替工事に伴い、戸石川に架かる橋梁であり、平成5年度に下部工2基、平成6年度に上部工を完成させている。

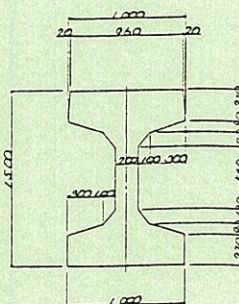
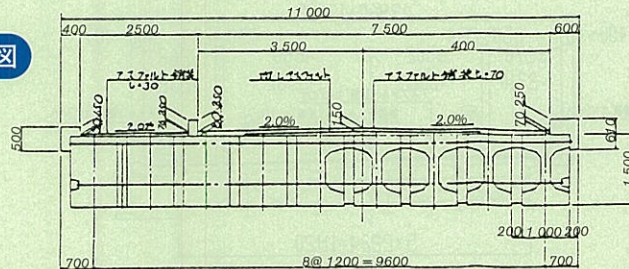
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 舟ヶ鼻下郷線			使用 P C 鋼材	フレシネー				
架 設 場 所	南会津郡下郷町大字日影地内			P C 鋼材量	20.9 t				
河 川 名	一級河川戸石川	流 量	320m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	45.700m			橋 台 形 式	重力式橋台				
支 間 割	44.500m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 2.5+0.5+3.0+3.0+1.0=10.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L — 20 t)			総工事費(百万円)	228.0	上部工(百万)	210.0	下部工(百万)	18.0

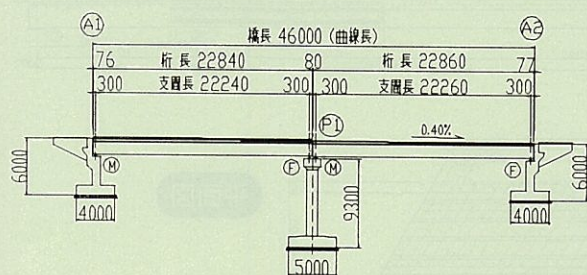
北台木橋

鋼單純 2 徑間合成鉸桁

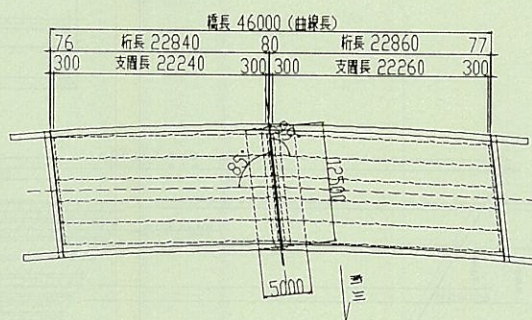


本橋は、昭和9年に架設された鉄筋コンクリート橋の老朽化が著しく、また幅員狭小により、円滑で安全な交通確保に支障をきたしているため、これらを解消する目的で手架替工事を行った。(H6完)

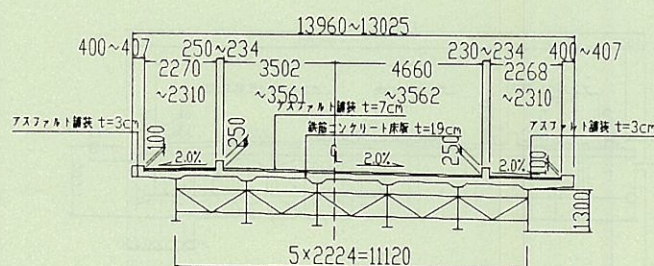
側面図



平面图



断面図



路 線 名	(一) 浪江鹿島線			使用 P C 鋼材	S M 490 Y B、S M 490 Y A、S M 400 B、S M 400 A				
架 設 場 所	相馬郡小高町小高			P C 鋼材量	—				
河 川 名	前川	流 量	316m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	46.000m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	22.240m+22.260m			橋 脚 形 式	P 1 鉄筋コンクリート壁式				
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	基 礎 工	鋼管杭 (φ 500mm) A 1 : 18.1m、A 2 : 18.0m P 1 : 13.0m				
	2.5	0.5	3.0						
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	167	上部工(百万)	95	下部工(百万)	72

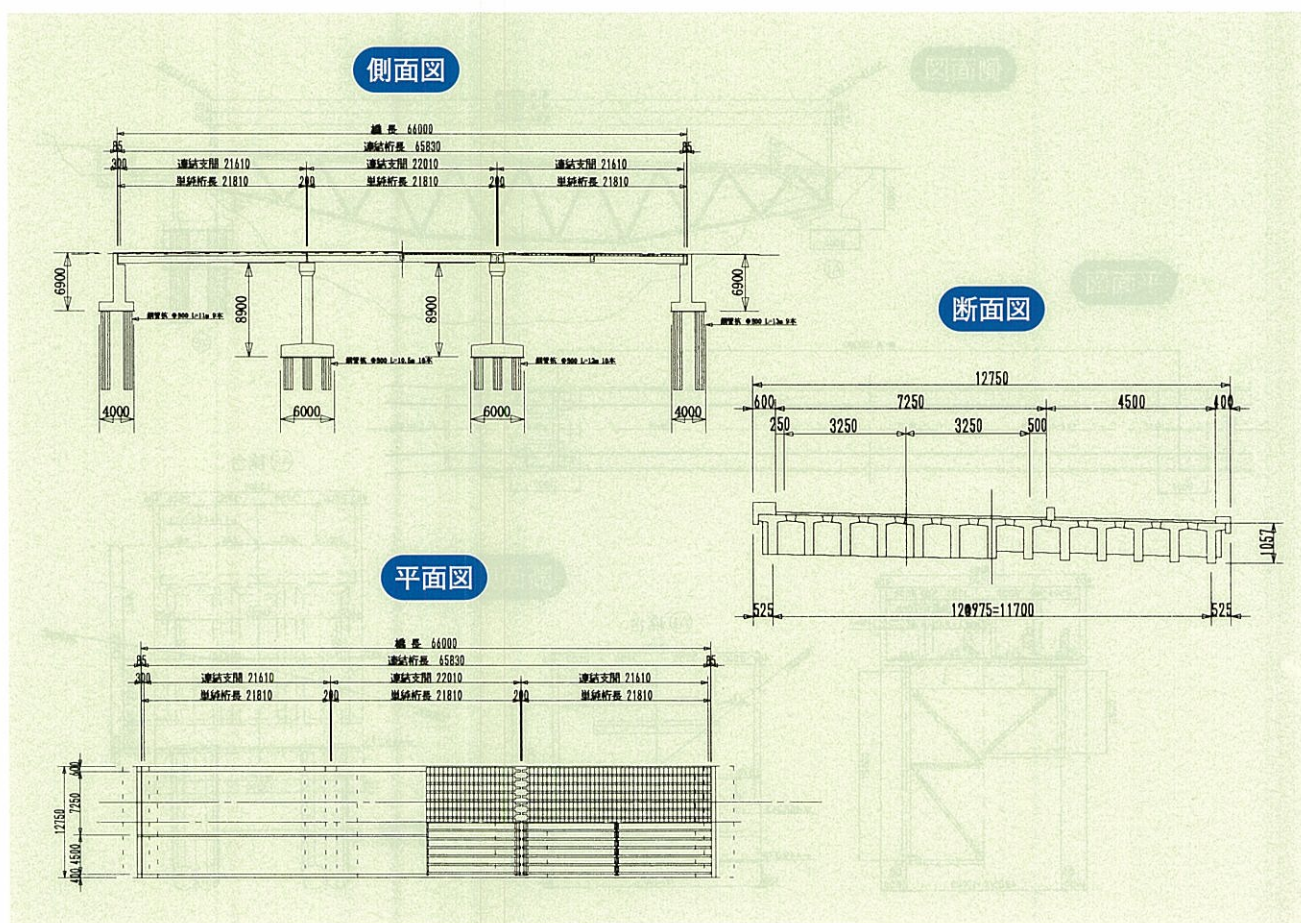
10

須 川 橋

P C 3 径間連結プレテンT桁



上名倉・飯坂・伊達線の4車線化に伴い、平成5年度に着工し、2ヶ年で完成したものであり、新橋と旧橋を合わせて4車線となっている。



路 線 名	(主) 上名倉飯坂伊達線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線12 T 12.4				
架 設 場 所	福島市二子塚			P C 鋼材量	34,000kg				
河 川 名	一級河川須川	流 量	330m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	66.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	21.610+22.010+21.610m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	鋼管杭、L＝11.0m×9本、L＝10.5m×10本、 L＝13.0m×9本		
	0.25	3.25	3.25	0.5	4.5	＝11.75m			
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	322	上部工(百万)	156	下部工(百万)	144

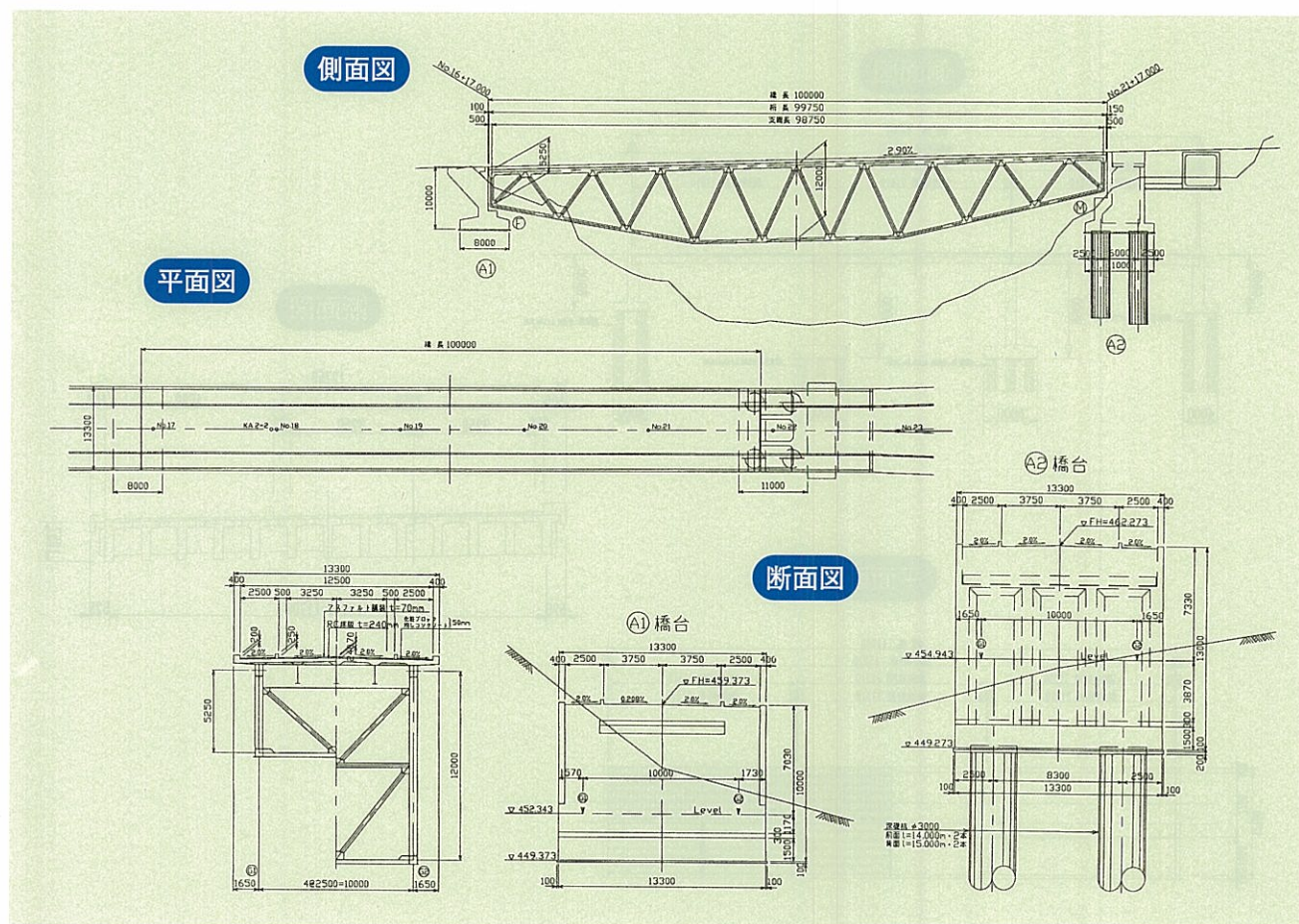
11

産が沢橋

上路式ワーレントラス



国道115号土湯工区の国道改築事業の関連橋梁であり、平成4年度から4年の歳月をかけ完成した橋である。磐梯朝日国立公園内にあり、福島方面から土湯温泉への入り口に位置することから、景観に配慮した設計となっている。



路 線 名	国道115号			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	福島市土湯温泉町字天沼地内～悪戸尻地内			P C 鋼材量	—				
河 川 名	産ヶ沢	流 量	—	架 設 工 法	ケーブルエレクション工法				
橋 長	100.000m			橋 台 形 式	A 1：鉄筋コンクリート逆 T 式 A 2：鉄筋コンクリート箱式				
支 間 割	98.750m			橋 脚 形 式					
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	基 礎 工	A 1：直接基礎				
	2.5+0.5+3.25+3.25+0.5+2.5＝12.5m				A 2：深礎基礎、φ3,000mm、L＝14.0m×2本＋L＝15.0m×2本				
橋 格	一等橋（T L－20）			総工事費(百万円)	1,090	上部工(百万)	659	下部工(百万)	—

12

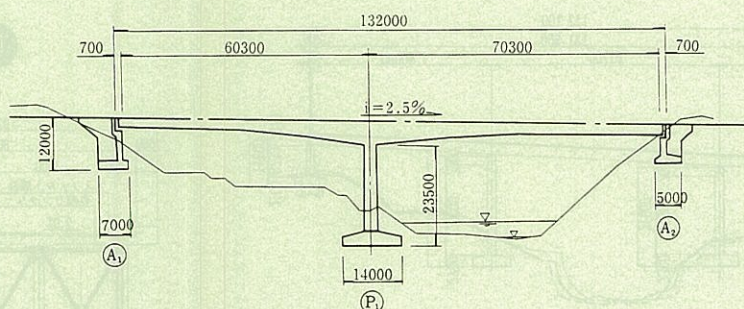
新日橋川橋

P C 2 径間連続ラーメン箱桁

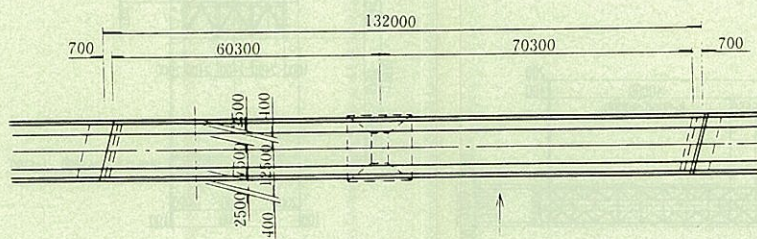


主要地方道会津若松裏磐梯線沼田地区の付替工事に伴い平成3年度から平成6年度にかけて工事を行った。周囲の景観を考慮し照明、舗道舗装等のグレードアップを行った。

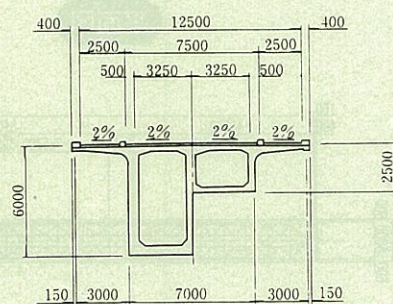
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 会津若松磐梯線			使用 P C 鋼材	P C 鋼棒 φ 32					
架 設 場 所	河沼郡河東町大字八田			P C 鋼材量	86,898kg					
河 川 名	一級河川日橋川	流 量	400m ³ /sec	架 設 工 法	固定支保工架設 (A 1 - P 1) 張出架設 (P 1 - A 2)					
橋 長	132.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式					
支 間 割	60.300+70.300m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート壁式					
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基 礎 工		直接基礎
	2.5+0.5+3.25+3.25+0.5+2.5=12.5m									
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	550	上部工(百万)	390	下部工(百万)	101	

13

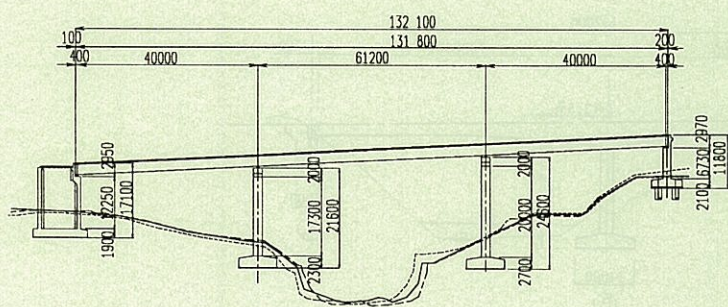
胡桃橋

鋼 3 径間連続鈑桁

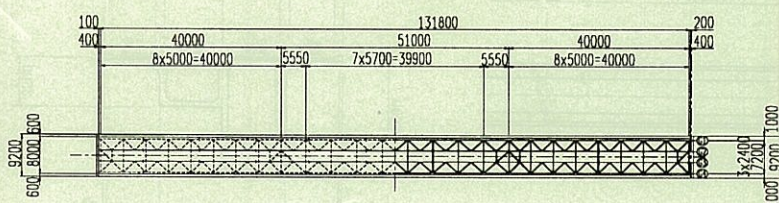


国道401号は福島市会津若松市を起点とし会津西部地域を縦断し群馬県沼田市に至る188.8kmの幹線道路であり、橋本工区は平成4年度に改築部を着工した。胡桃橋は同年工事に着工し、平成6年度にL=132.1mの耐候性鋼材を使用した3径間連続非合成鈑桁として完成した。

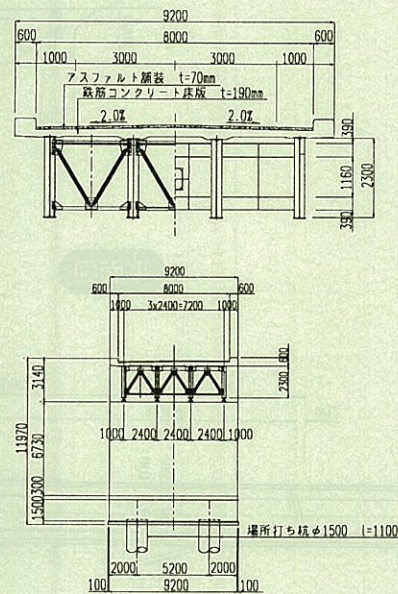
側面図



平面図



断面図



路線名	国道401号			使用PC鋼材	—				
架設場所	大沼郡会津高田町大字宮川地内			PC鋼材量	—				
河川名	宮川	流量	393m ³ /sec	架設工法	手延架設＋クレーンベント架設				
橋長	132.100m			橋台形式	逆T式＋箱式				
支間割	40.000＋61.200＋40.000m			橋脚形式	張出式小判型橋脚				
幅員構成	路肩	車道	車道	路肩	全幅	—			
	1.0	3.0	3.0	1.0	8.0m				
橋格	一等橋 (TL-20)			総工事費(百万円)	509	上部工(百万)	292	下部工(百万)	160

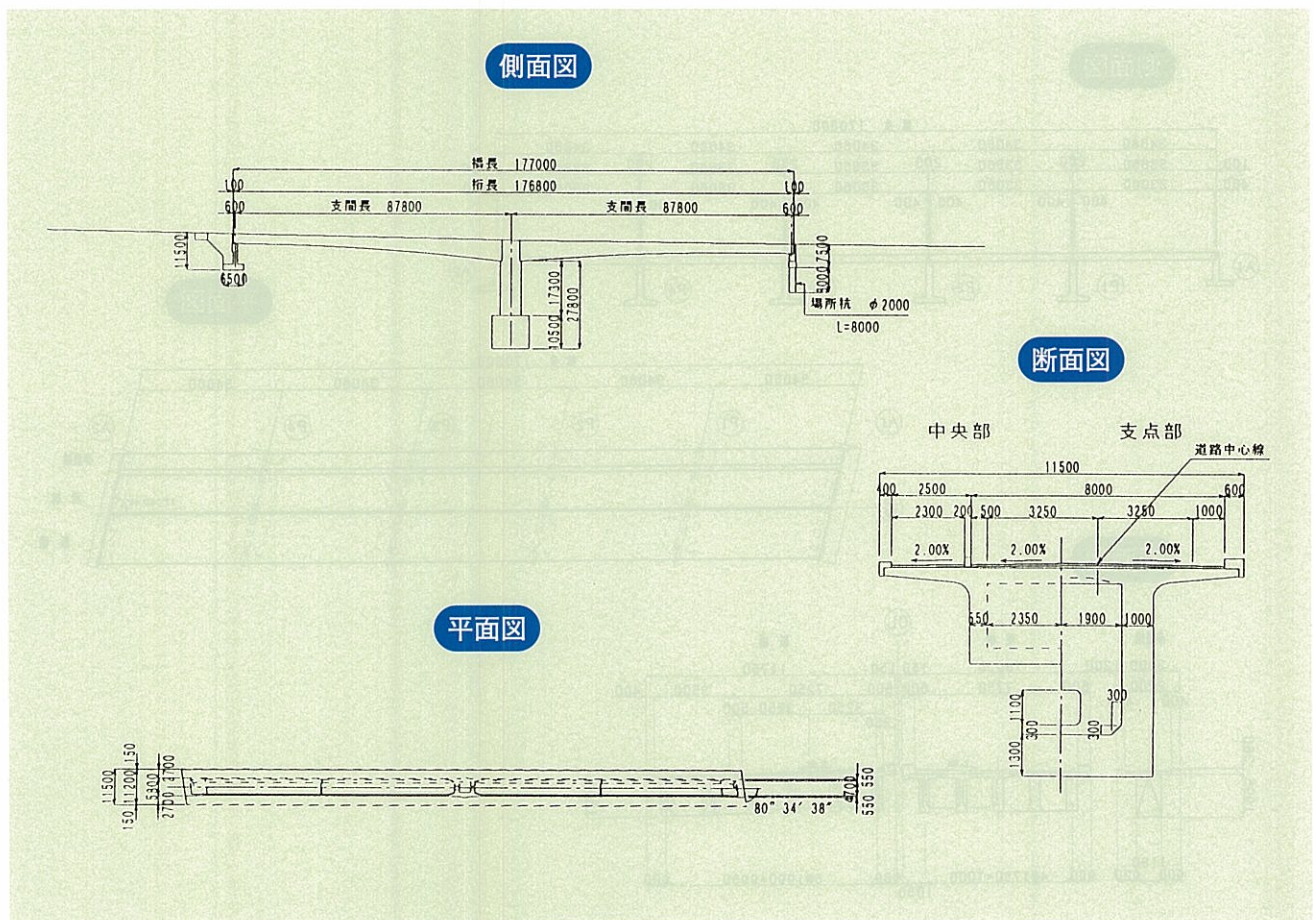
14

泡の巻橋

PCTラーメン箱桁



旧泡の巻橋は昭和38年架設で老朽化が進み、また幅員狭小であるため大型車間交互通行が困難であり交通に支障をきたしてきた。このため、建設省北陸地方建設局における阿賀川狭窄部開削事業と合わせて、道路改良を計画し河川事業との合併施工にて施工・完成したものである。



路 線 名	(主) 塩川山都線			使用PC鋼材	P C 鋼線より線 12 T 12.4				
架 設 場 所	喜多方市慶徳町			P C 鋼材量	127 t				
河 川 名	阿賀川	流 量	4,800m ³ /sec	架 設 工 法	張り出し施工				
橋 長	177.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@87.800m			橋 脚 形 式	丸支柱				
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	基 礎 工	A 1、P 1、直接基礎				
	2.5	0.5	3.25		A 2 深礎杭径2,000mm、L = 8 m				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	1,256,561	上部工(百万)	656,490	下部工(百万)	600,071

15

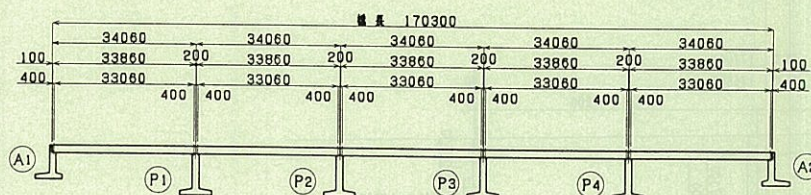
日の倉橋

P C 5 径間連結ポステンT桁

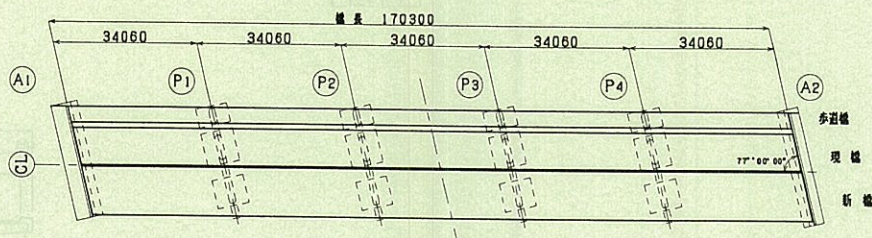


上名倉飯坂伊達線の4車線化に伴い、平成4年度に着工し、4ヶ年で完了したものであり、旧橋と新橋を合わせて4車線となっている。

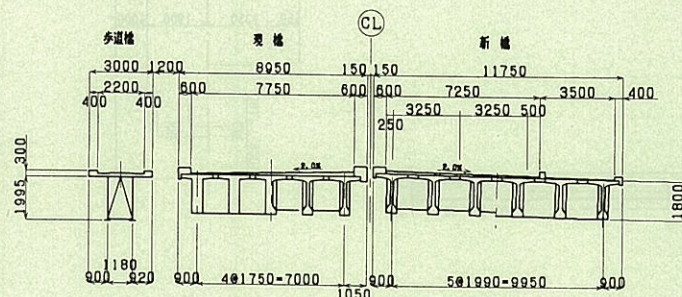
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 上名倉飯坂伊達線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	福島市床野字日の倉			P C 鋼材量	48.00 t				
河 川 名	荒川	流 量	1,000m³/sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	170.300m			橋 台 形 式	逆 T 式橋台				
支 間 割	5@33.080m			橋 脚 形 式	逆 T 式橋脚				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基 礎 工		
	0.25	3.25	3.25	0.5	3.5	＝10.75m			
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	1011	上部工(百万)	390	下部工(百万)	116

16

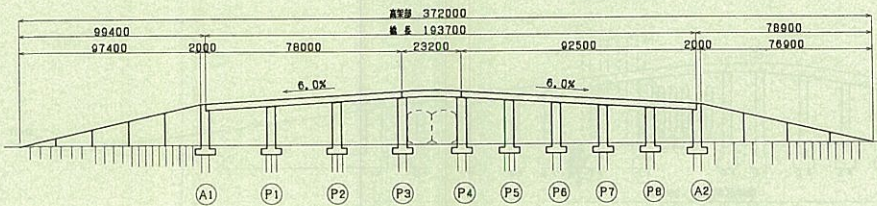
笠石高架橋

P C 3 径間連続ポステン中空床版+単純 P C プレテン T 桁+P C 5 径間連続ポステン中空床版

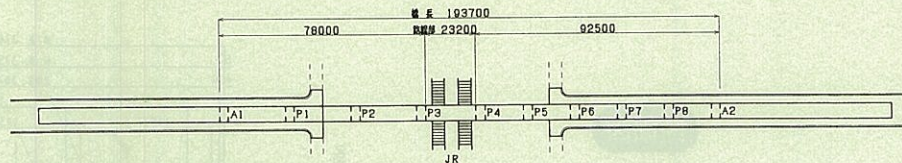


本路線は、東北本線の鏡石駅構内の踏切閉鎖時間が長いため、近年の交通車両の増加による交通渋滞が著しく、日常生活に大きな障害となってきた。このような状況を解消するため東北本線を立体で横断するバイパスを計画し、昭和60年度に事業着手し平成6年度に完成した。

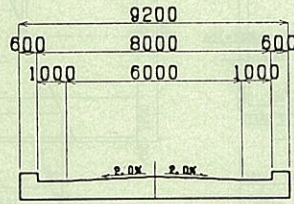
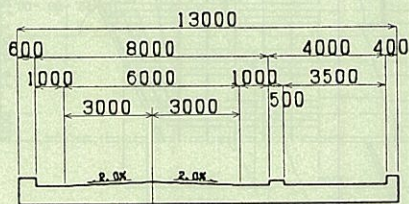
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 成田鏡田線			使用PC鋼材	—				
架 設 場 所	岩瀬郡鏡石町大字笠石			PC鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	支保工+トラッククレーン架設				
橋 長	193.700m			橋 台 形 式	逆T式橋台				
支 間 割	3@26.000+23.200+5@18.500			橋 脚 形 式	バチ型+ラーメン式橋脚				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0+4.0=12.0m			基 礎 工	鋼管杭				
橋 格	一等橋 (TL—20)			総工事費(百万円)	506	上部工(百万)	355	下部工(百万)	151

17

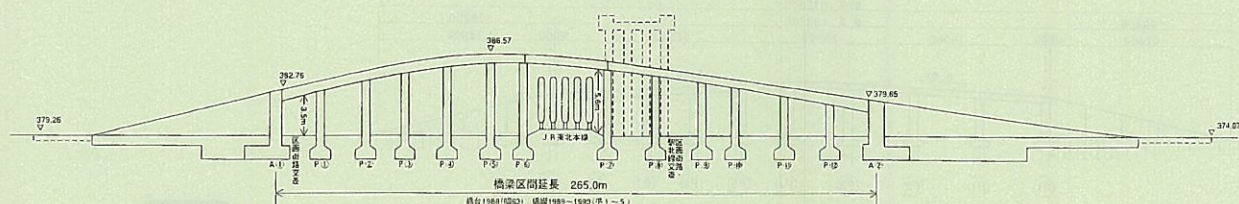
西郷高原大橋

3.2.2.3径間連結プレテンT桁＋単純PCプレテンT桁×2＋単純鋼床版箱桁



J R 東北新幹線新白河駅の近隣地区は、近年の発展の著しいところであるが、J R 東北線（在来線）及び東北新幹線により駅の東西の都市機能が分断されていた。本橋この状況を解消するため、重要幹線街路事業にて昭和61年度に着手した。在来線を跨ぎ、新幹線の下に架設されるという特殊な条件のため、施工には多くの制約を受けたが平成6年度に完了した。本橋は、白河ICから福島空港への入り口にも当ることから、照明灯のデザインは航空機をモチーフとしたものとなっている。

側面図



成7年度

平成7年度 完成橋梁

1

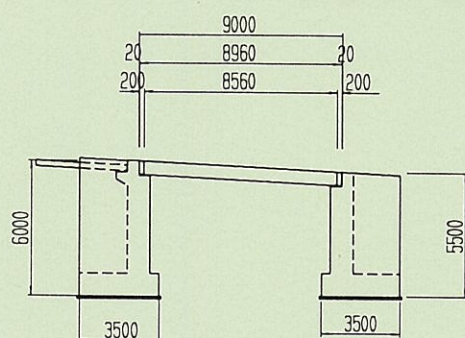
金山沢橋

単純PCプレテン床版

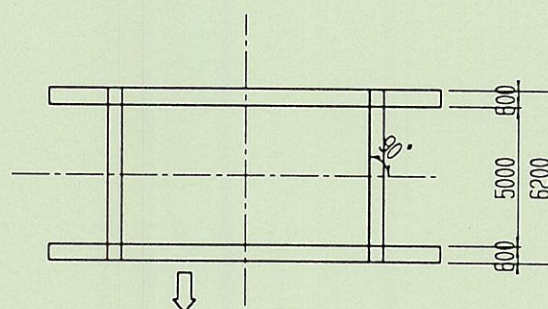


本橋は南会津郡下郷町大字戸赤地内において、舟ヶ鼻・下郷線の拡幅工事に伴い、新たに戸石川に架かる橋梁であり、平成7年度に下部工2基、上部工（PCプレテン単純床版橋）を完成させた。

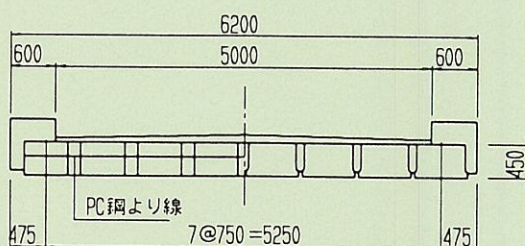
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 舟ヶ鼻下郷線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	南会津郡下郷町大字戸赤			P C 鋼材量	0.3 t				
河 川 名	一級河川戸石川	流 量	120m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	9.000m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	8.560m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 5.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	T L —25			総工事費(百万円)	26	上部工(百万)	8	下部工(百万)	15

2

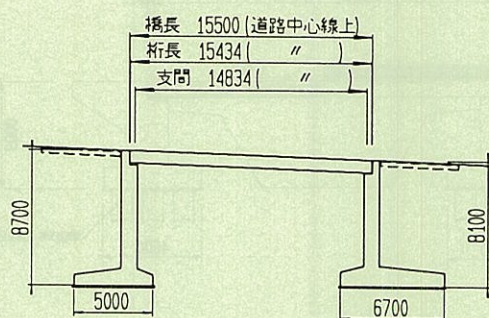
田 沢 橋

単純 P C プレテン中空床版

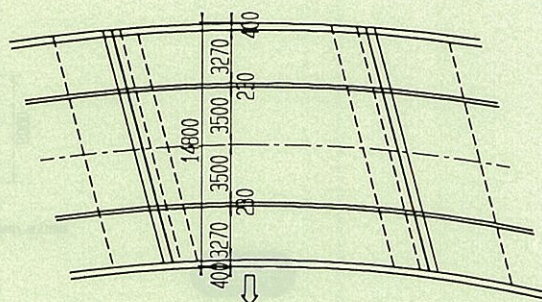


田沢橋は福島県南会津郡下郷町大字塩生地内において、（一）高隲田島線の道路付替工事に伴い新たに田沢川に架かる橋梁であり、平成7年度に下部工（A1、A2橋台）及び上部工（P C単純中空床版）を完成させている。

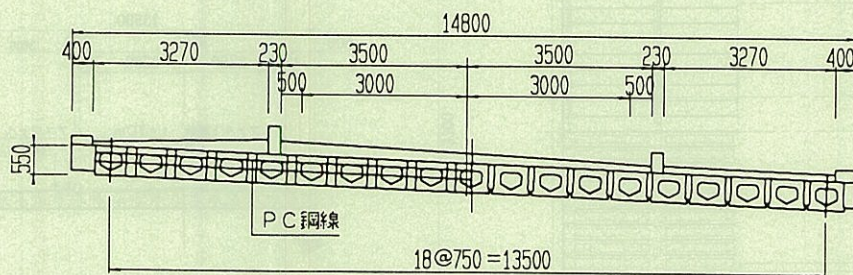
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 高隄田島線			使用 P C 鋼材	P C 鋼線				
架 設 場 所	南会津郡下郷町大字塩生			P C 鋼材量	0.7 t				
河 川 名	一級田沢川(阿賀川支川)	流 量	65m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	15.500m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	14.834m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 3.5+0.5+3.0+3.0+0.5+3.5=14.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	T L — 25			総工事費(百万円)	120	上部工(百万)	40	下部工(百万)	40

3

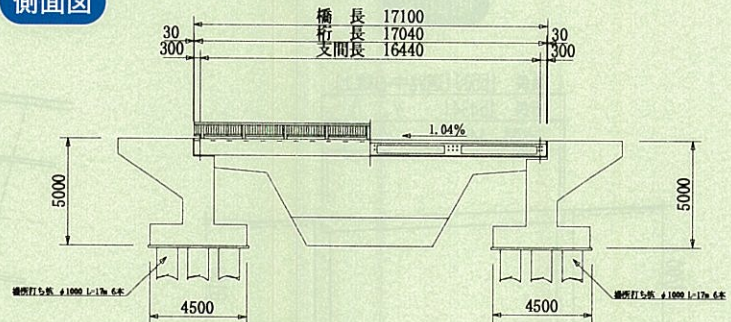
回顧橋

単純PCプレテン中空床版

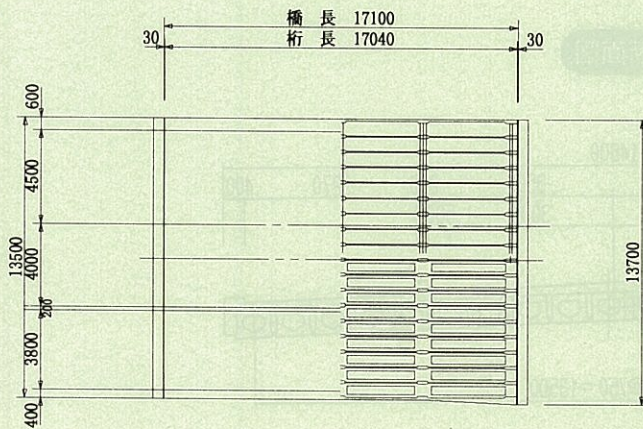


米沢・猪苗代線の幹線道路で、その中でも檜原地区は会津フレッシュリゾート構想の中心地区であり、年間を通して多くの観光客が訪れる地域である。しかしながら本橋梁は幅員狭小な上、昭和8年架設の老朽橋で、破損が著しく、早急な架替えが望まれていた。これらを解消すべく、平成6年度より着手し平成7年度完了したものである。

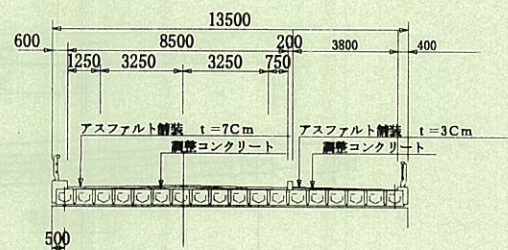
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 米沢猪苗代線			使用PC鋼材	P C鋼より線 1T 19.3				
架 設 場 所	耶麻郡北塩原村大字檜原			P C鋼材量	3.235kg				
河 川 名	長峰水路	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	17.100m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	16.440m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基 礎 工		
	1.25+3.25+3.25+0.75+4.0=12.5m						場所打杭 (φ 1,000mm、L =15.0～17.0m×12本)		
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	286	上部工(百万)	36	下部工(百万)	78

4

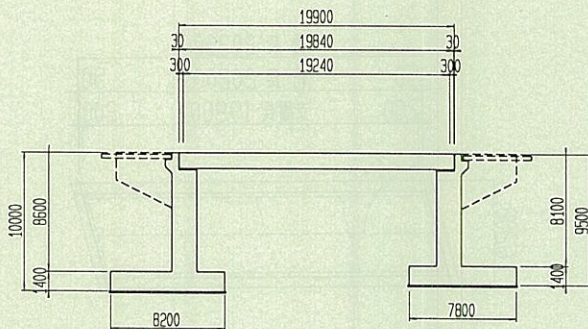
五味橋

単純PCプレテンT桁

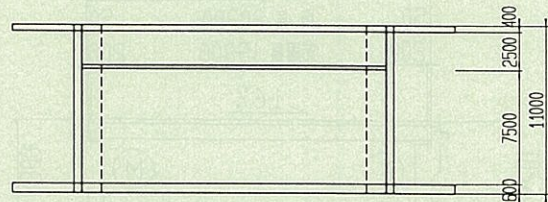


本橋は長年にわたり幅員狭小及び線形不良であり、損傷が著しい老朽橋であった。これらを改善し、又、海水浴シーズンには交通量も増大することから、架け替えを図った。

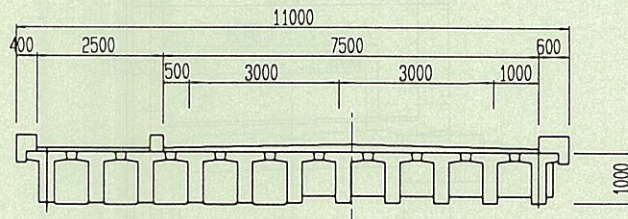
側面図



平面図



断面図



路線名	(主) 小野四倉線			使用PC鋼材	PC鋼より線 (1T19.3)			
架設場所	田村郡小野町大字夏井字五味沢			PC鋼材量	0.91 t			
河川名	矢大臣川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	19.900m			橋台形式	A1、A2：鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	19.240m			橋脚形式	—			
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基礎工	
	2.5	0.5	3.0	3.0	1.0	10.0m	直接基礎	
橋格	B活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	32	下部工(百万)
							—	

5

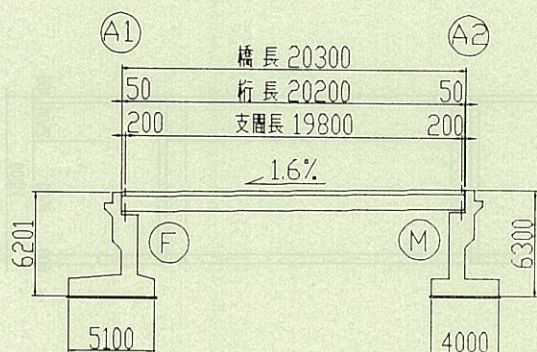
土 羅 入 橋

鋼単純合成H桁

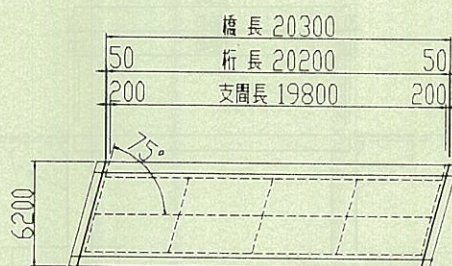


本橋は、南会津郡下郷町大字戸赤地内において（一）舟ヶ鼻下郷線の道路付替工事に伴い、新たに戸石川に架かる橋梁であり、平成5年度に下部工（A1、A2橋台）、平成6年度に上部工を完成させている。

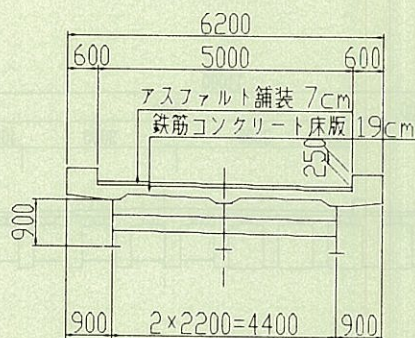
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 舟ヶ鼻下郷線			使用 P C 鋼材	S M A 490 A W、S M A 490 B W、S M A 400 A W				
架 設 場 所	南会津郡下郷町大字戸赤			P C 鋼材量	—				
河 川 名	戸石川	流 量	120㎡／sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	20.300m			橋 台 形 式	A 1、A 2、鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	19.800m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 5.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	T L — 20			総工事費(百万円)	67	上部工(百万)	26	下部工(百万)	20

6

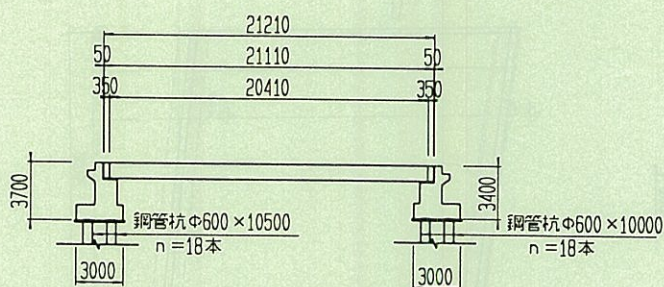
境 橋

単純P C プレテン中空床版

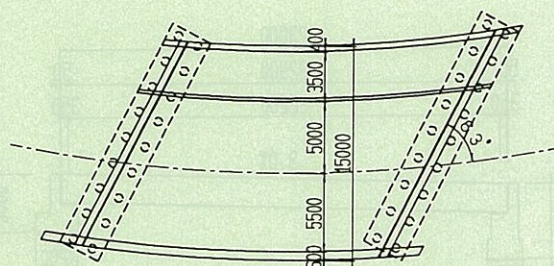


本橋は、平成7年国民体育大会馬場競技会場への輸送路として使用されるため、相馬浪江線と原町浪江線との交差点の改良に伴い、平成7年度ふるさとづくり道路整備事業において、改良関連橋梁として架け替えられた。

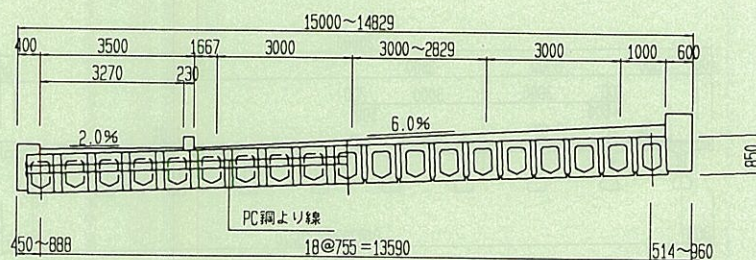
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 原町浪江線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	原町市大木戸字南東方～馬場字欠下			P C 鋼材量	0.74 t				
河 川 名	二級河川笹部川	流 量	75m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	21.210m			橋 台 形 式	A 1、A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	20.410m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	基 礎 工	A 1：鋼管杭基礎、φ 600mm、L＝15.0m×18本				
	3.5	0.5	3.0		A 2：鋼管杭基礎、φ 600mm、L＝15.0m×18本				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	374	上部工(百万)	49	下部工(百万)	53

7

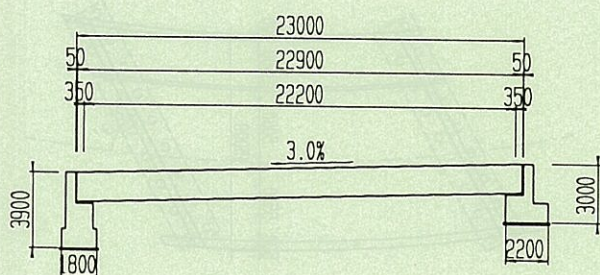
東 吾 妻 橋

単純P C ポステンT桁（ブロック工法）

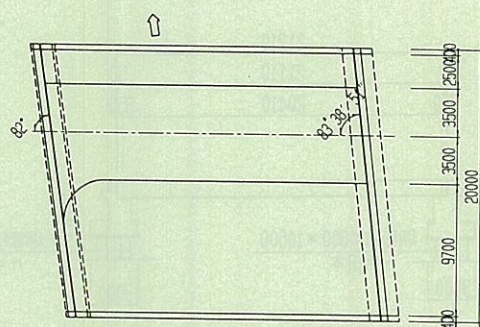


土湯温泉郷マイロード事業に伴い、平成6年に着工し2ヶ年で完成したものであり、橋上に広場を設け、土湯温泉町のオープンスペースの確保に一役かっている。

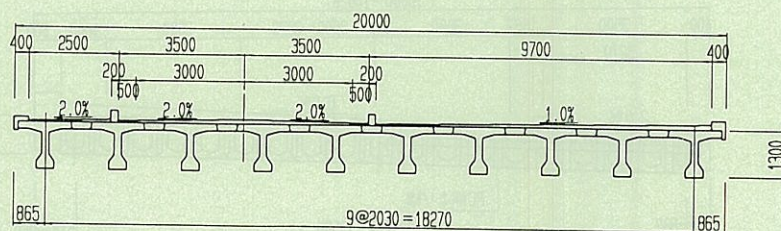
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 土湯温泉線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	福島市土湯温泉町			P C 鋼材量	10 t				
河 川 名	鴉川	流 量	130m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	23.000m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	22.200m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅		
	2.5+0.5+3.0+3.0+0.5+9.7=19.2m						直接基礎		
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	226	上部工(百万)	156	下部工(百万)	25

8

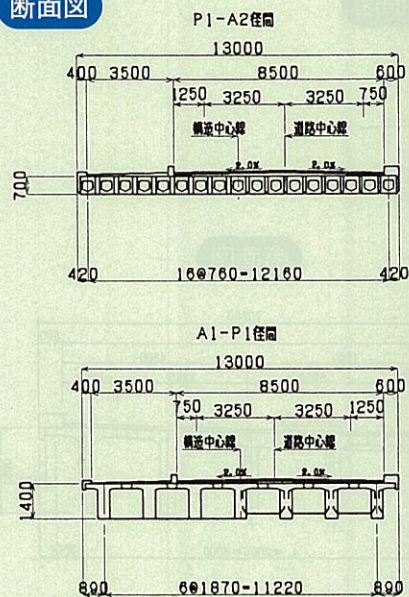
黒森沢橋

単純PCプレテンT桁

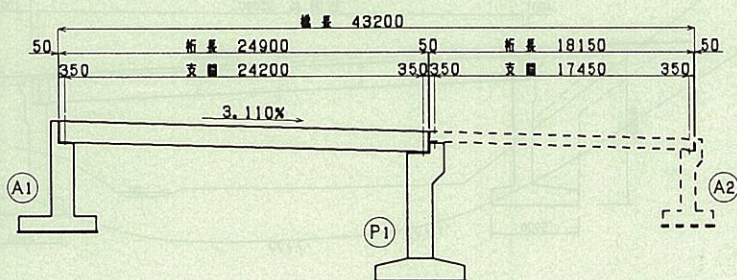


黒森沢は、福島県南会津郡田島町大字針生地内において、国道289号の付け替え工事にともない、新たに黒森沢川に架かる橋梁であり、平成6年度下部工2基、平成7年度に上部工を完成させている。

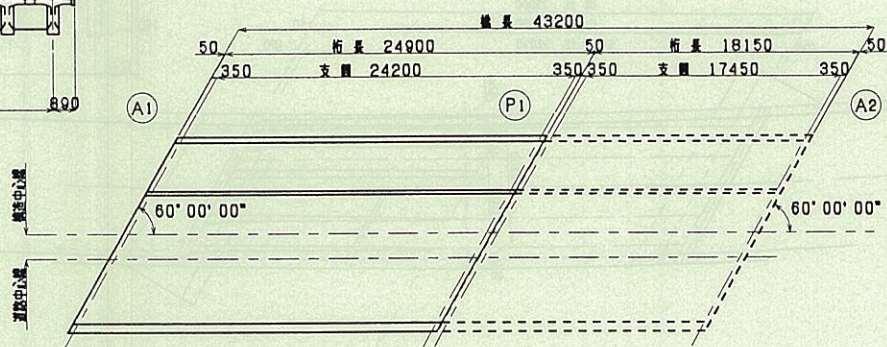
断面図



側面図



平面図



路 線 名	国道289号			使用P C鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	南会津郡田島町大字針生地内			P C鋼材量	5.48 t				
河 川 名	黒森沢川	流 量	290m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	25.000m			橋 台 形 式	逆 T 式橋台				
支 間 割	24.200m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基 礎 工		
	3.5+0.75+3.25+3.25+1.25=12.0m						直接基礎		
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	116	上部工(百万)	82	下部工(百万)	34

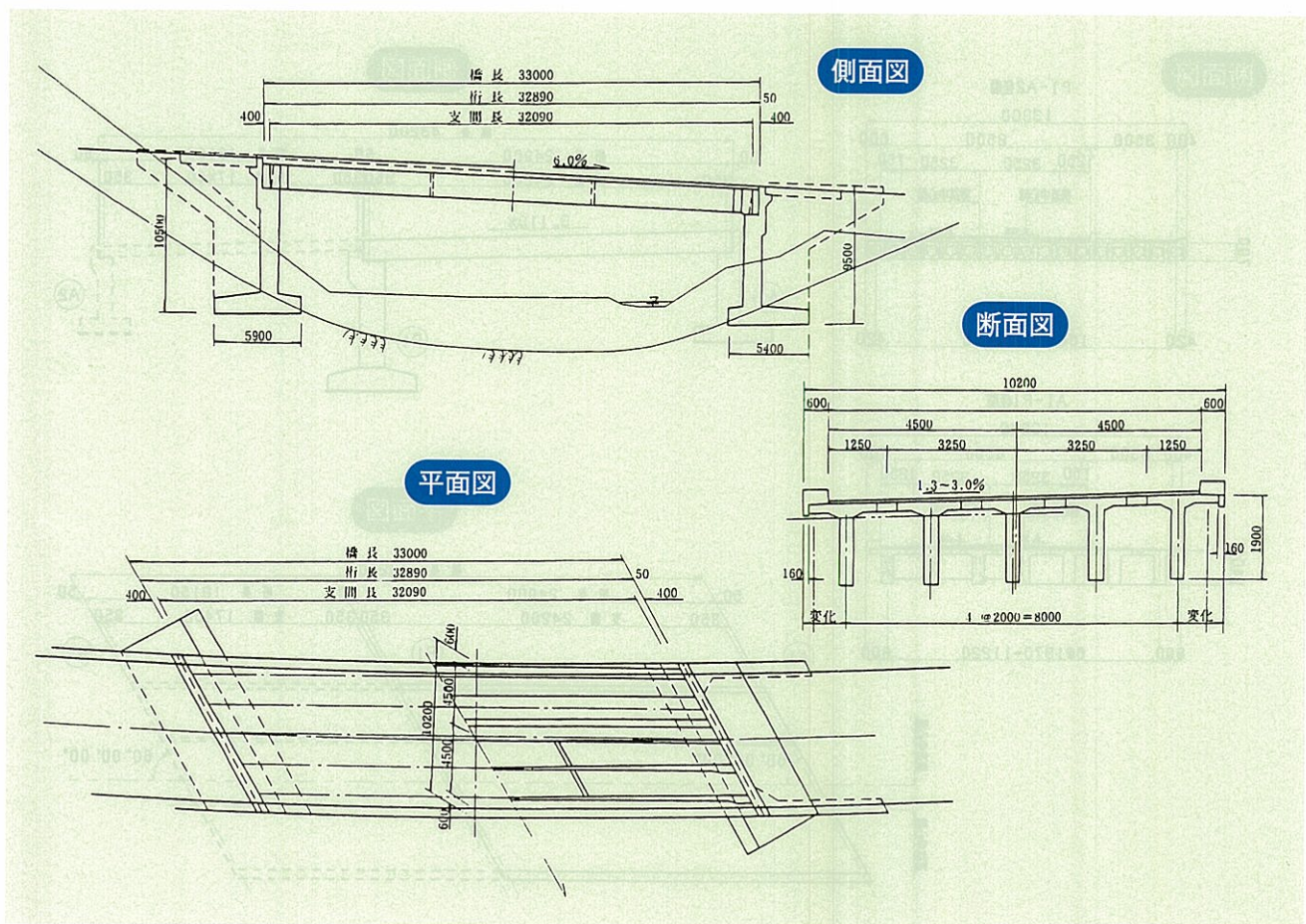
9

田ノ入 4 号橋

単純 P C ポステン T 桁



本橋は、浜通りと中通りを結ぶ主要地方道小野富岡線の改良工事に伴い、普通河川鍋倉川を跨ぐために新設された。本箇所は割山峠があり、急勾配、急カーブ、又冬期間の積雪や凍結で危険であったが、トンネルを含むバイパスが完成し、安全が確保された。



路 線 名	(主) 小野富岡線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線 12 S 12.4				
架 設 場 所	双葉郡川内村大字下川内字田ノ入			P C 鋼材量	6100kg				
河 川 名	鍋倉川	流 量	60m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	33.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	32.090m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	全幅	直接基礎			
	1.25+3.25+3.25+1.25=9.0m								
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	85	下部工(百万)	—

10

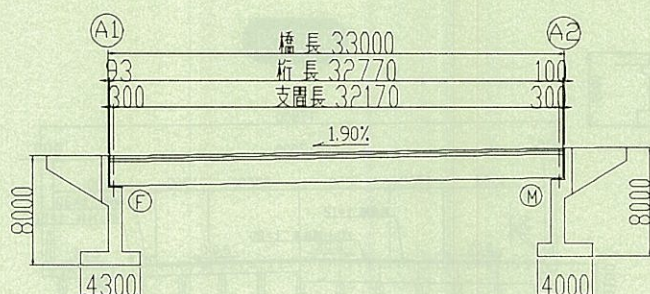
七色橋

鋼単純鈑桁

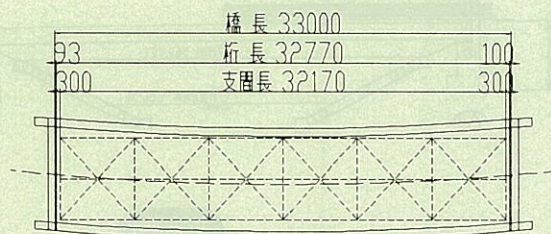


本橋は、河川総合開発事業（木戸ダム）建設の2号工事用道路の1号橋として、平成6年度に着工し、平成7年度に完成した。

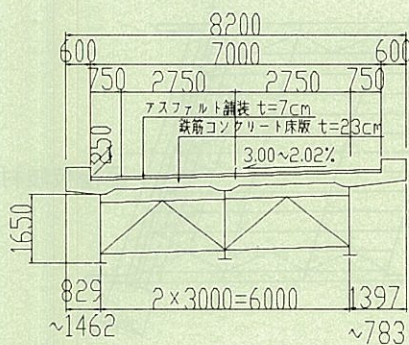
側面図



平面図



断面図



路線名	(町) 女平栗沢線			使用PC鋼材	SM520B、SM490YB、SM490YA、SM400A				
架設場所	双葉郡楡葉町大字上小埜			PC鋼材量	—				
河川名	—	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設				
橋長	33.000m			橋台形式	A1、A2、鉄筋コンクリート逆T式				
支間割	32.170m			橋脚形式	—				
幅員構成	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基礎工			
	0.75	2.75	2.75	0.75	7.0m	直接基礎			
橋格	一等橋 (TL-20)			総工事費(百万円)	84	上部工(百万)	54	下部工(百万)	30

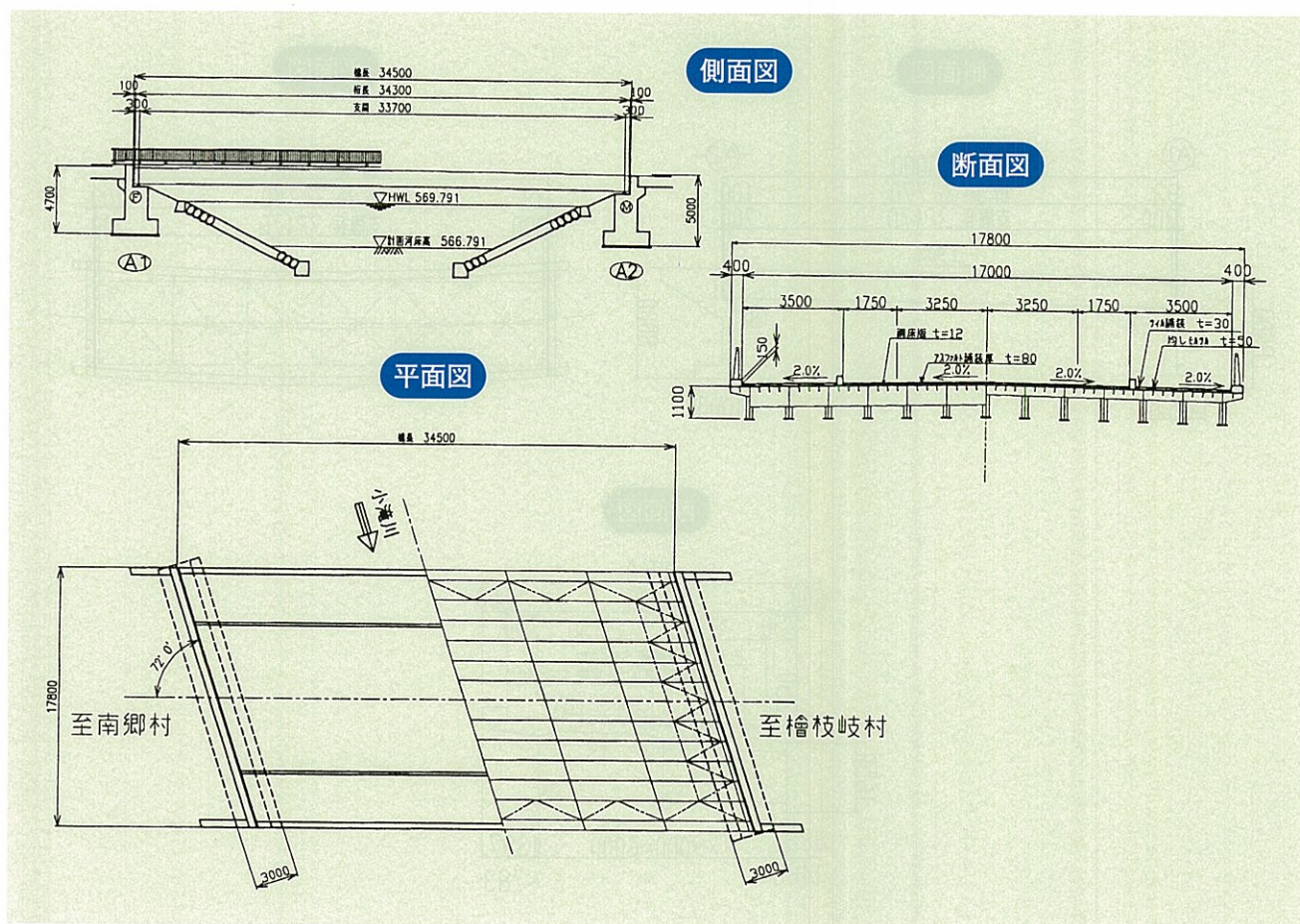
11

殿小路橋

鋼床版桁



当工区は、伊南村古町の市街地でありながら、道路幅員が狭い上歩道分離がされていないため自転車及び歩行者がいつも危険な状況にあり、これらを解消し特に冬期間における円滑な交通を確保するために平成6年度に着手し平成7年度に完成したものである。



路 線 名	国道401号			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	南会津郡伊南村大字古町			P C 鋼材量	—				
河 川 名	一級河川小滝川	流 量	270㎡／sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	34.500m			橋 台 形 式	逆 T 式（ A 1、 A 2）				
支 間 割	33.700m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩(堆積帯) 車道 車道 路肩(堆積帯) 歩道 全幅 3.5+1.75+3.25+3.25+1.75+3.5=17.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	T L — 25			総工事費(百万円)	362	上部工(百万)	238	下部工(百万)	47

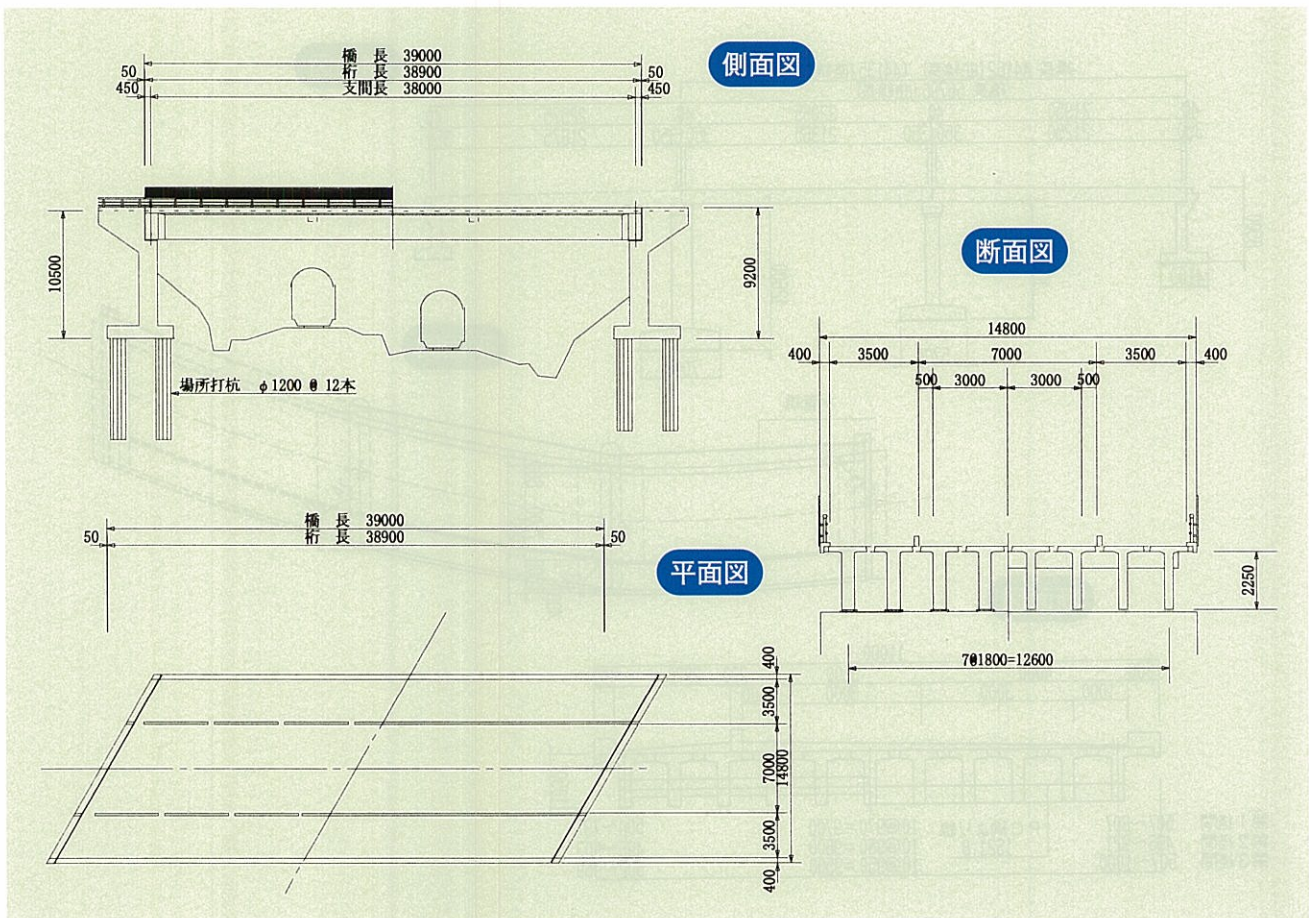
12

花かつみ橋

単純 P C ポステン T 桁



本線は、東北本線と交差する道路で、日和田駅構内の踏切の閉鎖時間が大変長い為、交通渋滞が著しく地域の生活に大きな支障をきたしていた。この状況を解消する為、東北本線と立体交差で線路を横断する計画をし、昭和55年度より着手し平成7年度に完成した。郡山市の花で市民に広く愛されている「花かつみ」より名付けられた。

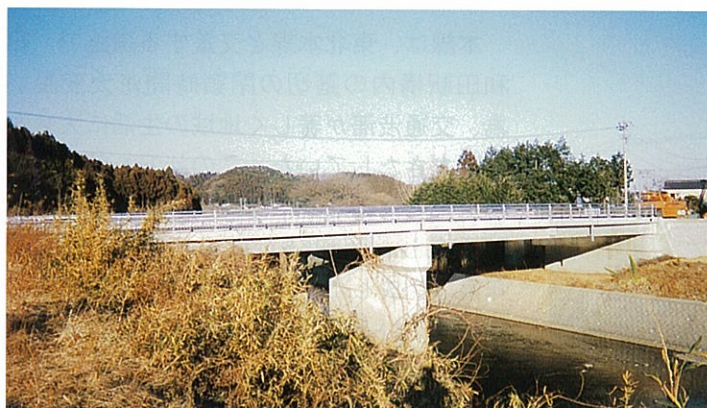


路 線 名	(一) 須賀川二本松線			使用 P C 鋼材	P C 鋼線 12 T 12.4				
架 設 場 所	郡山市日和田町向山			P C 鋼材量	19,000kg				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	架設桁架設＋クレーン架設				
橋 長	39.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	38.000m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	場 所 打 杭 (φ 1,200mm)	
	3.5	0.5	3.0	3.0	0.5	3.5	=14.0m		
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	243	上部工(百万)	124	下部工(百万)	119

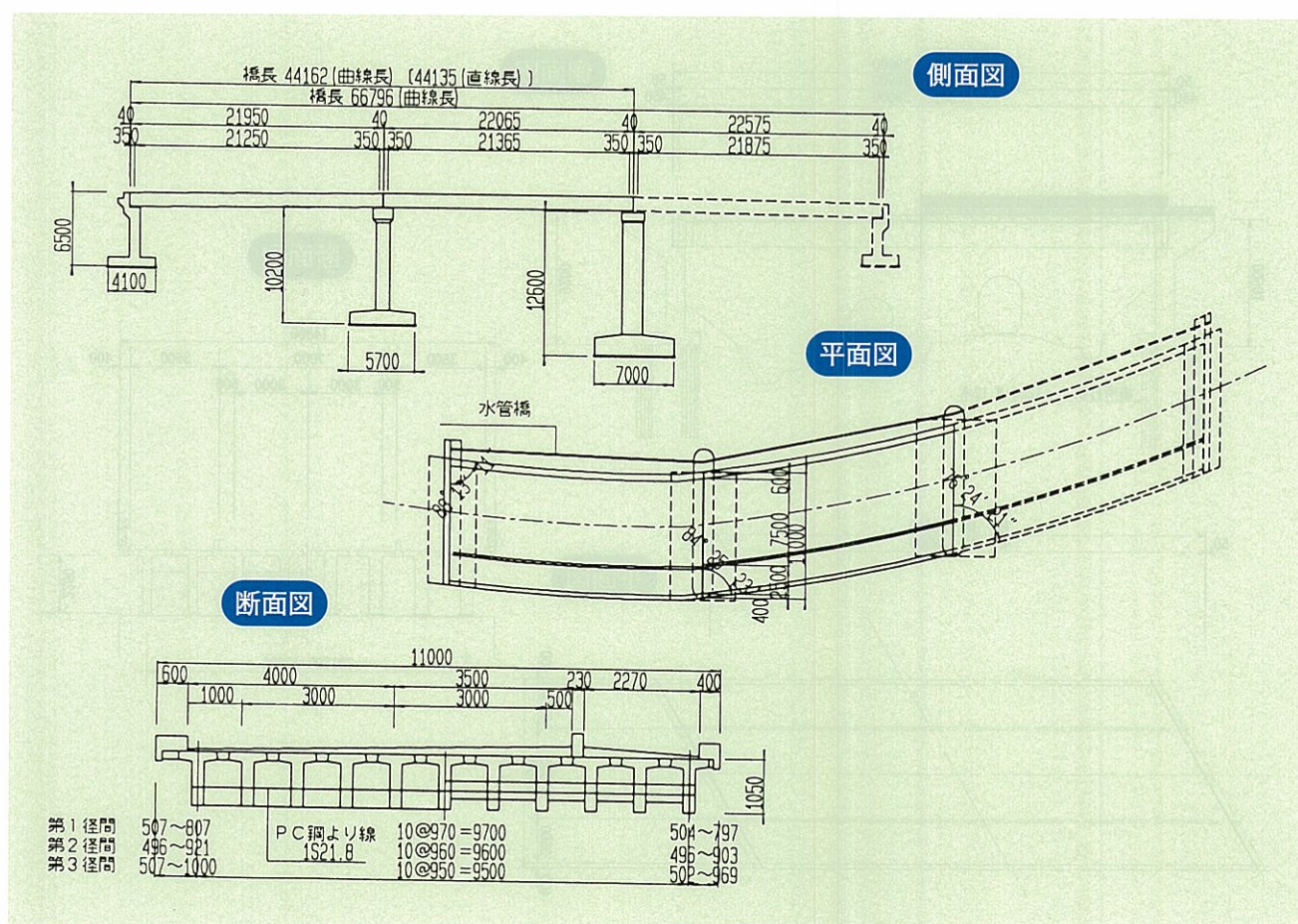
13

小川橋

単純PC2径間プレテンT桁



緊急地方道整備事業により平成4年度に着工し、平成7年度に竣工した。本橋架設地点は、2級河川鮫川と四時川との合流地点付近で、鮎の釣り場として有名な場所であることから、濁水や廃棄物などの処理に配慮し、水質環境保全等に努めながら施工した。



路 線 名	(主) 勿来浅川線			使用PC鋼材	P C 鋼より線 (1 T 21.8)				
架 設 場 所	いわき市川部町富沢～沼部町小川			P C 鋼材量	1.29 t				
河 川 名	鮫川水系四時川	流 量	390m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	44.135m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	21.250+21.365m			橋 脚 形 式	P 1：鉄筋コンクリート逆 T 式				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 1.0+3.0+3.0+0.5+2.5=10.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	495	上部工(百万)	82	下部工(百万)	79

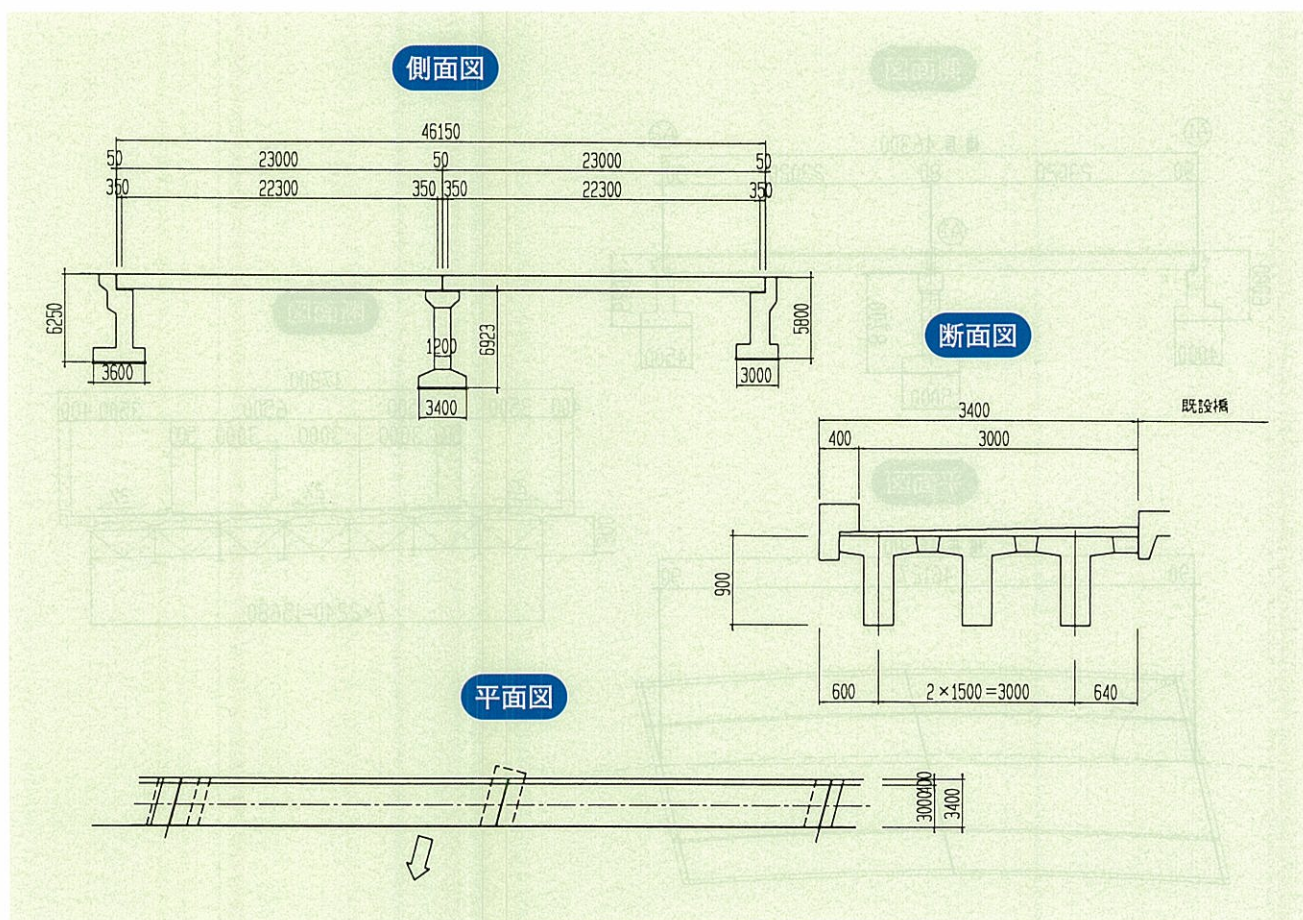
14

所布側道橋

単純PC2径間プレテンT桁



交通安全施設第1種事業にて平成7年度に着工し、同年に完成したものであり、周辺の環境並びに景観を考慮し、自然な仕上りになっている。



路 線 名	(主) いわき浪江線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線 (1 T 15.2)				
架 設 場 所	双葉郡榑葉町大字井出			P C 鋼材量	0.533 t				
河 川 名	二級河川井出川	流 量	350m ³ /sec	架 設 工 法	自走式クレーン車架設				
橋 長	46.150m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@22.300m			橋 脚 形 式	P 1：鉄筋コンクリート小判型				
幅 員 構 成	全幅 3.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	—			総工事費(百万円)	46	上部工(百万)	23	下部工(百万)	23

15

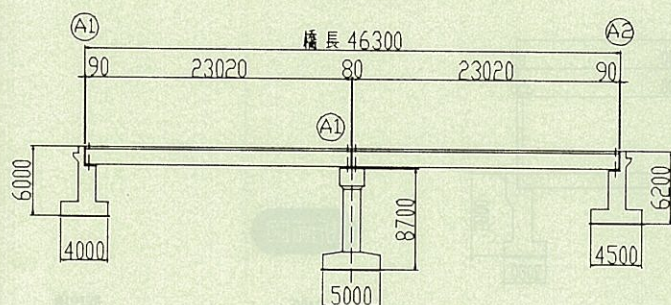
南小高橋

鋼単純2径間合成鈑桁

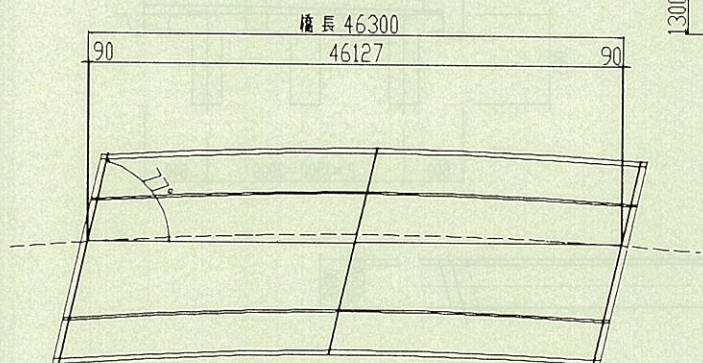


本橋は、昭和11年に架設された鉄筋コンクリート橋の老朽化がひどく、また、幅員狭小により、円滑で安全な交通確保に支障をきたしているため、これらを解消する目的で架替整備を行った。

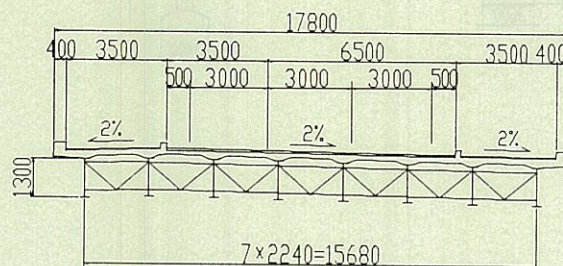
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 浪江鹿島線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	相馬郡小高町小高			P C 鋼材量	—				
河 川 名	二級河川小高川	流 量	284m³/sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	46.300m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@23.020m			橋 脚 形 式	P 1 鉄筋コンクリート壁式				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 付加車線 車道 路肩 歩道 全幅 3.5+0.5+3.0+3.0+3.0+0.5+3.5=17.0m			基 礎 工	鋼管杭 (φ 600mm)				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	211	上部工(百万)	127	下部工(百万)	84

16

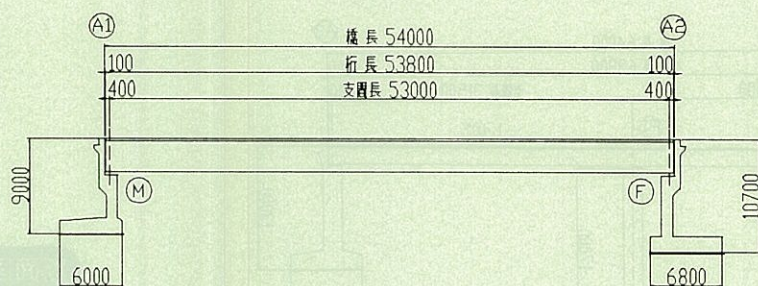
清 沼 橋

鋼単純鉸桁

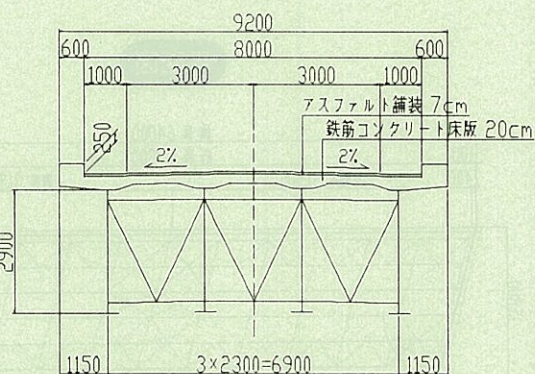


本橋は、地方道改築事業にて平成5年度より着手し、平成7年度に完了。三ツ森貯水池に架かる橋梁であり、沼の清らかさを表現し、清沼橋と名付けた。

側面図



断面図



平面図



路線名	(一) 石筵本宮線			使用PC鋼材	—				
架設場所	安達郡大玉村玉井字三ツ森			PC鋼材量	—				
河川名	三ツ森貯水池	流量	—	架設工法	送り出し工法				
橋長	54.000m			橋台形式	A1 A2 鉄筋コンクリート逆T式				
支間割	53.000m			橋脚形式	—				
幅員構成	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基礎工			
	1.0	3.0	3.0	1.0	8.0m	A1：直接基礎、A2：場所打杭、φ1,500mm			
橋格	B活荷重			総工事費(百万円)	300	上部工(百万)	211	下部工(百万)	89

17

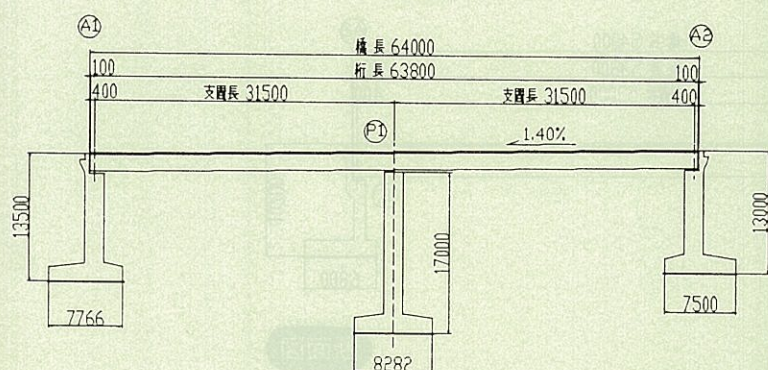
岩之作橋

鋼2径間連続鈑桁

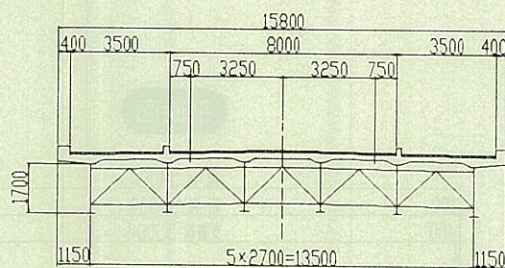


本橋は、近年交通車両の増加、大型化により歴史的町並みを有する三春町では、各所で交通渋滞が慢性化していたため、このような状況を解消するため、ルートを南側に移し、平成6年度（橋梁部）に着手し、平成7年度に完成した。

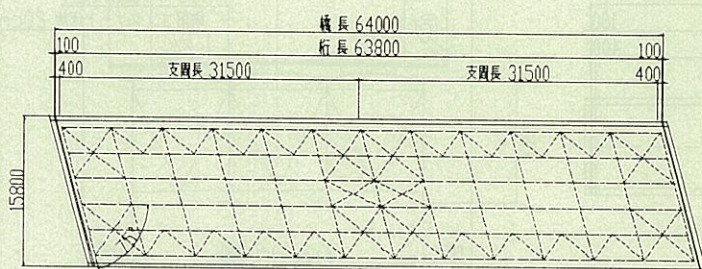
側面図



断面図



平面図



路線名	国道288号	使用PC鋼材	S S 400 SM490 Y
架設場所	田村郡船引町春山	PC鋼材量	—
河川名	—	架設工法	トラッククレーン架設
橋長	64.000m	橋台形式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆T式
支間割	2@31.500m	橋脚形式	P 1 張出式
幅員構成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 3.5+0.75+3.25+3.25+0.75+3.5=15.0m	基礎工	直接基礎
橋格	B 活荷重	総工事費(百万円)	320
		上部工(百万)	194
		下部工(百万)	103

18

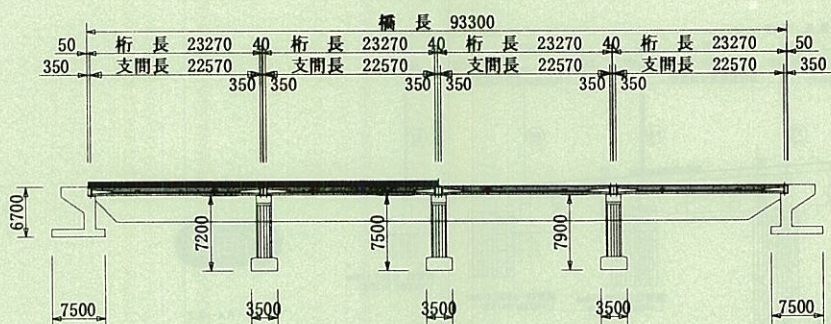
水無川橋

単純PC4径間ポステンT桁

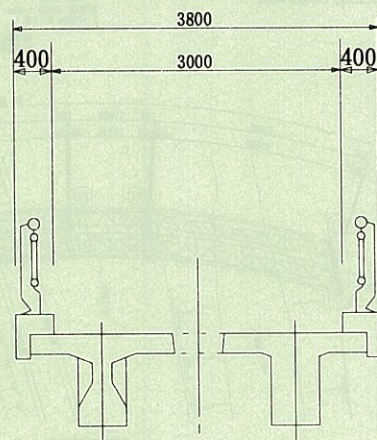


水無川歩道橋は、南会津郡田島町大字田島地内において、通勤通学の歩行者の安全を確保するため、一般県道高岡・田島線を横断する一級河川水無川に架設したものである。

側面図



断面図



平面図



路 線 名	(一) 高隲田島線			使用P C鋼材	P C 鋼線12 ϕ 7				
架 設 場 所	南会津郡田島町大字田島			P C鋼材量	23,000kg				
河 川 名	一級河川水無川	流 量	910m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設				
橋 長	93.300m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	4@22.570m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート壁式				
幅 員 構 成	全幅 3.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	—			総工事費(百万円)	137	上部工(百万)	77	下部工(百万)	60

19

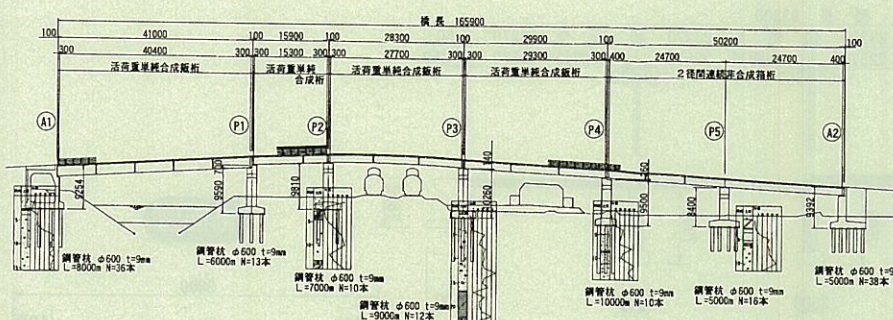
奥州松の大橋

単純合成鈑桁×4＋鋼2径間連続箱桁

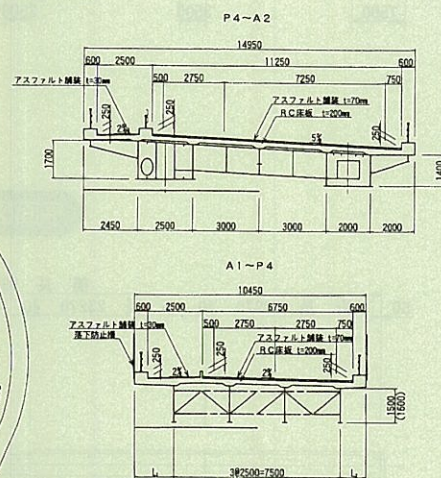


本橋は、須賀川市から二本松市へ至り東北本線と交差する道路である。日和田駅構内の踏切（第五奥州街道踏切）の閉鎖時間が大変長いため、交通渋滞が著しく地域の生活に大きな支障をきたしていた。湖の状況を解消するため東北本線と立体交差で線路を横断する計画をし、昭和55年度より事業着手し平成7年度に完成した。本橋は、奥州街道沿いに残る松並木より命名された。

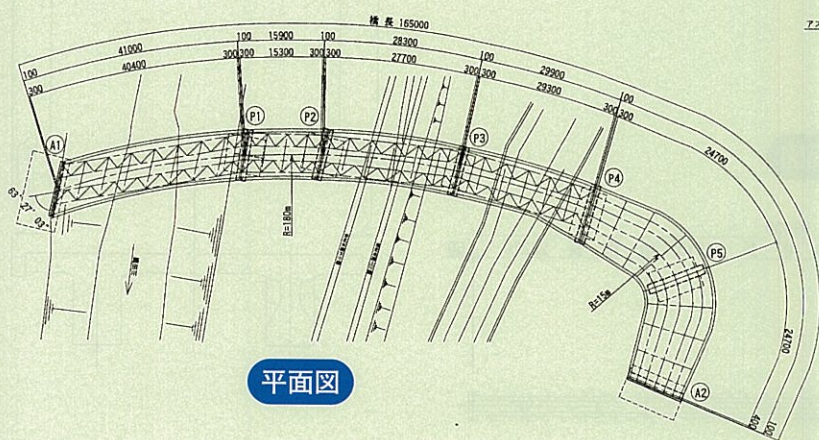
側面図



断面図



平面図



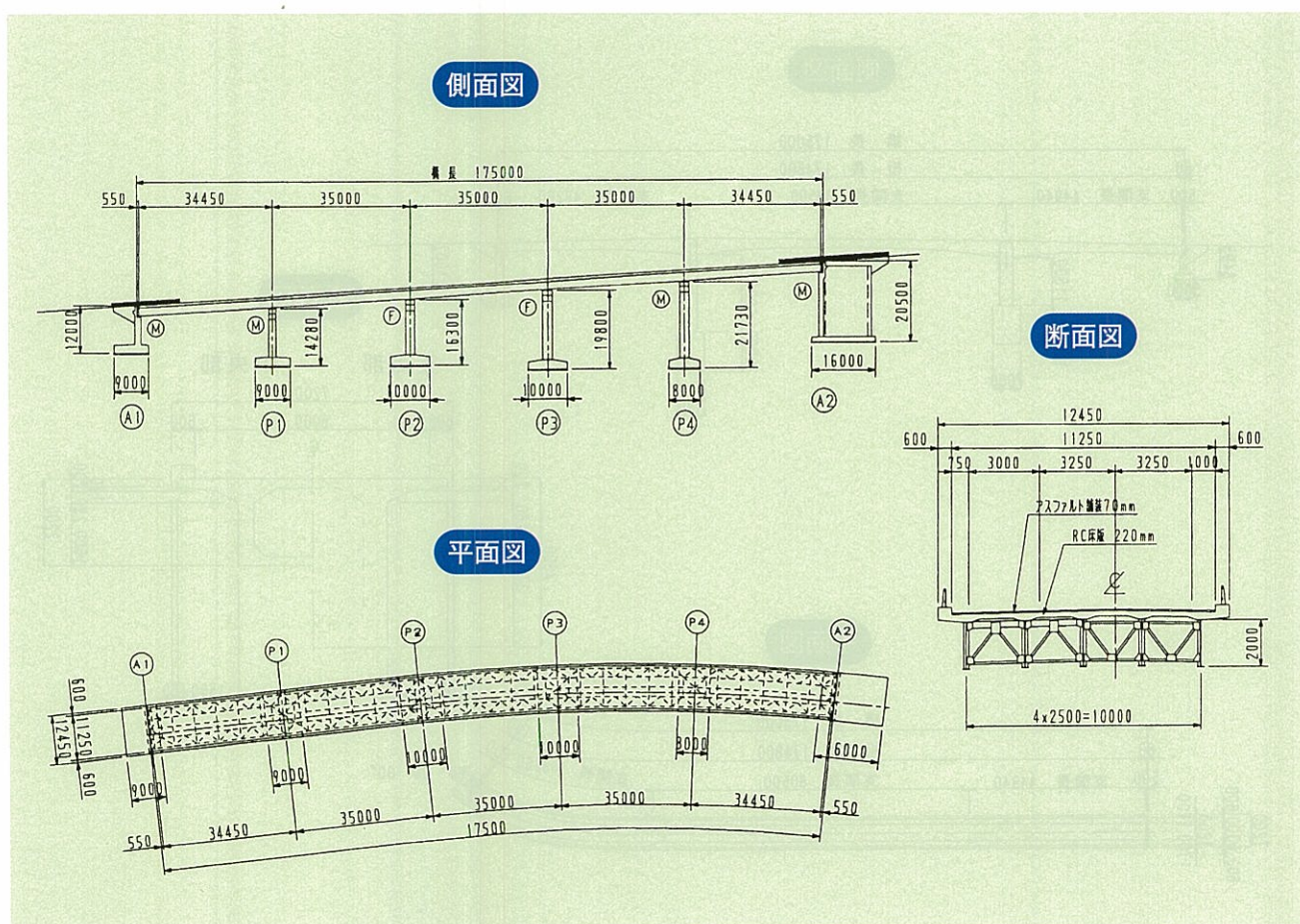
路 線 名	(一) 須賀川二本松線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	郡山市日和田町水神前			P C 鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	165.900m			橋 台 形 式	A 1 ラーメン式 A 2 逆 T 式				
支 間 割	40.400+15.300+27.700+29.300+24.700+24.700m			橋 脚 形 式	P 1、P 2、P 3、P 4、P 5 張出式				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 2.5+0.5+2.75+2.75+0.5=9.0m			基 礎 工	A 1、A 2、P 1、P 2、P 3、 P 4 鋼管杭 (φ 600mm)				
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	629	上部工(百万)	458	下部工(百万)	—

20 高野大橋

鋼 5 径間連続鈑桁



高野大橋は、田島ダム建設に伴い付替えられた国道400号に架かるL=175mの鋼橋である。

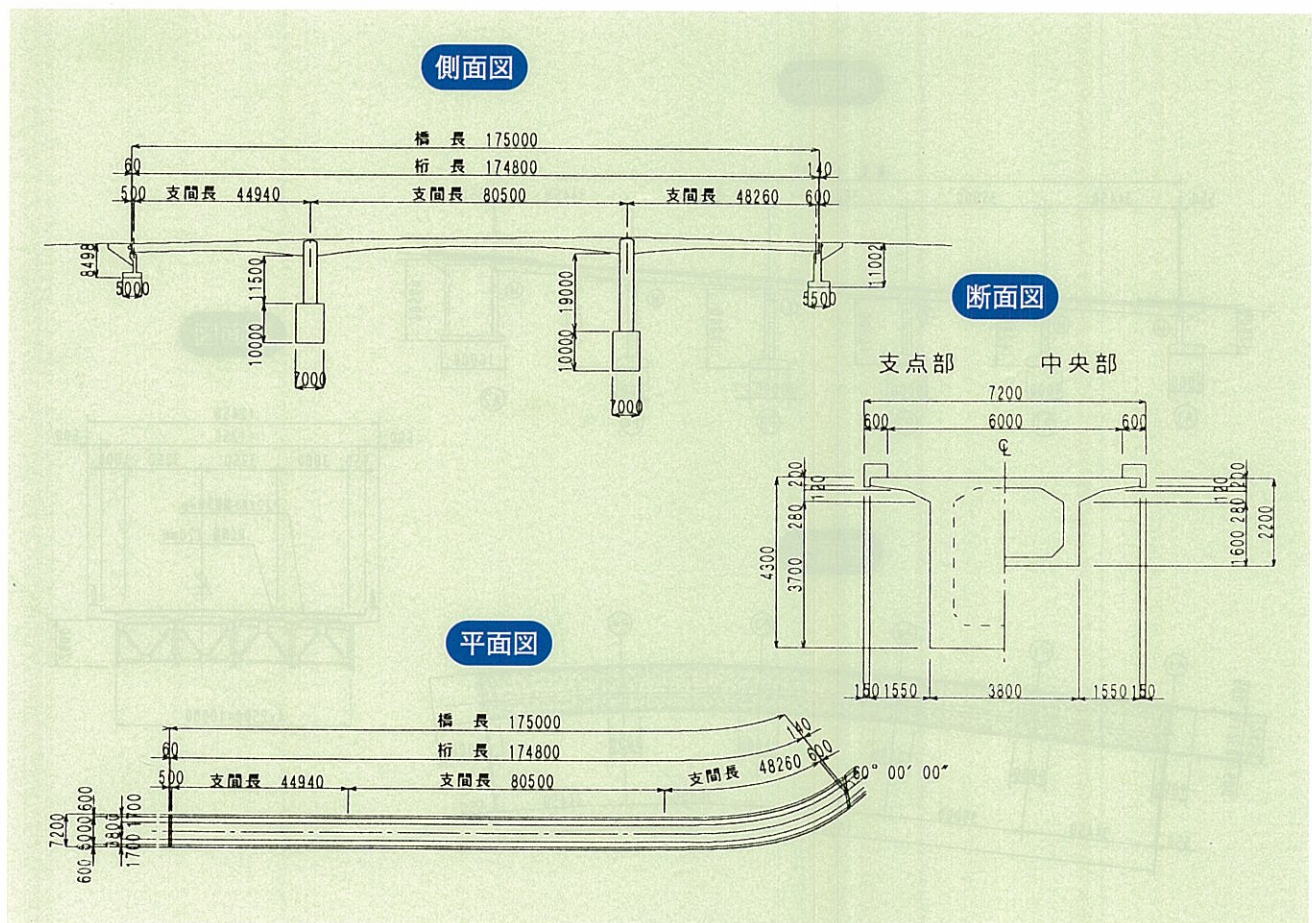


路線名	国道400号			使用PC鋼材	—			
架設場所	南会津郡田島町大字高野			PC鋼材量	—			
河川名	—	流量	—	架設工法	自走式クレーンによるステージング工法			
橋長	175.000m			橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	34.450+3@35.000+34.450m			橋脚形式	鉄筋コンクリート張出式			
幅員構成	路肩	付加車線	車道	車道	路肩	全幅	基礎工	
	0.75	+3.0	+3.25	+3.25	+1.0	=11.25m		
橋格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	—	下部工(百万)
					—		—	—



旧橋は、昭和38年滝ダムの建設に伴い架設された橋長 $L=157\text{m}$ の幅員 $W=2.5\text{m}$ の幅員が極めて狭小の橋梁であった。そのため乗用車の対面交通はもちろん、大型車の交通は不可能であった。

このような状況を改善すべく幅員 $W=4.0(6.0)\text{m}$ を確保、地域住民の生活道路として利用されている。



路 線 名	(町) 十島線			使用P C鋼材	P C 鋼線より線 12 T 12.4				
架 設 場 所	南会津郡只見町			P C 鋼材量	—				
河 川 名	只見川	流 量	—	架 設 工 法	片持ち工法				
橋 長	175.000m			橋 台 形 式	逆 T 式				
支 間 割	44.940＋80.500＋48.260m			橋 脚 形 式	小判型壁式				
幅 員 構 成	全幅 6.0m			基 礎 工	A 1、A 2 直接基礎 P 1、P 2 ニューマチックケーソン				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	1,893	上部工(百万)	569	下部工(百万)	—

22

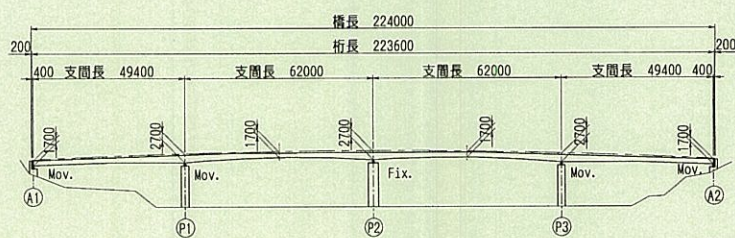
渡利大橋

鋼4径間連続箱桁

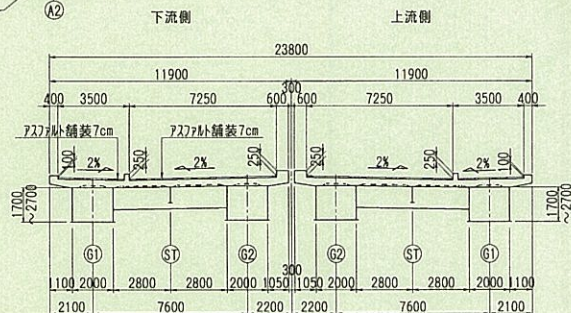


国道114号渡利B Pの関連橋梁であり平成元年から7年までの7年の歳月をかけ完成した橋である。阿武隈川を跨ぎ市街地を横断することから文化の1%を導入し景観に配慮した設計となっている。

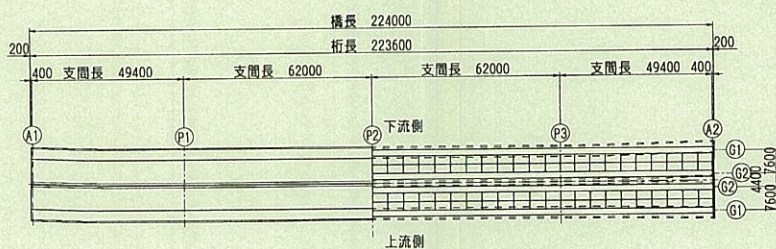
側面図



断面図



平面図



路線名	国道114号	使用PC鋼材	—
架設場所	福島市腰浜町～渡利川岸町	PC鋼材量	—
河川名	一級河川阿武隈川	流量	5,800m ³ /sec
橋長	224.000m	架設工法	ケーブルエレクション工法、バント併用トラッククレーン架設
支間割	49.400+2@62.000+49.400m	橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式
幅員構成	歩道 路肩 車道 中央帯 車道 路肩 歩道 全幅 3.5+0.5+6.5+2.0+6.5+0.5+3.5=23.0m	橋脚形式	鉄筋コンクリート張出式
橋格	上流TL-20、下流B活荷量	基礎工	オールケーシング場所打ち杭 (φ1,200mm) A1: L=60.0m×16本、P1: L=43.0m×18本 P2: L=41.0m×48本、P3: L=42.0m×16本、A2: L=48.0m×16本
		総工事費(百万円)	2,888
		上部工(百万)	1,695
		下部工(百万)	—

平成8年度

完成橋梁

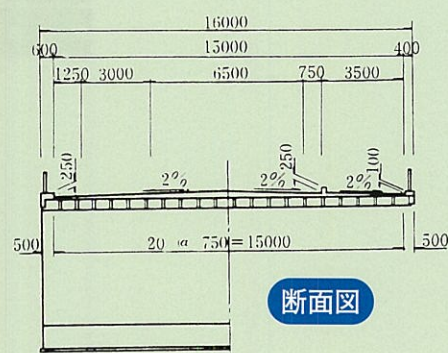
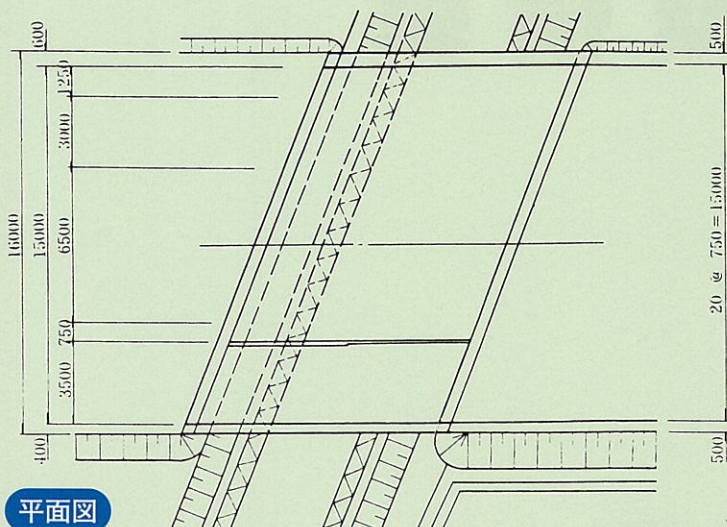
1

塩沢川橋

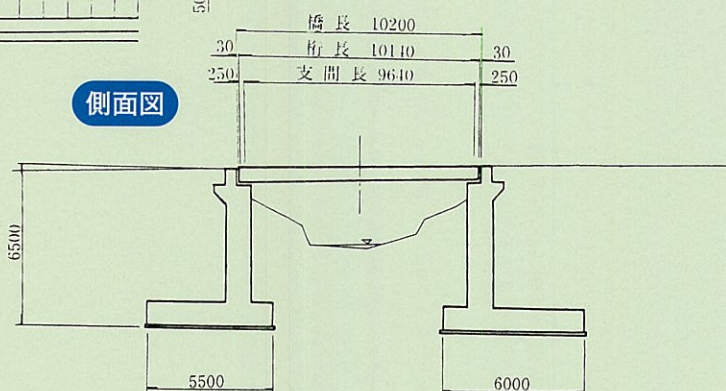
単純P Cプレテン床版



塩沢川橋は、国道362号南会津郡舘岩村熨斗戸地内において、幅員狭少・線形不良箇所におけるバイパス計画に伴い架設したものである。



側面図



路 線 名	国道352号			使用 P C鋼材	P C鋼より線 1 S 21.8				
架 設 場 所	南会津郡舘岩村熨斗戸			P C鋼材量	501kg				
河 川 名	普通河川塩沢川	流 量	30m ³ /sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	10.200m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	9.640m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 付加車線 車道 路肩 歩道 全幅 1.25+3.0+6.5+0.75+3.5=15.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	64	上部工(百万)	24	下部工(百万)	40

2

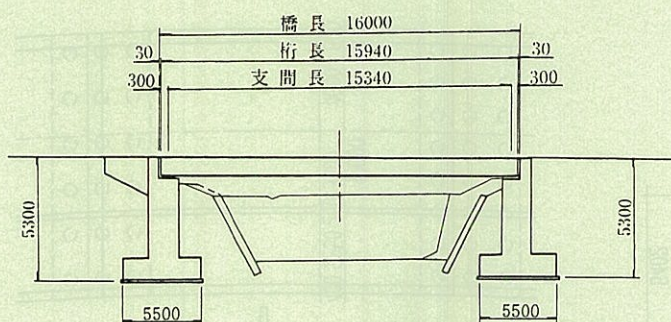
岩 崎 橋

単純P C プレテン中空床版

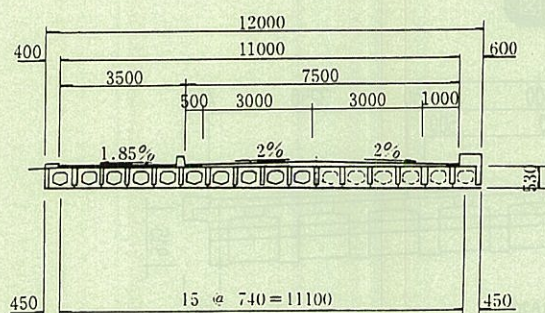


岩崎橋は、橋りょう整備工事にて平成8年度に完了。

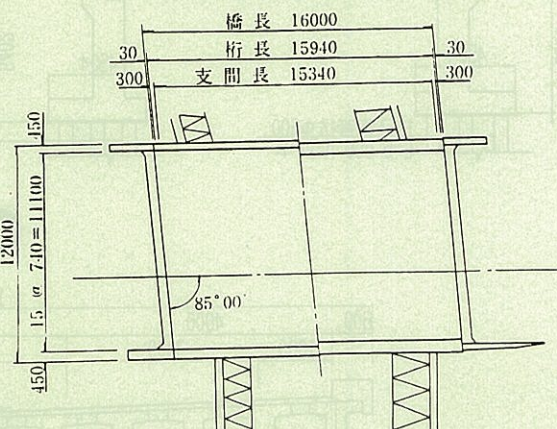
側面図



断面図



平面図



路線名	(一) 上小国下川原線	使用P C鋼材	P C鋼より線 1S19.3
架設場所	福島市大波字岩崎	P C鋼材量	588kg
河川名	小国川	流量	—
橋長	16.000m	架設工法	トラッククレーン架設
支間割	15.340m	橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式
幅員構成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 3.5+0.5+3.0+3.0+1.0=11.0m	基礎工	直接基礎
橋格	B活荷量	総工事費(百万円)	—
		上部工(百万)	33
		下部工(百万)	—

3

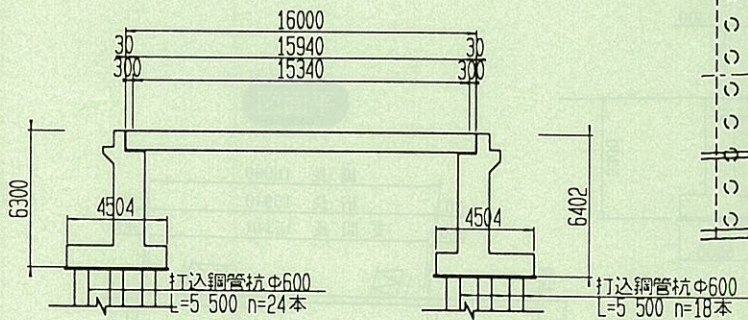
浜 志 田 橋

単純PCプレテンT桁

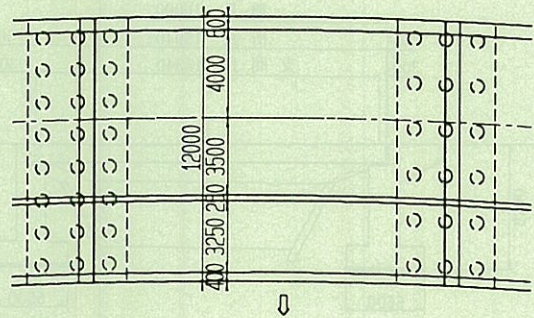


曲線（ $R=230$ ）を持つため、床版部を張出施工とした。又、猪苗代湖に隣接しているため、地覆に化粧型枠を用い、地理的な景観に配慮した。

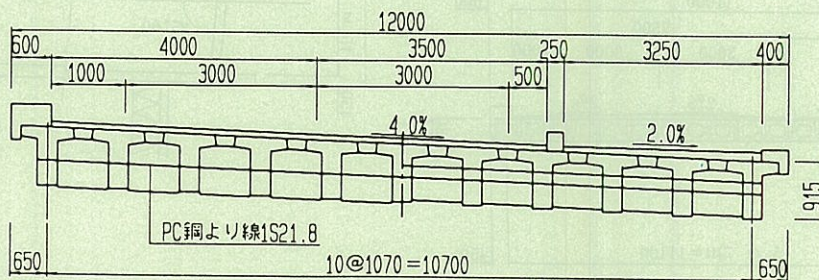
側面図



平面図



断面図



路線名	(一) 猪苗代湖南線			使用PC鋼材	PC鋼より線 (1T21.8)			
架設場所	耶麻郡猪苗代町大字山潟			PC鋼材量	1.1 t			
河川名	前川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	16.000m			橋台形式	A1、A2：鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	15.340m			橋脚形式	—			
幅員構成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基礎工	
	1.0	3.0	3.0	0.5	3.5	11.0m	A1：打込鋼管杭基礎、φ600mm、L=5.5m×24本	
							A2：打込鋼管杭基礎、φ600mm、L=5.5m×18本	
橋格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	29	下部工(百万)
							—	—

4

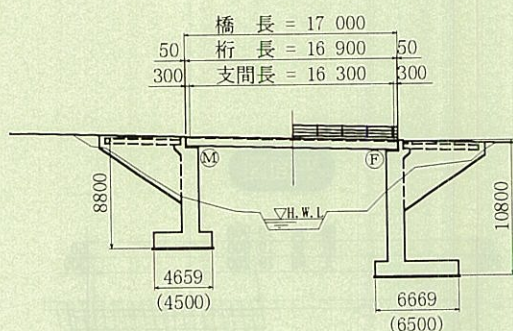
小布瀬川橋

単純P C プレテン中空床版

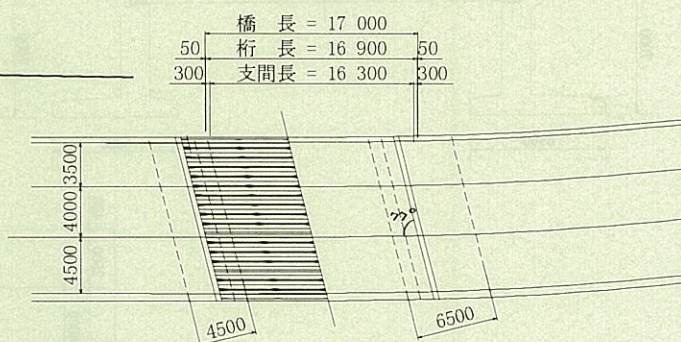


本路線は、平成5年に国道昇格となった路線であり、福島県広域道路整備基本計画により、地域形成型の広域道路として位置づけられた幹線道路であるが、本工区は幅員が狭く急カーブが連続し、円滑かつ安全な交通の確保が困難となっており、さらに冬期間は除雪が不可能で通行止めの状況にある。本橋梁はこれらを解消する改築事業の一環として計画され、完成したものである。

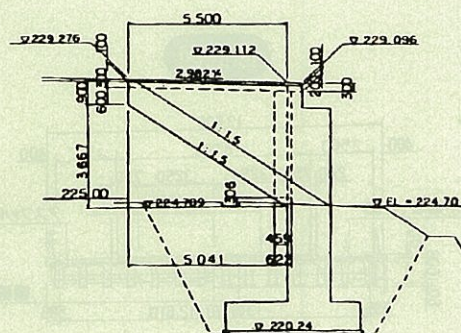
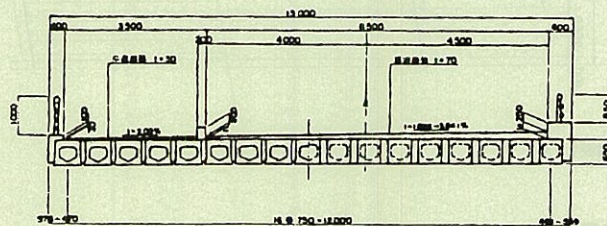
側面図



平面図



断面図



路 線 名	国道459号			使用P C鋼材	P C 鋼線より線 1 T 15.2				
架 設 場 所	耶麻郡山都町大字一川			P C鋼材量	550kg				
河 川 名	姥沢	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	17.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	16.300m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 3.5+0.75+3.25+3.25+1.25=12.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B活荷重			総工事費(百万円)	76.235	上部工(百万)	35.535	下部工(百万)	40.700

5

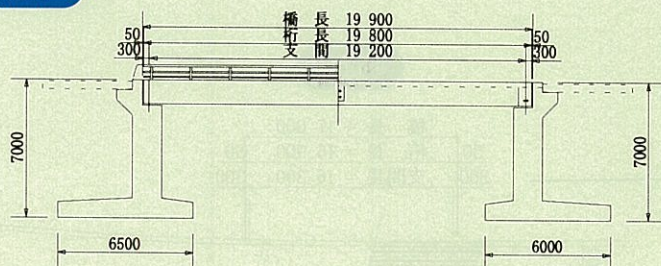
新布入川橋

単純PCプレテンT桁

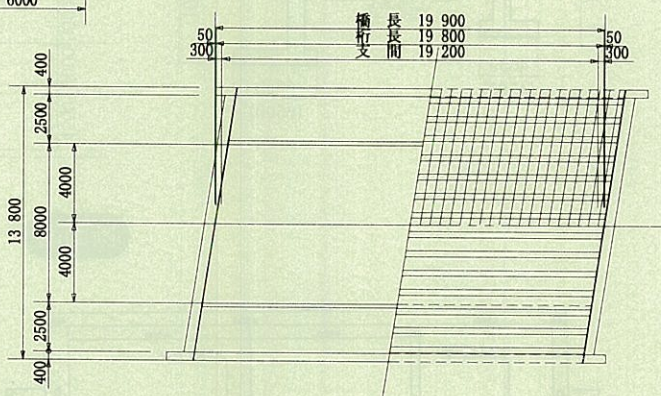


国道399号のバイパス工事に伴い、新たに施工された橋梁で、砂防護岸の色調に合わせ高欄をこげ茶色とした。

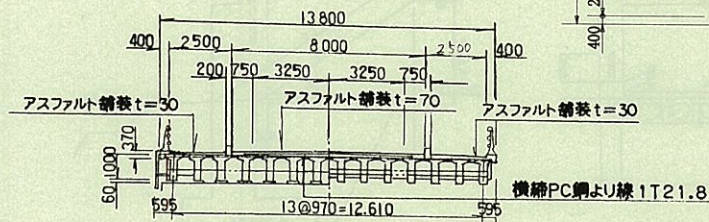
側面図



平面図



断面図

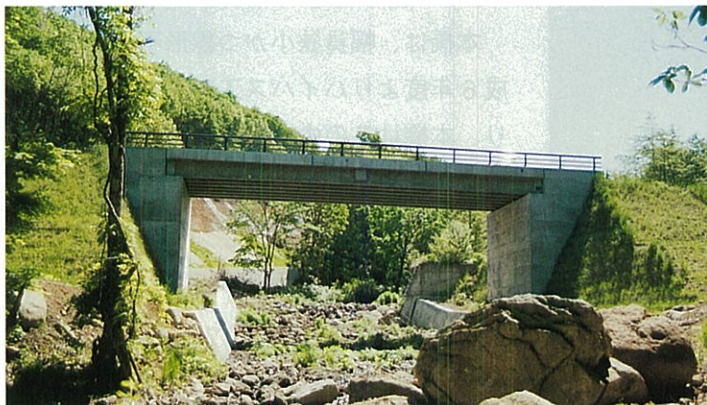


路線名	国道399号			使用PC鋼材	PC鋼より線 1T21.8				
架設場所	福島市飯坂町大字茂庭字黒沢～樋ノ口			PC鋼材量	1,570.6kg				
河川名	布入川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設工法				
橋長	19.900m			橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式				
支間割	19.200m			橋脚形式	—				
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基礎工	
	2.5	0.75	3.25	3.25	0.75	2.5	13.0m	直接基礎	
橋格	B活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	47	下部工(百万)	—

6

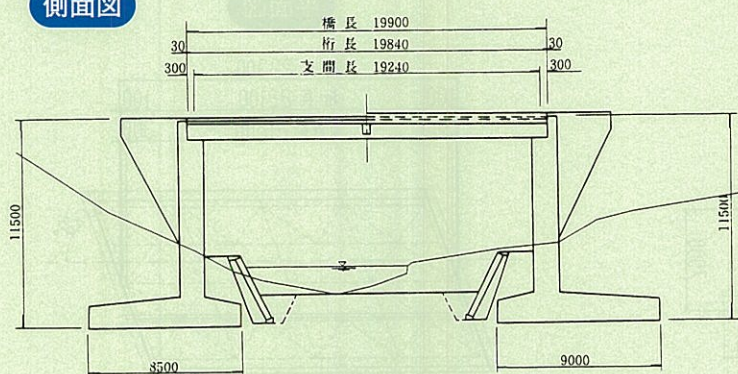
八木沢 2 号橋

単純 P C プレテン T 桁

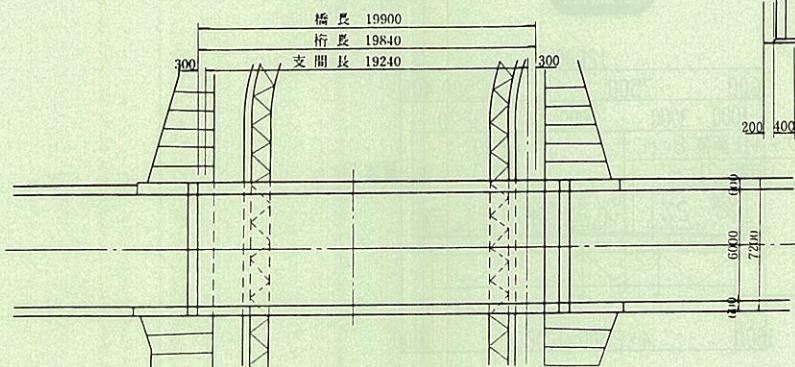


八木沢筋砂防ダム工事に伴う付替道路の一部として計画したが、村道としての幅員拡大の改良を合わせて行った。(負担割合 50:50) 溪谷地形であり取付道路部の盛土にはテンサー使用し補強土工を行った。

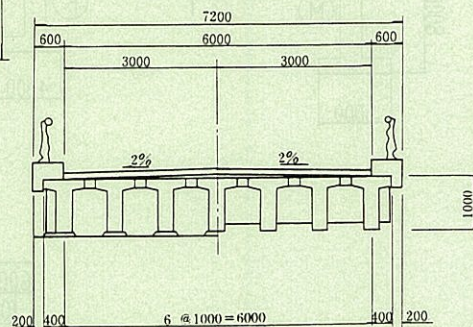
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(村) 八木ノ沢 4 号線			使用 P C 鋼材	P C 鋼棒 ϕ 23				
架 設 場 所	南会津郡舘岩村大字八総字高杖			P C 鋼材量	1,017kg				
河 川 名	八木沢	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	19.900m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	19.240m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 6.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	A 活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	25	下部工(百万)	—

7

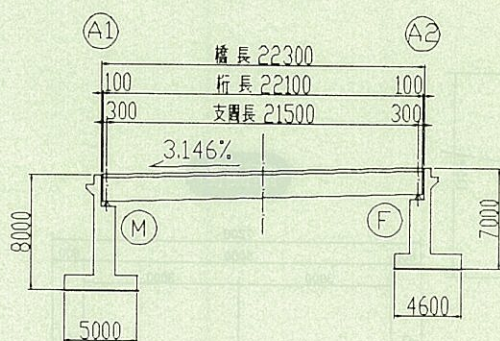
奥杉谷入橋

鋼単純非合成鈑桁

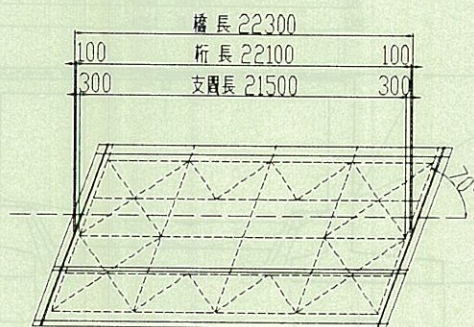


本橋は、幅員狭小かつ線形不良のため平成6年度よりバイパス工事が進められており、本橋はこの中の一橋として整備したものである。(地方道改築 石井大子線真名畑工区)

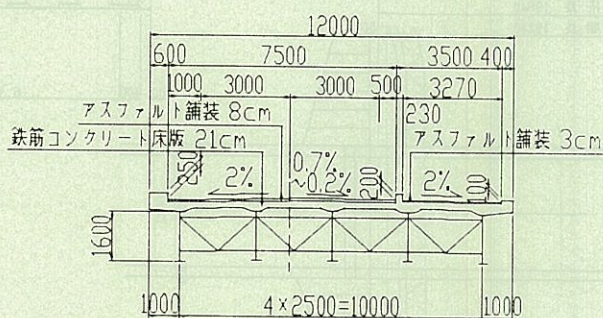
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 石井大子線			使用 P C 鋼材	S M A 400 A W				
架 設 場 所	東白川郡埴町大字真名畑			P C 鋼材量	—				
河 川 名	杉谷入沢	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	22.300m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	21.500m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 1.0+3.0+3.0+0.5+3.5=11.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	81	上部工(百万)	50	下部工(百万)	31

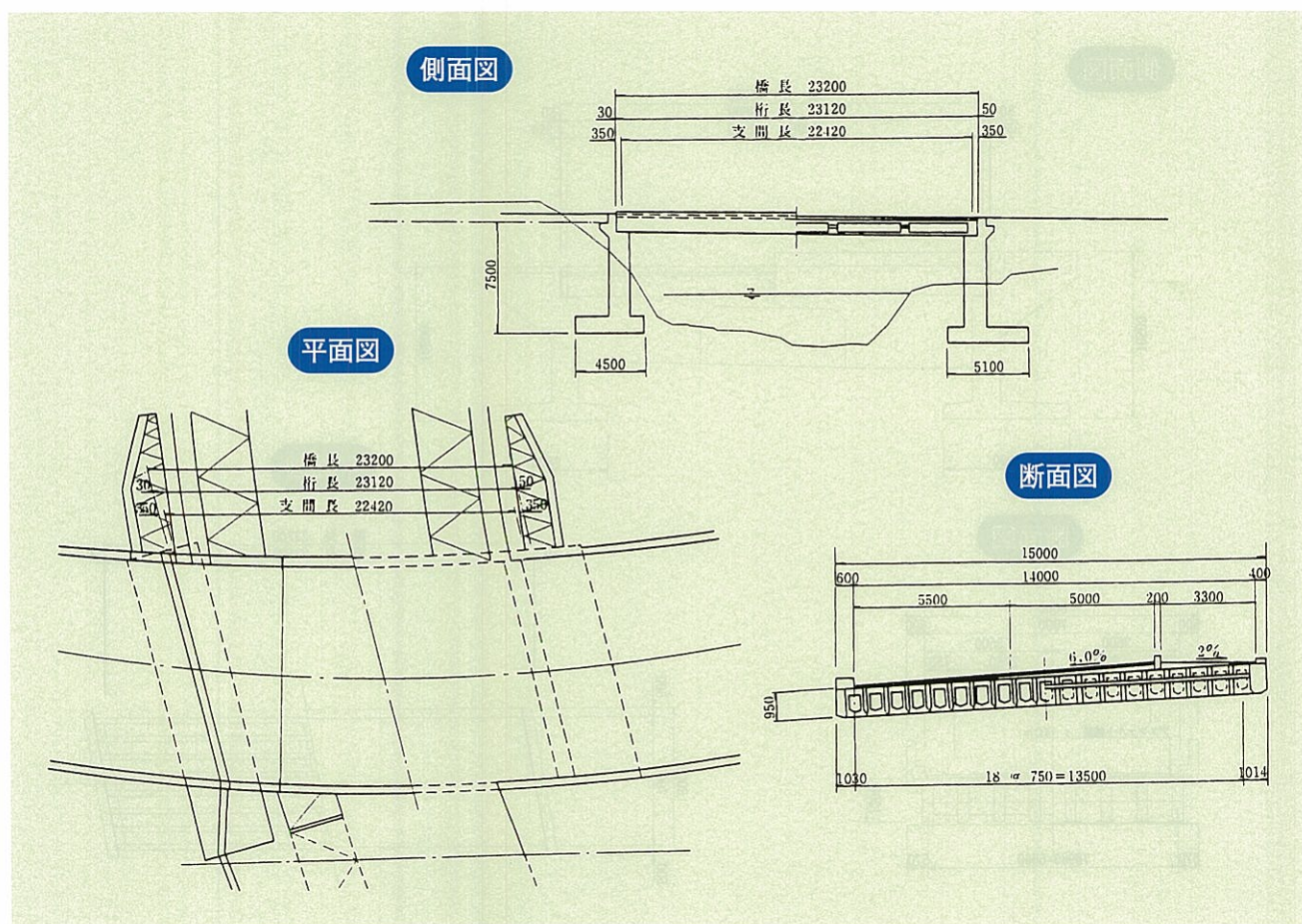
8

五 来 橋

単純P C プレテン中空床版



弘法大師が開山したと伝えられ四季を通して参拝客の絶えない山本不動尊へ通じる観光道路であるため、高欄に神社の特徴を生かした擬宝珠型式を採用している。



路 線 名	(一) 山本不動線			使用P C鋼材	P C鋼より線 1S 19.3				
架 設 場 所	東白川郡棚倉町大字中山本			P C鋼材量	955kg				
河 川 名	小山田川	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	23.200m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	22.420m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	車道 車道 路肩 歩道 全幅 5.5+5.0+0.2+3.3=14.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	60	下部工(百万)	—

9

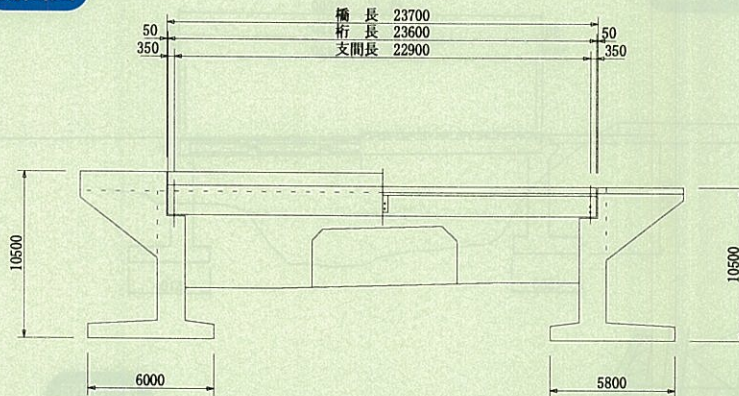
塩生跨線橋

単純P C プレテンT 桁

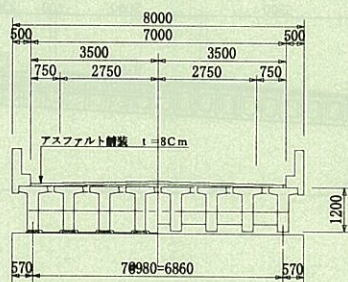


本橋は、国道289号を横断する町道（下郷町）塩生下夕原線に架かる跨道橋であり、橋種の選定の際には経済比較の他に将来の維持管理の点に重点をおき、単純P C プレテンT 桁に決定した。

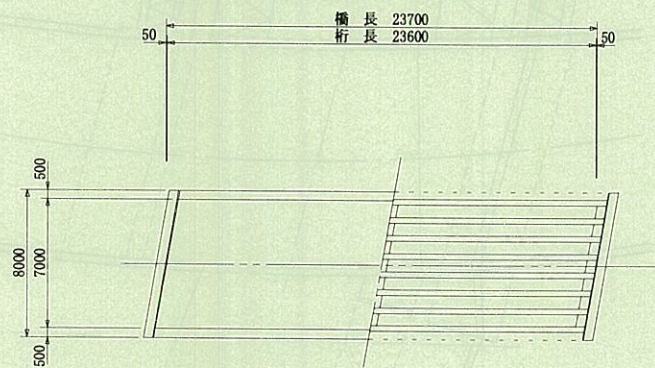
側面図



断面図



平面図



路 線 名	国道289号			使用P C鋼材	P C鋼より線 1 T 19.3				
架 設 場 所	南会津郡下郷町大字塩生			P C鋼材量	854kg				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	23.700m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	22.900m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 0.75+2.75+2.75+0.75=7.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L — 20)			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	34	下部工(百万)	—

10

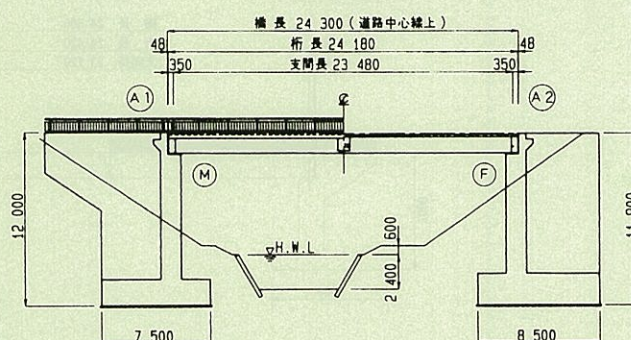
西光寺橋

単純PCプレテンT桁

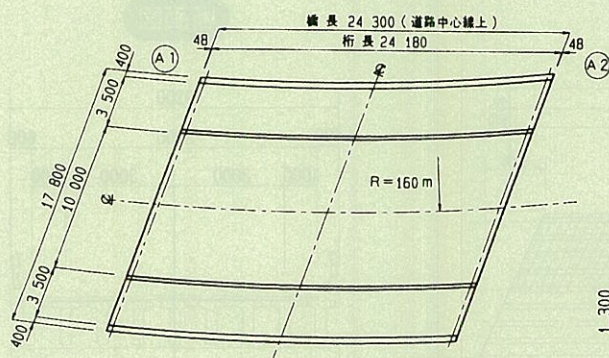


本橋は、県道原町・川俣線沿いに流れている1級河川阿武隈川水系三百川と交差する国道349号月舘バイパスに架かる橋梁である。計画河川断面及び諸条件を考慮して適切な橋長を決定し、経済性・施工性・構造性等の比較検討を行い、総合的に選定された上部工形式である。

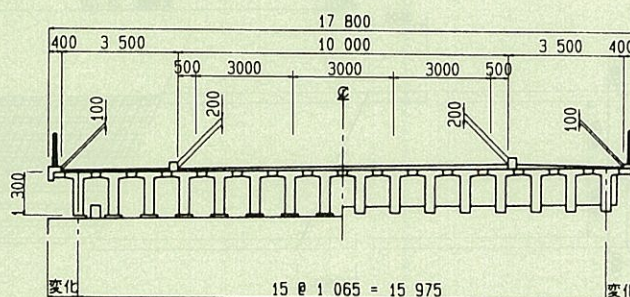
側面図



平面図



断面図



路 線 名	国道349号			使用PC鋼材	PC鋼より線 SWPR19 1S21.8				
架 設 場 所	伊達郡川俣町飯坂			PC鋼材量	2,551.9kg				
河 川 名	三百川	流 量	96.7m³/sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	24.300m			橋 台 形 式	逆T式橋台				
支 間 割	23.480m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 付加車線 車道 路肩 歩道 全幅 3.5+0.5+3.0+3.0+3.0+0.5+3.5=17.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	—	下部工(百万)	—

11

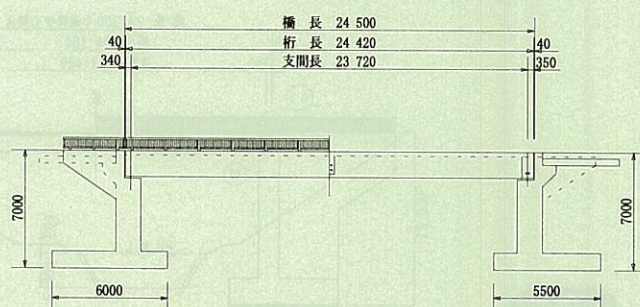
下守屋橋

単純PCプレテンT桁

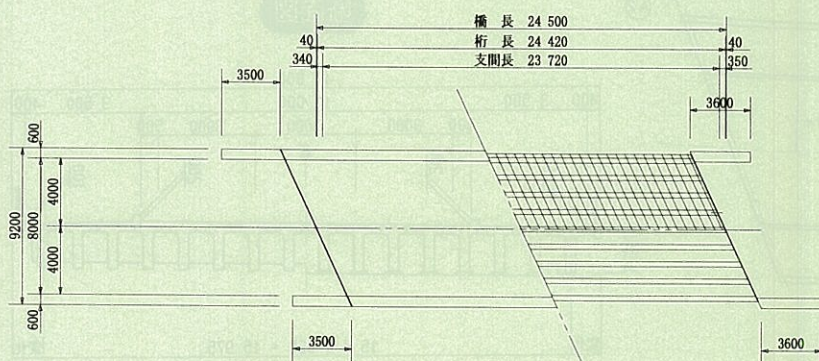


本橋は、(主)長沼喜久田線ふるさとづくり道路整備事業にて平成7年度～平成8年度にて施工した橋梁である。本工区は、郡山市美穂田町の集落を大きく迂回するバイパスであり、供用開始に向けて現在鋭意事業執行中である。

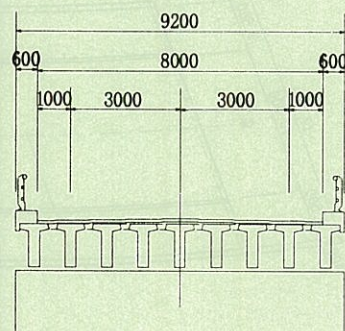
側面図



平面図



断面図



路線名	(主)長沼喜久田線			使用PC鋼材	PC鋼より線 1S21.8、1S19.3				
架設場所	郡山市美穂田町大字下守屋字此旗乃			PC鋼材量	1.327.9kg				
河川名	笹原川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設				
橋長	24.500m			橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式				
支間割	23.720m			橋脚形式	—				
幅員構成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m			基礎工	直接基礎				
橋格	B活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	42	下部工(百万)	—

12

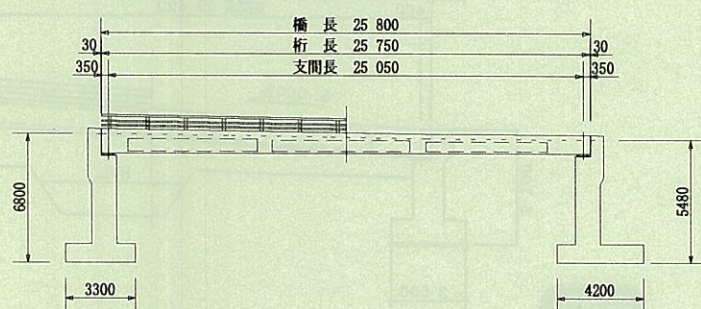
七 窪 橋

単純P C ポステン中空床版

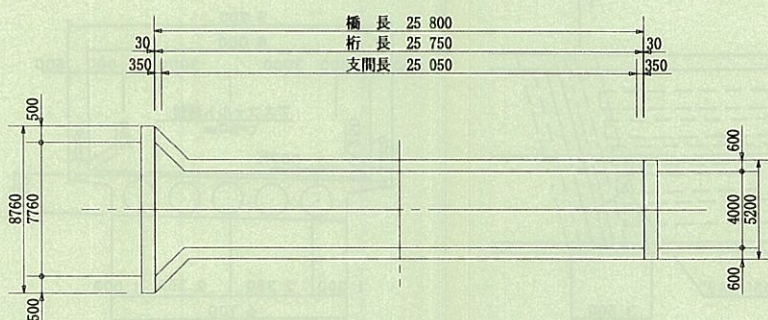


右岸国道349号線との摺りつけ距離が短いため、桁高を変化させ摺りつけを図った。

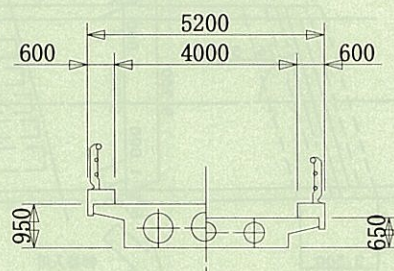
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(町) 七窪団地線			使用P C鋼材	P C 鋼より線 12 T 12.4				
架 設 場 所	伊達郡川俣町字壁沢～七窪			P C鋼材量	3,564.7kg				
河 川 名	一級河川広瀬川	流 量	—	架 設 工 法	支柱式支保工架設				
橋 長	25.800m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	25.050m			橋 脚 形 式	—				
幅員構成	全幅 4.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	二等橋 (T L - 14)			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	30	下部工(百万)	—

13

松 緑 橋

単純P C ボステン中空床版

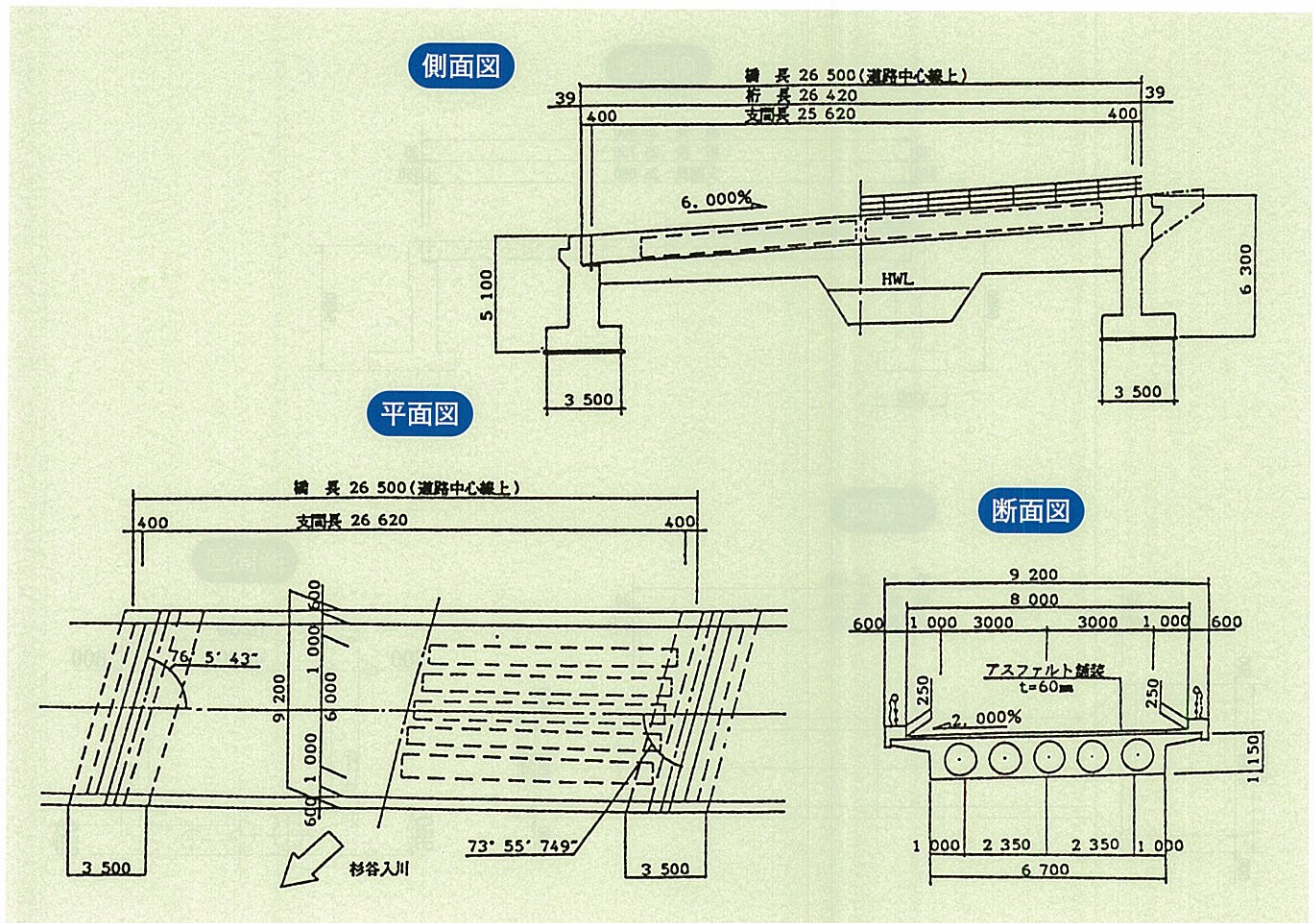


計画流量断面（ $16.4\text{m}^3/\text{s}$ ）に比較し河川放線が湾曲しているため橋長が長くなっている。単純中空床版橋のため護岸工の法肩を利用し、河川断面に支保工をたてないステージング工法にて施工を実施。

側面図

平面図

断面図



路 線 名	(一) 石井大子線			使用PC鋼材	12S12.7B (SWPR7B)				
架 設 場 所	東白川郡基町大字植田			P C鋼材量	5,108kgf				
河 川 名	杉谷入川	流 量	16.4m³/sec	架 設 工 法	固定式支保工				
橋 長	26.500m			橋 台 形 式	逆T式橋台				
支 間 割	25.620m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	42	下部工(百万)	—

14

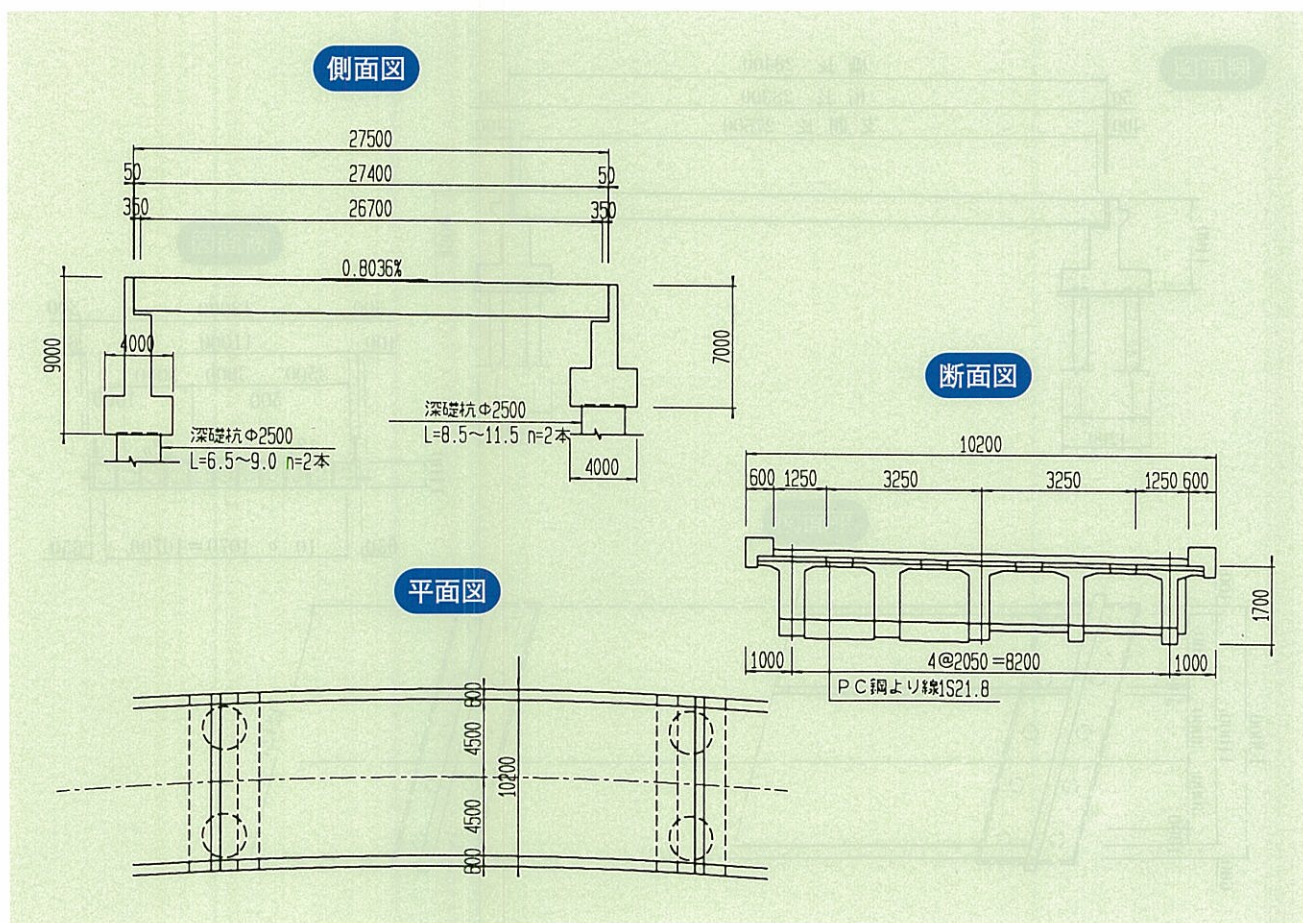
滝川11号橋

単純PCポステンT桁



主要地方道小野富岡線の滝川工区は、「福島県富岡地区県営かんがい排水事業・滝川ダム建設」に伴う県道の一部付け替え工事であり、本橋はその一環として平成7年度に着手し平成8年度に完了した。

滝川工区全線完了の平成13年度に供用予定である。



路 線 名	(主) 小野富岡線			使用PC鋼材	P C 鋼より線 (12 T 12.7)				
架 設 場 所	双葉郡富岡町大字上手岡			P C 鋼材量	6.2 t				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	ガーター上路式架設				
橋 長	27.500m			橋 台 形 式	A 1 、 A 2 ：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	26.700m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.25+3.25+3.25+1.25=9.0m			基 礎 工	深礎杭基礎	A 1 ：φ2,500mm、L =6.5~9.0m×2 本			
						A 2 ：φ2,500mm、L =8.5~11.5m×2 本			
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	136	上部工(百万)	74	下部工(百万)	62

15

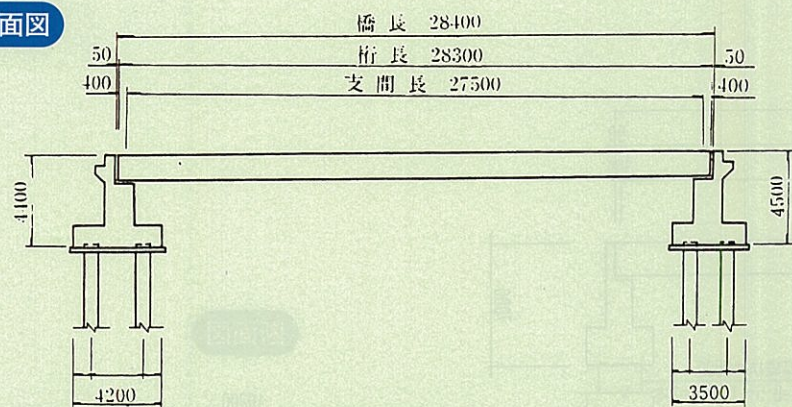
湯 川 橋

単純P Cポステン中空床版

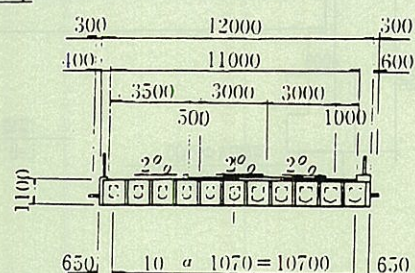


セグメント工法の採用により場所打ち工法より工事費を縮減できた。また、諸交通の影響を最小限にできた。

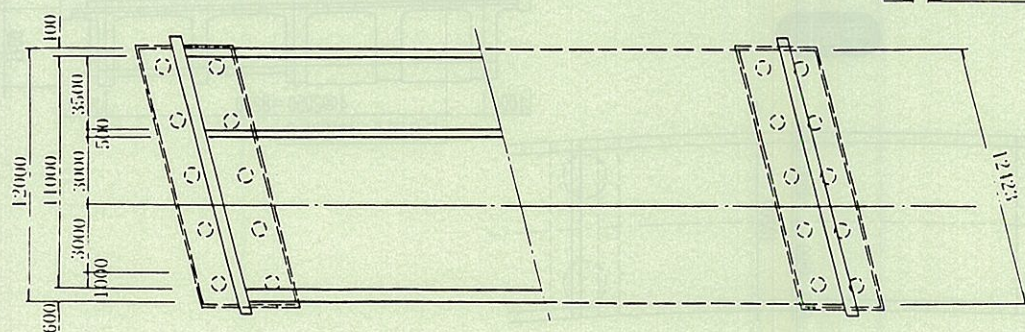
側面図



断面図



平面図



路 線 名	村道			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線 12 S 12.7				
架 設 場 所	河沼郡湯川村大字笈川地内			P C 鋼材量	11.454kg				
河 川 名	旧湯川	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	28.400m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	27.500m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 3.5+0.5+3.0+3.0+1.0=11.0m			基 礎 工	杭基礎（中掘り鋼管杭 φ 700mm）				
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	80	下部工(百万)	—

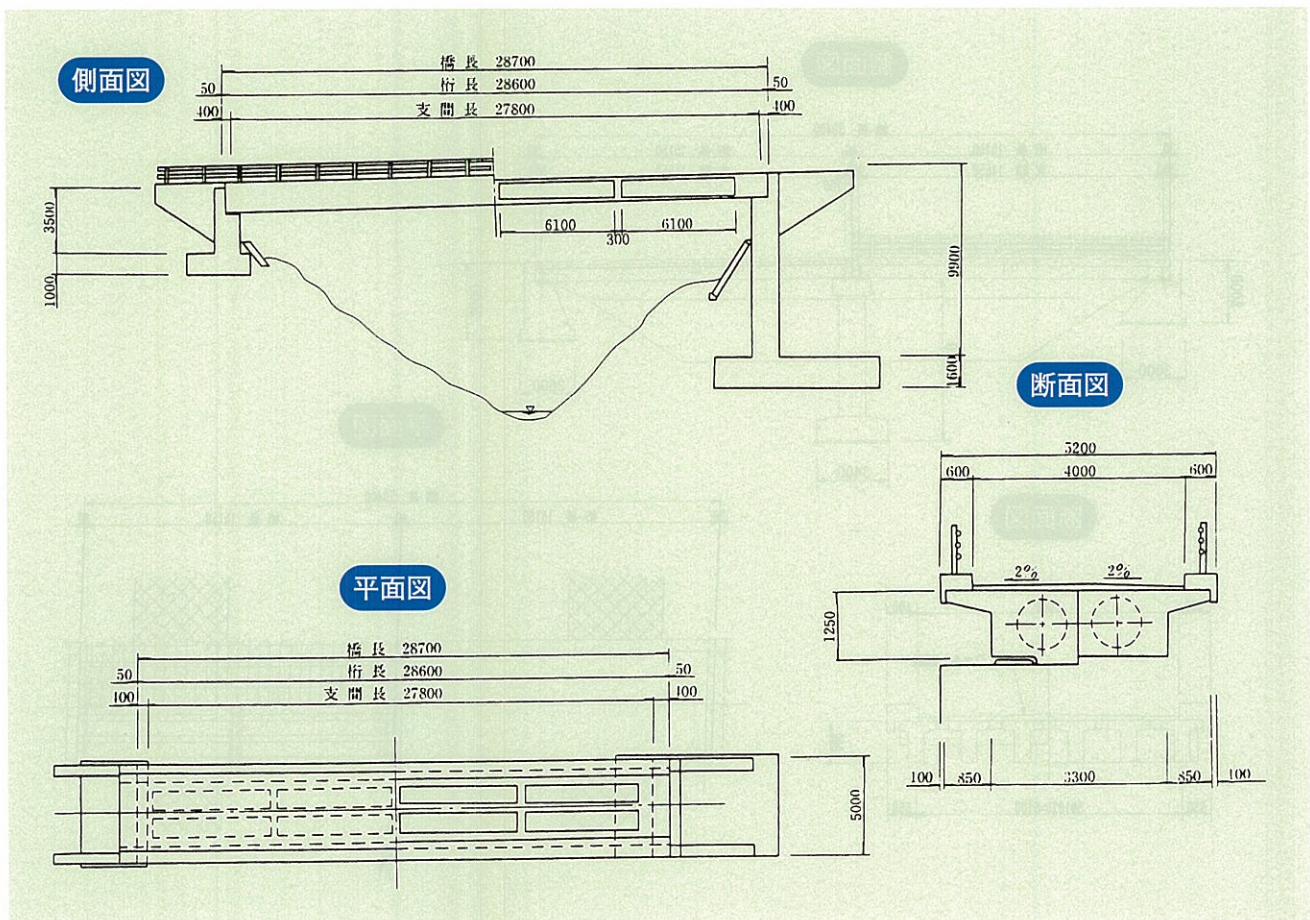
16

桜 橋

単純P C ポステン中空床版



本橋は、田島ダム建設に伴う補償工事である付替山林管理道として整備し、将来的に管理を町に移管するため、耐久性の優れたコンクリート舗装を施工している。



路 線 名	(林) 付替山林管理道			使用P C鋼材	P C鋼より線 12S12.7				
架 設 場 所	南会津郡田島町大字高野			P C鋼材量	3,800kg				
河 川 名	桜ノ沢	流 量	—	架 設 工 法	固定支保工架設				
橋 長	28.700m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	27.800m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 4.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	—			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	33	下部工(百万)	—

17

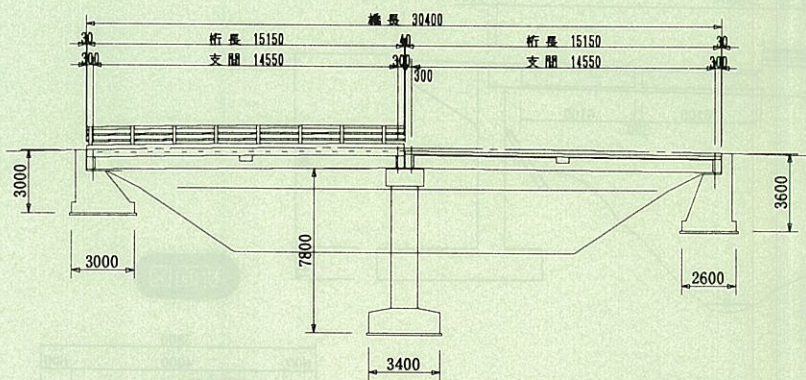
高柳橋

単純PC2径間プレテンT桁

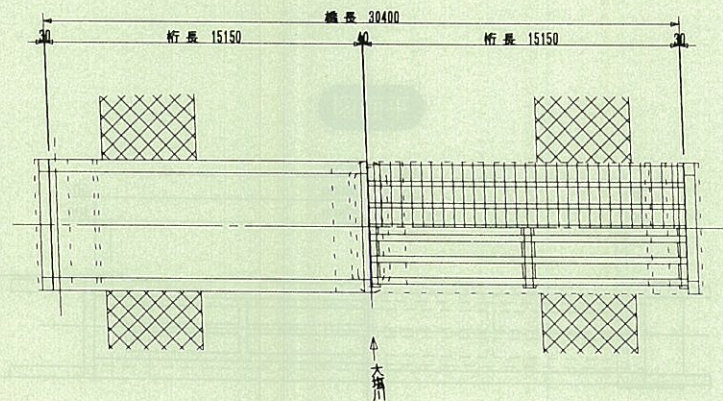


大塩川改修工事に伴い河川断面が広がることから、平成7年度～平成8年度にかけて橋梁架替え工事を行った。

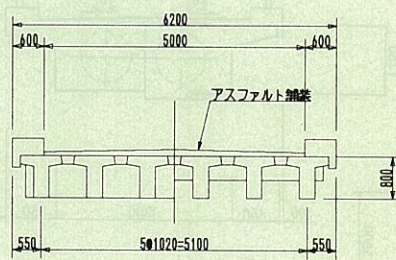
側面図



平面図



断面図



路線名	(主) 北山会津若松線			使用PC鋼材	PC鋼より線 7T15.2			
架設場所	喜多方市熊倉町大字熊倉			PC鋼材量	2.338kg			
河川名	一級河川大塩川	流量	400m ³ /sec	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	30.400m			橋台形式	鉄筋コンクリート重力式			
支間割	2@14.550m			橋脚形式	鉄筋コンクリート壁式			
幅員構成	全幅 5.0m			基礎工	直接基礎			
橋格	A活荷重			総工事費(百万円)	79	上部工(百万)	39	下部工(百万) 38

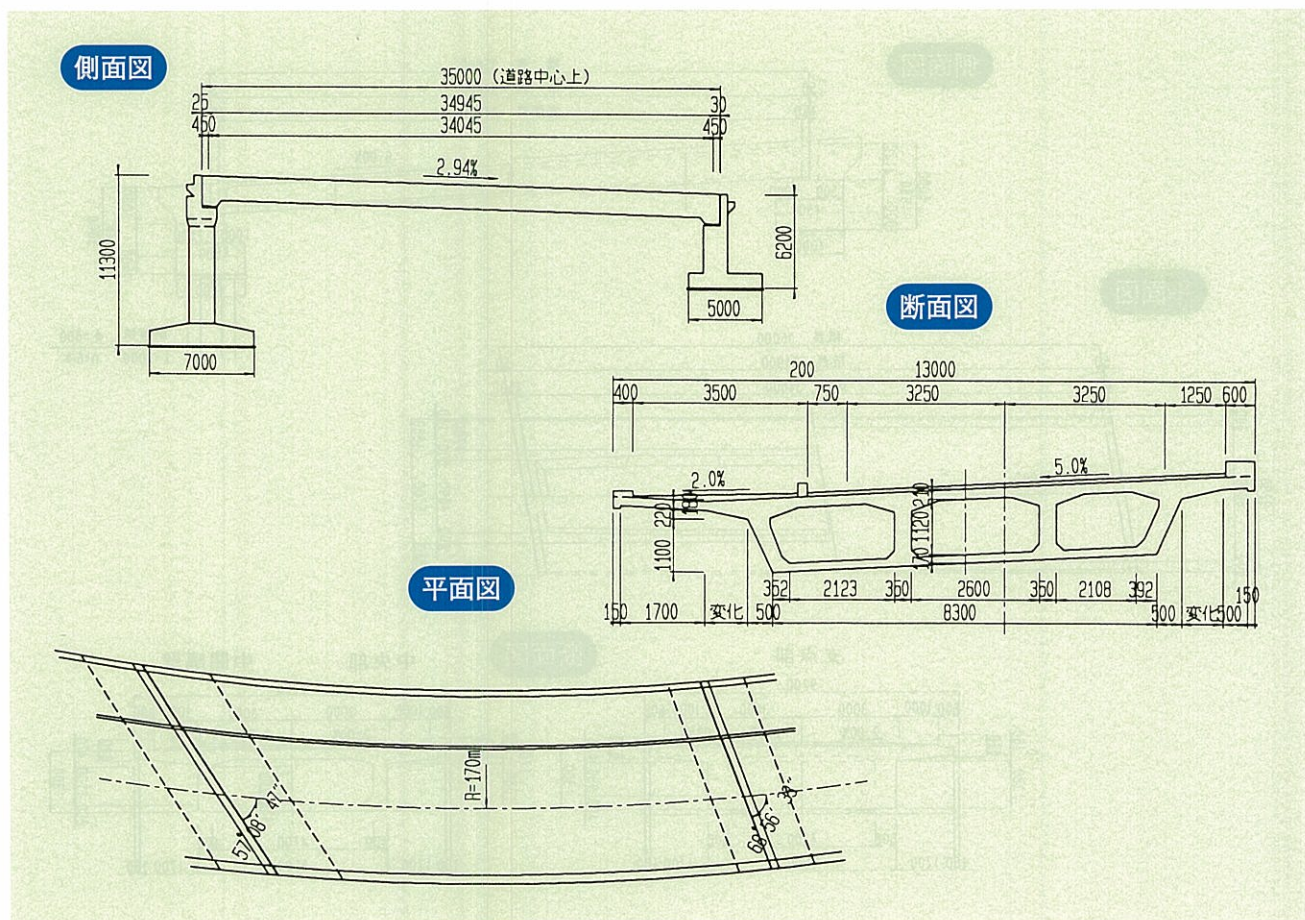
18

下針生橋

単純P Cポステン箱桁



本橋は下部工工事完了後、道路構造令、道路橋示方書の改正に対応するため、歩道幅員、活荷量の変更を行った。上部工形式を当初から変更したため、下部構造の補修、補強を極力少なくしなかった。



路線名	国道289号			使用P C鋼材	P C鋼より線 (12T15.2)		
架設場所	南会津郡田島町大字針生			P C鋼材量	11.0 t		
河川名	檜沢川	流量	—	架設工法	固定式支保工架設		
橋長	35.000m			橋台形式	A 2：鉄筋コンクリート逆T式		
支間割	34.045m			橋脚形式	P A 1：鉄筋コンクリート張出梁式橋脚		
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基礎工
	3.5	0.75	3.25	3.25	1.25	12.0m	直接基礎
橋格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	下部工(百万)
						107.4	—

19

障子跨道橋

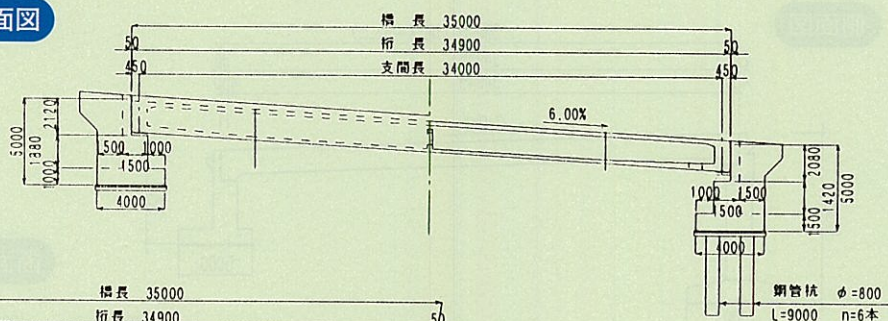
ポストテンション単純P C箱桁



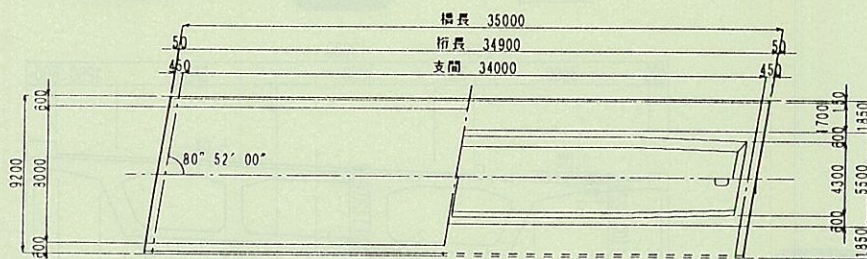
本橋は現道（県道月舘・川俣線）の下を同じく県道月舘・川俣線のバイパスが通ることにより架設することになった橋です。

架設は、地山を利用したオールステージング工法を採用し架設費用の軽減を図りました。また本橋は将来町道となるため、極力維持管理のかからない構造としました。

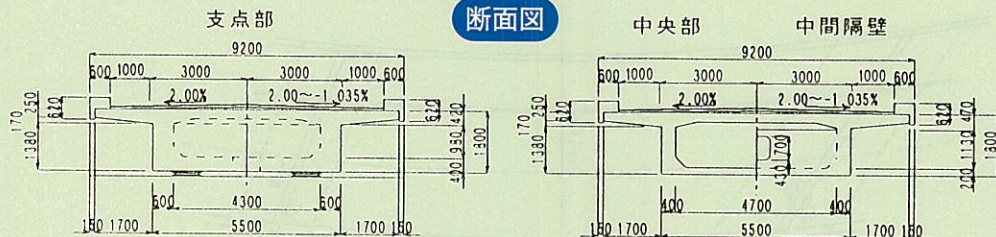
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 月舘川俣線			使用 P C 鋼材	P C 鋼線より線 12 T 12.4				
架 設 場 所	伊達郡月舘町			P C 鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	支保工架設				
橋 長	35.000m			橋 台 形 式	半重力式				
支 間 割	34.000m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 歩道 歩道 路肩 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m			基 礎 工	A 1 直接基礎、A 2 杭基礎				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	90	下部工(百万)	—

20

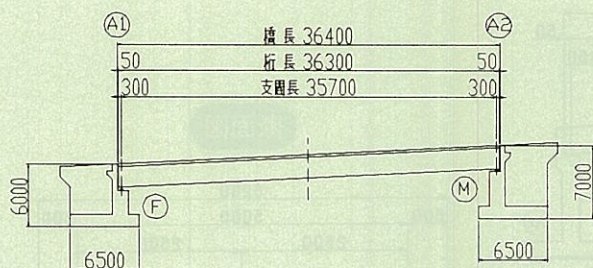
小十郎田橋

鋼単非合成鈹桁

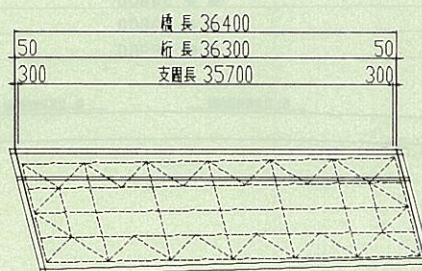


市町村道整備工事によりH 8 に完成した。

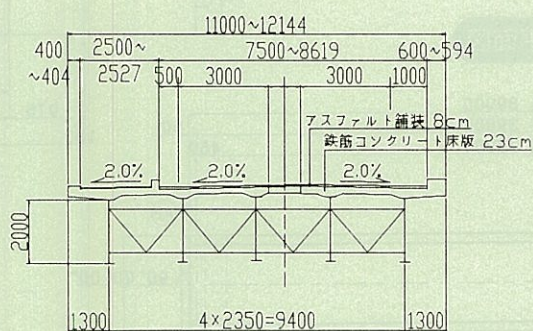
側面図



平面図



断面図



路線名	(村) 黒川野辺沢線			使用PC鋼材	SM490Y A SM490Y B SM400 B		
架設場所	耶麻郡熱塩加納村大字熱海～相田			PC鋼材量	耐候性鋼材		
河川名	野辺沢川	流量	300m ³ /sec	架設工法	トラッククレーン架設		
橋長	36.400m			橋台形式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆T式		
支間割	35.700m			橋脚形式	—		
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基礎工
	2.5	0.5	3.0	3.0	1.0	10.0m	直接基礎
橋格	B活荷重			総工事費(百万円)	129	上部工(百万)	90 下部工(百万) 39

21

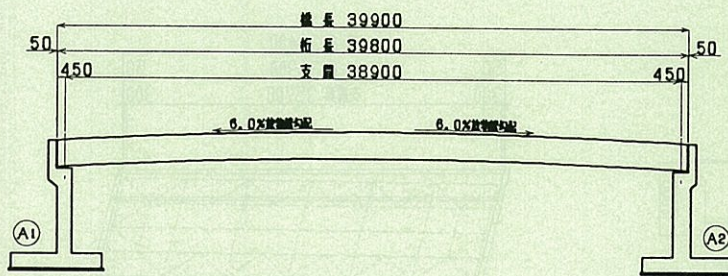
向 橋

単純 P C 場所打中空床版

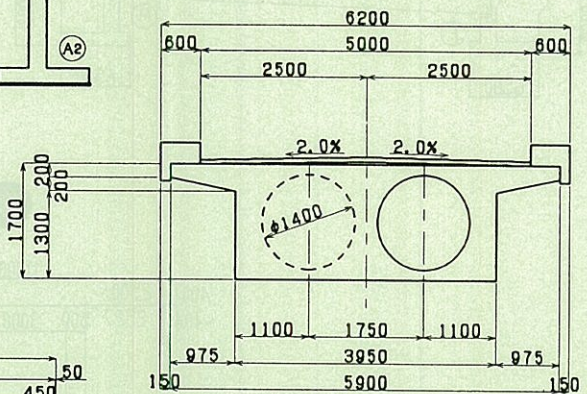


向橋は河川関連橋として整備された。

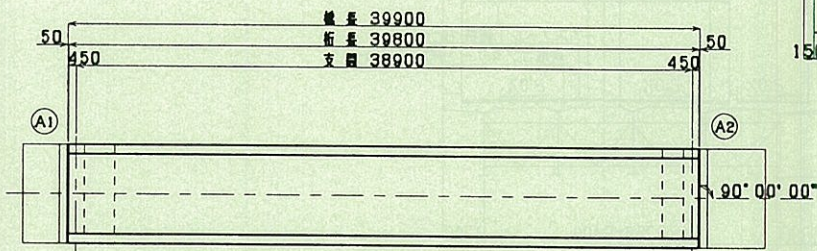
側面図



断面図



平面図



路 線 名	(市) 南町町ノ内線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	福島市郷野目			P C 鋼材量	10.98 t				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	支保工架設				
橋 長	39.900m			橋 台 形 式	逆 T 式橋台				
支 間 割	38.900m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 5.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	79	下部工(百万)	—

22

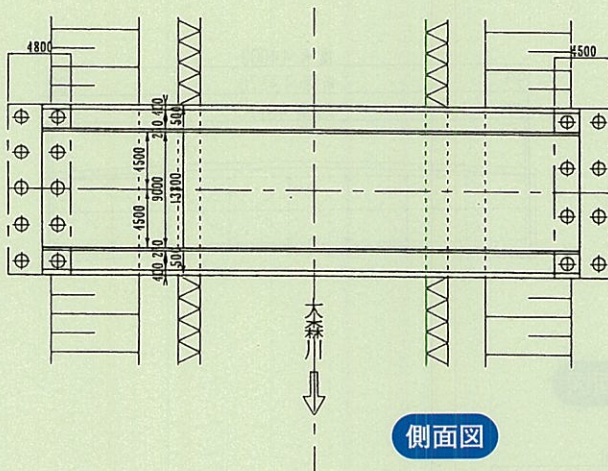
荒川橋

ポストテンションブロック方式単純PCT桁

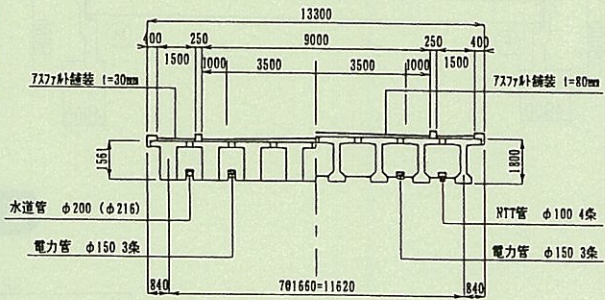


典型的な都市部の橋梁である本橋は、作業スペースの不足、周辺地盤高等の制約条件を考慮し、施工可能な工法で最も桁高を抑えられるポステンブロック桁を採用した。また、銀行、人家が隣接していることから騒音・振動を抑制する工法で杭、土留工を行なった。

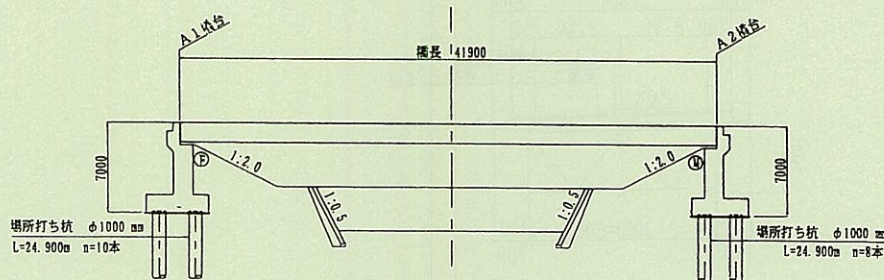
平面図



断面図



側面図



路 線 名	(一) 水原福島線			使用P C鋼材	P C 鋼より12 S 12.7					
架 設 場 所	福島市郷野目字宝来～字向町			P C鋼材量	19,132.8kg					
河 川 名	大森川	流 量	250m ³ /sec	架 設 工 法	—					
橋 長	41.900m			橋 台 形 式	逆 T 式橋台					
支 間 割	40.900m			橋 脚 形 式	—					
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基 礎 工		杭基礎
	1.5	1.0	3.5	3.5	1.0	1.5	12.0m			
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	155	下部工(百万)	85	

23

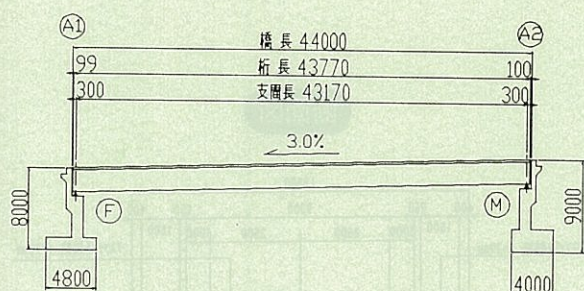
親不知橋

鋼単純鈑桁

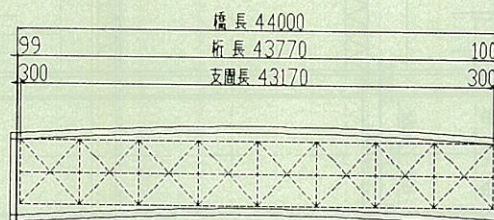


河川総合開発事業（木戸ダム建設）の2号工事用道路として、平成7年度に着工し、平成8年度に完成した。

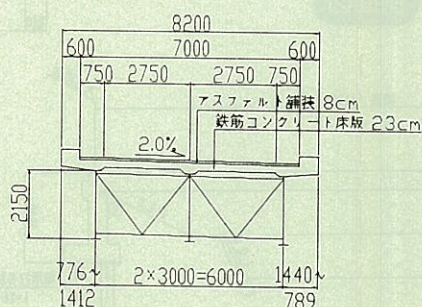
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(町) 女平栗沢線			使用PC鋼材	SM520、SM490Y B、SM490Y A、SM400A				
架 設 場 所	双葉郡楢葉町大字小堤			PC鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	44.000m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	43.170m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 0.75+2.75+2.75+0.75=7.0m			基 礎 工	A 1：直接基礎、A 2：深礎杭				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	124	上部工(百万)	81	下部工(百万)	43

24

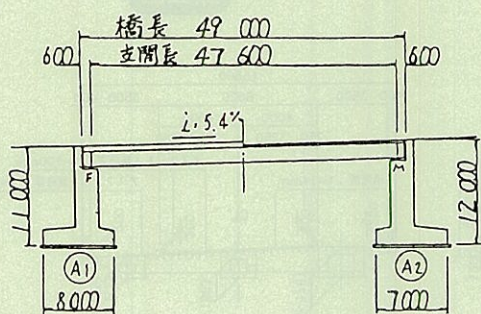
大竹東大橋

単純P C ポステン箱桁

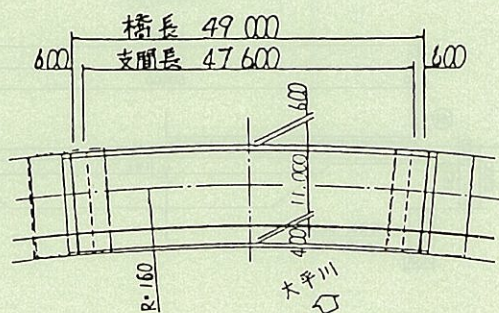


本橋は、国道349号国道改築事業（山上工区）の大平川に架けられたP C単純箱桁橋であり、横断勾配がきつく、渇水期にオールステージングにより架けられた橋梁である。

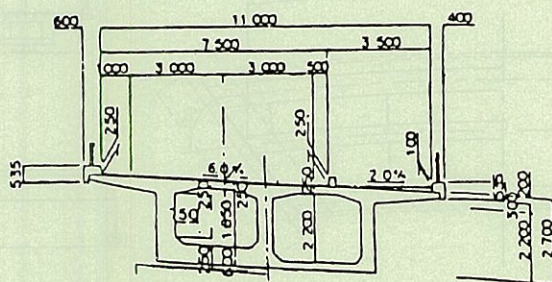
側面図



平面図



断面図



路 線 名	国道349号			使用P C鋼材	—				
架 設 場 所	石川郡古殿町大字山上字小川内～東			P C鋼材量	—				
河 川 名	大平川	流 量	—	架 設 工 法	—				
橋 長	49.000m			橋 台 形 式	—				
支 間 割	47.600m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 11.0m			基 礎 工	—				
橋 格	—			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	—	下部工(百万)	—

25

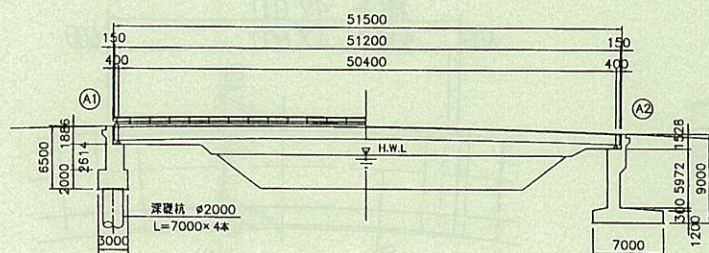
落 合 橋

鋼床版箱桁

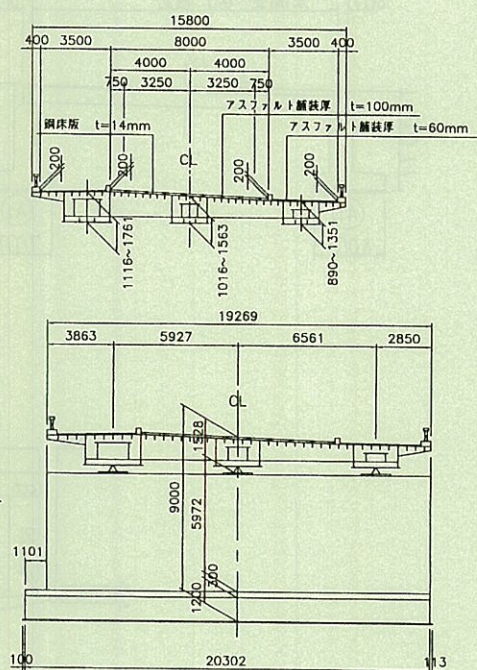


本路線、いわき市を起点として石川郡古殿町を経て石川町へ至る主要地方道・いわき石川線である。本橋梁は、石川郡古殿町大字松川地内の二級河川・大平川に昭和9年に架設された老朽橋で幅員も狭く、また、橋梁前後の道路線形が悪いため、交通の隘路となっている。これらを解消し円滑な交通を確保するため架替を計画するものである。

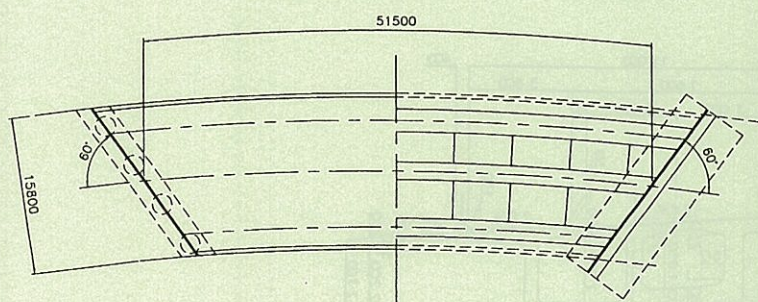
側面図



断面図



平面図



路線名	(主) いわき石川線			使用PC鋼材	—			
架設場所	石川郡古殿町大字松川			PC鋼材量	—			
河川名	大平川	流量	—	架設工法	ベント併用トラッククレーン架設			
橋長	51.500m			橋台形式	逆T式橋台			
支間割	50.400m			橋脚形式	—			
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基礎工
	3.5	0.75	3.25	3.25	0.75	3.5	15.0m	A1：深礎杭、φ2,000mm、A2：直接基礎
橋格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	—	下部工(百万)
								—

26

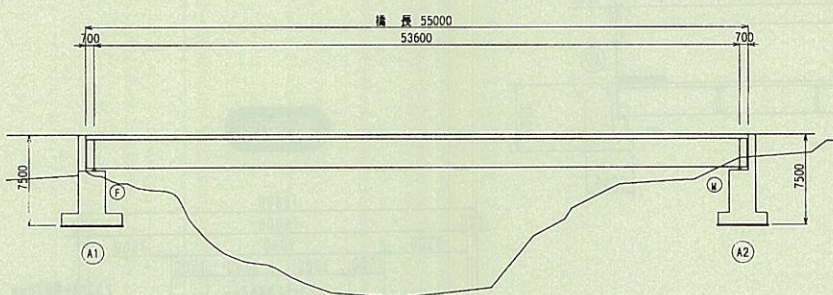
出ヶ原天神橋

鋼単純箱桁

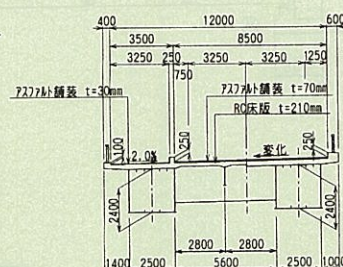


本路線は、茨城県水戸市を起点とし、栃木県を横断し福島県耶麻郡西会津町に至る重要な幹線道路である。また、福島県においては南会津郡田島町より大沼郡金山町、三島町を通り耶麻郡西会津地内の国道49号線並びに磐越自動車道への最短ルートとなっている。しかしながら、本工区は幅員狭小であり、車両通行に著しく支障を来している。本橋梁は、これらを解消する改良事業の一環として計画され完成したものである。

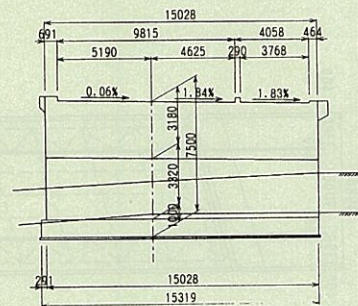
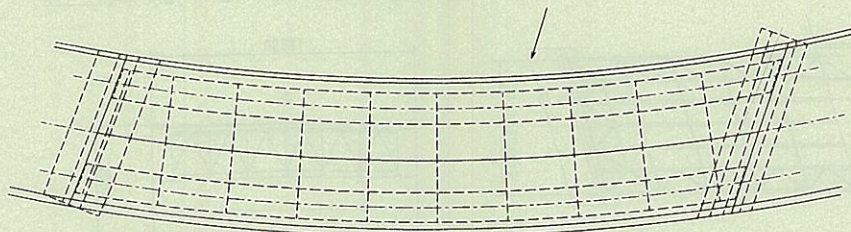
側面図



断面図



平面図



路線名	国道400号			使用PC鋼材	—		
架設場所	耶麻郡西会津町大字下谷			PC鋼材量	—		
河川名	長谷川	流量	220m ³ /sec	架設工法	トラッククレーン架設		
橋長	55.000m			橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式		
支間割	53.600m			橋脚形式	—		
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基礎工
	3.5	0.75	3.25	3.25	1.25	12.0m	直接基礎
橋格	B活荷量			総工事費(百万円)	299	上部工(百万)	下部工(百万)
						266	—

27

湯ノ花大橋

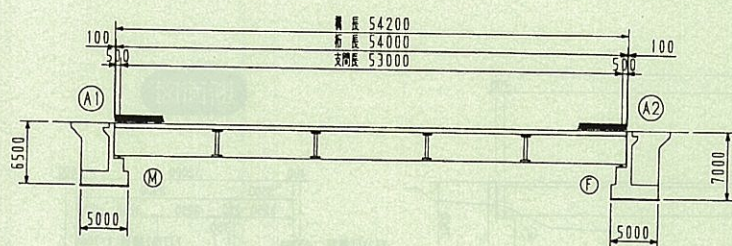
鋼単純鉸桁



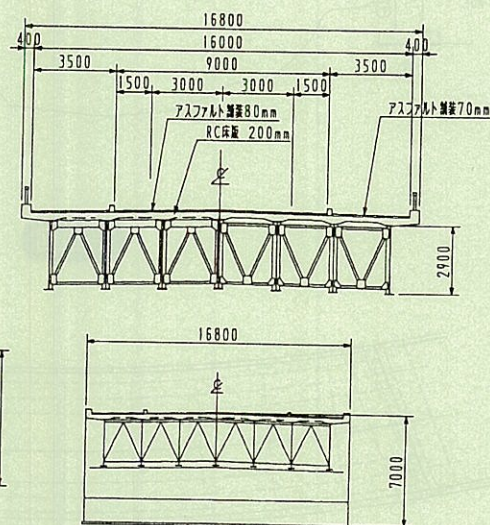
本橋梁は工事箇所が温泉街であり、景観
実用性の両面を考慮し、歩道には照明灯や
カラー舗装を橋梁には耐候性を採用した。

1 等橋 鋼単純非合成鉸桁橋 橋長＝
55.0m W＝6.0 (16.0) m

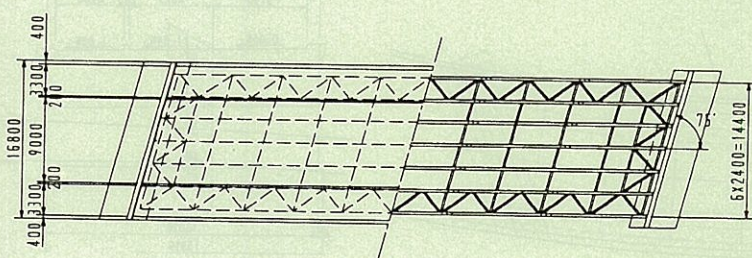
側面図



断面図



平面図



路 線 名	(一) 湯ノ花松戸原線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	南会津郡舘岩村大字湯の花			P C 鋼材量	—				
河 川 名	湯の岐川	流 量	—	架 設 工 法	自走式クレーンによるステージング工法				
橋 長	54.200m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	53.000m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩(堆雪帯) 車道 車道 路肩(堆雪帯) 歩道 全幅 3.5+1.5+3.0+3.0+1.5+3.5=16.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	—	下部工(百万)	—

28

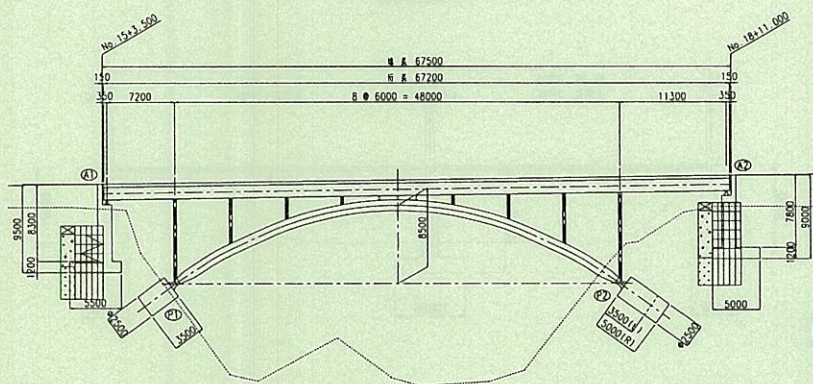
細越橋

鋼上路ローゼ

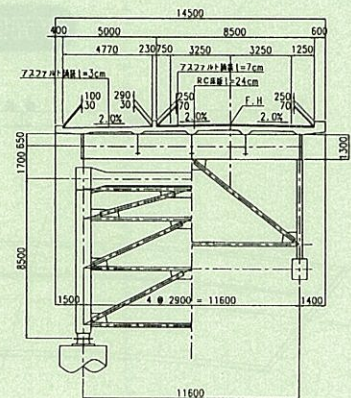


細越橋は、国道第1種改良事業により架け替えられた鋼上路アーチ橋で、延長 $L=67.5\text{m}$ 、幅員 $W=6.5$ （ 13.5 ） m の橋で、伊南村の小豆温泉周辺整備および「屏風岩」等の周辺溪谷の景観を考慮したものである。

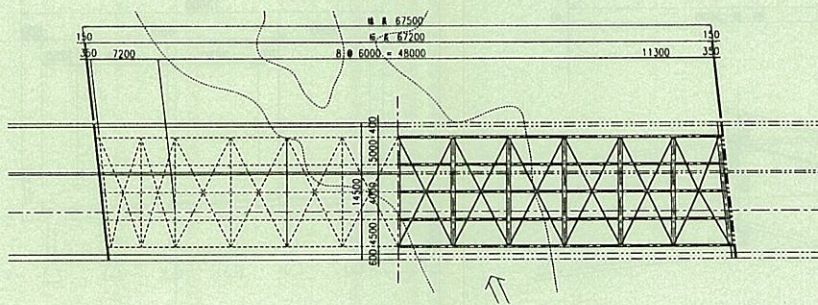
側面図



断面図



平面図



路線名	国道352号			使用PC鋼材	—			
架設場所	南会津郡伊南村大字大桃地内			PC鋼材量	—			
河川名	一級河川伊南川	流量	—	架設工法	ケーブルエクシジョン斜吊工法			
橋長	67.500m			橋台形式	—			
支間割	アーチ支間 48.000m			橋脚形式	—			
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基礎工	
	5.0	0.75	3.25	3.25	1.25	=13.5m	—	
橋格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	—	下部工(百万)
					—	—	—	—

29

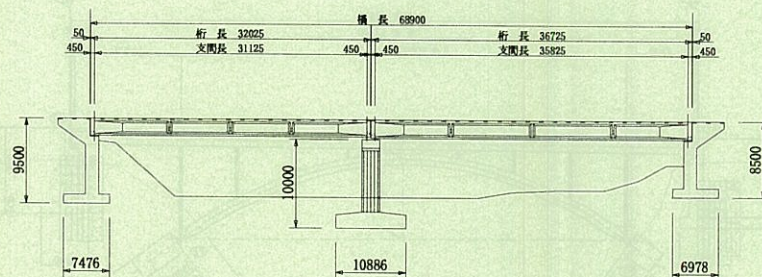
龍 神 橋

単純P C 2 径間ポステンT桁

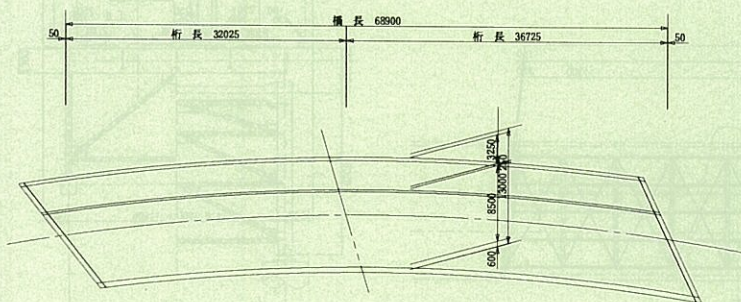


龍神橋は、南会津郡田島町大字静川地内において、国道289号の付替工事に伴い新たに檜沢川に架かる橋梁であり、平成6年度にA2橋台、平成7年度にA1橋台、P1橋脚、平成8年度に上部工を完成させている。

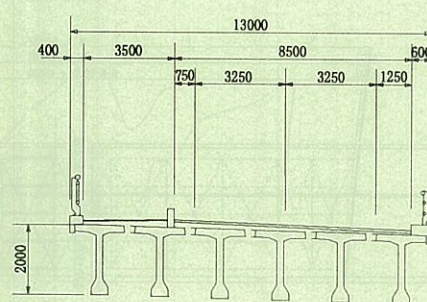
側面図



平面図



断面図



路 線 名	国道289号			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線 12 T 12.4					
架 設 場 所	南会津郡田島町大字静川			P C 鋼材量	28,000kg					
河 川 名	一級河川檜沢川	流 量	570m ³ /sec	架 設 工 法	架設桁架設					
橋 長	68.900m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式					
支 間 割	31.125+35.825m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート壁式					
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基 礎 工			直接基礎
	3.5+0.75+3.25+3.25+1.25+12.0m									
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	313	上部工(百万)	224	下部工(百万)	63	

30

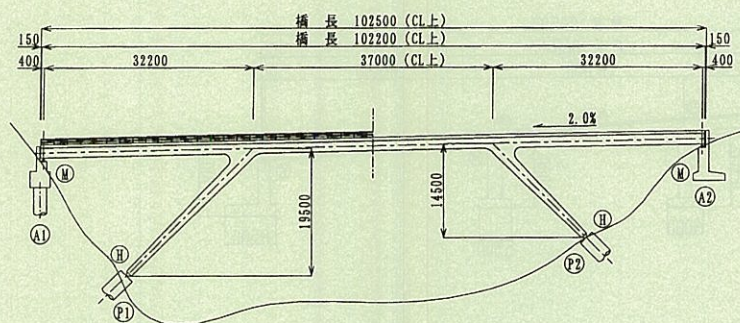
西山大橋

鋼方杖ラーメン

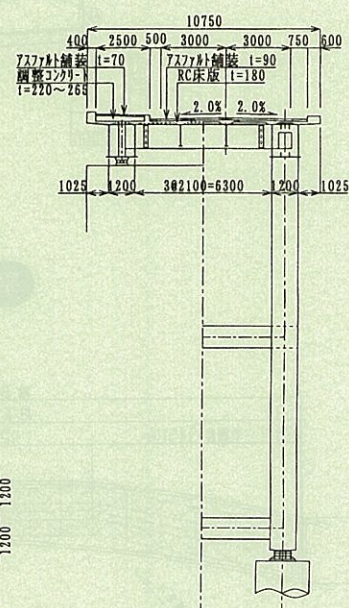


本橋架位置である西山地区は、幅員狭小、線形不良、そして縦断勾配が極めてきついため、特に冬期間の交通に支障をきたし、また、当地区が温泉街でもあることから、平成6年度に「マイロード事業」として選定され、地域の個性と創意工夫を活かしたみちづくりを目指し、整備された。

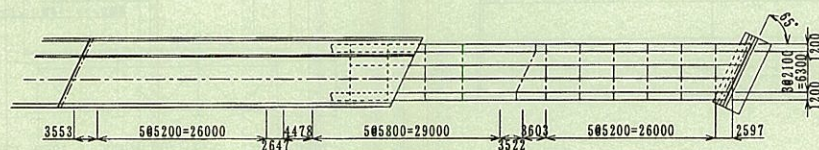
側面図



断面図



平面図



路 線 名	(主) 柳津昭和線			使用 P C 鋼材	—				
架 設 場 所	河沼郡柳津町			P C 鋼材量	—				
河 川 名	滝谷川	流 量	—	架 設 工 法	ケーブルエレクション斜吊工法				
橋 長	102.500m			橋 台 形 式	A 1、A 2 逆 T 式				
支 間 割	32.200+37.000+32.200m			橋 脚 形 式	P 1、P 2 ラーメン橋脚				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 2.5+0.5+3.0+3.0+0.75=9.75m			基 礎 工	A 1、A 2、P 1、P 2 深礎杭 (φ2,500m)				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	537	下部工(百万)	91

31

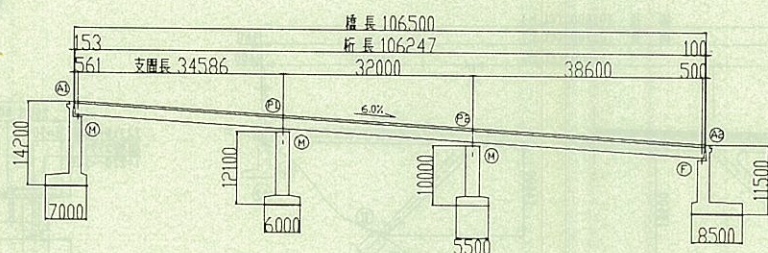
鍋 倉 橋

鋼 3 径間連続鈑桁

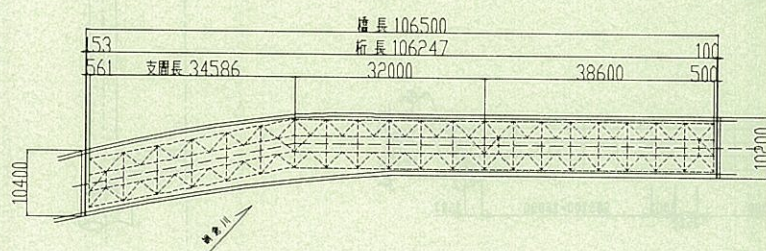


本橋は、主要地方道、小野富岡線の改良工事に伴い、富岡川を跨ぐため、下部、上部製作工は特1、上部架設は地方特定にて新設された。本箇所は、割山峠があり、急勾配、急カーブ、また冬期間の積雪や凍結で危険であったが、トンネルを含むバイパスが完成し安全が確保された。(H 8 度)

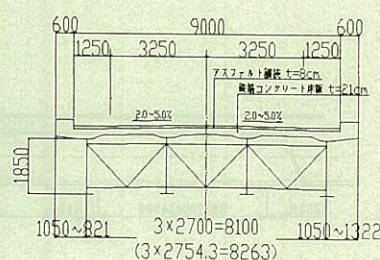
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 小野富岡線			使用PC鋼材	SMA490AW、SMA400AW、SMA490BW、SMA400CW				
架 設 場 所	双葉郡川内村大字下川内			P C 鋼材量	—				
河 川 名	富岡川	流 量	30m ³ /sec	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン架設				
橋 長	106.500m			橋 台 形 式	A 1、A 2、鉄筋コンクリート逆T法				
支 間 割	34.586+32.000+38.600m			橋 脚 形 式	P 1、P 2、鉄筋コンクリート張出式				
幅 員 構 成	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基 礎 工			
	1.25	3.25	3.25	1.25	9.0m	直接基礎			
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	303	上部工(百万)	203	下部工(百万)	100

滝川 6 号橋

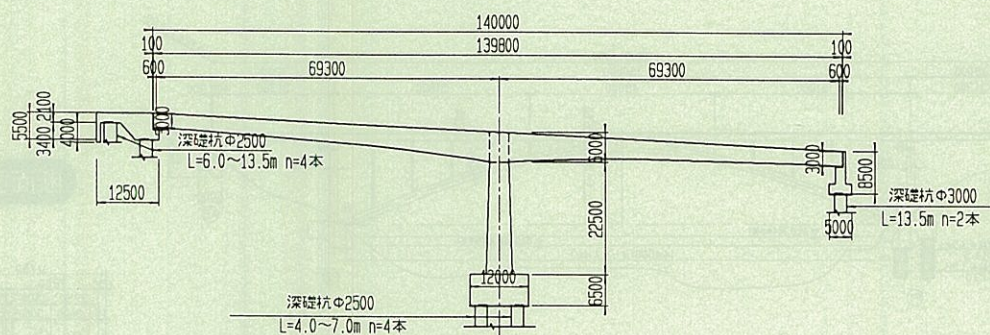
P C 2 径間連続ポステン箱桁



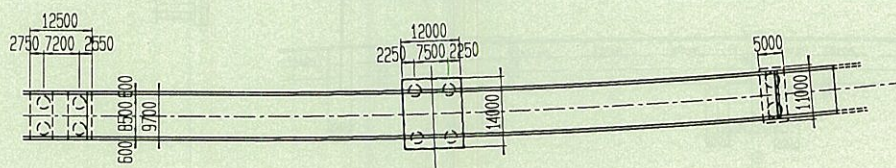
主要地方道小野富岡線の滝川工区は、「福島県富岡地区県営かんがい排水事業・滝川ダム建設」に伴う県道の一部付け替え工事であり、本橋はその一環として平成 5 年度に着手し平成 8 年度に完了した。

県内施工実績では最良の張出長（ $L=62.5\text{m}$ ）であり、滝川工区全線完了の平成 13 年度に併用予定である。

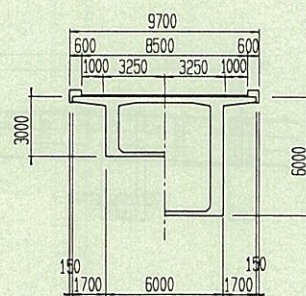
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 小野富岡線			使用P C鋼材	P C 鋼より線 (12 T 12.4)				
架 設 場 所	双葉郡富岡町大字上手岡			P C 鋼材量	69.7 t				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	片持張出架設				
橋 長	140.000m			橋 台 形 式	A 1 : ブラット式 A 2 : 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@69.300m			橋 脚 形 式	P 1 : 鉄筋コンクリート中空式				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.25+3.25+1.0=8.50m			基 礎 工	深礎杭基礎、A 1 : φ2,500mm、L=6.0~13.5m×4本 P 1 : φ2,500mm、L=4.0~7.0m×4本、A 2 : φ3,000mm、L=13.5m×4本				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	1,102	上部工(百万)	610	下部工(百万)	492

33

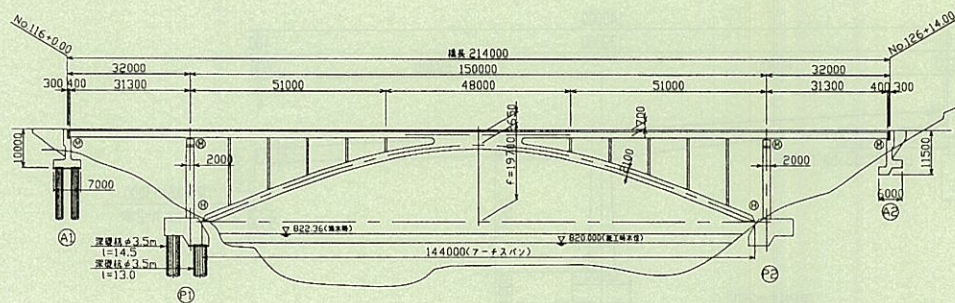
檜原大橋

鋼上路ローゼ

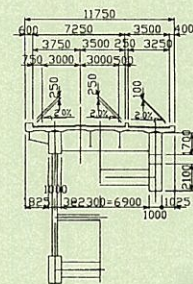


会津地方の中心都市である城下町会津若松市と磐梯朝日国立公園磐梯吾妻地区の拠点裏磐梯の檜原湖畔を結ぶ本路線の檜原工区は、狭隘かつ屈曲が著しい入江の沢地形にしがみつくような劣悪な現道環境を抜本的に解消する改築計画であり、その一端を担う檜原大橋は湖畔の樹木群落を避け、水辺環境の保全に考慮した逆ローゼ橋で計画され、国立公園の特別地域、核心的な景勝地である特別保護地区の自然環境と調和し、その個性と魅力に融合した線形・色彩等良好な道路環境創造に工夫がされている。

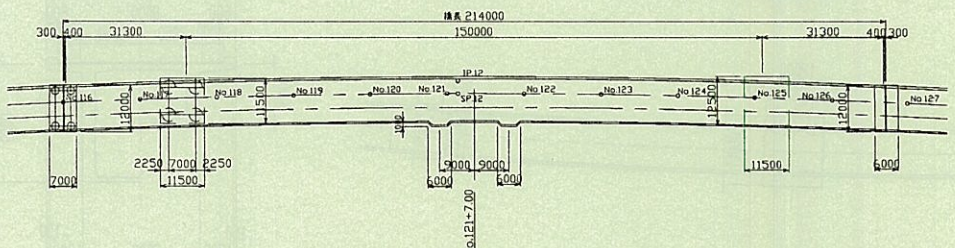
側面図



断面図



平面図

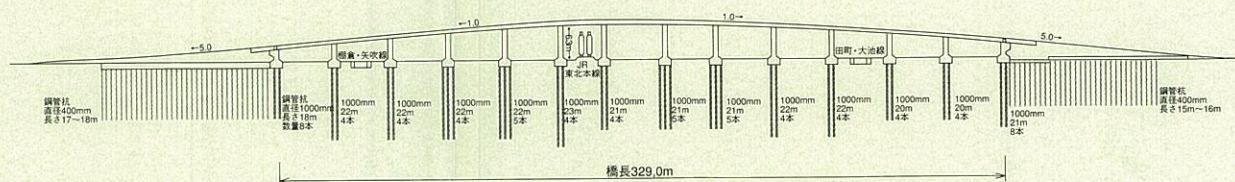


路線名	(主) 会津若松裏磐梯線	使用PC鋼材	—
架設場所	耶麻郡北塩原村大字檜原	PC鋼材量	—
河川名	—	架設工法	ケーブルエレクション斜吊工法
橋長	214.000m	橋台形式	逆T式橋台+壁
支間割	アーチ支間：150.000m	橋脚形式	壁式橋脚
幅員構成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 0.75+3.0+3.0+0.5+3.5=10.75m	基礎工	深礎杭基礎
橋格	B活荷量	総工事費(百万円)	—
		上部工(百万)	—
		下部工(百万)	—

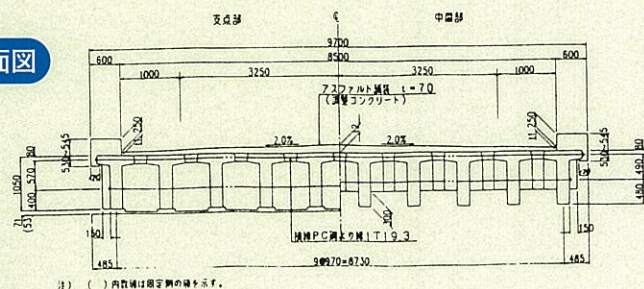


本橋は東北本線茨城街道踏切の除却に伴い架設したもので、昭和63年度に工事着手し、7年半で完成したものであり、柔らかなデザインの上部構造と、なめらかに連続する矢吹町のYをデザインした下部構造が特徴となっている。

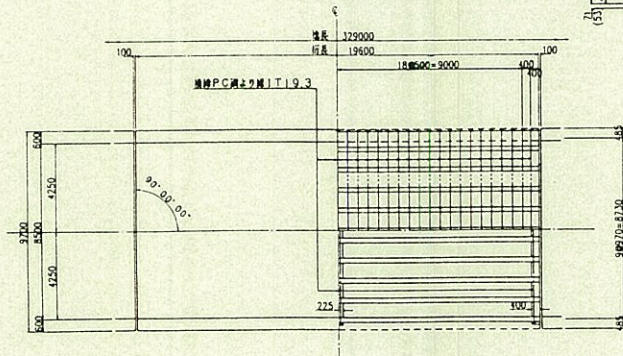
側面図



断面図



平面図



路 線 名	(主) 棚倉矢吹線			使用 P C 鋼材	S E E E F 270				
架 設 場 所	西白河郡矢吹町八幡町～新町			P C 鋼材量	66,397kg				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	オールステージング工法				
橋 長	329.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	25.450+3@25.800+25.450+19.000+3@25.500+4@25.500			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリートバチ型				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.25+3.25+1.0=8.5m			基 礎 工	場所打杭 (φ 1,000mm)				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	867	上部工(百万)	626	下部工(百万)	241

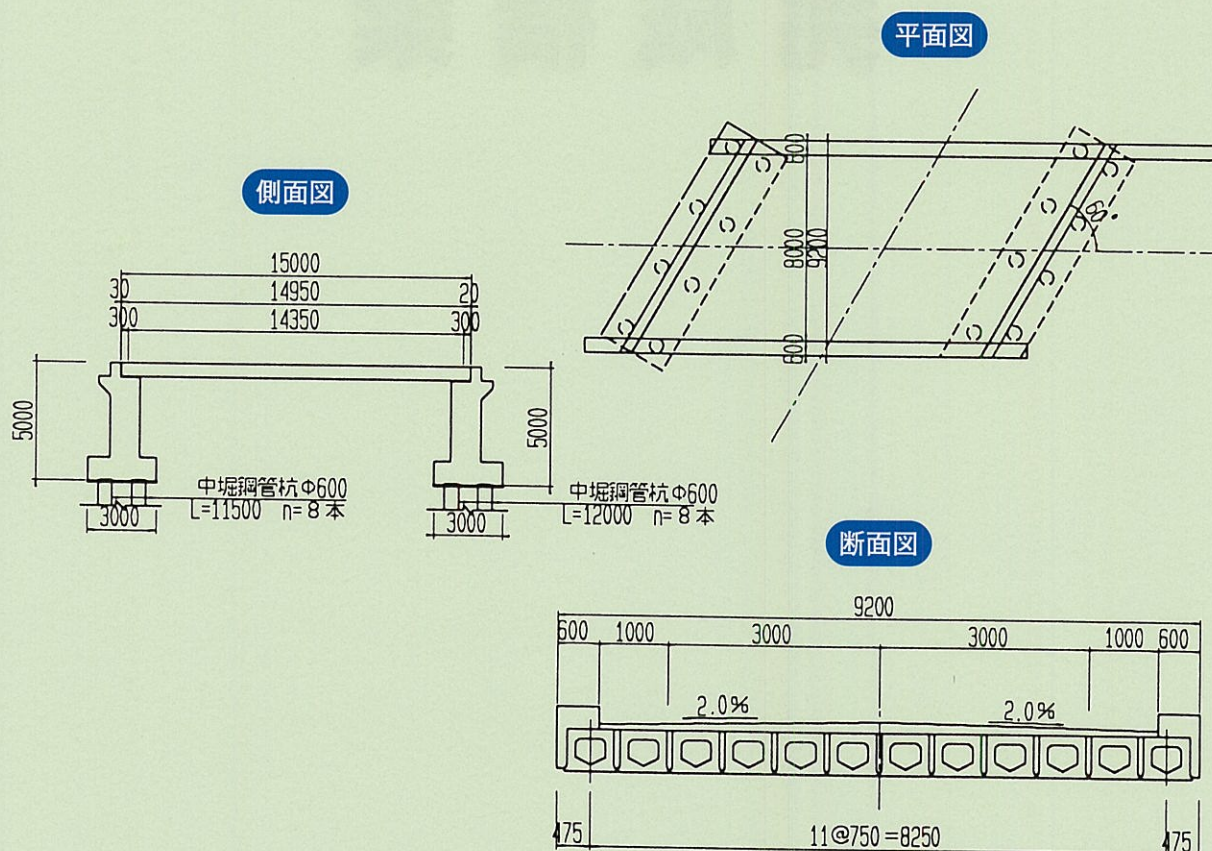
平成9年度 完成橋梁

峯 崎 橋

単純P Cプレテン中空床版



現道幅員5.5mの橋梁を8.0mに拡幅するとともに、郡山市事業の普通河川中川改修事業や雪寒事業と調整を図り、沿道の一体化整備及び道路線形の直線化を実施し、冬期間の交通安全にも寄与するものとした。



路 線 名	(一) 青松浜線			使用PC鋼材	P C 鋼より線 (1 T 17.8)				
架 設 場 所	郡山市湖南町大字福良			P C 鋼材量	0.43 t				
河 川 名	中川	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	15.000m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	14.350m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m			基 礎 工	A 1：中掘鋼管杭基礎、φ 600mm、L =11.5m×8 本 A 2：中掘鋼管杭基礎、φ 600mm、L =12.0m×8 本				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	31.9	下部工(百万)	—

2

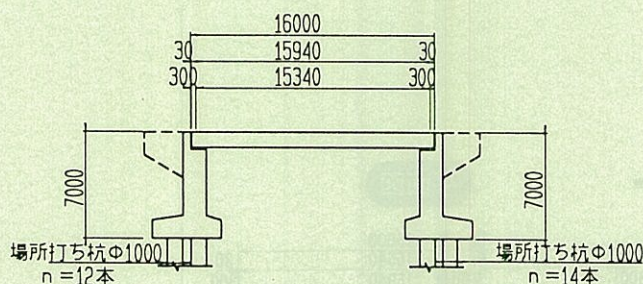
亀田橋

単純P C プレテン中空床版

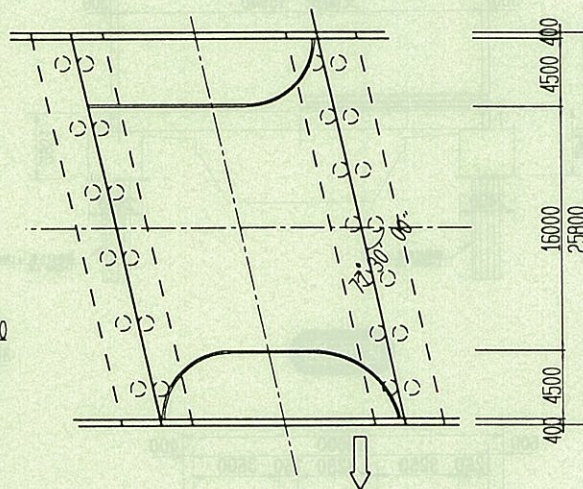


本橋は中心市街地の国道4号バイパスとの交差点に位置し、歩行者及び自動車の交通量が非常に多く、又交差点に位置することを考慮し、工期短縮を図り、より早急なる併用を目指した。

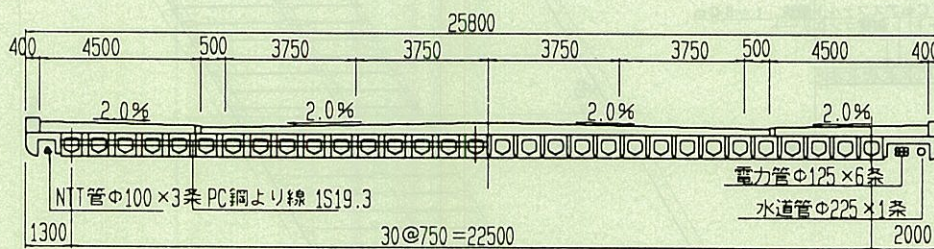
側面図



平面図



断面図



路線名	(一) 河内郡山線			使用P C鋼材	P C鋼より線 (1T 19.3)			
架設場所	郡山市亀田			P C鋼材量	1.19 t			
河川名	亀田川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	16.000m			橋台形式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	15.340m			橋脚形式	—			
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基礎工
	4.5	0.5	2	3.75	2	3.75	0.5	4.5=25.0m
橋格	B活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	67	下部工(百万)
								—

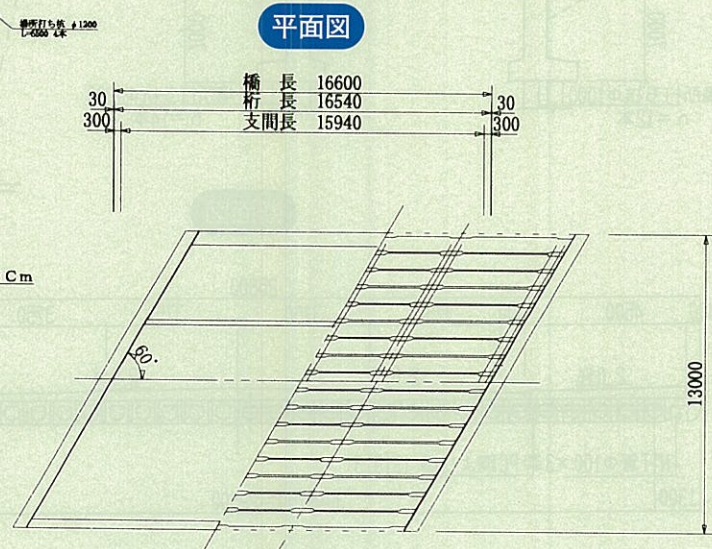
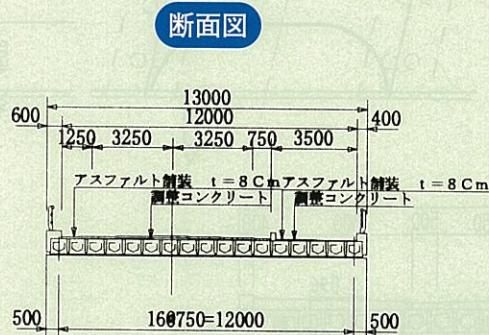
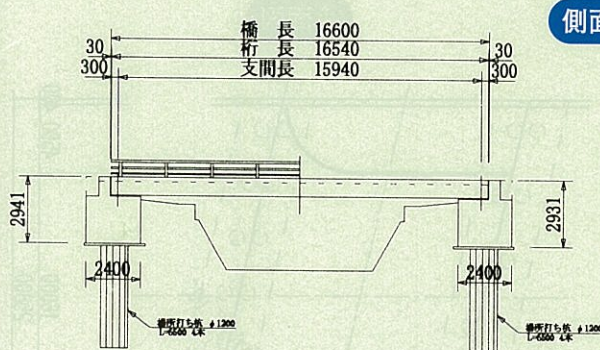
3

孤 北 橋

単純P Cプレテン中空床版



県道猪苗代・塩川線道路拡張に伴い架替工事を行った本橋は、迂回路及び仮橋設置が不可能なため、一次、二次施工と二段階に分けて施工し、完成した床版を通行させながらの施工となった。



路 線 名	(主) 猪苗代塩川線	使用P C鋼材	P C 鋼より線 SWP R191 T21.8
架 設 場 所	耶麻郡塩川町大字金橋	P C 鋼材量	917kg
河 川 名	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設
橋 長	16.600m	橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式
支 間 割	15.940m	橋 脚 形 式	—
幅員構成	路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 1.25+3.25+3.25+0.75+3.5=12.0m	基 礎 工	場所打杭 (φ1,200mm、L=6.5m×8本)
橋 格	B 活荷重	総工事費(百万円)	— 上部工(百万) 35 下部工(百万) —

4

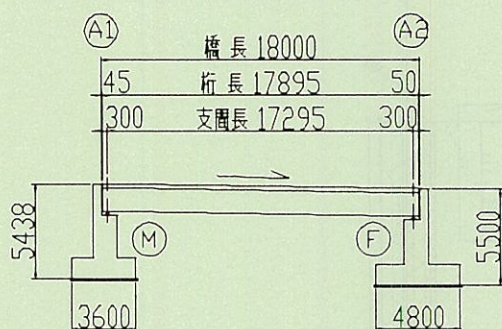
滝川10号橋

単純C T B 鈑桁

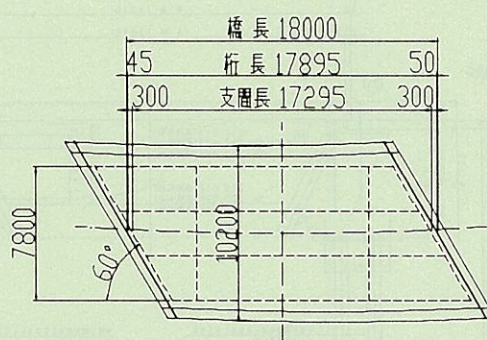


本橋は、主要地方道小野富岡線の滝川ダム建設道路付替え関連工事にて施工したものである。本橋は、平面線形に関しクロソイド区間であり、また、斜度が63°ときついため施工管理に注意し施工された。

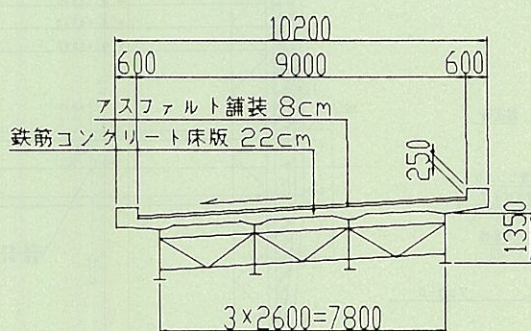
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 小野富岡線			使用P C鋼材	—				
架 設 場 所	双葉郡富岡町大字上手岡			P C鋼材量	—				
河 川 名	富岡川	流 量	—	架 設 工 法	—				
橋 長	18.000m			橋 台 形 式	A1 A2 鉄筋コンクリート 逆T式				
支 間 割	17.295m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 9.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	—	下部工(百万)	—

5

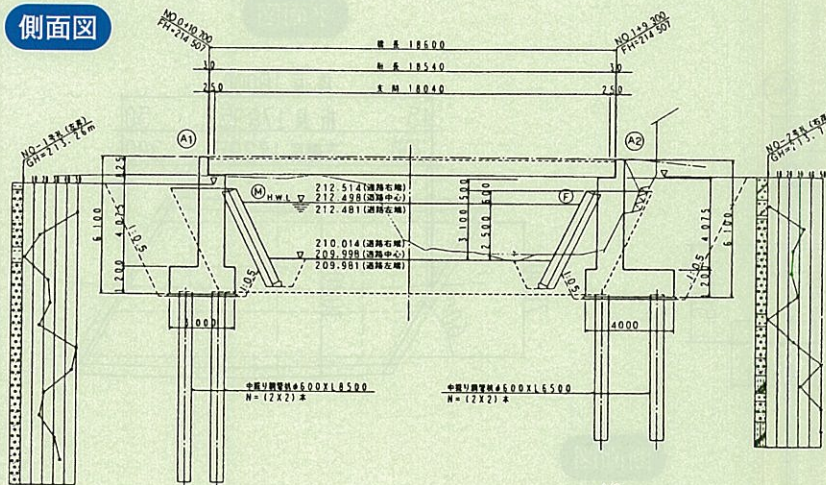
堰 向 橋

単純PCプレテン床版（SPスラブ）

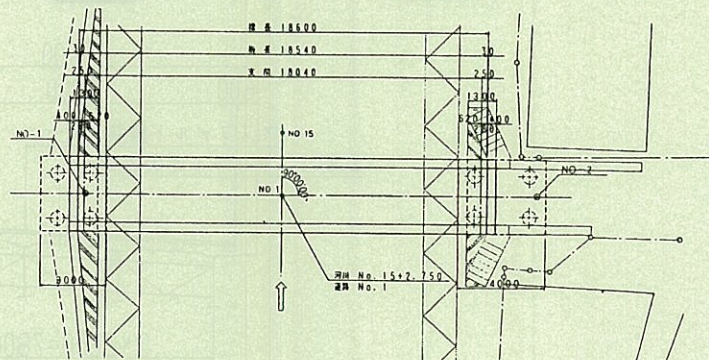


周辺住宅地の振動・騒音防止のため鋼管杭として施行した。

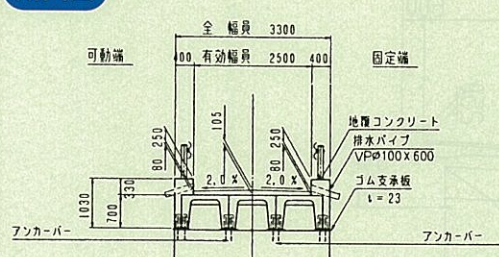
側面図



平面図



断面図



路線名	私道			使用PC鋼材	主桁SWP R7A12.4 横締めφ17A種				
架設場所	福島市飯坂町大字茂庭			PC鋼材量	—				
河川名	布入川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設				
橋長	18.600m			橋台形式	—				
支間割	18.040m			橋脚形式	—				
幅員構成	全幅 2.5m			基礎工	杭基礎				
橋格	T-6			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	9	下部工(百万)	—

6

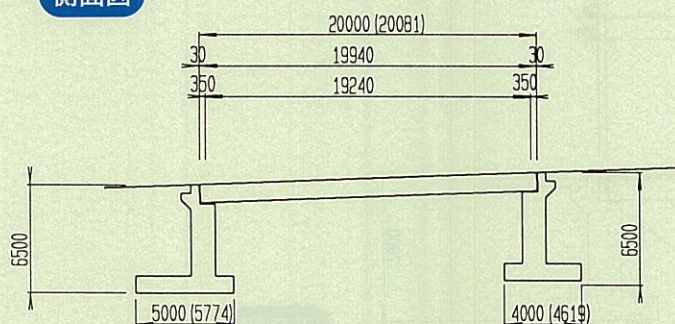
入新田 3 号橋

単純 P C プレテン中空床版

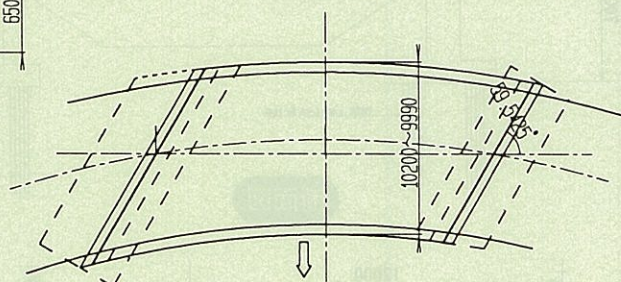


本橋は主要地方道小野富岡線滝根町大字神保に架かる橋である。旧橋は昭和14年に架設された老朽橋であり、幅員狭小且つ道路線形も不良なため、平成9年度県単橋りょう整備事業にて架け替えられ、交通の安全を確保している。

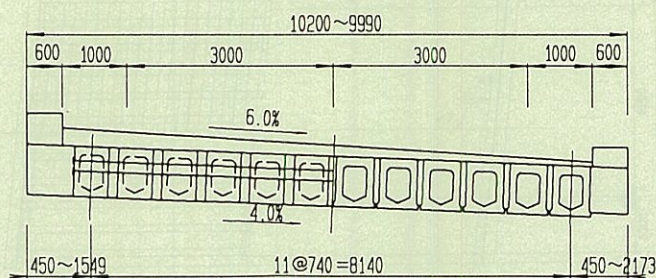
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(主) 小野富岡線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線 (1 T 19.3)				
架 設 場 所	田村郡滝根町大字神保字入新田			P C 鋼材量	0.66 t				
河 川 名	夏井川	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	20.000m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	19.240m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	路肩 車道 車道 路肩 全幅 1.0+3.0+3.0+1.0=8.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	37.5	下部工(百万)	—

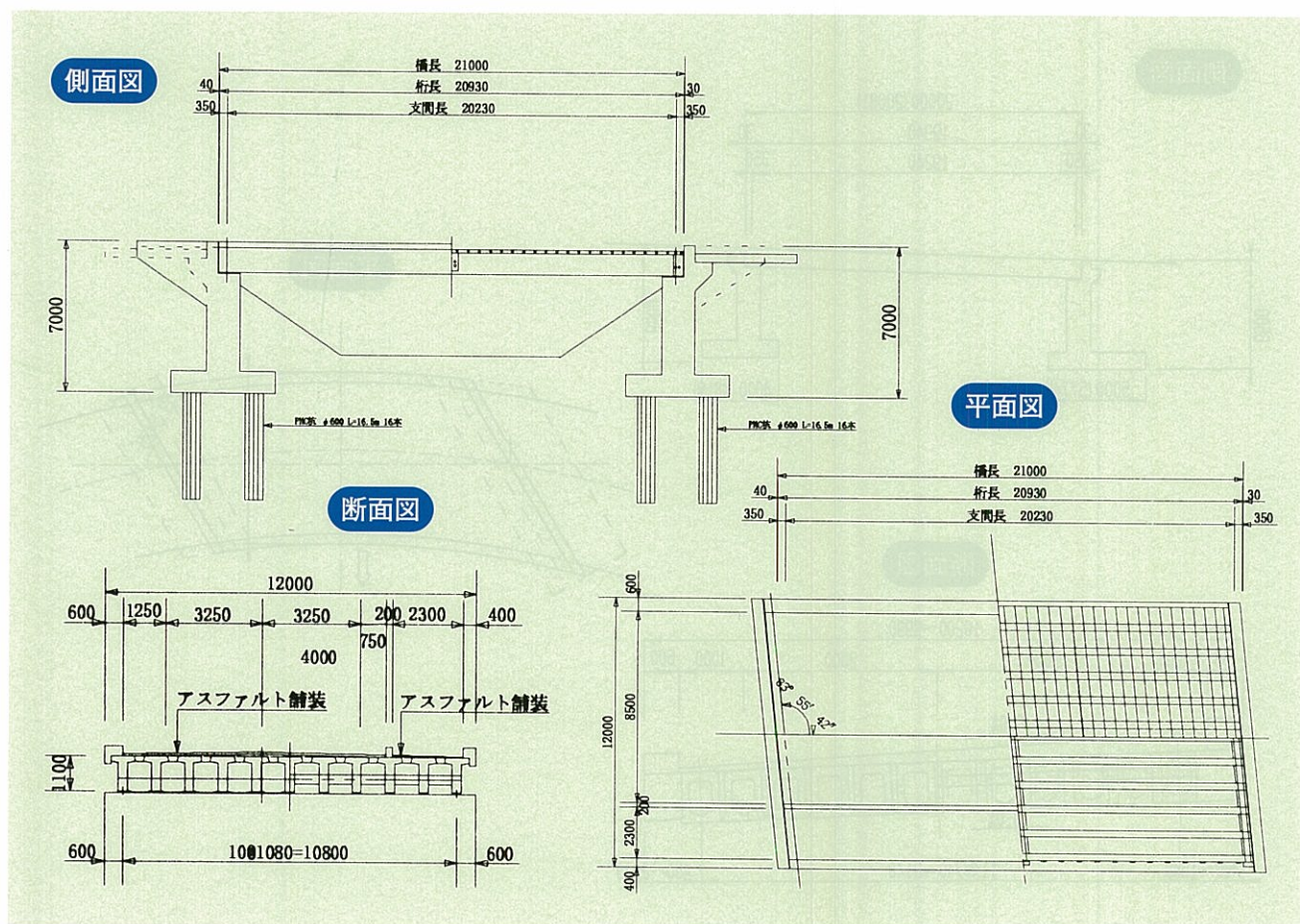
7

代田橋

単純PCプレテンT桁



道路拡張と新活荷重（B活荷重）対応により、平成9年度に着手し同年度供用開始された橋梁である。



路線名	国道121号			使用PC鋼材	PC鋼より線 1T19.3			
架設場所	河沼郡河東町大字谷沢			PC鋼材量	1,160kg			
河川名	代田川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	21.000m			橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	20.230m			橋脚形式	—			
幅員構成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基礎工	
	1.25	3.25	3.25	0.75	2.5	11.0m		
橋格	B活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	44	下部工(百万)
							—	

8

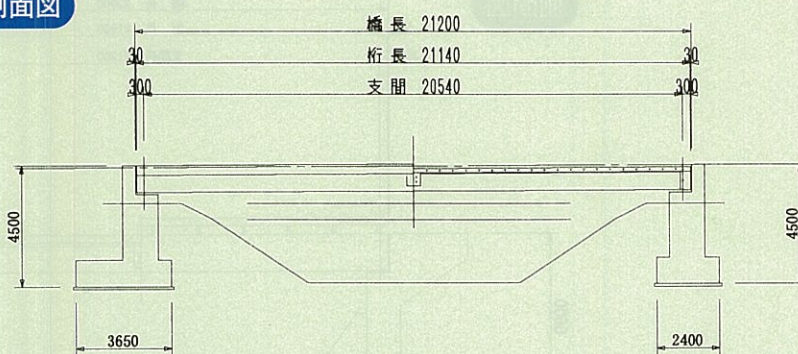
千本橋側道橋

単純PCプレテンT桁

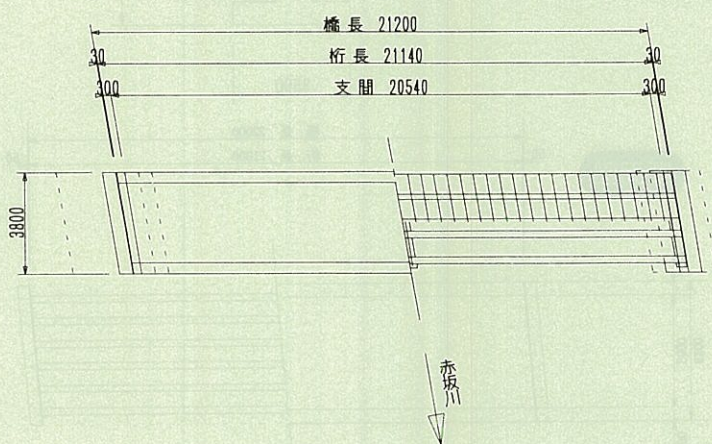


本橋は、国道289号に位置する千本橋の歩道橋として、歩行者の安全を図るために平成9年度に着手し、同年完成した。

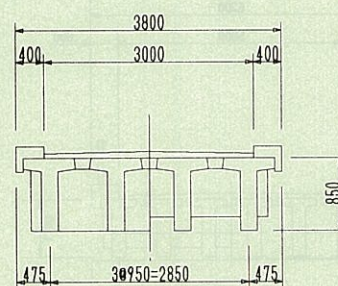
側面図



平面図



断面図



路 線 名	国道289号			使用 P C 鋼材	P C 鋼棒 S B P R 785／930 ϕ 23				
架 設 場 所	東白川郡塙町大字常世北野字千本			P C 鋼材量	550kg				
河 川 名	二級河川赤坂川	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設工法				
橋 長	21.200m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	20.540m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 3.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	群集荷重 W=350kg／cm ²			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	15	下部工(百万)	—

9

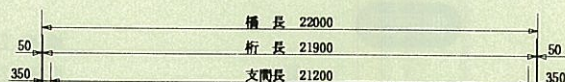
芝原橋

単純PCプレテンT桁

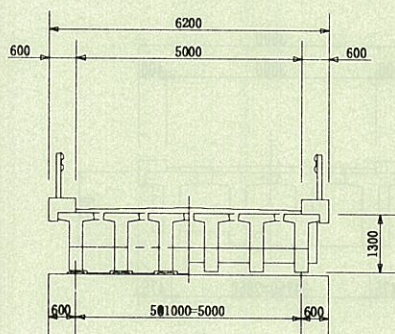


農林水産省所管の既設橋梁架け替えの補償工事にて施工した。

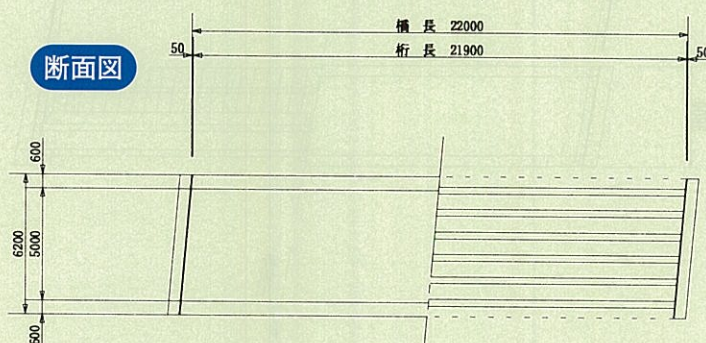
側面図



平面図



断面図



路 線 名	林道			使用 P C 鋼材	P C 鋼棒 S B P R 785／930 ϕ 23				
架 設 場 所	西白河郡西郷村大字真船			P C 鋼材量	936kg				
河 川 名	一級河川堀川	流 量	100m ³ ／sec	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	22.000m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	21.200m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 5.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	一等橋 (T L - 20)			総工事費(百万円)	49	上部工(百万)	23	下部工(百万)	26

10

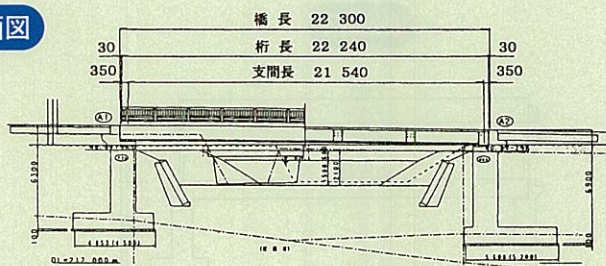
平 石 橋

単純PCプレテン中空床版

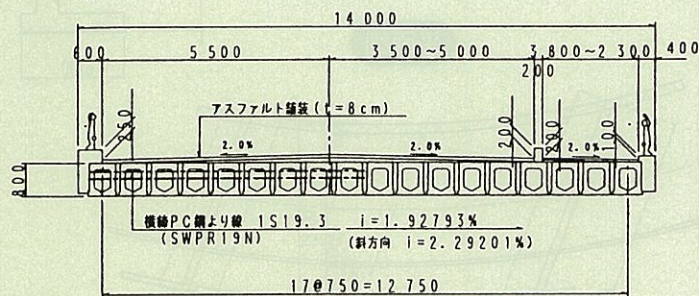


本橋はふるさとづくり道路整備工事の一環として施工された橋梁であり、市道鈴石中央線と県道二本松三春線との交差部であり、縦横断が混合した重要な橋梁です。

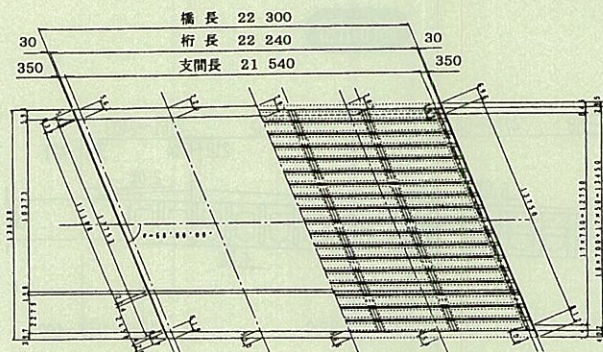
側面図



断面図



平面図



路線名	(一) 二本松三春線			使用PC鋼材	主桁 SWPR7B15.2 横締め 1S19.3		
架設場所	二本松市字平石			PC鋼材量	0.833 T		
河川名	—	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設		
橋長	22.300m			橋台形式	—		
支間割	21.540m			橋脚形式	—		
幅員構成	全幅 13.0m			基礎工	直接基礎		
橋格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	50
						下部工(百万)	—

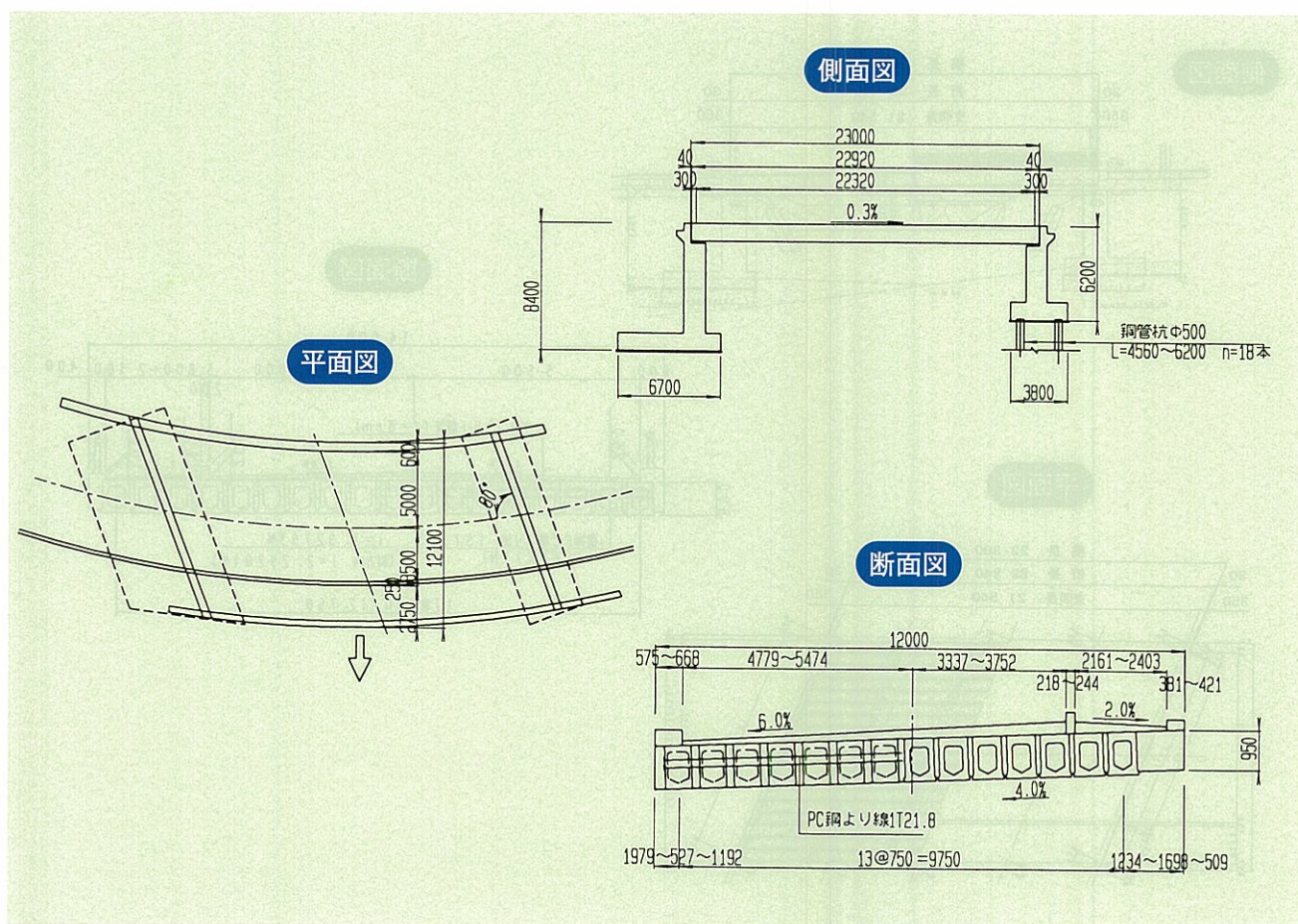
11

蔵久橋

単純PCプレテン中空床版



本橋は、道路規格第3種3級で、曲線（ $R=70$ ）を持つため床版部を張出施工とした。



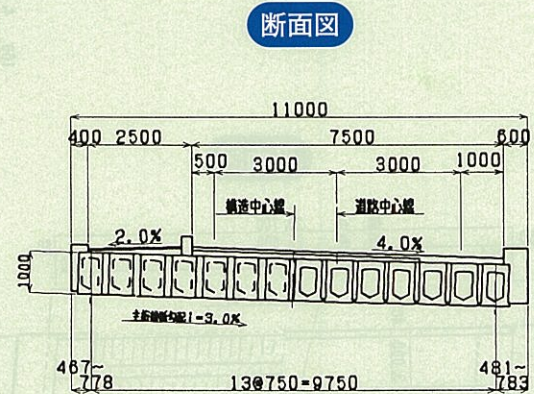
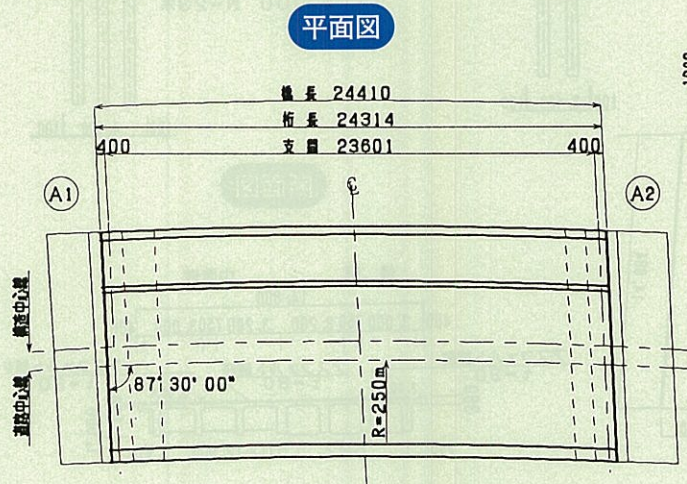
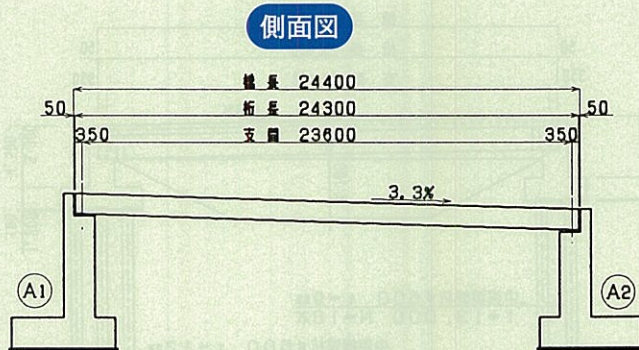
路線名	(一) 常葉野川線			使用PC鋼材	PC鋼より線 (1T21.8)			
架設場所	双葉郡葛尾村大字野川			PC鋼材量	0.87 t			
河川名	野川川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	23.000m			橋台形式	A1、A2：鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	22.320m			橋脚形式				
幅員構成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基礎工	
	1.0	3.0	3.0	0.5	2.5	10.0m	A1：直接基礎	
橋格	B活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	47.8	下部工(百万)
								—

石 沢 橋

單純 P C 中空床版



本橋は、浪江三春線船引町大字石沢地内、1級河川移川に架かる橋であり、旧橋は幅員が狭くすれ違い出来なかったが、平成9年度に緊急地方整備事業により改築され、円滑な交通を提供する橋となった。



路 線 名	(主) 浪江三春線			使用PC鋼材	P C 鋼より線				
架 設 場 所	田村郡船引町大字石沢			P C 鋼材量	9.71 t				
河 川 名	移川	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	24.400m			橋 台 形 式	逆 T 式橋台				
支 間 割	23.600m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 2.5+0.5+3.0+3.0+1.0=10.0m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	52	下部工(百万)	—

13

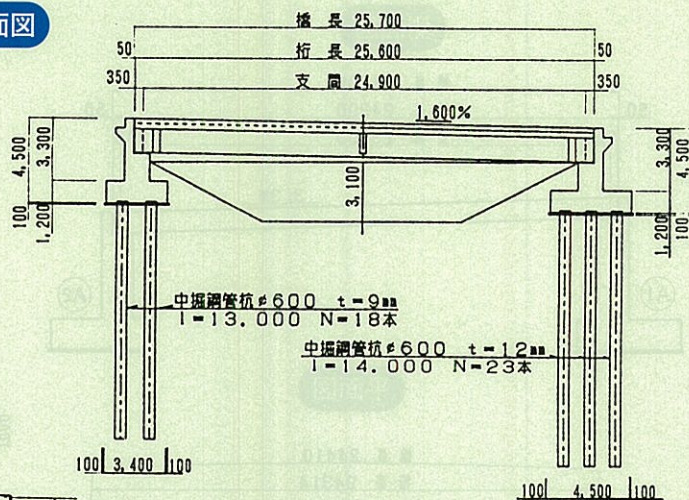
町田橋

PCポストテンションT桁

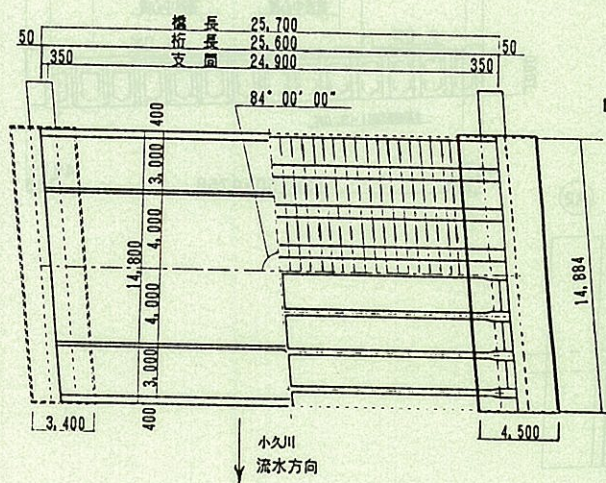


町田橋架け替えに伴い、2級河川小久川河川改修事業や千軒平地区土地改良事業との調整が必要だったことから、現場施工の工程管理に困難を要した。

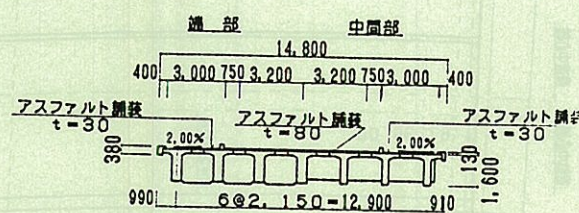
側面図



平面図



断面図



路線名	(一) 白岩久ノ浜線			使用PC鋼材	縦締7 S12.7B (SWPR7B)、横締1 S21.8 (SWPR19)			
架設場所	いわき市大久町小久字町田橋地内			PC鋼材量	縦締4,824.4kgf、横締1,741kgf			
河川名	小久川	流量	—	架設工法	トラッククレーン架設			
橋長	25.700m			橋台形式	逆T式橋台			
支間割	24.900m			橋脚形式	—			
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	基礎工
	3.0	0.75	3.25	3.25	0.75	3.0	14.0m	杭基礎 (中堀鋼管杭)
橋格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	73	下部工(百万)
								—

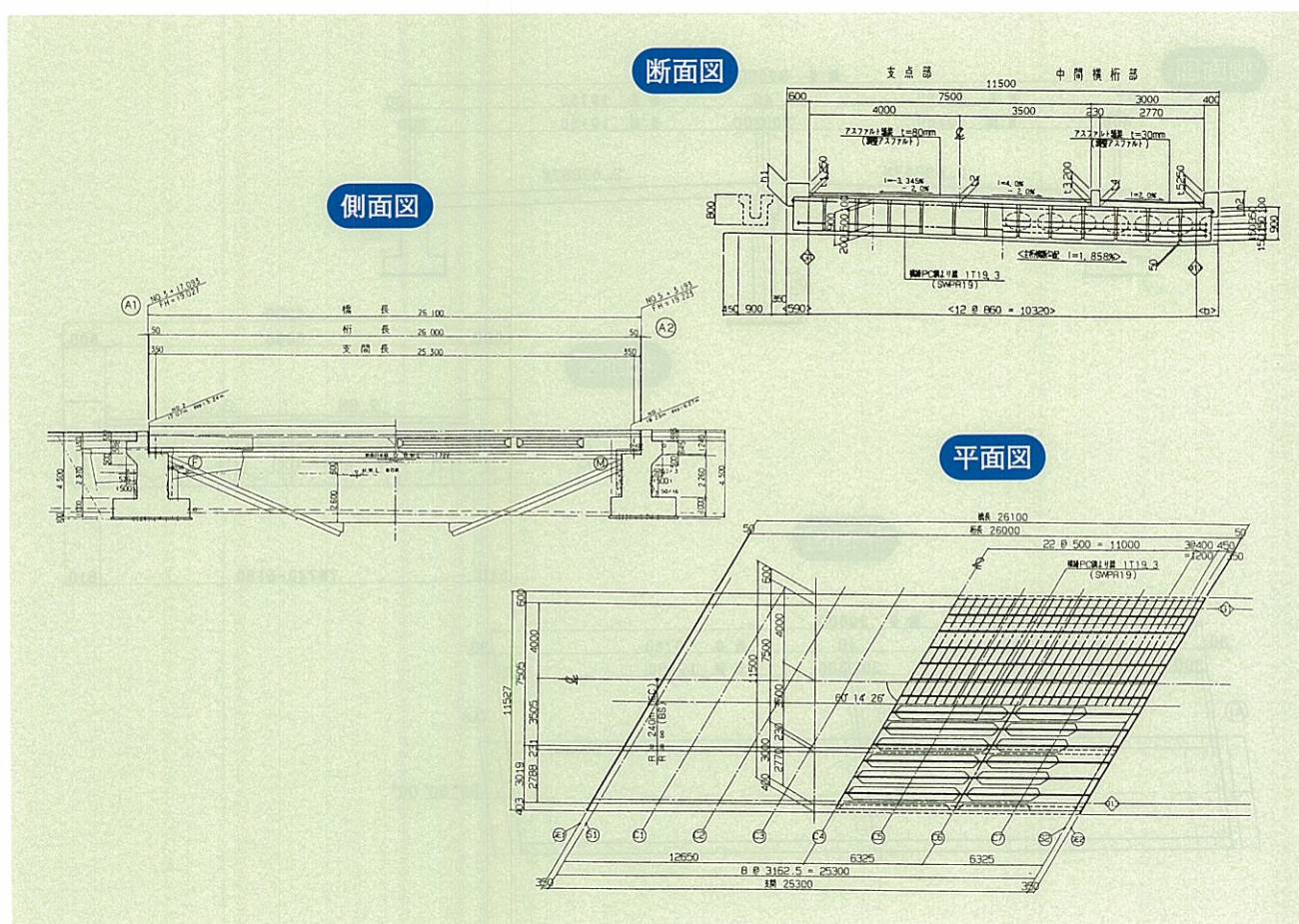
14

上江川橋

PCバイプレストレッシング単純1桁



人家連担地区のため桁高制限があり、バイプレ工法が採用された。



路 線 名	(市) 原町北長野線			使用P C鋼材	主ケーブル12 T 12.4：圧縮鋼棒φ26：横締鋼材1 T 19.3				
架 設 場 所	原町市北新田字本町地内			P C鋼材量	12.3 t：2.4 t：1.7 t				
河 川 名	新田川支川境堀川	流 量	—	架 設 工 法	ガーダー上落式架設				
橋 長	26.100m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆T式				
支 間 割	25.300m			橋 脚 形 式	—				
幅 員 構 成	全幅 10.5m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	110	下部工(百万)	—

15

堀の内橋

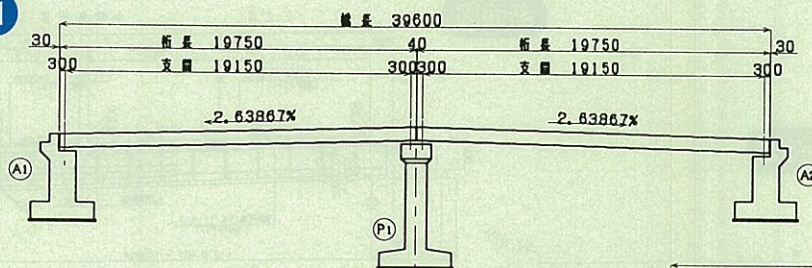
P C 2 径間単純プレテン中空床版



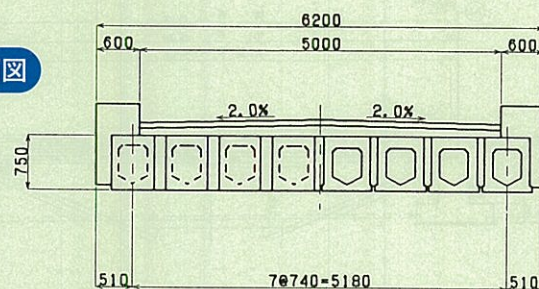
道路規格 3 種 5 級

設計速度 $V=20 \text{ K m/h}$

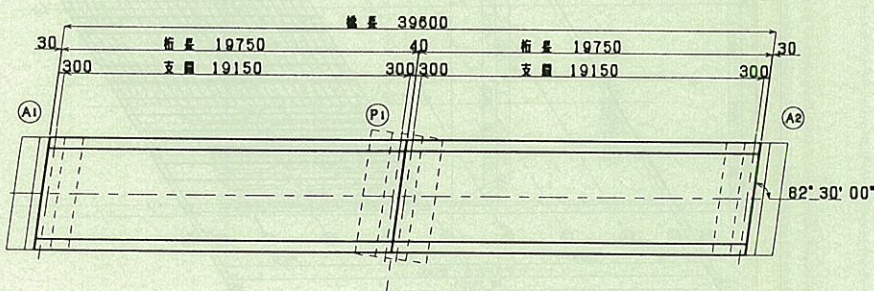
側面図



断面図



平面図



路線名	(町) 広畑半谷線	使用P C鋼材	—
架設場所	相馬郡小高町井田川地内	P C鋼材量	—
河川名	—	架設工法	トラッククレーン架設
橋長	39.600m	橋台形式	逆T式橋台
支間割	2@19.150m	橋脚形式	—
幅員構成	全幅 5.0m	基礎工	直接基礎
橋格	A活荷量	総工事費(百万円)	—
		上部工(百万)	41
		下部工(百万)	—

16

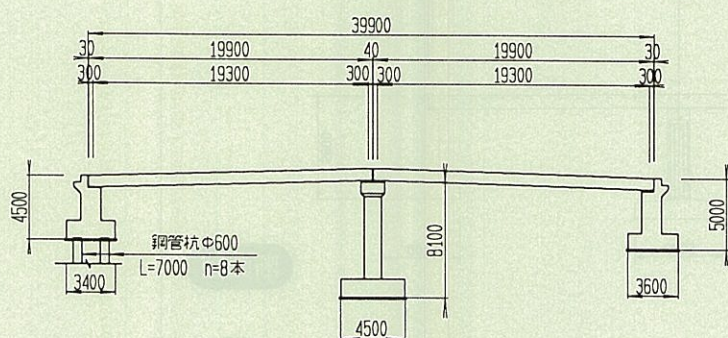
西 迫 橋

単純PC2径間プレテン中空床版

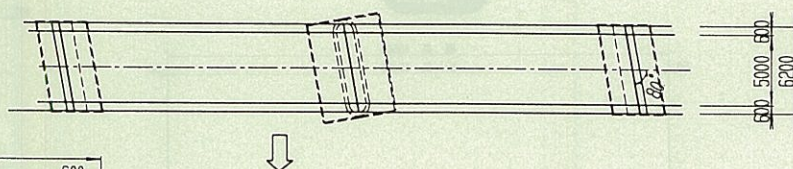


本橋は、道路規格第3種5級、設計速度
 $V=20\text{km/h}$ である。

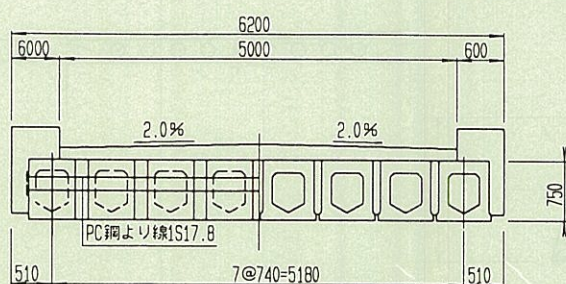
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 広野小高線			使用 P C 鋼材	P C より線 (1 T 17.8)				
架 設 場 所	相馬郡小高町井田川			P C 鋼材量	0.31 t				
河 川 名	宮田川	流 量	—	架 設 工 法	トラッククレーン架設				
橋 長	39.900m			橋 台 形 式	A 1、A 2：鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@19.300m			橋 脚 形 式	P 1：鉄筋コンクリート小判型				
幅 員 構 成	全幅 5.0m			基 礎 工	A 1：鋼管杭基礎、φ 600mm、L＝7.0m×8 本 P 1、A 2：直接基礎				
橋 格	A 活荷量			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	45	下部工(百万)	—

17

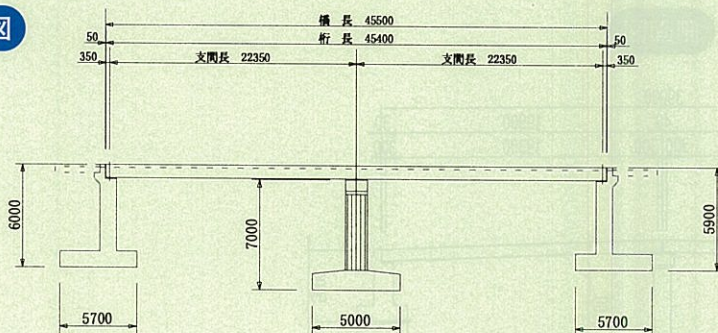
月見橋

P C 2 径間連続ポステン中空床版

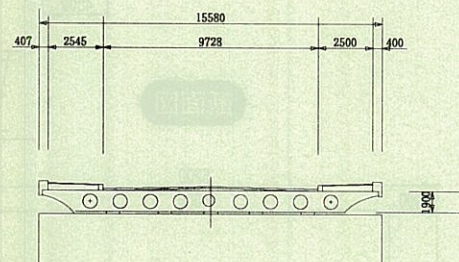


本橋は市道緑町通りに位置する橋梁で、平成 8 年の水害にて落橋し、平成 9 年度に架替工事が施工され完成した。月見橋の名前の由来は、竹久夢二がこの橋より見た月が非常にきれいだった事から付けられた。橋梁・親柱等に“月”のイメージが感じられる。

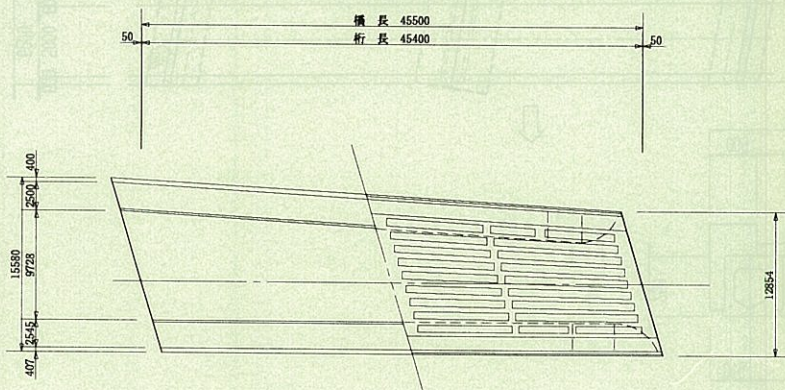
側面図



断面図



平面図



路 線 名	(市) 緑町通り線			使用 P C 鋼材	P C 鋼より線 12 S 12.7				
架 設 場 所	喜多方市字中川原			P C 鋼材量	14,379.2kg				
河 川 名	一級河川田付川	流 量	—	架 設 工 法	枠組式支保工				
橋 長	45.500m			橋 台 形 式	鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@22.350m			橋 脚 形 式	鉄筋コンクリート小判型壁式				
幅 員 構 成	全幅 14.773m			基 礎 工	直接基礎				
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	102	下部工(百万)	—

18

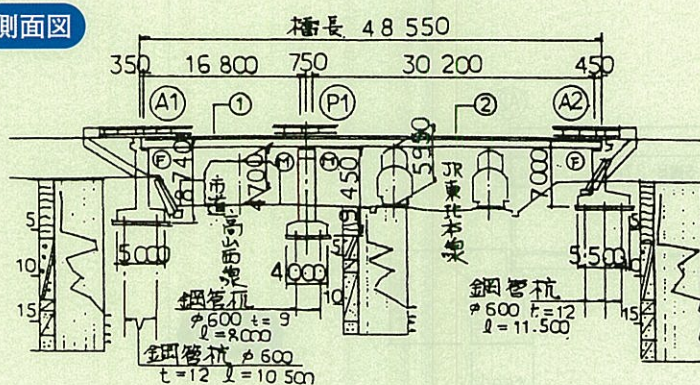
白馬橋

単純PCプレテンT桁＋PC単純ポステンバイブレI桁

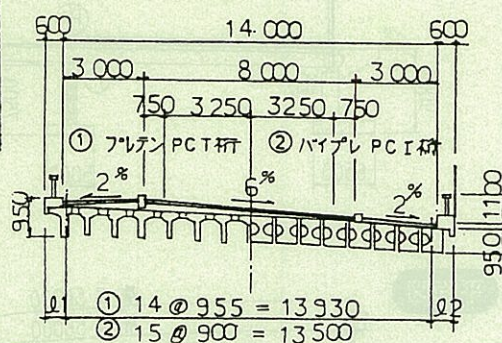


当橋はJR東北本線原中踏切の除却事業として整備された。当該路線は白河市の外郭環状道路の一部としての性格を有して知ることから当橋の整備が県南地域の発展に寄与することが期待される。なお橋名は周辺がかつて陸軍の軍馬補充部であり、馬にゆかりのある地域であることに由来する。

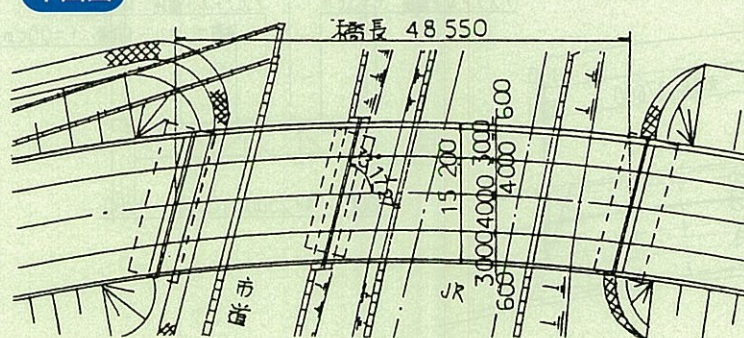
側面図



断面図



平面図



路線名	(一) 白板(停) 小田倉線	使用PC鋼材	PC鋼より線12T12.4 圧縮鋼材φ32B-1			
架設場所	白河市大字白坂字勝多石	PC鋼材量	21,272.0kg 7,673.6kg			
河川名	—	流量	—			
橋長	48.550m		架設工法	—		
支間割	16.800+30.200m		橋台形式	—		
幅員構成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 歩道 全幅 3.0+0.75+3.25+3.25+0.75+3.0=14.0m		基礎工	R：直接基礎 A1、A2：鋼管杭基礎(φ600mm)		
橋格	—		総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	—
					下部工(百万)	—

19

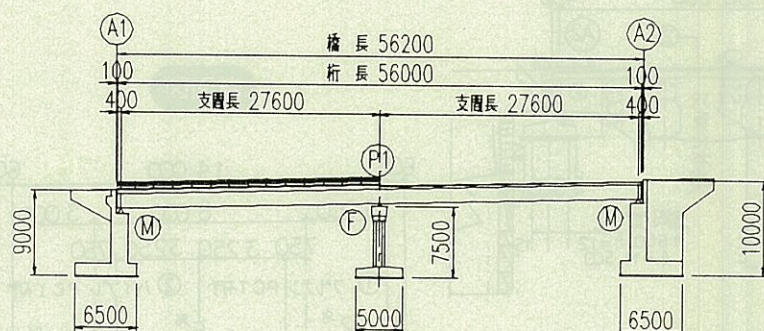
新高野原橋

鋼2径間連続鈑桁

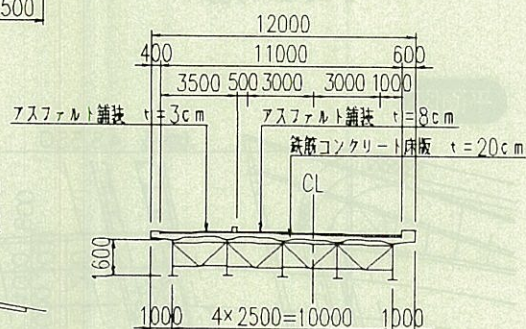


本橋は、山間部の橋梁であり、ミニマムメンテナンス橋として耐鋼性鋼材を使用している。H9完成（ふるさとづくり道路整備工事高野橋工事）

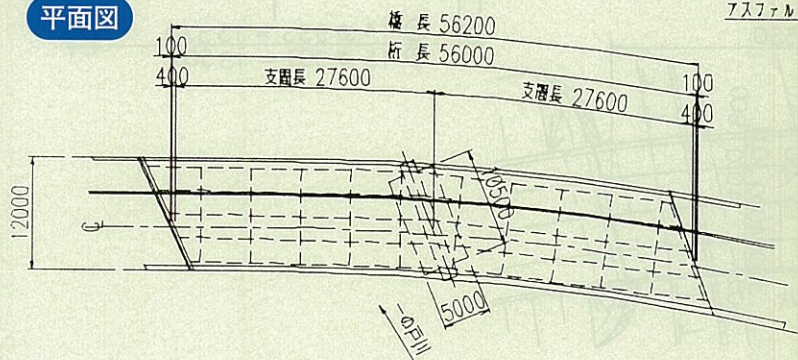
側面図



断面図



平面図



路線名	(一) 熱塩加納山都西会津線			使用PC鋼材	SMA490W、SMA400W			
架設場所	耶麻郡山都町大字一ノ木字高野原～高呉			PC鋼材量	—			
河川名	一の戸川	流量	—	架設工法	ベント併用トラッククレーン架設			
橋長	56.200m			橋台形式	A1、A2、鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	2@27.600m			橋脚形式	P1、鉄筋コンクリート張出式			
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	全幅	基礎工	
	3.5	0.5	3.0	3.0	1.0	$=11.0\text{m}$	直接基礎	
橋格	B活荷重			総工事費(百万円)	185	上部工(百万)	125	下部工(百万) 60

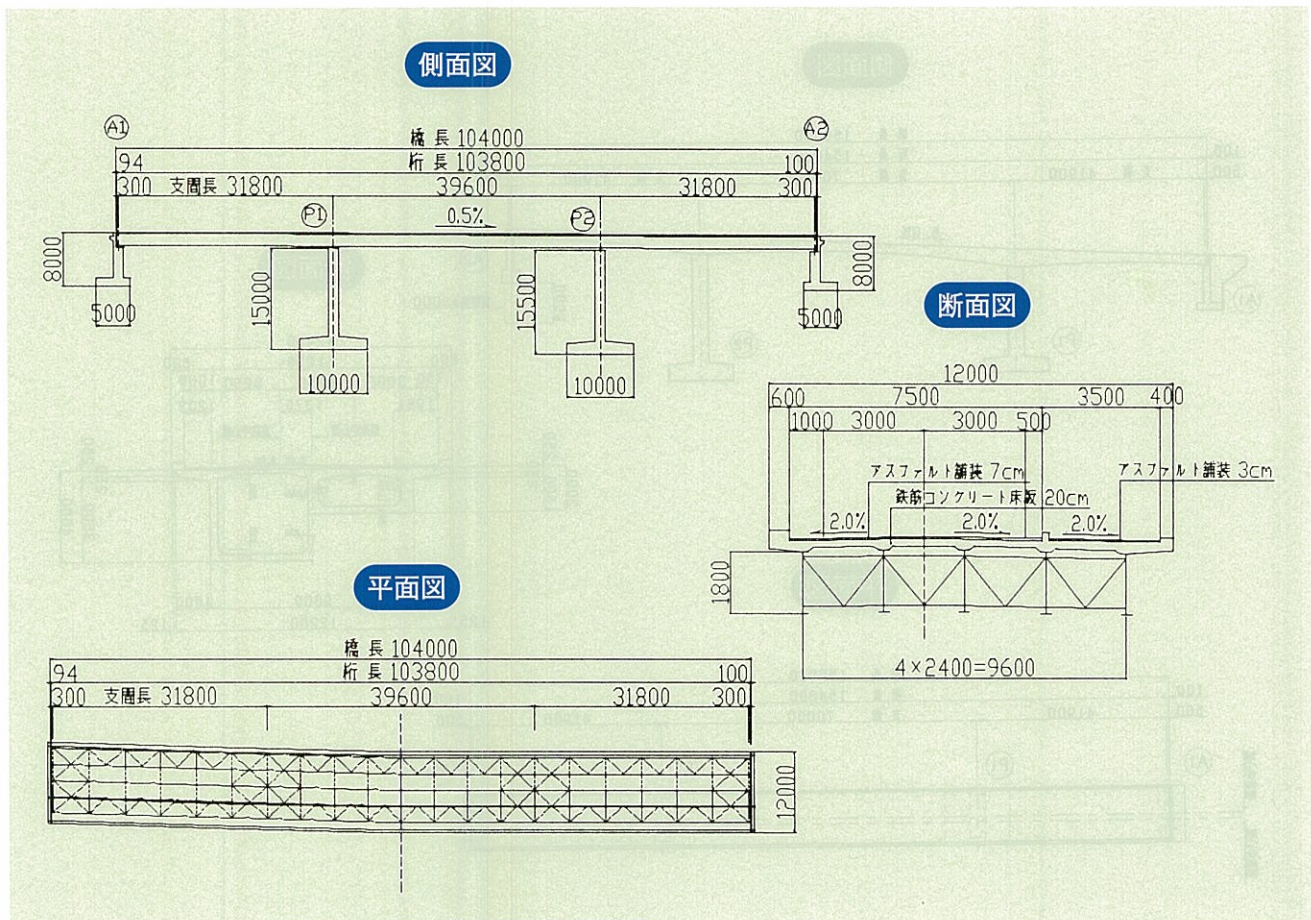
20

野鳥の森橋

鋼3径間連続非合成鈑桁



橋梁形式は、3径間連続鈑桁で実施した。同路線上の檜原大橋が10m先に架設してある為、道路線形上、同橋梁と連続性をもたせるような架設点で施工されている。又、現場が国立公園内の為、周辺環境との調和を考慮し塗装鈑を採用し景観にマッチさせている。(H9度)



路 線 名	(主) 会津若松裏磐梯線			使用PC鋼材	SM490Y A				
架 設 場 所	耶麻郡北塩原村大字檜原			P C鋼材量	—				
河 川 名	—	流 量	—	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン架設				
橋 長	104.000m			橋 台 形 式	A 1、A 2鉄筋コンクリート逆T法				
支 間 割	31.800+39.600+31.800m			橋 脚 形 式	P 1、P 2鉄筋コンクリート張出式				
幅員構成	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	直接基礎		
	1.0	3.0	3.0	0.5	3.5	11.0m			
橋 格	B活荷重			総工事費(百万円)	480	上部工(百万)	267	下部工(百万)	213

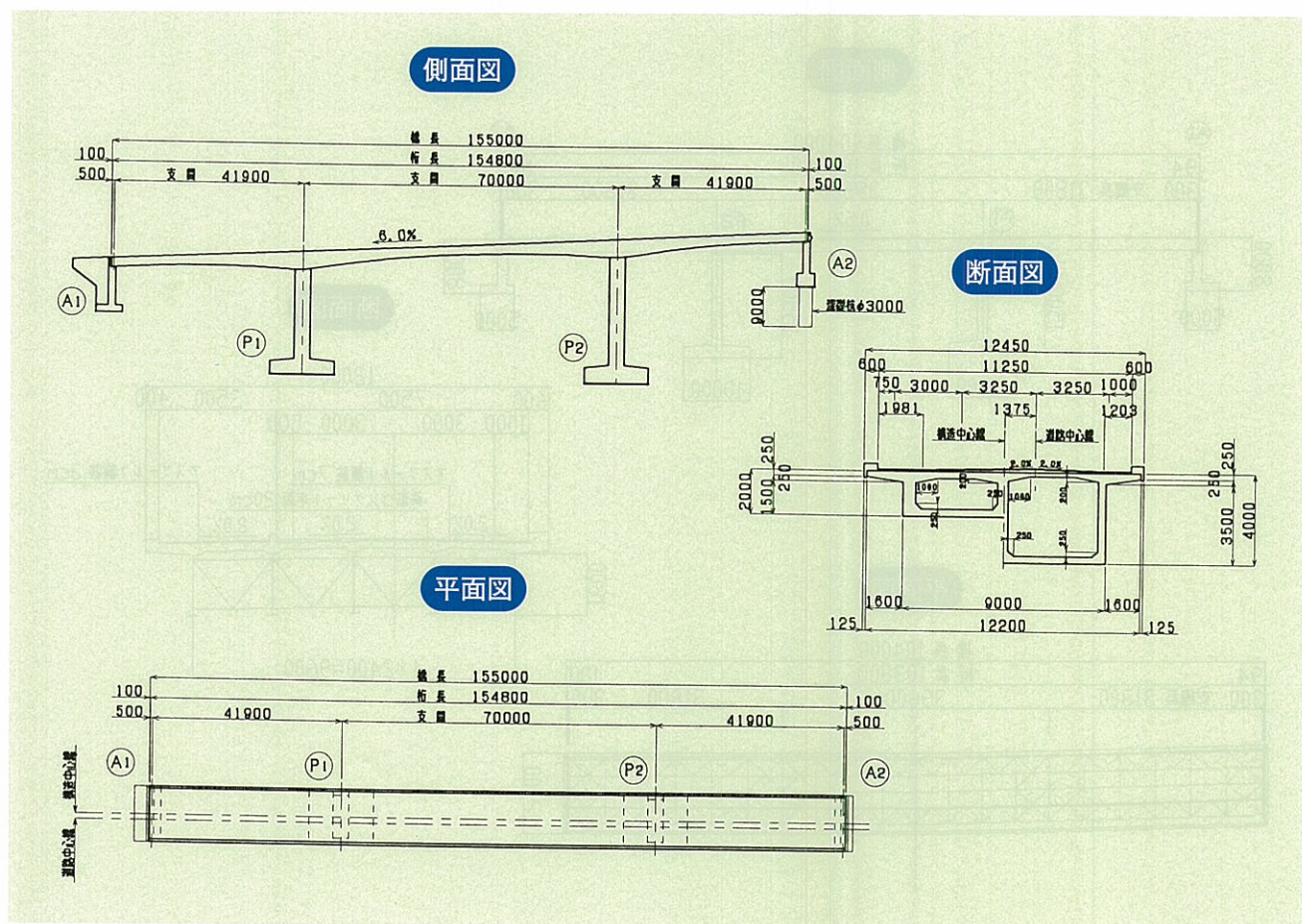
21

浅布大橋

P C 3 径間連続ポステンラーメン箱桁



中央径間部、側径間部をワーゲンにて施工し、側径間閉合のみを支保施工とする工法を行い、直下の交通を阻害することなく経済的に、かつ安全に橋梁を架設することができた。



路線名	国道400号	使用P C鋼材	P C鋼棒
架設場所	南会津郡田島町大字高野	P C鋼材量	70.68 t
河川名	— 流量 —	架設工法	支保工＋ワーゲン架設
橋長	155.000m	橋台形式	逆T式橋台
支間割	41.900＋70.000＋41.900m	橋脚形式	逆T式橋脚
幅員構成	路肩 付加車線 車道 車道 路肩 全幅 0.75＋3.0＋3.25＋3.25＋1.0＝11.25m	基礎工	直接基礎、深礎杭
橋格	B活荷量	総工事費(百万円)	— 上部工(百万) 716 下部工(百万) —

22

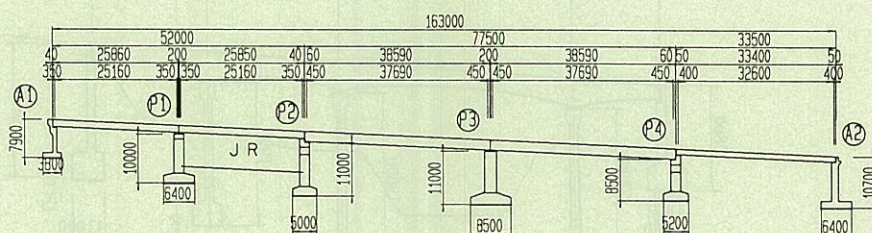
上人坦橋

PC2径間連結ポステンT桁+PC2径間連結ポステンT桁+単純PCポステンバイプレI桁

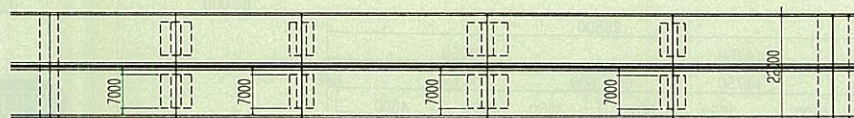


4種1級の本路線は、JR東北本線、現道（須賀川二本松線）、市道（須賀川駅江持線）を跨いでいるため、下部工を5径間とし、3タイプの上部工を組み合わせ、桁下空間の確保に留意しながら、経済的な計画とした。

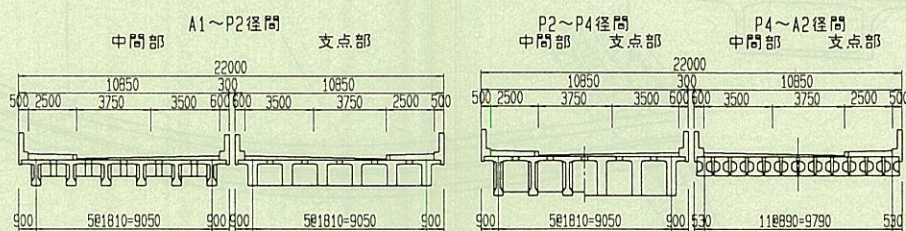
側面図



平面図



断面図

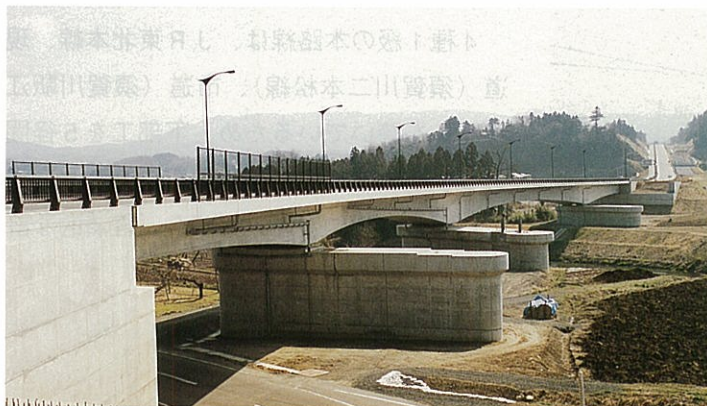


路線名	(一) 須賀川二本松線	使用PC鋼材	PC鋼より線 (1T17.8、1T19.3)			
架設場所	須賀川市上人坦	PC鋼材量	13.53 t			
河川名	—	流量	—	架設工法 A1～P1：トラッククレーン架設、P1～A2：架設桁併用クレーン架設		
橋長	163.000m		橋台形式	A1、A2：鉄筋コンクリート逆T式		
支間割	2@25.160+2@37.690+32.600m		橋脚形式	P1～P4：鉄筋コンクリート張出式		
幅員構成	歩道 車道 車道 全幅 2@ (2.5+3.75+3.5) = 19.50m		基礎工	直接基礎		
橋格	一等橋 (TL-20)		総工事費(百万円)	—	上部工(百万)	674
					下部工(百万)	—

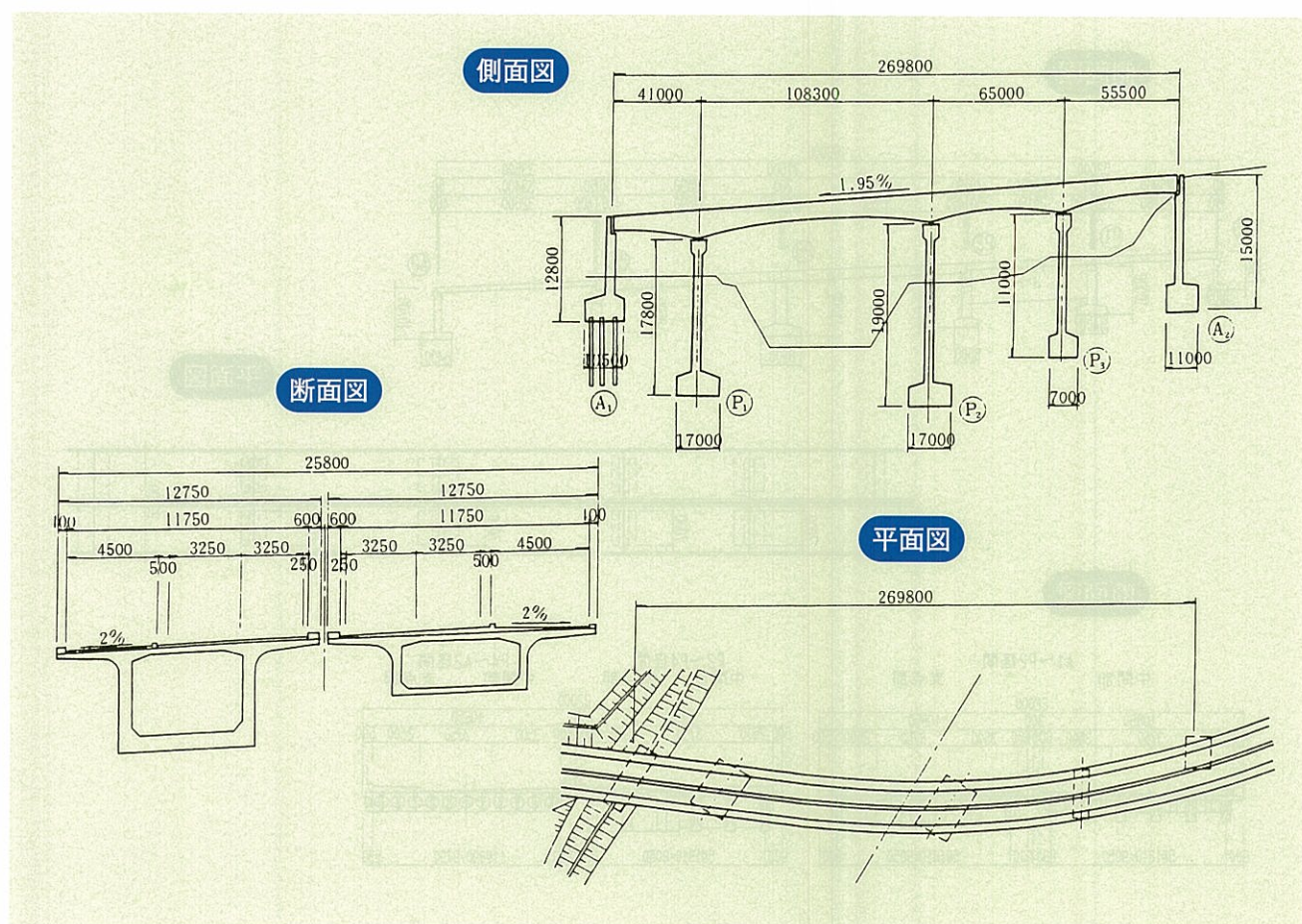
23

大仏大橋

P C 4 径間連続ポステン箱桁



本橋は、1級河川阿武隈川をまたぐS字の長大橋である。架設工法はワーゲン3台による張出し工法で中央閉合が2箇所有り、閉合誤差の生じないような高度な施工管理技術が要求された。



路線名	(主) 古殿須賀川線	使用P C 鋼材	P C 鋼棒 $\phi 32$
架設場所	須賀川市大字和田字大仏前	P C 鋼材量	202,866kg
河川名	一級河川阿武隈川	流量	—
橋長	269.800m (上り線)	架設工法	固定支保工架設 (A1—P1) 張出し架設 (P1—A2)
支間割	41.000+108.300+65.000+55.500m	橋台形式	A1鉄筋コンクリート逆T式 A2鉄筋コンクリート箱式
幅員構成	歩道 路肩 車道 車道 路肩 全幅 4.5+0.5+3.25+3.25+0.25=11.75m	橋脚形式	鉄筋コンクリート小判型壁式
橋格	B活荷量	基礎工	A1杭基礎 (場所打杭 $\phi 1,500\text{mm}$) P1—A2直接基礎
		総工事費(百万円)	—
		上部工(百万)	1376
		下部工(百万)	—

24

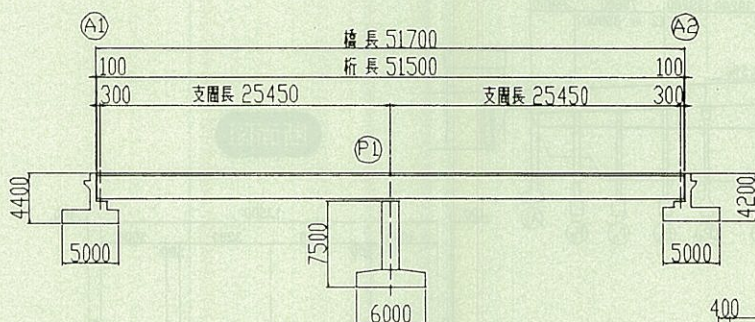
端 穂 橋

鋼2径間連続鉄桁

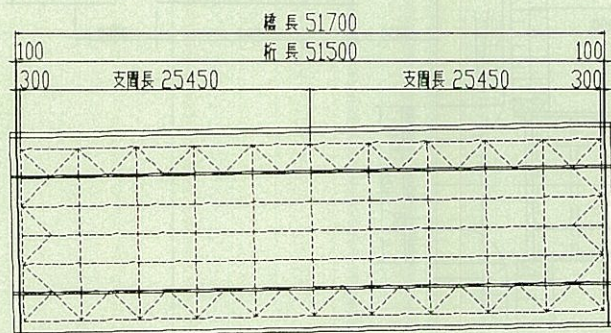


本橋は、緊急地方道整備工事により、平成8年に着手し、平成9年に完成したのである。

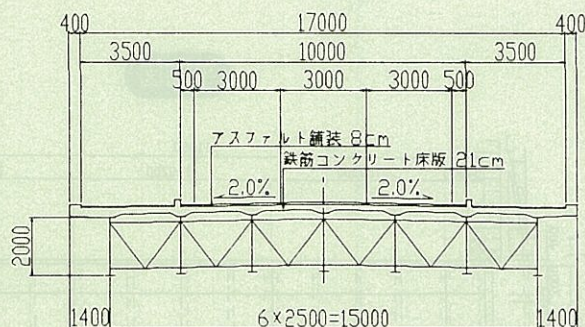
側面図



平面図



断面図



路 線 名	(一) 原釜椎木線			使用 P C 鋼材	S M 490 Y B				
架 設 場 所	相馬市光陽 3 丁目			P C 鋼材量	—				
河 川 名	地蔵川	流 量	280m ³ /sec	架 設 工 法	ベント併用トラッククレーン架設				
橋 長	51.700m			橋 台 形 式	A 1 A 2 鉄筋コンクリート逆 T 式				
支 間 割	2@25.450m			橋 脚 形 式	P 1 鉄筋コンクリート壁式				
幅 員 構 成	歩道	路肩	車道	基 礎 工	鋼管材φ800mm、A 1 : L = 9 m×12本、P 1 : L = 9.5~18.5m×10本 A 2 : L = 10~14.5m×21本				
	3.5+0.5+3.0+3.0+3.0+0.5+3.5=17.0m								
橋 格	B 活荷重			総工事費(百万円)	758	上部工(百万)	156	下部工(百万)	602

25

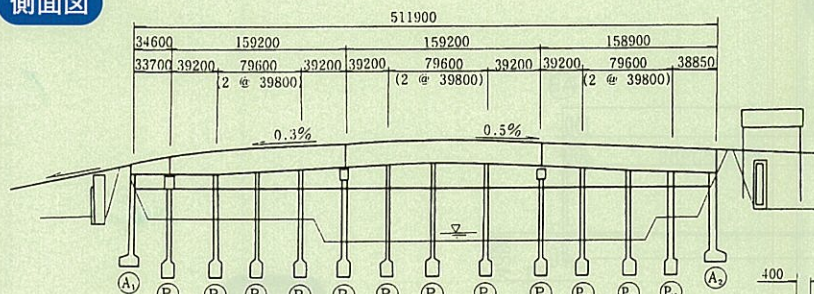
高田橋

4 径間連続 P C 箱桁 × 3 + 単純 P C バイプレ箱桁

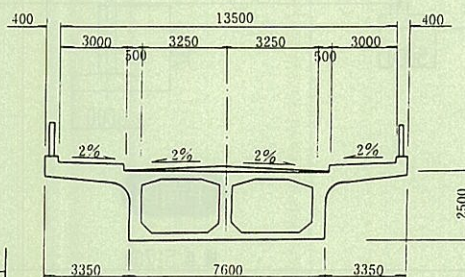


無散水消雪施設を設置し、冬期間の安全な交通を確保するとともに、使用した水を地下に還元し、水資源を保全する試みを行っている。押し出し工法で連続架設することにより、当初工期を 3 ヶ月短縮して河川環境も保全した。

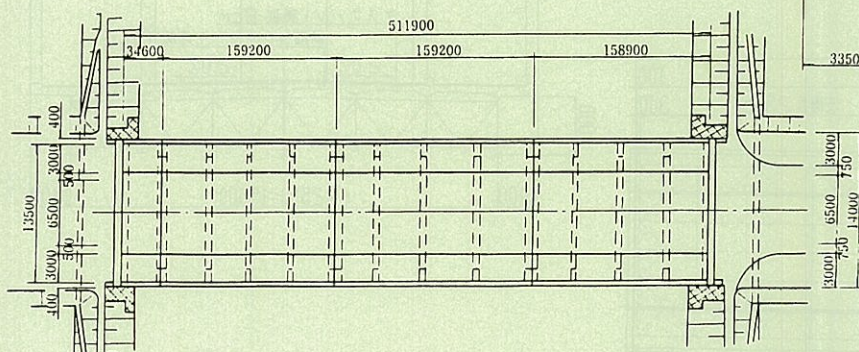
側面図



断面図



平面図



路線名	国道401号			使用PC鋼材	P C 鋼より線 F100 12S12.7			
架設場所	会津若松市門田町大字飯寺地内			P C 鋼材量	127,282kg 79,578kg (12S12.7)			
河川名	一級河川阿賀川	流量	—	架設工法	押し出し架設			
橋長	511.900m			橋台形式	鉄筋コンクリート逆T式			
支間割	33.700+2(39.200+2@39.000+39.200)+(39.200+2@39.000+38.850)m			橋脚形式	鉄筋コンクリート小判型壁式			
幅員構成	歩道	路肩	車道	車道	路肩	歩道	全幅	
	3.0	0.5	3.25	3.25	0.5	3.0	=13.5m	
橋格	B 活荷量			総工事費(百万円)	5.750	上部工(百万円)	2.582	下部工(百万円) 3.168

完成橋梁 一覽表

平成4年度完成橋梁一覽表

番号	橋 名	管 内	路 線 名	所在地	河川名 (踏切名) (道路名)	橋 長 (m)	幅 員 (m)	支間割 (m)	下	
									形	式
1	カズ マ ザワ 数 間 沢 橋	田 島	国 道 352 号	館 岩 村	戸 坪 沢	17.300	9.00 6.50	16.640	逆 T 式	
2	オオ アナ ガワ 大 穴 川 橋	原 町	(主) 相 馬 浪 江 線	小 高 町	大 穴 川	17.000	10.00 6.00	16.340	逆 T 式	
3	ライ ジン シン 雷 神 新 橋	原 町	(市) 風 神 下 蛇 石 線	白 河 市	谷 津 田 川	20.800	5.00	20.200	逆 T 式	
4	オ ノ ガワ 小 野 川 橋	喜 多 方	(主) 米 沢 猪 苗 代 線	北 塩 原 村	長 瀬 川	22.700	12.50 6.50	21.900	逆 T 式	
5	オオ ツキ 大 槻 橋	喜 多 方	(主) 喜 多 方 西 会 津 線	西 会 津 町	長 谷 川	34.000	10.00 6.00	33.100	逆 T 式	
6	イシ イ 石 井 橋	田 島	(一) 舟 ケ 鼻 下 郷 線	下 郷 町	戸 石 川	35.300	10.00 6.00	34.314	逆 T 式	
7	バ バ ダイラ 馬 場 平 橋	田 島	国 道 121 号	田 島 町	会 津 鉄 道	41.500	7.25 3.25	40.700	逆 T 式	
8	サカ シタ 坂 下 橋	田 島	国 道 352 号	田 島 町	山 王 川	46.000	12.25 8.75	44.900	逆 T 式	
9	カタ クリ 片 栗 橋	福 島	国 道 115 号	福 島 市 土 湯 温 泉 町	—	60.000	12.50 6.50	29.600 29.550	逆 T 式	
10	ドウ ジマ 堂 島 橋	会 津 若 松	(主) 北 山 会 津 若 松 線	塩 川 町	日 橋 川	61.000	10.00 6.00	2@29.625	逆 T 式	
11	ウ ツ ノ 宇 津 野 橋	喜 多 方	(村) 赤 崎 宇 津 野 線	熱 塩 加 納 村	押 切 川	92.100	8.00 6.00	4@22.275	逆 T 式	
12	ガン ジョウ ジ 願 成 寺 橋	喜 多 方	(一) 大 平 喜 多 方 線	喜 多 方 市 松 山 町	押 切 川	107.100	9.75 6.00	3@34.840	逆 T 式	
13	ヤマト 倭 橋	田 島	国 道 401 号	伊 南 村	伊 南 川	123.500	10.50 6.50	42.000 45.900 34.400	逆 T 式	
14	サン モリ 三 森 大 橋	郡 山	(主) 郡 山 湖 南 線	郡 山 市	—	187.000	8.00 6.00	41.500 42.000 41.500 60.000	逆 T 式	

部		工		上		部		工		事 業 名
施 工 業 者	コンサルタント	形	式	桁本数(本)	鋼 重(t)	施 工 業 者	コンサルタント			
(株) 館 岩 工 務 所	(株)西部コンサルタント	単純P C プレテン T 桁		10	—	オリエンタル建設(株)	(株)西部コンサルタント	県 単 橋 梁 整 備		
(株) 時 田 組	(株)東コンサルタント	単純P C プレテン T 桁		11	—	常 磐 興 産 (株)	(株)東コンサルタント	交安第1種事業		
(株) 上 遠 野 組	(株) 長 大	単純合成H桁橋		—	20	東 開 工 業 (株)	(株) 長 大	小規模河川改良		
(株) 藤 田 工 務 店	(株)シビルエンジニアーズ	単純P C プレテン T 桁		14	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)シビルエンジニアーズ	緊急地方道整備(B)工事		
西 会 津 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	単純P C ポステン T 桁		6	—	オリエンタル建設(株)	(株)東コンサルタント	緊急地方道整備		
(株) 渡 辺 工 務 所	(株)協和コンサルタンツ	単純P C ポステン T 桁		6	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)協和コンサルタンツ	自転車道整備工事		
(株) 仙 建 工 業	(株)シビルエンジニアーズ	鋼単純鉋桁(耐候性)		—	76	東 開 工 業 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	国 道 橋 梁 整 備		
東 邦 土 建 工 業 (株)	(株) キ タ ッ ク	単純P C ポステン T 桁		3	—	(株) 会 津 工 建 社	(株) キ タ ッ ク	国道橋りょう整備事業		
小 林 土 木 (株)	(株)建設技術研究所	鋼2径間連続鉋桁		—	188	東 開 工 業 (株)	(株)建設技術研究所	国 道 橋 梁 整 備		
秋 山 建 設 (株) 東 北 土 木 (株)	(株)復建技術コンサルタント	単純P C 2径間ポステン T 桁		12	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)復建技術コンサルタント	緊急地方道整備事業		
相 模 組 (株)	(株)東コンサルタント	単純P C 4径間ポステン T 桁		20	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)東コンサルタント	市町村道整備事業		
穴 沢 建 設 (株)	(株)橋梁コンサルタント	単純P C 3径間ポステン T 桁		18	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)橋梁コンサルタント	地方道橋りょう整備事業		
南 会 土 木 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	3径間連続非合成鉋桁		—	288	住友重機械工業(株)	(株)東コンサルタント	国道橋りょう整備事業		
昭 和 建 設 工 業 (株) 塩 田 建 設 (株)	(株)橋梁コンサルタント	3径間連続非合成鉋桁 単純非合成鉋桁		—	498	日 本 橋 梁 (株)	(株)橋梁コンサルタント	地方道橋りょう整備事業		

平成5年度完成橋梁一覧表

番号	橋名	管内	路線名	所在地	河川名 (踏切名) (道路名)	橋長 (m)	幅員 (m)	支間割 (m)	下	
									形	式
1	浅布橋	南会津	国道400号	田島町	高野川	17.500	7.40 6.40	16.840	逆T式	
2	長原橋	南会津	(町)関本家老線	田島町	穴沢川	21.300	5.00 4.00	20.640	逆T式	
3	木地小屋橋	南会津	(一)舟ヶ鼻下郷線	下郷町	戸石川	22.000	8.00 6.00	21.200	逆T式	
4	大内3号橋	南会津	(一)下郷会津本郷線	下郷町	水沢	23.000	7.50 5.50	22.250	逆T式	
5	釜灰橋	相双	(一)大芦鹿島線	鹿島町	上真野川	23.000	10.50 6.00	22.474	逆T式	
6	田ノ入2号橋	相双	(主)小野富岡線	川内村	鍋倉川	23.500	9.00 6.50	22.700	逆T式	
7	沢入橋	喜多方	国道459号	喜多方市 上三宮町	沢入沢	28.500	9.00 6.50	27.700	逆T式	
8	ナコ沢橋	南会津	国道289号	只見町	ナコ沢	30.000	8.00 6.00	29.200	逆T式	
9	狐堰橋	喜多方	(主)猪苗代塩川線	塩川町	金川取水	37.500	11.00 6.50	36.450	逆T式	
10	湯川橋	会津若松	(一)西若松(停)南町線	会津若松市 川原町	湯川	38.300	16.00 10.00	2@18.490	逆T式	
11	鍛冶屋川橋	県北	(主)上名倉飯坂伊達線	福島市 土船	鍛冶屋川	40.000	11.75 6.50	39.000	逆T式	
12	小針橋	県南	(村)105号	中島村	泉川	40.500	9.25 5.50	2@19.400	逆T式	
13	辺栗橋	いわき	国道289号	いわき市 田人町	—	40.500	14.00 6.50	39.700	逆T式	
14	高吉橋	喜多方	(主)喜多方会津坂下線	喜多方市 豊川町	田村川	56.000	10.00 6.00	2@27.450	逆T式	
15	清水側道橋	相双	(一)大野(停)大川原線	大熊町	熊川	65.100	2.50	2@20.380 22.380	逆T式	
16	天神前橋	相双	国道115号	相馬市	宇多川	72.800	25.00 13.00	2@35.900	逆T式	
17	栗の宮橋	会津若松	(一)熊の目浜崎線	湯川村	旧湯川	72.820	10.00 6.00	3@23.520	逆T式	
18	広瀬橋	県北	国道349号	梁川町	広瀬川	84.900	16.00 6.00	27.050 30.000 27.050	逆T式	
19	石渡戸橋	相双	(主)相馬浪江線	原町市	太田川	92.000	10.00 6.00	24.150 40.000 27.100	逆T式	
20	木戸川橋	相双	(一)小塙上郡山線	楢葉町	木戸川	127.000	9.75 6.00	4@30.775	逆T式	
21	黒沢橋	南会津	(一)小林館の川線	只見町	伊南川	157.000	9.75 6.00	3@38.600 37.400	逆T式	
22	仁井田橋	県北	(一)福島微温湯線	福島市	荒川	166.800	12.00 6.00	52.800 60.000 52.800	逆T式	
23	猪苗代跨線橋	喜多方	国道115号	猪苗代町	J R 磐越西線	187.000	23.00 13.00	2@39.600 26.200 2@39.600	逆T式	
24	西郷跨線橋	いわき	(主)いわき石川線	いわき市常磐 松尾西郷町	J R 常磐線	335.000	22.00 13.00	22.200 3@33.800 2@25.600 33.500 4@31.675	逆T式	

部	工	上			部		工	事 業 名
施 工 業 者	コンサルタント	形	式	桁本数(本)	鋼 重(t)	施 工 業 者	コンサルタント	
(株)星建設工業所	(株)皆川測量	単純PCブレン中空床版		11	—	常磐興産(株)	(株)皆川測量	田島ダム
田島土建工業(株)	大竹測量設計(株)	単純PCボステンT桁		6	—	(株)ピーエス	大竹測量設計(株)	通常砂防工事
金井建設工業(株)	(株)キタック	鋼単純鉾桁		—	50	協三工業(株)	(株)キタック	地方道第1種改良
(株)渡部工務所	(株)虎ノ門コンサルタンツ	鋼単純合成鉾桁		—	26	東開工業(株)	(株)虎ノ門コンサルタンツ	地方道改良
後藤建設工業(株)	(株)東コンサルタント	鋼単純合成H桁		—	48	平工橋梁(株)	(株)東コンサルタント	県単橋りょう整備
双葉工業(株)	(株)東コンサルタント	鋼単純鉾桁		—	36	矢田工業(株)	(株)東コンサルタント	地方道改良
穴沢建設(株)	(株)近代設計事務所	単純PCボステンT桁		5	—	(株)会津工建社	(株)近代設計事務所	国道改築工事
美馬建設(株)	新構造技術(株)	鋼単純鉾桁		—	69	協三工業(株)	新構造技術(株)	国道橋梁整備
穴沢建設(株)	(株)キタック	単純PCボステンT桁		6	—	(株)会津工建社	(株)キタック	緊急地方道整備(B)工事
木下工業(株)	日栄地質測量設計(株)	単純PC2径間ブレン中空床版		44	—	(株)会津工建社	日栄地質測量設計(株)	中小河川改良街路事業
富久泉工業(株)	(株)東亜設計事務所	単純PCボステンバイブレI桁		11	—	常磐興産(株)	(株)東亜設計事務所	緊急地方道整備(B)工事
高田工業(株)	(財)福島県建設技術センター	単純PC2径間ブレンT桁		20	—	(株)会津工建社	(財)福島県建設技術センター	緊急地方道整備事業
錦興業(株)	(株)協和コンサルタンツ	鋼単純鉾桁		—	117	東開工業(株)	(株)協和コンサルタンツ	国道橋梁整備
相模組(株)	(株)復建技術コンサルタント	PC2径間連続ボステン中空床版		—	—	(株)ピーエス	(株)復建技術コンサルタント	地方道橋りょう整備事業
原建設(株)	(株)福建コンサルタント	単純PC3径間ブレンT桁		6	—	常磐興産(株)	(株)福建コンサルタント	第1種事業
中村土木(株)	(株)長大	鋼2径間連続鉾桁		—	296	東開工業(株)	(株)長大	国道橋梁整備
(株)共立土建	(株)東コンサルタント	単純PC3径間ブレンT桁		18	—	(株)会津工建社	(株)東コンサルタント	緊急地方道整備
	(株)建設企画コンサルタント	鋼3径間連続鉾桁		—	206	(株)コミヤマ工業	(株)建設企画コンサルタント	街路事業
石川建設工業(株)	(株)東コンサルタント	鋼3径間連続鉾桁		—	186	矢田工業(株)	(株)東コンサルタント	地方道橋梁整備
田中建設(株)、宇佐見建設(株)、高野工業(株)	(株)長大	PC4径間連結ボステンT桁		24	—	(株)会津工建社	(株)長大	地方道橋りょう整備事業
大正工業(株)	大日本コンサルタント(株)	単純PC4径間ボステンT桁		24	—	(株)会津工建社	大日本コンサルタント(株)	地方道橋りょう整備事業
多田建設(株)	大日本コンサルタント(株)	3径間連続非合成箱桁		—	579	日本鋼管(株)・三菱重工業(株)	大日本コンサルタント(株)	地方道橋りょう整備事業
(株)小川組	(株)東コンサルタント	2径間連続非合成鉾桁*2 +単純非合成鉾桁		—	799	東京鉄骨、駒井鉄工、 矢田工業共産	(株)東コンサルタント	国道橋りょう整備事業
(株)渡辺組	(株)長大	単純PC10径間ボステンT桁 単純PCブレンT桁		132	—	(株)会津工建社	(株)長大	緊急地方道整備事業

平成6年度完成橋梁一覽表

[illegible]

部		工		上		部		工		事 業 名
施 工 業 者	コンサルタント	形	式	桁本数(本)	鋼 重(t)	施 工 業 者	コンサルタント			
田 島 土 建 工 業 (株)	(株) 皆 川 測 量	単純PCプレテン中空床版		8	—	(株) 会 津 工 建 社	(株) 皆 川 測 量	田 島 ダ ム		
(有) 共 立 土 建	(株) 皆 川 測 量	単純PCプレテン中空床版		8	—	常 磐 興 産 (株)	(株) 皆 川 測 量	田 島 ダ ム		
(株) 小 野 工 業 所	(株)虎ノ門コンサルタンツ	単純PCプレテン中空床版		17	—	(株) ビ ー エ ス	(株)虎ノ門コンサルタンツ	地方特定道路整備		
香 野 建 設 (株)	(株) キ タ ッ ク	単純PCボステンT桁		9	—	常 磐 興 産 (株)	(株) キ タ ッ ク	国道台1種改良工事		
宇 佐 見 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	単純PCボステンT桁		5	—	常 磐 興 産 (株)	(株)東コンサルタント	地方道改築工事 地方特定道路整備		
庄 司 建 設 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	鋼単純鉾桁		—	35	東 開 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	市町村道整備		
山 星 建 設 (株)	大日本コンサルタント(株)	単純PCボステンT桁		8	—	(株) 会 津 工 建 社	大日本コンサルタント(株)	国道第1種改良工事		
(株) 渡 部 工 務 店	(株)虎ノ門コンサルタント	単純PCパイプレストレスングI桁橋		8	—	オリエンタル建設(株)	(株)虎ノ門コンサルタント	地方道第1種改良		
(株) 時 田 組	(株)東コンサルタント	鋼単純2径間合成鉾桁		—	77	東 開 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	地方特定道路整備		
(資)斎藤建設工業所	(株)東京建設コンサル	PC3径間連結プレテンT桁		13	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)東京建設コンサル	地域振興道路整備		
小 澤 工 業 (株)	大日本コンサルタント(株)	上路式ワーレントラス		—	505	川 田 工 業 (株)	大日本コンサルタント(株)	国道改築工事		
(株) 小 川 組	(株)橋梁コンサルタント	PC2径間連続ラーメン箱桁		2	—	JV(ピーエス・常磐)	(株)橋梁コンサルタント	緊急地方道整備事業		
(株) 田 部 組	(株)橋梁コンサルタント	鋼3径間連続鉾桁		—	275	日 本 鉄 塔 工 業 (株)	(株)橋梁コンサルタント	国道橋りょう整備		
川 田 建 設 工 業 (株)	新 構 造 技 術 (株)	PCTラーメン箱桁橋		1	—	滝 谷 建 設 工 業 (株) 朝 日 建 設 工 業 (株) 佐 田 建 設 (株)	新 構 造 技 術 (株)	泡の巻狹部改修工事		
小 野 工 業 (株)	(株)橋梁コンサルタント	PC5径間連結ボステンT桁		55	—	ドービー建設工業(株)	(株)橋梁コンサルタント	緊急地方道整備		
三 柏 工 業 (株) (株) 加 地 和 組	(株)シビルエンジニアーズ	PC3径間連続ボステン中空床版 単純PCプレテンT桁 PC5径間連続ボステン中空床版		—	—	(株) ビ ー エ ス ドービー建設工業(株)	(株)シビルエンジニアーズ	地方道踏切除去工事		
三 金 興 業 (株)	大日本コンサルタント(株)	3.2.2.3径間連結プレテンT桁 単純PCプレテンT桁×2 単純鋼床版箱桁		216	—	ト ビ ー 工 業 (株)	大日本コンサルタント(株)	重要幹線街路事業		

平成7年度完成橋梁一覧表

番号	橋名	管内	路線名	所在地	河川名 (踏切名) (道路名)	橋長 (m)	幅員 (m)	支間割 (m)	下	
									形	式
1	カナヤマザワ 金山沢橋	南会津	(一)舟ヶ鼻下郷線	下郷町	戸石川	9.000	5.00	8.560	逆T式	
2	タザワ 田沢橋	南会津	(一)高隲田島線	下郷町	田沢川	15.500	14.00 6.00	14.834	逆T式	
3	ミカエリ 回願橋	喜多方	(主)米沢猪苗代線	北塩原村	大塩川	17.100	12.50 6.50	16.440	逆T式	
4	ゴミ 五味橋	県中	(主)小野四倉線	小野町	矢大臣川	19.900	10.00 6.00	19.240	逆T式	
5	ドライリ 土羅入橋	南会津	(一)舟ヶ鼻下郷線	下郷町	戸石川	20.300	5.00	19.800	逆T式	
6	サカイ 境橋	相双	(主)原町浪江線	原町市 大木戸	笹部川	21.210	15.00 6.00	20.410	逆T式	
7	ヒガシアツマ 東吾妻橋	県北	(主)土湯温泉線	福島市 土湯温泉町	鴉川	23.000	19.20 6.00	22.200	逆T式	
8	クロモリサワ 黒森沢橋	南会津	国道289号	田島町	黒森沢川	25.000	12.00 6.50	24.200	逆T式	
9	タノイリゴウ 田ノ入4号橋	相双	(主)小野富岡線	川内村	鍋倉川	33.000	9.00 6.50	32.090	逆T式	
10	ナナイロ 七色橋	木戸ダム	(町)女平栗沢線	檜葉町	—	33.000	7.00 5.50	32.170	逆T式	
11	トノコウジ 殿小路橋	南会津	国道401号	伊南村	小滝川	34.500	17.00 6.50	33.700	逆T式	
12	ハナ 花かつみ橋	県中	(一)須賀川二本松線	郡山市 日和田町	J.R.東北本線 第5奥州街道踏切	39.000	14.00 6.00	38.000	逆T式	
13	オガワ 小川橋	いわき	(主)勿来浅川線	いわき市 川辺町	四時川	44.135	10.00 6.00	21.250 21.365	逆T式	
14	トコロブ 所布側道橋	相双	(主)いわき浪江線	檜葉町	井出川	46.150	3.00	2@22.300	逆T式	
15	ミナミオダカ 南小高橋	相双	(一)浪江鹿島線	小高町	小高川	46.300	17.00 6.00	2@23.020	逆T式	
16	セイショウ 清沼橋	県北	(一)石筵本宮線	大玉村	三ツ森貯水池	54.000	8.00 6.00	53.000	逆T式	
17	イフノサク 岩之作橋	県中	国道288号	船引町	—	64.000	15.00 6.50	2@31.500	逆T式	
18	ミズナシガワ 水無川橋	南会津	(一)高隲田島線	田島町	水無川	93.300	3.00	4@22.570	逆T式	
19	オウシュウマツ 奥州松の大橋	県中	(一)須賀川二本松線	郡山市 日和田町	J.R.東北本線 第5奥州街道踏切	165.900	9.00 5.50	40.400 15.300 27.200 29.300 24.700 24.700	逆T式	
20	コウヤ 高野大橋	南会津	国道400号	田島町	高野川	175.000	11.25 6.50	34.450 3@35.000 34.450	逆T式	
21	ジュウジマ 十島橋	南会津	(町)十島線	只見町	只見川	175.000	6.00	44.940 80.500 48.260	逆T式	
22	ワタリ 渡利大橋	県北	国道114号	福島市 利	阿武隈川	224.000	23.00 13.00	49.400 2@62.000 49.400	逆T式	

部	工	上			部		工	事 業 名
施 工 業 者	コンサルタント	形	式	桁本数(本)	鋼 重(t)	施 工 業 者	コンサルタント	
(有)下郷建設工業所	皆 川 測 量 (株)	単純PCプレテン床版		8	—	常 磐 興 産 (株)	皆 川 測 量 (株)	地方特定道路整備
(株) 金 井 建 設	(株)東コンサルタント	単純PCプレテン中空床版		19	—	常 磐 興 産 (株)	(株)東コンサルタント	地方特定道路整備
東 信 建 設 工 業 (株)	日栄地質測量設計(株)	単純PCプレテン中空床版		18	—	(株) 会 津 工 建 社	日栄地質測量設計(株)	橋りょう整備工事
(株) 秋 田 組	(株)開成測量設計社	単純PCプレテンT桁		11	—	常 磐 興 産 (株)	(株)開成測量設計社	橋りょう整備工事
(株) 金 井 建 設	大 竹 測 量 設 計 (株)	鋼単純合成H桁		—	20	東 関 工 業 (株)	大 竹 測 量 設 計 (株)	地方特定道路整備工事
庄 司 建 設 工 業 (株)	(株)船橋コンサルタント	単純PCプレテン中空床版		19	—	常 磐 興 産 (株)	(株)船橋コンサルタント	ふるさとづくり道路整備
(株) 小 野 工 業 所	(株)近代設計事務所	単純PCボステンT桁 (ブロック工法)		10	—	常 磐 興 産 (株)	(株)近代設計事務所	地方特定道路整備
田 島 土 建 工 業 (株)	(株)協和コンサルタンツ	単純PCプレテンT桁		7	—	ドービー建設工業(株)	(株)協和コンサルタンツ	国道第1種改良
双 葉 工 業 (株) 大 和 田 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	単純PCボステンT桁		5	—	(株) ピ ー エ ス	(株)東コンサルタント	地方道第1種改良工事
宇 佐 見 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	鋼単純鉋桁		—	41	東 開 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	ダ ム 建 設
南 会 土 木 工 業 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	鋼床版桁		—	218	東 日 本 鉄 工 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	国道第1種改良工事
(株) 陰 山 組	(株)シビルエンジニアーズ	単純PCボステンT桁		8	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)シビルエンジニアーズ	緊急地方道整備事業
(株) 中 山 組	(株)東コンサルタント	単純PC2径間プレテンT桁		22	—	常 磐 興 産 (株)	(株)東コンサルタント	緊急地方道整備事業
高 野 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	単純PC2径間プレテンT桁		6	—	常 磐 興 産 (株)	(株)東コンサルタント	第 1 種 事 業
(株) 時 田 組	(株)東コンサルタント	鋼単純2径間合成鉋桁		—	90	平 工 橋 梁 (株)	(株)東コンサルタント	地方特定道路整備
川 名 建 設 工 業 (株)	(株)橋梁コンサルタント	鋼単純鉋桁		—	170	協 三 工 業 (株)	(株)橋梁コンサルタント	地方道路改築
大 一 建 設 (株)	日栄地質測量設計(株)	鋼2径間連続鉋桁		—	138	矢 田 工 業 (株)	日栄地質測量設計(株)	国 道 改 築
(株) 九 一 土 建 工 業	(株)シビルエンジニアーズ	単純PC4径間ボステンT桁		8	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)シビルエンジニアーズ	緊急地方道整備事業
(株) 陰 山 組	(株)シビルエンジニアーズ	単純合成鉋桁×4 鋼2径間連続箱桁		—	357	瀧 上 工 業 (株) (株)巴コーポレーション	(株)シビルエンジニアーズ	緊急地方道整備事業
丸 井 建 設 (株) 久 米 工 業 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	鋼5径間連続鉋桁		—	370	高 田 機 工 (株) (株)栗本鉄工所	(株)シビルエンジニアーズ	国道改築工事
美 馬 建 設 (株)	大日本コンサルタント(株)	PC3径間連続ラーメン箱桁		1	—	J V (川田・会津)	大日本コンサルタンツ(株)	市町村道整備工事
佐 藤 工 業 (株)	(株) 長 大	鋼4径間連続箱桁		—	1,373	川 崎 重 工 業 (株) 日 立 造 船 (株)	(株) 長 大	国道改築工事

平成8年度完成橋梁一覧表

番号	橋名	管内	路線名	所在地	河川名 (踏切名) (道路名)	橋長 (m)	幅員 (m)	支間割 (m)	下式	
									形	式
1	塩沢川橋	南会津	国道 352 号	館岩村	塩沢川	10.200	15.00 6.50	9.640	逆T式	
2	岩崎橋	県北	(一)上小国下川原線	福島市 大波	小国川	16.000	11.00 6.00	15.340	逆T式	
3	浜志田橋	喜多方	(主)猪苗代湖南線	猪苗代町	前川	16.000	11.00 6.00	15.340	逆T式	
4	小布瀬川橋	喜多方	国道 459 号	山都町	蛭沢	17.000	12.00 6.50	16.300	逆T式	
5	新布入川橋	県北	国道 399 号	福島市 飯坂町	布入川	19.900	13.00 6.50	19.200	逆T式	
6	八木沢2号橋	南会津	(村)八木ノ沢4号線	館岩村	八木沢	19.900	6.00	19.240	逆T式	
7	奥杉谷入橋	県南	(一)石井大子線	塙町	杉谷入沢	22.300	11.00 6.00	21.500	逆T式	
8	五来橋	県南	(一)山本不動線	棚倉町	小山田川	23.200	14.00 10.00	22.420	逆T式	
9	塩生跨線橋	南会津	国道 289 号	下郷町	—	23.700	7.00 5.50	22.900	逆T式	
10	西光寺橋	県北	国道 349 号	川俣町	三百川	24.300	17.00 6.00	23.480	逆T式	
11	下守屋橋	県中	(主)長沼喜久田線	郡山市 三穂田町	滑川	24.500	8.00 6.00	23.720	逆T式	
12	七窪橋	県北	(町)七窪団地線	川俣町	広瀬川	25.800	4.00	25.050	逆T式	
13	松緑橋	県南	(一)石井大子線	塙町	杉谷入川	26.500	8.00 6.00	25.620	逆T式	
14	滝川11号橋	相双	(主)小野富岡線	富岡町	—	27.500	9.00 6.50	26.700	逆T式	
15	湯川橋	会津若松	村道	湯川村	旧湯川	28.400	11.00 6.00	27.500	逆T式	
16	桜橋	南会津	(林)付替山林管理道	田島町	高野川	28.700	4.00	27.800	逆T式	
17	高柳橋	喜多方	(主)北山会津若松線	喜多方市 熊倉町	大塩川	30.400	5.00	2@14.550	重力式	
18	下針生橋	南会津	国道 289 号	田島町	桧沢川	35.000	12.00 6.50	34.045	逆T式	
19	障子跨道橋	県北	(一)月館川俣線	月館町	—	35.000	8.00 6.00	34.000	逆T式	
20	小十朗田橋	喜多方	(村)黒川野辺沢線	熱塩加納村	野辺沢川	36.400	10.00 6.00	35.700	逆T式	
21	向橋	県北	(市)南町町ノ内線	福島市 郷野目	大森川	39.900	5.00	38.900	逆T式	
22	荒川橋	県北	(一)水原福島線	福島市 郷野目	大森川	41.900	12.00 7.00	40.900	逆T式	
23	親不知橋	木戸ダム	(町)女平栗沢線	楢葉町	—	44.000	7.00 5.50	43.170	逆T式	
24	大竹東大橋	県中	国道 349 号	古殿町	大平川	49.000	11.00 6.00	47.600	逆T式	
25	落合橋	県中	(主)いわき石川線	古殿町	大平川	51.500	15.00 6.50	50.400	逆T式	
26	出ヶ原天神橋	喜多方	国道 400 号	西会津町	長谷川	55.000	12.00 6.50	53.600	逆T式	
27	湯ノ花大橋	南会津	(一)湯ノ花松戸原線	館岩村	湯の岐川	54.200	16.00 6.00	53.000	逆T式	
28	細越橋	南会津	国道 352 号	伊南村	伊南川	67.500	13.50 6.50	アーチ支間 48.000	逆T式	
29	龍神橋	南会津	国道 289 号	田島町	桧沢川	68.900	12.00 6.50	31.125 35.825	逆T式	
30	西山大橋	会津若松	(主)柳津昭和線	柳津町	滝谷川	102.500	9.75 6.00	32.200 37.000 32.200	逆T式	
31	鍋倉橋	相双建設	(主)小野富岡線	川内村	富岡川	106.500	9.00 6.50	34.586 32.000 38.600	逆T式	
32	滝川6号橋	相双	(主)小野富岡線	富岡町	—	140.000	8.50 6.50	2@69.300	逆T式・フラット式	
33	檜原大橋	喜多方	(主)会津若松裏磐梯線	北塩原村	檜原川	214.000	10.75 6.00	アーチ支間 150.000	逆T式	
34	矢吹大橋	県南	(主)棚倉矢吹線	矢吹町	JR東北本線 茨城街道踏切	329.000	8.50 6.50	3@25.450 25.450 25.450 3@25.500 4@25.500	逆T式	

部 工			上		部 工		事 業 名
施 工 業 者	コンサルタント	形 式	桁本数	鋼 重	施 工 業 者	コンサルタント	
(株) 館 岩 建 設	大 竹 測 量 設 計 (株)	単純 P C プレテン床版	21	—	(株) ビーエス	大 竹 測 量 設 計 (株)	国道第 1 種改良工事
多 田 建 設 (株)	(株)郡山測量設計社	単純 P C プレテン中空床版	16	—	(株) ビーエス	(株)郡山測量設計社	橋りょう整備工事
安 部 建 設 (株)	(株)郡山測量設計社	単純 P C プレテン T 桁	11	—	常 磐 興 産 (株)	(株)郡山測量設計社	橋りょう整備工事
穴 澤 建 設 (株)	(株)協和コンサルタンツ	単純 P C プレテン中空床版	17	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)協和コンサルタンツ	国 道 改 築 工 事
福 新 建 設 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	単純 P C プレテン T 桁	14	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)シビルエンジニアーズ	通常砂防工事
(株) 館 岩 工 務 所	大 竹 測 量 設 計 (株)	単純 P C プレテン T 桁	7	—	(株) ビーエス	大 竹 測 量 設 計 (株)	通常砂防工事
(株) 山 本 組	(株)福建コンサルタント	鋼単純非合成板桁	—	46	矢 田 工 業 (株)	(株)福建コンサルタント	緊急地方道整備
藤田建設工業(株)	東 日 本 測 量 (株)	単純 P C プレテン中空床版	19	—	(株) ビーエス	東 日 本 測 量 (株)	ふるさとづくり道路整備
(株) 渡 部 工 務 所	(株)東コンサルタント	単純 P C プレテン T 桁	8	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)東コンサルタント	国 道 改 築 工 事
高 橋 工 業 (株)	(株)福建コンサルタント	単純 P C プレテン T 桁	16	—	(株)ピーシー橋梁	(株)福建コンサルタント	国 道 改 築 工 事
(株) 武 田 工 務 店	(株)郡山測量設計社	単純 P C プレテン T 桁	9	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)郡山測量設計社	ふるさとづくり道路整備
菅 野 工 業 (株)	(株)虎ノ門コンサルタンツ	単純 P C ポステン中空床版	1	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)虎ノ門コンサルタンツ	広域河川改修 A
(株) 山 本 組	国 際 航 業 (株)	単純 P C ポステン中空床版	1	—	(株)富士ビーエス	国 際 航 業 (株)	地方特定道路整備
田 中 建 設 (株)	(株)虎ノ門コンサルタンツ	単純 P C ポステン T 桁	5	—	常 磐 興 産 (株)	(株)虎ノ門コンサルタンツ	道 路 改 築 工 事
(株) 共 立 土 建	(株)東コンサルタント	単純 P C ポステン中空床版	11	—	(株) ビーエス	(株)東コンサルタント	小規模河川改良工事
(株)星建設工業所	大 竹 測 量 設 計 (株)	単純 P C ポステン中空床版	—	—	(株) ビーエス	大 竹 測 量 設 計 (株)	田 島 ダ ム
穴 澤 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	単純 P C 2 径間プレテン T 桁	6	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)東コンサルタント	橋りょう整備工事
田 島 土 建 工 業 (株)	(株)橋梁コンサルタント	単純 P C ポステン箱桁	3	—	常 磐 興 産 (株)	(株)橋梁コンサルタント	国道特殊改良第 1 種工事
旭 建 設 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	ポストテンション単純 P C 箱桁	1	—	川 田 建 設 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	緊急地方道整備
穴 澤 建 設 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	鋼単非合成板桁	—	82	矢 田 工 業 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	市町村道整備工事
東 信 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	単純 P C 場所打中空床版	—	—	ドービー建設工業(株)	(株)東コンサルタント	中小河川整 備
東 信 建 設 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	ポストテンションブロック方式単純 P C T 桁	8	—	オリエンタル建設(株)	(株)シビルエンジニアーズ	地方道第 1 種改良
田 中 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	鋼単純板桁	—	75	協 三 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	ダ ム 建 設
(株) 小 浜 組	(株)復建技術コンサルタント	単純 P C ポステン箱桁	2	—	ドービー建設工業(株)	(株)復建技術コンサルタント	国 道 改 築 工 事
(株) 鈴 木 組	(株)キ タ ッ ク	鋼床版箱桁	—	407	川 崎 製 鉄 (株) (株) 春 本 鐵 工 所	(株)キ タ ッ ク	緊急地方道整備事業
(株)海老名建設	新 構 造 技 術 (株)	鋼単純箱桁	—	253	駒 井 鉄 工 (株)	新 構 造 技 術 (株)	国道特殊改良第 1 種工事
館 岩 建 設 (株)	(株)虎ノ門コンサルタンツ	鋼単純板桁	—	256	高 田 機 工 (株)	(株)虎ノ門コンサルタンツ	ふるさとづくり道路整備
(株) 新 井 組	(株)東亜設計事務所	鋼上路ローゼ	—	260	ト ビー 工 業 (株)	(株)東亜設計事務所	国道第 1 種事業
久 米 工 業 (株)	大日本コンサルタント(株)	単純 P C 2 径間ポステン T 桁	12	—	(株) 会 津 工 建 社	大日本コンサルタント(株)	国道第 1 種事業
滝谷建設工業(株) 大石建設工業(株)	(株)近代設計事務所	鋼方杖ラーメン	—	466	住友重機械工業(株)	(株)近代設計事務所	緊急地方道整備事業
田 中 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	鋼 3 径間連続板桁	—	214	東 開 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	H 6 地方道改築
田 中 建 設 (株)	大日本コンサルタント(株)	P C 2 径間連続ポステン箱桁	1	—	常 磐 興 産 (株)	大日本コンサルタント(株)	地方道改築工事
(株) 高 橋 建 設	新 構 造 技 術 (株)	鋼上路ローゼ	—	1,039	川 田 ・ 宮 地 ・ 東 骨	新 構 造 技 術 (株)	地方道改築工事
三 柏 工 業 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	P C 5 径間連続ポステン中空床版 単純 P C プレテン T 桁 P C 3 径間連続ポステン中空床版 P C 4 径間連続ポステン中空床版	10	—	オリエンタル建設(株) (株) 会 津 工 建 社	(株)シビルエンジニアーズ	緊急地方道整備事業

平成9年度完成橋梁一覧表

番号	橋名	管内	路線名	所在地	河川名 (踏切名) (道路名)	橋長 (m)	幅員 (m)	支間割 (m)	下	
									形	式
1	ミネサキ 峯崎橋	県中	(一)青松浜線	郡山市 湖南町	中川	15.000	8.00 6.00	14.350	逆T式	
2	カメ 亀田橋	県中	(一)河内郡山線	郡山市 亀田	亀田川	16.000	25.00 15.00	15.340	逆T式	
3	コ 狐北橋	喜多方	(主)猪苗代塩川線	塩川町	—	16.600	12.00 6.50	15.940	逆T式	
4	タキガワ 滝川10号橋	相双	(主)小野富岡線	富岡町	富岡川	18.000	9.00	17.295	逆T式	
5	セキムカイ 堰向橋	県北	私道	福島市 飯坂町	布入川	18.600	2.50	18.040	逆T式	
6	イリシンデン 入新田3号橋	県中	(主)小野富岡線	滝根町	夏井川	20.000	8.00 6.00	19.240	逆T式	
7	ヨ 代田橋	会津若松	国道121号	河東町	代田川	21.000	11.00 6.50	20.230	逆T式	
8	センボンハシ 千本橋側道橋	県南	国道289号	塙町	赤坂川	21.200	3.00	20.540	逆T式	
9	シバ 芝原橋	県南	林道	西郷村	堀川	22.000	5.00	21.200	逆T式	
10	ヒラ 平石橋	県北	(一)二本松三春線	二本松市 平石	平石川	22.300	13.00	21.540	逆T式	
11	クラ 蔵久橋	相双	(一)常葉野川線	葛尾村	野川川	23.000	10.00 6.00	22.320	逆T式	
12	イシ 石沢橋	県中	(主)浪江三春線	三春町	移川	24.400	10.00 6.00	23.600	逆T式	
13	マチ 町田橋	いわき	(一)白岩久ノ浜線	いわき市 大久町	大久橋	25.700	14.00 6.50	24.900	逆T式	
14	カミエ 上江川橋	相双	(市)原町北長野線	原町市 北新田	新田川 支川境堀川	26.100	10.50	25.300	逆T式	
15	ホリ 堀の内橋	相双	(町)広畑半谷線	小高町	宮田川	39.600	5.00	2@19.150	逆T式	
16	ニシ 西迫橋	相双	(一)広野小高線	小高町	宮田川	39.900	5.00	2@19.300	逆T式	
17	ツキ 月見橋	喜多方	(市)緑町通り線	喜多方市 中川原	田付川	45.500	14.77	2@22.350	逆T式	
18	アオ 白馬橋	県南	(一)白坂(停)小田倉線	白河市	—	48.550	14.00 6.50	16.800 30.200	逆T式	
19	シン 新高野原橋	喜多方	(一)熱塩加納山都西会津線	山都町	一の戸川	56.200	11.00 6.00	2@27.600	逆T式	
20	ヤ 野鳥の森橋	喜多方	(主)会津若松裏磐梯線	北塩原村	檜原川	104.000	11.00 6.00	31.800 39.600 31.800	逆T式	
21	アザ 浅布大橋	南会津	国道400号	田島町	高野川	155.000	11.25 6.50	41.900 70.000 41.900	逆T式	
22	ソウ 上人坦橋	県中	(一)須賀川二本松線	須賀川市 上人坦	—	163.000	19.50 14.50	2@25.160 2@37.690 32.600	逆T式	
23	ダイ 大仏大橋	県中	(主)古殿須賀川線	須賀川市 市野関	阿武隈川	269.800	11.75 6.50	41.000 108.300 65.000 55.500	逆T式	
24	ズイ 瑞穂橋	相双建設	(一)原釜椎木線	相馬市 原釜	地藏川	51.700	17.00 6.00	2@25.450	逆T式	
25	タカ 高田橋	会津若松	国道401号	会津若松市 門田町	阿賀川	511.900	13.50 6.50	33.700 2@39.200 2@39.000 39.200 2@39.000 38.850	逆T式	

部		工		上		部		工		事 業 名
施 工 業 者	コンサルタント	形	式	桁本数(本)	鋼 重(t)	施 工 業 者	コンサルタント			
(株) 関 組	(株)オリエンタルコンサルタンツ	単純	P C プレテン中空床版	12	—	常 磐 興 産 (株)	(株)オリエンタルコンサルタンツ	県単橋りょう整備		
(株) 陰 山 組	(株)シビルエンジニアーズ	単純	P C プレテン中空床版	31	—	常 磐 興 産 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	重要幹線街路事業		
江 花 建 設 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	単純	P C プレテン中空床版	17	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)シビルエンジニアーズ	ふるさとづくり道路整備		
田 中 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	単純	C T B 鈑桁	—	35	協 三 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	道 路 改 築		
福 新 建 設 (株)	(株)興起測量設計事務所	単純	P C プレテン床版(S P スラブ)	4	—	昭和コンクリート工業(株)	(株)興起測量設計事務所	通 常 砂 防 工 事		
富 岡 工 業 (株)	(株)郡山測量設計社	単純	P C プレテン中空床版	12	—	常 磐 興 産 (株)	(株)郡山測量設計社	県単橋りょう整備		
西 部 建 設 (株)	虎ノ門コンサルタント	単純	P C プレテンT 桁	11	—	(株) 会 津 工 建 社	虎ノ門コンサルタント	県単橋りょう整備		
深 谷 建 設 (株)	東 日 本 測 量 (株)	単純	P C プレテンT 桁	4	—	(株) 会 津 工 建 社	東 日 本 測 量 (株)	第1種事業(補助)		
(株) 兼 子 組	太 陽 測 量 設 計 (株)	単純	P C プレテンT 桁	6	—	(株) 会 津 工 建 社	太 陽 測 量 設 計 (株)	火 山 砂 防 事 業		
(株) 野 地 組	(有) 福 島 測 量 設 計	単純	P C プレテン中空床版	18	—	昭和コンクリート工業(株)	(有) 福 島 測 量 設 計	ふるさとづくり道路整備		
横 山 建 設 (株)	日栄地質測量設計(株)	単純	P C プレテン中空床版	14	—	常 磐 興 産 (株)	日栄地質測量設計(株)	県単橋りょう整備 ふるさとづくり道路整備		
三 和 工 業 (株)	郡 山 測 量 (株)	単純	P C 中空床版	14	—	ドービー建設工業(株)	郡 山 測 量 (株)	緊急地方整備		
(株) 水 中 組	日栄地質測量設計(株)	P C	ポストテンションT 桁	7	—	(株) 富 士 ビ ー エ ス	日栄地質測量設計(株)	地方道改築事業		
東 北 建 設 (株)	(株)船橋コンサルタント	P C	バイプレストレス単純F桁	12	—	日本鋼弦コンクリート(株)	(株)船橋コンサルタント	広域河川改修事業A		
東 北 建 設 (株)	日栄地質測量設計(株)	P C	径間単純プレテン中空床版	16	—	ドービー建設工業(株)	日栄地質測量設計(株)	広域河川改修事業A		
東 北 建 設 (株)	日栄地質測量設計(株)	単純	P C 2 径間プレテン中空床版	16	—	常 磐 興 産 (株)	日栄地質測量設計(株)	小規模河川改良 県単橋りょう整備		
檜 内 建 設 工 業 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	P C 2 径間	連続ボステン中空床版	1	—	(株) 会 津 工 建 社	(株)シビルエンジニアーズ	広域河川改修工事		
福島県南土建工業(株)	(株)シビルエンジニアーズ	単純	P C プレテンT 桁 P C 単純ボステンバイブレ I 桁	30	—	ドービー建設工業(株) オリエンタル建設(株)	(株)シビルエンジニアーズ	地方特定道路整備		
穴 澤 建 設 (株)	(株)復建技術コンサルタント	鋼 2 径間	連続鈑桁	—	110	東 開 工 業 (株)	(株)復建技術コンサルタント	H 8 - 9 ふるさとづくり		
東 栄 建 設 (株)	(株)東コンサルタント	鋼 3 径間	連続非合成鈑桁	—	196	矢 田 工 業 (株)	(株)東コンサルタント	地方道橋梁整備		
J V (久米・丸井)	(株)東コンサルタント	P C 3 径間	連続ボステンラーメン箱桁	2	—	J V (ドービー・常磐)	(株)東コンサルタント	国 道 改 築 整 備		
(株) あ お い 組 J R 近接部・(株)陰山組	(株)東コンサルタント	P C 2 径間	連結ボステンT 桁 P C 2 径間連結ボステンT 桁 単純 P C ボステンバイブレ I 箱桁	60	—	J V (常磐・会津)	(株)東コンサルタント	重要幹線街路工事		
J V (三柏・星野・あおい)	(株)シビルエンジニアーズ	P C 4 径間	連続ボステン箱桁	1	—	J V (ピーエス・常磐)	(株)シビルエンジニアーズ	緊急地方道整備事業		
小 野 建 設 (株)	(株)協和コンサルタンツ	鋼 2 径間	連続鈑桁	—	148	平 工 橋 梁 (株)	(株)協和コンサルタンツ	H 8 . 9 緊急地方道整備		
秋 山 建 設 (株) 酒 井 建 設 工 業 (株)	(株)シビルエンジニアーズ	4 径間	連続 P C 箱桁×3 単純 P C バイブレ箱桁	2	—	J V (ピーエス・会津)	(株)シビルエンジニアーズ	緊急地方道整備事業		

完成橋梁 索引

梁端固定部より左端

梁端固定部より右端

年度別五十音順索引

平成4年度完成橋梁

【ア】	石井橋 [イシイ]	15
	宇津野橋 [ウツノ]	20
	大穴川橋 [オオアナガワ]	11
	大槻橋 [オオツキ]	14
	小野川橋 [オノガワ]	13
【カ】	数間沢橋 [カズマザワ]	10
	片栗橋 [カタクリ]	18
	願成時橋 [ガンジョウジ]	21
【サ】	坂下橋 [サカシタ]	17
	三森大橋 [サンモリ]	23
【タ】	堂島橋 [ドウジマ]	19
【ハ】	馬場平橋 [ババダイラ]	16
【ヤ】	倭橋 [ヤマト]	22
【ラ】	雷神新橋 [ライジンシン]	12

平成5年度完成橋梁

【ア】	浅布橋 [アザブ]	26
	栗の宮橋 [アワノミヤ]	42
	石渡戸橋 [イシワタド]	44
	猪苗代跨線橋 [イナワシロ]	48
	大内3号橋 [オオウチ3ゴウ]	29
【カ】	鍛冶屋川橋 [カジャガワ]	36
	釜灰橋 [カマアク]	30
	木地小屋橋 [キジゴヤ]	28
	木戸川橋 [キドガワ]	45
	黒沢橋 [クロサワ]	46
	狐堰橋 [コセキ]	34
	小針橋 [コバリ]	37
【サ】	沢入橋 [サワイリ]	32
	清水側道橋 [シミズソク]	40
【タ】	高吉橋 [タカヨシ]	39
	田ノ入2号橋 [タノイリ2ゴウ]	31
	天神前橋 [テンジンマエ]	41
【ナ】	長原橋 [ナガハラ]	27

	ナコ沢橋 [ナコザワ]	33
	仁井田橋 [ニイダ]	47
	西郷跨線橋 [ニシゴウ]	49
【ハ】	広瀬橋 [ヒロセ]	43
	辺栗橋 [ヘグリ]	38
【ヤ】	湯川橋 [ユカワ]	35

平成6年度完成橋梁

【ア】	泡の巻橋 [アワノマキ]	65
	産が沢橋 [ウブガサワ]	62
【カ】	笠石高架橋 [カサイシ]	67
	北台木橋 [キタダイギ]	60
	胡桃橋 [クルミ]	64
【サ】	鹿水橋 [シカミズ]	58
	下白津川橋 [シモシロツガワ]	54
	新下沢橋 [シンシモザワ]	57
	新日橋川橋 [シンニッパシガワ]	63
	須川橋 [スカワ]	61
【タ】	田ノ入3号橋 [タノイリ3ゴウ]	56
【ナ】	仁井町橋 [ニイマチ]	55
	西郷高原大橋 [ニシゴウコウゲン]	68
【ハ】	日影橋 [ヒカゲ]	59
	日の倉橋 [ヒノクラ]	66
【ヤ】	百合山1号橋 [ユリヤマ1ゴウ]	52
	百合山2号橋 [ユリヤマ2ゴウ]	53

平成7年度完成橋梁

【ア】	岩之作橋 [イワノサク]	86
	奥州松の大橋 [オウシュウマツノ]	88
	小川橋 [オガワ]	82
【カ】	金山沢橋 [カナヤマザワ]	70
	黒森沢橋 [クロモリサワ]	77
	高野大橋 [コウヤ]	89
	五味橋 [ゴミ]	73
【サ】	境橋 [サカイ]	75
	十島橋 [ジュウジマ]	90

清 沼 橋 [セイショウ].....	85
【タ】 田 沢 橋 [タザワ].....	71
田ノ入 4 号橋 [タノイリ4ゴウ].....	78
所 布 側 道 橋 [トコロブ].....	83
殿 小 路 橋 [トノコウジ].....	80
土 羅 入 橋 [ドライリ].....	74
【ナ】 七 色 橋 [ナナイロ].....	79
【ハ】 花 かつ み 橋 [ハナカツミ].....	81
東 吾 妻 橋 [ヒガシアヅマ].....	76
【マ】 回 顧 橋 [ミカエリ].....	72
水 無 川 橋 [ミズナシガワ].....	87
南 小 高 橋 [ミナミオダカ].....	84
【ワ】 渡 利 大 橋 [ワタリ].....	91

平成 8 年度完成橋梁

【ア】 荒 川 橋 [アラカワ].....	115
出ヶ原天神橋 [イツガハラテンジン].....	119
岩 崎 橋 [イワサキ].....	95
大 竹 東 大 橋 [オオタケヒガシ].....	117
奥 杉 谷 入 橋 [オクスギヤイリ].....	100
落 合 橋 [オチアイ].....	118
親 不 知 橋 [オヤシラス].....	116
【カ】 小 十 朗 田 橋 [コジュウロウダ].....	113
小 布 瀬 川 橋 [コブセガワ].....	97
五 来 橋 [ゴライ].....	101
【サ】 西 光 寺 橋 [サイコウジ].....	103
桜 橋 [サクラ].....	109
塩 沢 川 橋 [シオザワカワ].....	94
塩 生 跨 線 橋 [シオノウ].....	102
下 針 生 橋 [シモハリユウ].....	111
下 守 屋 橋 [シモモリヤ].....	104
障 子 跨 道 橋 [ショウジ].....	112
新 布 入 川 橋 [シンヌノイリカワ].....	98
【タ】 高 柳 橋 [タカヤナギ].....	110
滝 川 11 号 橋 [タキガワ11ゴウ].....	107
滝 川 6 号 橋 [タキガワ6ゴウ].....	125
【ナ】 七 窪 橋 [ナナクボ].....	105
鍋 倉 橋 [ナベクラ].....	124
西 山 大 橋 [ニシヤマ].....	123

【ハ】 浜 志 田 橋 [ハマシダ].....	96
檜 原 大 橋 [ヒバラ].....	126
細 越 橋 [ホソゴエ].....	121
【マ】 松 緑 橋 [マツミドリ].....	106
向 橋 [ムカイ].....	114
【ヤ】 八 木 沢 2 号 橋 [ヤギサワ2ゴウ].....	99
矢 吹 大 橋 [ヤブキ].....	127
湯 川 橋 [ユカワ].....	108
湯 ノ 花 大 橋 [ユノハナ].....	120
【ラ】 龍 神 橋 [リュウジン].....	122

平成 9 年度完成橋梁

【ア】 白 馬 橋 [アオウマ].....	147
浅 布 大 橋 [アザブ].....	150
石 沢 橋 [イシザワ].....	141
入 新 田 3 号 橋 [イリシンデン3ゴウ].....	135
【カ】 上 江 川 橋 [カミエガワ].....	143
亀 田 橋 [カメダ].....	131
蔵 久 橋 [クラヒサ].....	140
狐 北 橋 [コキタ].....	132
【サ】 芝 原 橋 [シバハラ].....	138
新 高 野 原 橋 [シンコウヤハラ].....	148
瑞 穂 橋 [ズイホウ].....	153
堰 向 橋 [セキムカイ].....	134
千 本 橋 側 道 橋 [センボンハン].....	137
上 人 坦 橋 [ソウニンタン].....	151
【タ】 大 仏 大 橋 [ダイブツ].....	152
高 田 橋 [タカダ].....	154
滝 川 10 号 橋 [タキガワ10ゴウ].....	133
月 見 橋 [ツキミ].....	146
【ナ】 西 迫 橋 [ニシサコ].....	145
【ハ】 平 石 橋 [ヒライシ].....	139
堀 の 内 橋 [ホリノウチ].....	144
【マ】 町 田 橋 [マチダ].....	142
峯 崎 橋 [ミネサキ].....	130
【ヤ】 野 鳥 の 森 橋 [ヤチョウノモリ].....	149
代 田 橋 [ヨダ].....	136

年度別橋長順索引

平成4年度完成橋梁

三森大橋	187.00m	23
倭橋	123.50m	22
願成時橋	107.10m	21
宇津野橋	92.10m	20
堂島橋	61.00m	19
片栗橋	60.00m	18
坂下橋	46.00m	17
馬場平橋	41.50m	16
石井橋	35.30m	15
大槻橋	34.00m	14
小野川橋	22.70m	13
雷神新橋	20.80m	12
数間沢橋	17.30m	10
大穴川橋	17.00m	11

平成5年度完成橋梁

西郷跨線橋	335.00m	49
猪苗代跨線橋	187.00m	48
仁井田橋	166.80m	47
黒沢橋	157.00m	46
木戸川橋	127.00m	45
石渡戸橋	92.00m	44
広瀬橋	84.90m	43
栗の宮橋	72.82m	42
天神前橋	72.80m	41
清水側道橋	65.10m	40
高吉橋	56.00m	39
辺栗橋	40.50m	38
小針橋	40.50m	37
鍛冶屋川橋	40.00m	36
湯川橋	38.30m	35
狐堰橋	37.50m	34
ナコ沢橋	30.00m	33
沢入橋	28.50m	32

田ノ入2号橋	23.50m	31
釜灰橋	23.00m	30
大内3号橋	23.00m	29
木地小屋橋	22.00m	28
長原橋	21.30m	27
浅布橋	17.50m	26

平成6年度完成橋梁

西郷高原大橋	265.00m	68
笠石高架橋	193.70m	67
泡の巻橋	177.00m	65
日の倉橋	170.30m	66
胡桃橋	132.10m	64
新日橋川橋	132.00m	63
産が沢橋	100.00m	62
須川橋	66.00m	61
北台木橋	46.00m	60
日影橋	45.70m	59
鹿水橋	36.00m	58
新下沢橋	35.00m	57
田ノ入3号橋	33.00m	56
仁井町橋	24.90m	55
下白津川橋	23.50m	54
百合山2号橋	18.00m	53
百合山1号橋	18.00m	52

平成7年度完成橋梁

渡利大橋	224.00m	91
十島橋	175.00m	90
高野大橋	175.00m	89
奥州松の大橋	165.90m	88
水無川橋	93.30m	87
岩之作橋	64.00m	86
清沼橋	54.00m	85
南小高橋	46.30m	84
所布側道橋	46.15m	83

小川橋	44.13m	82
花かつみ橋	39.00m	81
殿小路橋	34.50m	80
七色橋	33.00m	79
田ノ入4号橋	33.00m	78
黒森沢橋	25.00m	77
東吾妻橋	23.00m	76
境橋	21.21m	75
土羅入橋	20.30m	74
五味橋	19.90m	73
回顧橋	17.10m	72
田沢橋	15.50m	71
金山沢橋	9.00m	70

平成8年度完成橋梁

矢吹大橋	329.00m	127
檜原大橋	214.00m	126
滝川6号橋	140.00m	125
鍋倉橋	106.50m	124
西山大橋	102.50m	123
龍神橋	68.90m	122
細越橋	67.00m	121
湯ノ花大橋	55.00m	120
出ヶ原天神橋	55.00m	119
落合橋	51.50m	118
大竹東大橋	49.00m	117
親不知橋	44.00m	116
荒川橋	41.90m	115
向橋	39.90m	114
小十郎田橋	36.40m	113
障子跨道橋	35.00m	112
下針生橋	35.00m	111
高柳橋	30.40m	110
桜橋	28.70m	109
湯川橋	28.40m	108
滝川11号橋	27.50m	107
松緑橋	26.50m	106
七窪橋	25.80m	105
下守屋橋	24.50m	104

西光寺橋	24.30m	103
塩生跨線橋	23.70m	102
五来橋	23.20m	101
奥杉谷入橋	22.30m	100
八木沢2号橋	19.90m	99
新布入川橋	19.90m	98
小布瀬川橋	17.00m	97
浜志田橋	16.00m	96
岩崎橋	16.00m	95
塩沢川橋	10.20m	94

平成9年度完成橋梁

高田橋	511.90m	154
大仏大橋	269.80m	152
上人坦橋	163.00m	151
浅布大橋	155.00m	150
野鳥の森橋	104.00m	149
新高原原橋	56.20m	148
瑞穂橋	51.70m	153
白馬橋	48.55m	147
月見橋	45.50m	146
西迫橋	39.90m	145
堀の内橋	39.60m	144
上江川橋	26.10m	143
町田橋	25.70m	142
石沢橋	24.40m	141
蔵久橋	23.00m	140
平石橋	22.30m	139
芝原橋	22.04m	138
千本橋側道橋	21.20m	137
代田橋	21.00m	136
入新田3号橋	20.00m	135
堰向橋	18.60m	134
滝川10号橋	18.00m	133
狐北橋	16.60m	132
亀田橋	16.00m	131
峯崎橋	15.00m	130

全橋梁五十音順索引

【あ】	白馬橋 [アオウマ]	147
	浅布大橋 [アザブ]	150
	浅布橋 [アザブ]	26
	荒川橋 [アラカワ]	115
	泡の巻橋 [アワノマキ]	65
	栗の宮橋 [アワノミヤ]	42
	石井橋 [イシイ]	15
	石沢橋 [イシザワ]	141
	石渡戸橋 [イシワタド]	44
	出ヶ原天神橋 [イツガハラテンジン]	119
	猪苗代跨線橋 [イナワシロ]	48
	入新田3号橋 [イリシンデン3ゴウ]	135
	岩崎橋 [イワサキ]	95
	岩之作橋 [イワノサク]	86
	宇津野橋 [ウツノ]	20
	産が沢橋 [ウブガサワ]	62
	奥州松の大橋 [オウシュウマツノ]	88
	大穴川橋 [オオアナガワ]	11
	大内3号橋 [オオウチ3ゴウ]	29
	大竹東大橋 [オオタケヒガシ]	117
	大槻橋 [オオツキ]	14
	小川橋 [オガワ]	82
	奥杉谷入橋 [オクスギヤイリ]	100
	落合橋 [オチアイ]	118
	小野川橋 [オノガワ]	13
	親不知橋 [オヤシラス]	116
【か】	笠石高架橋 [カサイシ]	67
	鍛冶屋川橋 [カジャガワ]	36
	数間沢橋 [カズマザワ]	10
	片栗橋 [カタクリ]	18
	金山沢橋 [カナヤマザワ]	70
	釜灰橋 [カマアク]	30
	上江川橋 [カミエガワ]	143
	亀田橋 [カメダ]	131
	願成時橋 [ガンジョウジ]	21
	木地小屋橋 [キジゴヤ]	28

	北台木橋 [キタダイギ]	60
	木戸川橋 [キドガワ]	45
	蔵久橋 [クラヒサ]	140
	胡桃橋 [クルミ]	64
	黒沢橋 [クロサワ]	46
	黒森沢橋 [クロモリサワ]	77
	高野大橋 [コウヤ]	89
	狐北橋 [コキタ]	132
	小十郎田橋 [コジュウロウダ]	113
	狐堰橋 [コセキ]	34
	小針橋 [コバリ]	37
	小布瀬川橋 [コブセガワ]	97
	五味橋 [ゴミ]	73
	五来橋 [ゴライ]	101
【さ】	西光寺橋 [サイコウジ]	103
	境橋 [サカイ]	75
	坂下橋 [サカシタ]	17
	桜橋 [サクラ]	109
	沢入橋 [サワイリ]	32
	三森大橋 [サンモリ]	23
	塩沢川橋 [シオザワカワ]	94
	塩生跨線橋 [シオノウ]	102
	鹿水橋 [シカミズ]	58
	芝原橋 [シバハラ]	138
	清水側道橋 [シミズ]	40
	下白津川橋 [シモシロツガワ]	54
	下針生橋 [シモハリユウ]	111
	下守屋橋 [シモモリヤ]	104
	十島橋 [ジュウジマ]	90
	障子跨道橋 [ショウジ]	112
	新高野原橋 [シンコウヤハラ]	148
	新下沢橋 [シンシモザワ]	57
	新日橋川橋 [シンニツバシガワ]	63
	新布入川橋 [シンヌノイリカワ]	98
	瑞穂橋 [ズイホウ]	153
	須川橋 [スカワ]	61

清 沼 橋 [セイショウ].....	85
堰 向 橋 [セキムカイ].....	134
千本橋側道橋 [センボン].....	137
上 人 坦 橋 [ソウニンタン].....	151
【た】大 仏 大 橋 [ダイブツ].....	152
高 田 橋 [タカダ].....	154
高 柳 橋 [タカヤナギ].....	110
高 吉 橋 [タカヨシ].....	39
滝 川 10 号 橋 [タキガワ10ゴウ].....	133
滝 川 11 号 橋 [タキガワ11ゴウ].....	107
滝 川 6 号 橋 [タキガワ6ゴウ].....	125
田 沢 橋 [タザワ].....	71
田ノ入 2 号 橋 [タノイリ2ゴウ].....	31
田ノ入 3 号 橋 [タノイリ3ゴウ].....	56
田ノ入 4 号 橋 [タノイリ4ゴウ].....	78
月 見 橋 [ツキミ].....	146
天 神 前 橋 [テンジンマエ].....	41
堂 島 橋 [ドウジマ].....	19
所 布 側 道 橋 [トコロブ].....	83
殿 小 路 橋 [トノコウジ].....	80
土 羅 入 橋 [ドライリ].....	74
【な】長 原 橋 [ナガハラ].....	27
ナ コ 沢 橋 [ナコザワ].....	33
七 色 橋 [ナナイロ].....	79
七 窪 橋 [ナナクボ].....	105
鍋 倉 橋 [ナベクラ].....	124
仁 井 田 橋 [ニイダ].....	47
仁 井 町 橋 [ニイマチ].....	55
西郷高原大橋 [ニシゴウコウゲン].....	68
西 郷 跨 線 橋 [ニシゴウ].....	49
西 迫 橋 [ニシサコ].....	145
西 山 大 橋 [ニシヤマ].....	123
【は】花 かつ み 橋 [ハナカツミ].....	81
馬 場 平 橋 [ババダイラ].....	16
浜 志 田 橋 [ハマシダ].....	96
日 影 橋 [ヒカゲ].....	59
東 吾 妻 橋 [ヒガシアヅマ].....	76
日 の 倉 橋 [ヒノクラ].....	66
檜 原 大 橋 [ヒバラ].....	126

平 石 橋 [ヒライシ].....	139
広 瀬 橋 [ヒロセ].....	43
辺 栗 橋 [ヘグリ].....	38
細 越 橋 [ホソゴエ].....	121
堀 の 内 橋 [ホリノウチ].....	144
【ま】町 田 橋 [マチダ].....	142
松 緑 橋 [マツミドリ].....	106
回 顧 橋 [ミカエリ].....	72
水 無 川 橋 [ミズナシガワ].....	87
南 小 高 橋 [ミナミオダカ].....	84
峯 崎 橋 [ミネサキ].....	130
向 橋 [ムカイ].....	114
【や】八木沢 2 号 橋 [ヤギサワ2ゴウ].....	99
野 鳥 の 森 橋 [ヤチョウノモリ].....	149
矢 吹 大 橋 [ヤブキ].....	127
倭 橋 [ヤマト].....	22
湯 川 橋 [ユカワ].....	35
湯 川 橋 [ユカワ].....	108
湯 ノ 花 大 橋 [ユノハナ].....	120
百合山 1 号 橋 [ユリヤマ1ゴウ].....	52
百合山 2 号 橋 [ユリヤマ2ゴウ].....	53
代 田 橋 [ヨダ].....	136
【ら】雷 神 新 橋 [ライジンシン].....	12
龍 神 橋 [リュウジン].....	122
【わ】渡 利 大 橋 [ワタリ].....	91

全橋梁橋長順索引

高田橋	511.90m	154	細越橋	67.00m	121
西郷跨線橋	335.00m	49	須川橋	66.00m	61
矢吹大橋	329.00m	127	清水側道橋	65.10m	40
大仏大橋	269.80m	152	岩之作橋	64.00m	86
西郷高原大橋	265.00m	68	堂島橋	61.00m	19
渡利大橋	224.00m	91	片栗橋	60.00m	18
檜原大橋	214.00m	126	新高原原橋	56.20m	148
笠石高架橋	193.70m	67	高吉橋	56.00m	39
三森大橋	187.00m	23	湯ノ花大橋	55.00m	120
猪苗代跨線橋	187.00m	48	出ヶ原天神橋	55.00m	119
泡の巻橋	177.00m	65	清沼橋	54.00m	85
十島橋	175.00m	90	瑞穂橋	51.70m	153
高野大橋	175.00m	89	落合橋	51.50m	118
日の倉橋	170.30m	66	大竹東大橋	49.00m	117
仁井田橋	166.80m	47	白馬橋	48.55m	147
奥州松の大橋	165.90m	88	南小高橋	46.30m	84
上人坦橋	163.00m	151	所布側道橋	46.15m	83
黒沢橋	157.00m	46	坂下橋	46.00m	17
浅布大橋	155.00m	150	北台木橋	46.00m	60
滝川6号橋	140.00m	125	日影橋	45.70m	59
胡桃橋	132.10m	64	月見橋	45.50m	146
新日橋川橋	132.00m	63	小川橋	44.13m	82
木戸川橋	127.00m	45	親不知橋	44.00m	116
倭橋	123.50m	22	荒川橋	41.90m	115
願成時橋	107.10m	21	馬場平橋	41.50m	16
鍋倉橋	106.50m	124	辺栗橋	40.50m	38
野鳥の森橋	104.00m	149	小針橋	40.50m	37
西山大橋	102.50m	123	鍛冶屋川橋	40.00m	36
産が沢橋	100.00m	62	向橋	39.90m	114
水無川橋	93.30m	87	西迫橋	39.90m	145
宇津野橋	92.10m	20	堀の内橋	39.60m	144
石渡戸橋	92.00m	44	花かつみ橋	39.00m	81
広瀬橋	84.90m	43	湯川橋	38.30m	35
栗の宮橋	72.82m	42	狐堰橋	37.50m	34
天神前橋	72.80m	41	小十朗田橋	36.40m	113
龍神橋	68.90m	122	鹿水橋	36.00m	58

石井橋	35.30m	15
新下沢橋	35.00m	57
障子跨道橋	35.00m	112
下針生橋	35.00m	111
殿小路橋	34.50m	80
大槻橋	34.00m	14
田ノ入3号橋	33.00m	56
七色橋	33.00m	79
田ノ入4号橋	33.00m	78
高柳橋	30.40m	110
ナコ沢橋	30.00m	33
桜橋	28.70m	109
沢入橋	28.50m	32
湯川橋	28.40m	108
滝川11号橋	27.50m	107
松緑橋	26.50m	106
上江川橋	26.10m	143
七窪橋	25.80m	105
町田橋	25.70m	142
黒森沢橋	25.00m	77
仁井町橋	24.90m	55
下守屋橋	24.50m	104
石沢橋	24.40m	141
西光寺橋	24.30m	103
塩生跨線橋	23.70m	102
田ノ入2号橋	23.50m	31
下白津川橋	23.50m	54
五来橋	23.20m	101
釜灰橋	23.00m	30
大内3号橋	23.00m	29
東吾妻橋	23.00m	76
蔵久橋	23.00m	140
小野川橋	22.70m	13
奥杉谷入橋	22.30m	100
平石橋	22.30m	139
芝原橋	22.00m	138
木地小屋橋	22.00m	28
長原橋	21.30m	27
境橋	21.21m	75

千本橋側道橋	21.20m	137
代田橋	21.00m	136
雷神新橋	20.80m	12
土羅入橋	20.30m	74
入新田3号橋	20.00m	135
五味橋	19.90m	73
八木沢2号橋	19.90m	99
新布入川橋	19.90m	98
堰向橋	18.60m	134
百合山2号橋	18.00m	53
百合山1号橋	18.00m	52
滝川10号橋	18.00m	133
浅布橋	17.50m	26
数間沢橋	17.30m	10
回顧橋	17.10m	72
大穴川橋	17.00m	11
小布瀬川橋	17.00m	97
狐北橋	16.60m	132
浜志田橋	16.00m	96
岩崎橋	16.00m	95
亀田橋	16.00m	131
田沢橋	15.50m	71
峯崎橋	15.00m	130
塩沢川橋	10.20m	94
金山沢橋	9.00m	70

編集後記

『福島県の橋梁』は、昭和58年度版を初版として刊行してから、平成10年度版（平成4年度～平成9年度）で、早いもので7回目の刊行を数えることになりました。

今回は、冊子もB5版からA4版に一新するとともに、諸般の事情により平成4年度版以来、刊行の機会を逸しておりましたが、土木を取り巻く環境も刻々と変化しており、私達技術者も時代に呼応したコスト縮減・VE手法を考慮に入れた技術改革・集積が必要不可欠であることをあらためて認識することによって、ようやく念願の冊子を刊行することができました。

そのために、各建設事務所、土木事務所などの関係諸氏に多大な努力をお願いし、完成橋梁を整理していただき、長年の懸案のひとつであった「福島県の橋梁」を刊行することができ、編集スタッフ一同安堵しているところであります。

また、平成10年8月末の県南地方を中心としたこれまでに例のない記録的な豪雨に見舞われるなどの貴重な経験を機に橋梁の資料の保管が十分でない現状に直面し、改めて諸先輩方が築いてくださった完成橋梁データの大切さを痛感したとともに、後世に貴重な橋梁データを残す重要性をひしひしと感じた次第であります。

このような状況を踏まえ、編集スタッフが一丸となって、6箇年にわたる膨大な完成橋梁データを整理するとともに、今後何らかの機会に幅広く利活用していただける冊子となることを願い、刊行させていただきました。

最後に、『福島県の橋梁』平成10年度版刊行にあたり、忙しい中御協力をいただきました各位に対し、厚く御礼を申し上げ編集後記といたします。

編集スタッフ

橋りょう係長	小 松	款
主 査	磯 松	教 彦
副 主 査	塩 田	紀 久

福島県の橋梁

平成10年度版

(平成4年度～平成9年度完工)

発行

福島県土木部道路建設課

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16

電話 024-521-1111(代)

印刷

キング印刷株式会社

〒960-1106 福島県福島市下鳥渡字新町西6-1

電話 024-544-2121

